人別	Qno	英文 Qnoの0は通訳者の個人評	和訳
1	0	proprietor of candy store/male/1905//Through coincident the respondent worked at my billeting area which he found out while talking to me which made	菓子屋店主/男性/40歳 //（尋問者メモ） 回答者はたまたま私の(接収民家)宿舎のある同じ町内で働いていることがわかった。このため、彼の気持ちはずいぶんと楽になった様子であった。
1	1	I am very troubled at the time - especially in food. I don't mean that we the elderly people are troubled because we can get along but I feel sorry for the growing children. (Could you tell me more?) I am very much bothered with the financial end because with what little we do get paid we cannot buy enough food because things are so high.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A.非常に困っています。特に食料で。私たち大人のことを云っているのではありません。大人はなんとかやって行けます. 可哀想なのは育ち盛りの子供たちです。（もう少し話してください）私は家計のやりくりに本当に困っています。雀の涙ほどの給料では十分な食べ物が買えません。物価が高すぎるのです。
1	2	I think it is better now. (Why do you think so?) I feel this way because I had to worry about the family, bombings and whether or not the family could survive through the bombings.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 今の方がましです。（どうしてそのようにお考えですか）戦時中は家族と爆撃のこと、家族が爆撃でやられはしないかといつも心配でしたから。
1	3	I worried about my family the most. (Was there any other?) I think that was the biggest worry.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 家族のことが一番に心配でした。（ほかに心配をしたことはありませんか）家族のことを一番気にしていたと思います。
1	4	I was working for the Navy in Repairing targets. (What did this work call for?) I used to help repair the target which is like a ship and took it out to the sea and then let the gunners shoot at it.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.私は海軍の仕事で、標的艇修理をしていました。（どのような仕事でしたか）標的艇修理の手伝いです。標的艇は海上へ曳航され、砲手が（他艦から）射撃の訓練をしたわけです。

1	5	It wasn't as good as the times before because the air raids were continuous which unabled us to do the work. (By Capacity I mean the actual feelings towards working.) I didn't feel much like working because I was always tense and had the worries of bombing in mind.	Q5.今年初めから今までの仕事の能率はどうでしたか。以前の方が良かったです。絶え間なく空襲だったので、仕事どころではなかった。（「能率」というのはあなたが仕事を実際にどう思っていたかという意味で使っています。）私はあまりやる気にはなれませんでした。いつもピリピリしていて、爆撃のことが心配でしたから。
1	6	The working condition weren't very good. It was dirty and the lack of soap made the conditions worse. The men hated to work here because of these conditions. The conditions were worse due to the tense feeling we always had.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 職場の環境はあまり良くなかった。汚くて、その上、石鹸が無いので職場はますます汚れた。こうした状態だから誰もここで働くことを嫌がりました。緊張は私達の頭から片時も離れないし、状態は悪くなる一方でした。
1	7	I didn't go to work for about one week.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. １週間ばかり休みました。
1	8	I didn't go to work because the bombings was heavy and I had to guard the home since there wasn't anyone else to do it for me. (Was there any other things that prevented you from going to work?) No, I couldn't help but go to work because I had to support the family.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 休んだ理由は爆撃が激しくて、家を守る必要があったからです。私に代わってやってくれる者がいなかったので。（仕事に行けなかった理由はその他にありましたか）いいえ。私は家族を養うために、いやでも仕事に行かないわけにはいきませんでした。
1	9	I always believed the strength of Japan was Yamatodamashii. (Was there anything else you thought about?) No, I don't know anything else about it because I haven't been in the Army to know about the equipments or these advanced and modern planes.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 私はいつも日本の強みは大和魂だと信じていました。（その他に考えていたことはありませんか）ありません。他のことは分かりません。私は軍隊経験が無いので、装備や、このように進んだ近代的航空機のことについての知識がないので。

1	10	I thought the greatest weakness was that the Materials on a whole was lacking making the country unable to stand much resistance. I also noticed this when we were working for the Navy. They lacked material so we didn't have much work.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 私は一番の弱点は全体的に資材が不足していたことだと思います。このため日本は抵抗力を無くしたのです。このことは海軍の仕事をしているときにも気づきました。資材がないために私達は仕事が禄になかった。
1	11	I wished the leaders would do a little better job in conducting the war. (Was there anything else that came to your mind at the time?) No, that was about all.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 指導者達にはもっと上手に戦争の梶を取って欲しかった。（当時、その他に思ったことはなかったですか）いいえ、これくらいです。
1	12	I was troubled with the way they rationed us to the meanest minimum. (Was there anything else you thought about?) I didn't think about it because they asked us to do these things for the war effort.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 配給をギリギリの最低線までに切りつめられて本当に困りました。（その他に考えたことはありませんか）戦争遂行のためには我慢しろと云われていたので、別に考えませんでした。
1	13	I wondered why they changed all the time and also wondered whether it was because things were not going too good in the country.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. どうしてしょっちゅう変えるのかなと思いました。国内で事態が思うようにいっていないせいかなとも思いました。
1	14	to it did not. Everything went along as it was before.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. すべてはこれまで通りでした。
1	15	Yes, I think all the people suffered alike. (In what way did they suffer?) They all suffered to support the Army and Navy in the way of work and giving up their own things and time too.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A.はい、みんな一様に苦しんでいたと思います。（どのように苦しんでいましたか）みんな陸海軍を支えるために苦労をしました。仕事で頑張ったり、自分自身の品物や時間を提供したりして。

1	16	Yes, I did have this feeling after the Atomic Bomb was dropped. I knew we could not fight such a far advanced weapon.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 原爆が投下されてから思い始めました。このように進んだ兵器には叶わないと知りました。
1	18	Yes, I did. It was when Hiroshima was bombed with the Atomic Bomb. I felt that if one or two bombs could do as much damage as that it would all be in vain to continue on.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. はい、思いました。広島が原爆で爆撃されたときでした。私はたったの１発か２発の爆弾でこのような損害を与えることが出来るのならば、戦争は続ヶても無駄だと思いました。
1	19	It was a feeling I can't put into words. I had a feeling we would have to give up but the leaders said we would fight until the end so it was sudden.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 言葉では表すことが出来ない思いでした。私は戦争はあきらめなければならないと思いました。しかし、指導者達は最後まで戦うのだと言っていたので、降伏なんて寝耳に水でした。
1	20	I think it is working out very good. (Have you given it any other thought?) No, I haven't.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 大変によく機能しているようだ。（その他に考えたことは？）いいえ、ありません。
1	21	I think we can get by for the next two or three years but do hope that something would be done about the food problem.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私は家族みんなここ２，３年はどうにかやっていけると思うけれども、食糧問題はなんとかして貰いたいと心から願っています。
1	22	I think Japan has to further advance its science and equipment. (Is there anything else?) We should enlarge our exports and imports. (Respected the question.) Japan has to depend on imports so she has to keep peace with other nations.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 日本は科学と設備を更に進めなければならないと思います。（その他には）私達は輸出入を拡大する必要があります。（質問を聞き返してから）日本は輸入に頼らなければない。だから他の国と仲良くしてゆかなければいけません。
1	23	I thought we would all be killed when the invading forces came to Japan because that was what we were told and they also told us this to make us work until the end.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 私は侵略軍が日本へ上陸したときは私達みんなが殺されると思っていました。指導者からこのように聞いていましたし、またそれは、私達を最後まで働かせるために言っていたのでしょう。

1	24	I never have seen one but I heard about it. A. It was a saying about Japan is strong but will be ashes in July and August. B. I believed this because all of the cities were being bombed and burned.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 実物を見たことはありませんが、聞いたことはあります。 A)それは日本は強いが、７月８月には灰になるというものでした。B) 私はその通りだと思いました。都市という都市が爆撃を受け、焼かれていましたので。
1	25	No, I haven't because I haven't any radio. (Have you heard about this?) No, I haven't.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、ありません。私はラジオを持っていませんので。（これについて聞いたことはありませんか）いいえ、ありません。
1	26	Yes, I did expect it to be bombed but did not expect it to become as flattened out as it is.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい、爆撃は予想していました。しかしこうまで完璧にペシャンコにされるとは思ってもいませんでした。
1	27	NA	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. （質問はしなかった）
1	28	I think it was Japan's fault because Japan did not have enough protection to hold the enemy out of the country.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 私は日本側に責任があったと思います。日本には敵機を国内に入れないだけの十分な防衛力がなかったので。
1	29	I thought they were bad because the leaders told us they bombed places unnecessarily but after the Kure bombing I didn't think this way because they bombed only the important centers.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカ軍が悪いと思っていました。指導者達がアメリカは必要もないのにあちこちを爆撃していると言っていたからです。しかし、呉が爆撃されてからは私はこのようには考えなくなりました。何故ならばアメリカ軍は重要な施設だけしか爆撃をしなかったからです。
1	30	I don't think they gave us the full detail on the effect of the bombings although we believed it until we actually saw the bombed area.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 爆撃の被害を十分に伝えなかったと思います。爆撃を受けた地域を自分の目で確かめるまでは、私達はそうした報道を信じていました。
1	31	Yes, I did. (What did you think about it?) I believed it because it was true up till the time the I heard about our bombings.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、あります。（そのことをどう思いましたか）私は信じました。私達が受けた爆撃については、時間までが予告通りだったので。

1	32	I only recall how well the planes were built and admired them. (Do you recall anything else?) No, I don't.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私が覚えているのは飛来敵機が立派な造りをしているのに感心をしたことくらい。（他に覚えていることは）いいえ、ありませんね。
1	33	I don't think it was very good because we didn't have the facilities to make the shelters and because the people didn't think about these things until the enemy actually began bombing the area.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. あまり良くなかったと思います。防空壕を作る設備はないし、また、敵機が実際に呉を爆撃するまではみんな本気で考えてはいなかったので。
1	34	I was amazed at the effect of the bomb.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 爆弾の威力に驚きました。
1	35	Yes, I have ~~ it was on July second in Kure.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい、呉で７月２日でした。
1	36	It was around one o'clock in the morning of the second of July when we were suddenly attack. What I remember ~~ at first something that smelled like kerosene rained down and the incendiary bombs were dropped right after. I was very scared but I put out all of the incendiary bombs around my home. However the next house to mine caught on fire and burned mine too. The bombing continued for one hour and forty minutes.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. ７月２日午前１時頃、突然に爆撃されました。覚えているのは、最初、灯油の匂いがするものが降ってきて、直後、焼夷弾が投下されました。私は怖かったけれども、家の周りの焼夷弾は全部消しました。しかし私の家の隣が燃えだして、私の家も焼けてしまいました。爆撃は１時間４０分続きました。
1	37	It was the night bombing. (why do you think so?) I think this way because we can't see where we are going on. Cannot see where the planes are dropping the bombs.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜間爆撃です。（何故そう思いますか）夜はどちらへ向かっているのか分かりません。敵機がどこに爆弾を投下しているのかが見えません。

1	38	I think the explosive is worse because that is something that you cannot fight but the incendiary bomb can be put out.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.私は爆裂弾が怖い。これは防ぎようがない代物、焼夷弾は消すことが出来ます。
1	39	I became more and more afraid as the raid continued. (Why did you fee this way?) I felt this way because the casualty was becoming heavier and I wondered whether I might be next.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 空襲毎に恐ろしさは強まりました。（何故ですか） 犠牲者の数がますます増えて行くので。次は自分の番かと心配をしていました。
1	40	I don't think it was adequate but they did give us aid.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 十分とは思いませんが、援助はしてくれました。
1	41	They didn't help us very much although some people did try to help out.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. あまり援助はなかったです。なかには助けてくれようとした人もありましたが。

1	42	Evaluation Schedule Group B 1.I made them leave because I didn't want them to get injured or killed because the cost of hospitalization would be more to me than to have them move and because I didn't want any one of the family to be a cripple./2.I felt that because of this war we have to separate from the nest of the family and wondered why they ever had to start one. /3.No, they haven't./4.They moved voluntarily. /5. There were no arrangement made by the government. I did it all myself./6.Yes, they did. /7.It was alright. They went to the home of my wife's parents who are farmers. /8.I didn't like to see them go because there was a food shortage and it would be an obligation but I couldn't help it because I	疎開表：疎開計画B 1.子供達を疎開させた理由。子供達に怪我をされたり死んでもらいたくなかった。入院費用の方が疎開費用よりも高くつくし、家族の誰にも不具者にはなって貰いたくなかった。/2.私はお互いはこの戦争のために家庭という巣から別れ別れにならなければならないのだと思いました。そうしてどうしてお上は戦争なんか始めたのだと思いました。/3.いいえ。/4.彼らは自発的に疎開をしました。/5.政府ではなくて、私自身が手配をしました。/6.はい。そうでした。/7.問題はありませんでした。農業をしている妻の両親の家に行ったのです。/8.食糧不足の折から子供達を行かせるのは嫌でした。しかし彼らの安全を思って仕方がありませんでした。/9.彼らは良くしてもらいました。私の妻は以前そこに住んでいたし、妻が自分の家で彼女の両親と同居していたことがあったから。/
1	22a	Since Japan has always had an emperor and have come this far, I think he is a necessity to the people of Japan and I hope he gets to remain the emperor.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 日本はいつも天皇をいただいてきたし、歴史もある。天皇は日本国民にとって不可欠であり、天皇が留まれることを望んでいます。
4	0	unemployed/male/1916//Showed signs of absentmindedness. However answerd all he knew about the question. Rushed through interview because respondent came late.	失業中/男性/29歳//(尋問者メモ) ぼんやりとした仕草あり。しかし質問には知っていることは全部答えた。回答者が遅刻をして来たために尋問は急ぎ足で行った。
4	1	It isn't very good. (Why is it bad?) I am having trouble with the food problem. (What about the other things in general?) That is what reason to be troubling me the most.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A.あまり良くありません。（何故悪いのですか）食料問題で困っています。（その他、全般的なことでは）食糧問題が一番に困っていることです。

4	2	I think it is better now than during the war. (Why do you feel that it is better now?) I think it is better now because we had to be on the alert for bombings and didn't have time to do much of anything of which we are free to do now.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A.戦時中よりは今がよいと思います。（どうしてそう思いますか）爆撃を警戒し、何をするにも時間がとれなかったのに、今では自由にすることが出来ます。
4	3	I was worried about the outcome of the war. (Why did you worry about that?) I worried about it because I heard that Japan happened to lose the war. I knew we didn't have a chance to live. (any other worries?) No. I didn't have any other special worries.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 私は戦争の結末が心配でした。（何故？）私は日本がひょっとしたら戦争に負けるかも、と聞いたから心配でした。私はみんな生きるチャンスは無いと知っていました。（他に心配なことは？）他には何も特別の心配はありませんでした。
4	4	I wasn't doing anything because I was ill during this year.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.今年は病気をしていたのでで何もしていませんでした。
4	5	NA	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. （質問はしなかった）
4	6	NA	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. （質問はしなかった）
4	7	NA	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. （質問はしなかった）
4	8	NA	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. （質問はしなかった）
4	9	I think Yamato damashii was the greatest strength of Japan. (What do you mean by this?) I mean the men had this spirit to fight until the end for their country which I think makes a nation very strong.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 大和魂が日本の一番の強みであったと思います。（大和魂とは何ですか）最後まで戦い抜くという精神がみんなにあったということです。この精神こそが国を強くするものだと私は考えます。

4	10	I thought the greatest weakness was that Japan was behind in science. (What made you think this way?) I really didn't know myself but that was what I heard from others during the war. (Is there any other weakness that you thought of during the war?) I next thought of the lack of equipment and shortage of food was a weakness.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本は科学が遅れているのが最大の弱点であると考えていました。（そう考える理由は何ですか）本当はよく分からなかったのですが、戦時中、人からその様に聞いていました。（戦時中あなたが弱点だと思ったことは他に何かありませんか） 次は設備が不足していたと思います。食糧不足も弱点でした。
4	11	Pause. - (Repeated the question.) I think they didn't do it right. (What makes you feel that way?) I thought the suicide squadrons and suicide units were unnecessary. (What made you feel that it was unnecessary?) I though this way because that is an inhuman act to die in such a way.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. （ためらい）―（質問を聞き返す）彼等のやり方は正しくなかったと思います。 （どうしてそう思うのですか?） 私は特攻編隊や特攻隊は不必要だと考えていました。 （どうして不必要だと考えたのですか） その様な死に方をするのは非人間的だから、そう思ったのです。
4	12	I haven't thought anything about these things.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. このことについては何も考えたことはありません。
4	13	I wondered if it meant that we were to lose the war. (What made you feel that way?) I felt this way because as the government changed there were more and more wrong doings going on in the nation such as black market and its which meant things would get done at home and finally on the loss of the war.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. それは戦争に負けるということではないかと心配でした。 （どうしてそう思ったのですか） 私は内閣が替わる毎に国内では闇市のような不正がますますひどくなったので、内地がまず駄目になり、ついには戦争に敗れるのではないかと思ったのでした。

4	14	I don't think it changed. (Do you think it changed either way to the good or bad?) No, I think it stayed the same.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 変化はなかったと思います。（よくなったとか、悪くなったとか、考えられませんか）いいえ、同じ状態で変化はなかったと思います。
4	15	No, I didn't think so. (Why did you think so?) I thought so because the people in the upper bracket such as the rich and the leaders got what they wanted whereas we did not. (How did you feel about it?) I felt that there was a necessity for a change in method because I didn't see why we couldn't get it too.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. いいえ、そうは思いません。（何故そう思いますか） 私たちにはできないのに、金持ちや指導者など上層部の人達は欲しい物を手に入れていました。（そのことをどう思いましたか）やり方を変える必要があると感じていました。何故ならば、どうして私たちも手に入れることが出来ないのか理解できなかったからです。
4	16	No, I didn't have any such feeling. (What caused this feeling of sureness?) That was because I haven't known of any time when Japan has lost a battle.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. その様に思ったことはちっともありません。（何故、そのように確信がもてたのですか）何故ならば日本はこれまでに戦に負けたことがなかったからです。
4	17	I felt certain that Japan couldn't attain victory when Hiroshima was bombed by the Atomic Bomb. (Why did you think so?) I thought so because the effect was so wide and terrific.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A.廣島が原爆で爆撃を受けたときに日本は勝利しないと確信しました。（何故そう思ったのですか） 何故ならば結果が広範囲で、ものすごかったからです。
4	18	No, I didn't.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. はい、ありません。
4	19	I felt very relieved and was glad to hear it was over. (What made you feel this way?) I felt this way because we suffered all during the war and we were tired of it.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 戦争が終わったと聞いて、私はほっとして、うれしかった。（何故そう思ったのですか）何故ならば、私たちは戦争中に苦労をして、うんざりしていたからです。

4	20	I think it is very good. (In what way do you feel it is good?) I think it is good because the vegetable situation is better and the occupation troops are nice and we are free.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 大変に良いと思います。（どのような点でそう考えますか）野菜の状態が良くなったのと占領軍が親切で、私達が自由になったからです。
4	21	I think we will have many difficulties. (In what ways do you think you will have difficulties?) I don't think there will be sufficient income for us and also the lack of food will hinder us.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 色々困難に出くわすと思います。（どのような面で困ると思いますか）私達には十分な収入が入らないと思います。それと食糧不足で困るだろうと思います。
4	22	I think the military should be taken out and Japan be made into a democratic country where the people rules.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.私は軍隊ををなくして、日本を国民が支配をする民主的な国にすることだと思います。
4	23	I thought we would all be killed. (What made you feel this way?) I felt this way because that was what we were told by the leaders.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 私はみんな殺されると思っていました。（何故そう思いましたか）私達は指導者達にそう教えられていたからです。
4	24	Yes, I did. I heard about it. A. I don't know because I just heard some were dropped.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. はい、知っていました。そのことを人から聞きました。A. 私は知りません。何故ならば私は何枚かが落とされたと聞いただけですから。
4	25	No, I haven't heard of any.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、何も聞いたことがありません。
4	26	Yes, I did. (Why did you think so?) I thought so and expected it because the larger cities were being bombed one by one and Kure was a naval base so I was certain it would be bombed sooner or later.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい、予想していました。（何故ですか）何故ならば大都市が次々と爆撃をされているし、呉は海軍基地なので遅かれ早かれきっと爆撃されると思っていました。
4	27	NA	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. （質問はしなかった。）

4	28	Pause. ~~ I thought it was the responsibility of the Americans. (What made you feel this way?) I felt that the Americans were our enemy so they have the responsibility of the bombing.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. （ためらいがあって）私はアメリカに責任があると思いました。（何故そう思ったのですか）私はアメリカ人が私達の敵だから、爆撃の責任はアメリカ人にあると思いました。
4	29	I thought they were savage people. (What made you think so?) I thought this way because the papers wrote about the cruelty of the American forces.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 私はアメリカ人は野蛮な国民だと思いました。（何故そう思ったのですか）何故ならば新聞がアメリカ軍の残忍さについて書き立てていたからです。
4	30	I don't think they gave us the full details on the things they wrote. (What made you feel this way?) I felt this way because the actual facts even on Kure wasn't published.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 彼らは 書いているくせに、詳しくは報道しなかったと思います。（何故そう思ったのですか）呉についてすら、実際の事実は発表されなかったからです。
4	31	Yes, I did. (What did you think about it?) I didn't believe it. (Why did you feel this way?) I felt this way because the papers always told us that Americans are not to be trusted and not to believe what they say.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、聞きました。（それを聞いてどう思いましたか）私は信じませんでした。（どうしてですか）何故ならば新聞がいつもアメリカ人を信頼してはならない。彼らの言うことを信じては駄目だと言っていたからです。
4	32	I thought this was the starting point of the terrific bombings we were to receive as did Germany. (Is there any thing else you thought of at the time?) No, there wasn't.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. ドイツが受けたと同じように、恐ろしい爆撃がこれから始まるぞと私は思いました。（その時、その他のことで考えたことはありませんか） はい、なかったです。

4	33	I didn't think it was adequate. (What made you feel this way?) I felt this way because there were no dependable shelters available in our city that we could depend on.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 不十分であったと思います。（何故そう思いましたか）私達に利用できる頼りになるしっかりした防空壕が私達の町にはなかったので。
4	34	I thought it was a bomb that were to be feared and wondered why they used it because we were told there was a law against using such bombs.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 恐るべき爆弾だと思いました。そのような爆弾の使用は法律で禁じられていると聞いていたので、何故アメリカがそれを使用したのか疑問に思いました。
4	35	Yes, I have. (When was this?) It was on July the second. (How many times did you actually experience bombings?) I have experienced 3 bombings.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A.はい、あります。（いつのことですか）７月２日でした。（実際に爆撃を経験したのは何回ですか〕私は３回爆撃を経験しました。
4	36	It was on the night of the second of July. We were attacked at around eleven o'clock at night. I was scared and ran towards the river which was around three hundred meters away and stayed there until morning. (What type of bombs were used ?) It was the incendiary types.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. ７月２日の夜でした。夜の１１時頃攻撃されました。恐くて、約３００メートル先の川に向かって逃げ、朝までそこにいました。 （どのような爆弾が使用されましたか）焼夷弾でした。
4	37	I thought the night bombings were the worst. (Why did you think so?) I thought so because I didn't know where to run to and it was hard to get away.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 私は夜の爆撃が最悪だと思いました. （何故そう思いましたか）逃げる方角が分からないのと、走りにくいからです。
4	38	I thought the incendiary was the worse. (Why did you think so?) I thought so because the houses around can all be burned by the incendiary but the bomb only effects certain areas.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.私は焼夷弾が恐いと思いました。（何故そう思いましたか）焼夷弾はまわりの家をすっかり焼き尽くしてしまうが、爆弾は範囲が限られているからです。

4	39	I became used to it. (Why did you think so?) I thought so because I knew what to do in case of a raid.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 私は慣れてきました。（何故そう思いましたか）空襲のとき、どうすればよいかが分かってきたからです。
4	40	I think it was inadequate. (Where do you think was was inadequate?) I thought so because the measures taken to help out the people who were bombed out and the measures taken to put out the fires after the bombings were not taken.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 不十分であったと思います。（どの点が不十分であったと思いますか）焼け出された人々を援助すべき対策と爆撃後の消火対策とが取られなかったことです。
4	41	They didn't help out very much. (Why did you feel this way?) I felt this way because the people didn't help even though they had the power and products to do so.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。A. あまり援助はしてくれなかった。（何故そう思ったのですか） 余力と品物があるくせに援助はしてくれなかったから。
4	42	No Evacuation Schedule Necessary	疎開表：疎開表は不必要
4	22a	I feel that he is a necessity to Japan and should remain. (Why do you think so?) I think so because our feelings towards him is like towards our parents.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇は日本に欠かせない存在で、留まれるべきだと思います。（何故そう思いますか）何故ならば天皇に対する私達の感情は、私達の両親に対する感情と同じだからです。
5	0	iron works/male/1917//He did not show any signs of expectation and at the end of the interview he wanted me reassure him that this interview would reflect upon him.	製鉄工/男性/28歳//（尋問者メモ）回答者は何らの期待も示さなかった。 彼は尋問が終わるや本尋問が彼の恥にはならぬことを確かめた。
5	1	We can not keep going on the rations we are getting now, even tho' there isn't much black market as before. The price are not unreasonable under the new government under MacArthur's policy.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 闇市は以前より少なくはなりましたが、今もらっている配給ではやっていけません。マッカーサーの政策を受けた新政府になって物価もまあまあです。

5	2	From the standpoint of living the present is much better. The present non~war time condition is better as anyone would say and MacArthur policy is not hard to live under and I am very much pleased.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A.生活という点から言えば現在がずっとましです。誰も同じでしょうが、現在の非戦時体制が良い。マッカーサーの政策は暮らしやすいので、私は大満足です。
5	3	My chief worry was the incendiary bombardment. I had no particular other worries.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 一番心配をしたのは焼夷弾爆撃でした。他にはこれといって心配はなかった。
5	4	I worked in a factory where they made parts for pneumatic hammer.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 空気ハンマー用部品を造る工場で働いていました。
5	5	It went down because raids and the experienced hands were constantly being inducted into the services. My will to work never changed.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 能率は低下しました。空襲と熟練工がしょっちゅう徴兵で取られていたためです。
5	6	The only things that hampered our work was the lack of oil and parts.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 石油と部品不足のために私達の仕事はどうにもなりませんでした。
5	7	No, I never rested.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 私は一日も休みは取らなかったです。
5	8	(N.A.)	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. （質問はしなかった）
5	9	The Japanese spirit of willing to die.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 死ぬことをいとわない日本精神です。
5	10	I think it was the lack of material to wage a war.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 戦争を遂行するための原料が不足していたことであったと思います。
5	11	I had not given it much thought. I had trusted the leaders. The only thing I thought that was needless was the induction of experienced men into services.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. あまり考えたことがありません。私は指導者を信頼していました。ただひとつ私が不必要だと思ったことは経験を積んだひとが徴兵に取られたことです。

5	12	The only thing that dawned on me at that time was the insufficient food they rationed for the work we did. I began to doubt whether it was really true that rice shortage was so acute.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. その頃私の頭にあったのは「せっかく働いても配給の食糧では足らないが」ということだけでした。私は食糧不足が深刻だというが、これは嘘ではないかと思い始めました。
5	13	I wondered if people of foreign country would not suspect some kind of an uprising by the changes in the government.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 何らかの反乱が起きて内閣改造があったのかなと外国の人々が疑念を抱きはせぬかと私は心配でした。
5	14	We never changed attitude. We had feeling of sure victory. There was no change in the feelings of the individuals.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 私達の態度は一貫していました。勝利は確実だと思っていました。ひとり一人の気持にぐらつきはなかったです。
5	15	Yes, I believe they suffered alike.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい、みんな同じように苦労をしたと思います。
5	16	I wondered if Japan still had a chance of winning the war after the constant bombardment she took.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 日本がひっきりなしに空襲をされるようになってからは、日本が勝つ見込みがまだあるのかなあと私は心配でした。
5	17	I never felt for certain that Japan was going to lose. However there was an order from the leaders to fight till death in the event that Japan lost. (How did you feel about such orders) I thought it was useless because we had no weapons aside from our bamboo spear and I knew for certain that we were of no use after the Atomic Bombing of Hiroshima.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. はっきりと日本は負けるぞと 思ったことはなかったです。ところが日本が敗北した際には死ぬまで戦えという命令が指導者から出されました。（そのような命令についてどう思いましたか）私は無益なことだと思いました。私達は竹槍より他には武器を持っていなかったからです。廣島の原子爆弾以後、私達は使い物にはならないと確信をしました。

5	18	I had no such feelings, but after the Atomic Bombing I thought that the war useless.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.そのように思ったことはありません。しかし原子爆弾が落されてからは、この戦争はやっても無駄だと思いました。
5	19	After all the efforts we had put into the winning of war, when we heard of the surrender my mind just went blank and then there were some who were weeping.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 勝利のためにあらゆる努力を払ってきたのに、敗戦の知らせを聞かされた時、私の頭は真っ白になりました。まわりには泣き出した人もいました。
5	20	I have no special feeling toward the American policy but I know now what a wonderful democratic country she (America) must be.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. アメリカ軍の政策については特別に思うことはありませんが、アメリカは本当にすばらしい、民主的な国だなあといま分かりました。
5	21	I lost my mother in the raid and my father had died previously so I only have my sister to live with so I think I can get along.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私は空襲で母を亡くしました。父はその前に亡くなっていましたので、妹しか家にはいません。２人ですからどうにかやっていけると思います。
5	22	I think that Japan must change to a democratic country under the American policy and get so that America would respect her a little more	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.日本はアメリカの政策に沿って民主国家に変わって行かなければならないと思います。そうして、アメリカからもう少し尊敬をされる国になりたい。
5	23	I felt that, if we lost the war, we were all going to die.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 戦争に負ければ、私達はみんな死ぬと思っていました。
5	24	Yes, I saw it once. (a) It said that the factories were going to be bombed and that we should get away from it. (b) We did not believe.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. はい、私は一度見たことがあります。(a) ビラには工場を爆撃するから，逃げろと書いてありました。(b) 私達は信用しませんでした。
5	25	No, I never about it.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、それについて聞いたこともありません。
5	26	Yes, I thought so. However since this town is an naval base, I thought we might receive just a few bomb which were intended for the naval bases.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい、予想はしていました. しかし呉は海軍基地だから、海軍基地をねらった爆弾が少しは落とされるだろうと思っていた程度です。

5	27	(N.A.)	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. （質問はしなかった）
5	28	I think the responsibility rested with the Japanese Army. (Why did you think so?) The army had no strength ward off the enemy planes.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 責任は日本の軍隊にあったと思います。（何故そう思いましたか）軍隊に敵機を撃退する力が無かったからです。
5	29	I did not think that much in details.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. それについてはあまり考えたことがありません。
5	30	They broadcasted that people were still living in the ruins and that they would soon be on their feet again.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 国民は未だ焼け跡生活をしているけれども、再び立ちあがる日も近いだろうと報道していました。
5	31	Yes, I heard about Osaka and Hiroshima. In the beginning I did not believe it but as they came to raid according to the announcement I began to believe it a little.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、私は大阪と広島について聞きました。初めのうちは信じなかったけれども、予告通りに空襲にやって来るものだから、少しばかり信じるようになりました。
5	32	The only thought that occurred to me was what was the Japanese army doing letting the enemy planes come in.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 敵機を侵入させるなんて日本の軍隊は何をやっているのだということしか私の頭には浮かんで来ませんでした。
5	33	It was inadequate because we could not build an adequate shelter against incendiary bombs because of lack of material and the public shelters were not completed.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 不十分でした。材料不足のために焼夷弾に対する適切な防空壕を造ることが出来なかった。公共の防空壕も未完成でした。

5	34	I wondered what wonderful thing it must be. (Did you have any other feeling.) I thought what a useless thing war was. (Can't you tell me something more about it?) According to the stories I head from the people who went to see it they said that the destruction made the Tokyo earthquake look like nothing. I was clearing out a bombed area when I saw flash followed by a roar it was so big that it was rumored that some munition plant had blown up.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. この爆弾は実に不思議な仕掛けのものに違いないと思いました。（その他に思ったことはありませんか）私は戦争は無益なものだと思いました。（それについて、もう少し話してくれませんか）廣島へ行って見て来た人が私に話してくれました。「すごい破壊力だ。関東大震災が大したことではなかったと思えるくらいだ。」 私は爆撃跡を片づけていた。閃光。続いて大きな音。どこかの軍需工場が爆発したのだろうという噂が立ちました。
5	35	I experienced an incendiary bombing . My home was burned. My wife and I were with my wife's parents having had supper with them, when the air raid warning sounded. Before we knew it our village was in flames. We all ran to the hills. The ones who took refuge in shelters are just about all dead.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 私は焼夷弾爆撃を経験しました. 私の家が焼けました。妻と私は夕食をすませて、妻の両親と一緒でした。このとき空襲警報が鳴りました。気がつくとまち中が炎に包まれていました。私達はみんな山へ逃げました。防空壕へ逃げた人は殆どが死にました。
5	36	I was only afraid.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 私はもう恐いだけでした。
5	37	Yes, it was the night raids. I can't see where to run to.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜の空襲です。逃げる方角が見えないので。
5	38	I was afraid of incendiary. I had not experienced any explosive.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.焼夷弾が恐い。破裂弾は経験したことがありません。
5	39	I got used to it but I would not say I was not afraid of it.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 私は慣れて来ましたが、やはり、恐かったです。
5	40	There were lunches for those who were bombed and there were nurses to take care of the wounded.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 焼け出された人々に昼食が配られました. また、怪我人を看病する看護婦もいました。

5	41	I think I am safe in saying there was no help.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 援助は無かったと言ってもよいでしょう。
5	42		疎開表：
5	22a	I have always thought of the Emperor as our God and I believe that it was not he who started the war but the military leaders.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私はこれまでいつも天皇を私達の神であると思ってきました。私は戦争を始めたのは天皇ではなくて軍部の指導者たちであったと信じています。
7	0	painter and carpenter/male/1914// Respondent thought over many of the quest. before answering./The respondent was cooperative and aided in bringing out vocabulary that I	塗装工・大工/男性/31歳　//(尋問者メモ）回答者は質問の多くについて，回答をする前に熟考をした。／回答者は協力的で、私の分からない語彙の意味を教えてくれた。
7	1	I have been laying off of work due to the bad conditions (Probe: Can you think of anything else?) Well, the price of products is very high and I often wonder if we will be able to continue a normal living. From the standpoint of food shortage black market has boosted prices. I think if rationing was disturbed conditions would become worse due to the distribution of money among the people. The rich would easily obtain what they wish but the poor would	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A.体調不良のため仕事はずーとしていません。（何かその他？）諸物価が高くて、普通の生活が続けられるのかと、よく不安になります。食糧不足のために闇市は値をつり上げ放題。配給制度が乱れると、事態はますます悪くなるでしょう。お金のある者は欲しい物をわけなく手に入れるでしょうが、金のない者は大変に困っています。
7	2	At the beginning of the war conditions were pretty good but as the war continued and our prospect of winning victory diminished, difficulties came into view. Food became sharply rationed and black market competed with the people. I think we are now somewhat better off because of air raid threats and complications of war	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。　A.戦争の初め頃は生活は楽でした。しかし戦争が長引き、勝利の見込みが薄らいで来るにつれて、だんだんと苦しくなってきました。食料が厳しく統制され、闇市が巾を利かせるようになりました。現在私達は空襲の恐怖や戦争のごたごたがないだけいくらか楽だと思います。

7	3	. Do you mean the standpoint of the country or the household? I often worried about our leaders conducting the government. I wondered why there could not have been one person good enough who could have looked after the people of Japan more faithfully. From the standpoint of the family I lost my folks in the early part of the year. To look after three sisters and keep the family together was always in my mind. I know that our country was far behind in modern machinery compared to other nations. Our ships were being sunk rapidly by enemy air and submarine attacks therefore I often wondered how long this war would continue. Some day it meant defeat for Japan. Now I realise how the people had been misguided by	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A.国のことでしょうか、それとも家庭のことでしょうか。政治を行う指導者については私はよく気になっていました。日本国民をもっと親身になってみてくれる立派な人が何故一人もいないのかが不思議でした。家庭について云うと年初めに両親を失いました。三人の姉妹の面倒を見て、家族をばらばらにしないようにいつも気を配りました。我が国が他の国に較べて最新の機械類ではるかに劣っていることは知っていました。日本の軍艦は敵の航空機並びに潜水艦攻撃によって次々と沈められていました。だから、私はこの戦争がどのくらい続くのかなと心配をよくしました。やがて迎える日、それは日本敗戦の日だ。我が国が危機に直面をしていたのに政府は的はずれな政策を取っていたのだということがいま私にははっきりと分かります。天皇は１２年間（ママ）指導的立場におられたが、国民の現状や戦争についてどういう思いを持っておられるのかを私は知りたかった。何故ならば私にはこれが負け戦だと分かっていましたから。
7	4	I was working in a ship yard where they made submarine and aircraft carriers. Later due to the lack of material the factory decided to build air planes but did not get under way because the war ended quickly. My work in the ship yard was to head a group of carpenters who were needed in that line of work.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.造船所で働いていました。潜水艦と航空母艦とを造っていました。後に、材料不足のために工場は飛行機を造ることになりましたが、軌道に乗る前に戦争の方が早く終わりました。造船所での私の仕事は生産工程上必要とされた大工たちを監督することでした。

7	5	I did not do much manual labor but my duties were directing the group under myself. My capacity to work fell to zero because I knew that we could no longer win this war. Of course due to the shortage of material our output was cut considerably. Our air raid shelters were very insufficient. We had to move our machinery under ground and that took most of my energy to work. We had to dig our own shelters therefore when it came to really work we did not have the spirit so our output	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A.肉体労働はあまりなく、私の仕事は大工を監督することでした。この戦争にはもう勝目はないと知っていたので、私はやる気が全く無くなりました。もちろん材料不足のために私達の生産はかなり削減されました。私達の防空壕は非常に不備なものでした。私達は機械類を地下に移動しなければならなかったが、これが仕事の大半となりました。私達自身の防空壕は自分で掘らなければなりませんでした。このため、いざ仕事といわれても、性根が入らず、生産は戦前のとは較べようもありませんでした。
7	6	See Quest. #5.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. ５項参照。
7	7	I only rested two or three days since the beginning of the war because my folks had	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A.私は開戦以来、両親の死に際して２日か３日休みを取っただけです。
7	8	See Quest. #7.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A.7項参照。
7	9	(Pause). I thought that the spirit of the people worshiping the Emperor as a god gave Japan her greatest strength. (Probe: Did you have any other idea?) I thought that our ARMY was very strong but it could not hold up and collapse right flat under the pressure by American modern machinery. I also thought with our divine emperor and the	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A.（沈黙）天皇を神としてあがめる国民の精神が最大の強みとなっていたと思います。（その他に何か考えられましたか）私は日本の軍隊は非常に強いと思っていましたが、米軍の近代的な機動力には持ちこたえられず、ぺしゃんこにやっつけられました。私は日本の強みは国民が神様である天皇をいただき、その命令にはよろこんで従うという点にあると思っていました。

7	10	I think the defeat of our navy which could no longer sail the high seas to aid our expeditionary forces was a great weakness. Of course our modern science was not developed like in America. For instance the development of the radar to aid the U.S. but for our ships it was just like fighting a battle with a deaf and dumb person compared to an average healthy man. Also due to the great number of ships U.S. had, but Japan with a small navy had to sink ten enemy ships to our one. If we lost four ships in a battle and U.S. lost six we would	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A.日本の最大の弱点は海軍がやられて、その結果、兵力輸送のために大洋を航海する力を失ったことです。もちろん日本ではアメリカのように近代科学が進んでいなかった。例えば、米軍にはレーダーの開発があった。日本の艦船にとっては目も見えず口も利けぬ人間が、健康な人間を相手に喧嘩をしているようなものでした。また、米軍には無数の船舶があるのに、日本は海軍力がないのだから当方の１隻で、相手の船を１０隻撃沈しなければならない計算でした。たとえ、海戦で日本の４隻に対して、アメリカ側が６隻を失ったとしても、日本は負けたことになったのです。
7	11	(A pause). I thought that they were doing their best but in some instances I believed that the man in office was not fit for the responsibilities. I do not think there was any person that could have tackled the duty at the time the	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A.（沈黙）彼らは全力を尽くしていたと思いますが、なかには職務に役不足の人も居たようです。あのように厄介な時期には仕事をさばける人など誰もいなかったと思います。
7	12	I thought that they were doing their best but in many circumstances they should have come to better conclusions.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. みなさん全力を尽くしていると思っていましたが、もっとよい決定が出せたのではないかという場面はかなりありました。
7	13	The minister in office should have given more consideration to the people. The people were taxed heavily rations were out severely and the leaders were leading a much pleasant life than the common man.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A.政府は国民へもっと配慮すべきでした。税金は重く、食糧不足が深刻であるのに指導者たちは一般人よりもずーっと楽な生活をしていました。
7	14	During the war I do not think the attitudes and conduct changed because we were fighting a battle and in order to bring victory they had to	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A.戦時中人々の振る舞いや態度には変化がなかったと思います。戦時中ではあるし、勝利を得るために苦労をするのは当然のことでした。

7	15	I did not think they suffered alike. The greater population suffered alike but the exceptional well~to~do people were making much more progress to their benefit.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. そうは思いません。大部分の国民は一様に苦労をしましたが、飛び抜けて裕福な連中はますます儲けていました。
7	16	I think we could not have had victory like I said previously. At the beginning of the year we were in the losing end and with our mandated islands captured soon	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 前にも言ったように、勝利は無理でした。この年のはじめ、負けるのははっきりしていました。委任統治領の島々が占領されたからには、本土も間もなく爆撃を受けると思いました。
7	17	I had hoped that Japan would have surrendered any moment after the beginning of the year. On August 20th I felt that it was impossible that Japan could no longer win	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 今年の始めから、日本はいつ降伏をしてもよいと願っていました。８月２０日（ママ）私は日本が勝利を手にすることは不可能であると感じました。
7	18	I did not think of that but the people were ready to die at all times.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. 私はそれについて考えたことはありません。人々はいつでも死ぬ覚悟でした。
7	19	I thought that we were fooled by the leaders and I was very disgusted. (Probe: Why?) The newspapers had articles stating that the people will fight to the bitter end, then they suddenly surrendered which made me feel very	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 私は国民は指導者たちにだまされていたのだと思うと、無性に腹が立ってきました。（何故？）新聞は国民が最後の最後まで戦う覚悟をしているという社説を載せていたのに、突然に降伏をしたものだから、私はとてもつらい思いをしました。
7	20	The policies of the occupational troops are not familiar to me but I do believe that they are treating us very well. I hope that if we were aided in supplies and food from the occupational troops we can re~establish	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 進駐軍の政策は私にはよく分かりませんが、私たちを大事に扱ってくれていることは確かです。進駐軍から食料や必需品の援助があれば、私たちはあまり難儀をしないでずっと早くに立ち直れると思います。

7	21	I think it will be very complicated in the future. (Probe: Have you any other thought?) Well, I hope that the people and the families realise the real difficulties and put their hearts to this and try to make things much more pleasant. I think	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. これからは大変苦しくなると思います. （その他にお考えになっていることは？）そうですね、私は家族や、みんながこの難局を直視して、一生懸命に解決する努力が大切だと思います。みんながお互いに助け合えば、みんなもっと幸せになれると信じています。
7	22	The leaders should cooperate and work out a policy where there will not be the great difference between the rich and the poor standard of the people. We should try and live on a more equal standard of	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.指導者たちは協力をして、金持ちと貧乏人の生活水準に大きな格差がでないような政策を作り出す必要があります。私たちはもっと平等な生活水準で過ごせるように努力すべきです。
7	23	I thought that we would be used as slaves and would have to have a very hard and	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 私たちは奴隷として酷使をされ、非常につらい生活を送らなければならないと考えていました。
7	24	I saw one propaganda leaflet printed in the paper. It showed that the people should give up their effort for the war immediately because the militarist were the cause of the war and not the people, therefore they should not suffer for them. I did not think we had such militarists but now that the war is over I have a feeling that they were	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 私は紙に印刷された宣伝ビラを、見ました。 内容は、国民は戦争継続の努力を直ちにやめるべきだ。理由は、戦争を始めたのは国民ではなくて、軍国主義者たちだ。だから、国民が軍国主義者たちのために苦労をする必要はない。というものでした。私はそのような軍国主義者はいないと思いました。しかし、戦争が終ってみると、軍国主義者達がこの戦争を遂行するために国民を誤った方向へひっぱていたのだという思いがします。
7	25	I did not hear anything about any anti~Japanese radio	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. 反日放送については何も聞いたことはありません。
7	26	I thought that our city would be bombed.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 私は私たちの町が爆撃されるだろうと思っていました。
7	27	~~~~	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.
7	28	I thought that the responsibility does not fall on either nation because after all we were at war and	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 責任はどちらの国にもないと思いました。理由は私たちは交戦中だったので、爆撃は当然予想されることでした。

7	29	I thought that they were our enemy because it would only be natural to think that way during a war.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 私はアメリカ軍が私たちの敵だと思っていました。戦争中だからそう考えるのは当然過ぎることでした。
7	30	I thought at first that everything was there but after we were beginning to lose I had some thought that details of the report was omitted. At the end of the war I did not even wish to see the paper because there wasn't any good	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A.初めのうちは新聞には何でも載っていると思っていましたが、日本が負け始めてからは、報道には細かい点が省かれているなと私は気づきました。戦争の終わる頃には新聞を見たいとも思いませんでした。新聞には良いニュースがなかったので。
7	31	I did hear that the U.S. was going to bomb our cities. At first I thought it would not be true but now I feel that it was true.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. アメリカが私たちの町を爆撃するということは聞きました。最初は本当とは思いませんでしたが、今は、あれが本当だったのだなと思っています。
7	32	When the first planes came over Tokyo I thought it was just a raid to arouse the people and not a real attack.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 最初の飛行機が東京にやって来たとき、私はそれがただ人々をびっくりさせるための空襲で、本当の攻撃とは思いませんでした。
7	33	I thought our city was not well protected. (Probe: Why?) We did not have the money and equipment to build a proper protection against air raids.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 私たちのまちは十分な防空施設がなかったと思います。（何故？）私たちには空襲に備えて適切な防空施設を作るには資金と装置がありませんでした。
7	34	At first I wondered if there was a bomb that could do such great destruction. I went to Hiroshima to see the destruction and could not believe that one bomb could	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 初めは、そのように大きな破壊力を持った爆弾があることを私は疑いました。私は広島へ行って、惨状をまのあたりにしました。私はたった一発の爆弾がそのような被害を引き起こすなんて信じられませんでした。
7	35	1 did personally have a bombing experience in Kure and 旧Gunma~ken.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 実際に呉と群馬県とで空襲を経験しました。

7	36	In March the raid began and their objective was some of the ships in the harbor. As time went on there were many attacks with incendiary bombs. Once there were abut 200 Grumman fighters that came and strafed the city. (Intermission to change record) We spoke about the snow fall in Kure. There were many aircraft carriers and cruisers in the harbor when one large raid came and there was a fierce battle. B~29's came over in May and got the main district of Kure. Some landed near the train station. About that time we had one large battleship in the harbour and it was hit very severely. I believe it was in June. I was in Gunma~ken in July and experienced some	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. ３月に空襲が始まりました。彼らの標的は港湾の船舶でした。後になると、焼夷弾攻撃が幾度もありました。ある時は、２００機のグラマンがやって来て、機銃掃射をしました。（録音テープ取り替えのために休憩/私たちは呉の降雪について話をした。）大空襲で激しい戦闘があった日、呉湾には多数の空母、巡洋艦がいました。B~29が５月に飛来し、呉の主要な区域を攻撃しました。鉄道駅の近くにも数発投下されました。当時、呉湾に大型戦艦が一隻いましたが、猛烈な攻撃にさらされました。６月のことだったと思います。７月には私は群馬県にいました。そこでも幾度か激しい空襲を経験しました。すぐ近くに爆弾が落ちたときなど、まるで地獄にいるような感じでした。
7	37	I think the night bombing is much more frightful. There is always the complication of getting about in the dark. The raid all make you very	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜の爆撃の方がずっと怖いと思います。暗闇では逃げるのがむつかしい。空襲がはるかに不安になります。
7	38	I don't know what I can say about that but I guess the explosives are worse. Much of it depends upon the	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 実際には分かりませんが破裂弾がひどいと思います。たいていの場合、空襲の目標次第だと思います。
7	39	I just can't say but at the end of the war I just got burned up and disgusted.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A.どうとも言えません。しかし終戦間際に私は焼出されました。いやになりました。
7	40	We did have some good memories in Kure because we built barracks for the bombed out people, distributed food, clothing and equipment that was necessary. We did have	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 私達は呉にはなつかしい思い出があります。焼け出された人達のためにバラックを建てたり、食料、衣類や必需品を配ったりしました。私達にはこの人たちにまわす生活用品があったのです。

7	41	The relatives gave good support to their friends, and the people that did not have a place to go made quarters with the people. Food and supplies were distributed to meet the	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 親戚の者は友人を助けました。行くあてのない人々は他の人と寝る場所をつくりました。罹災者の必要を満たすために食料と生活用品が配られました。
7	42	NO ONE MOVE IN TO AREA NO EVACUATION SCHEDULE BECAUSE RESPONDENT DID NOT EVACUATE ANY MEMBER.	**疎開表** 地域に疎開をして来た者もなく、回答者は家族を疎開させてもいないので、疎開表はつけなかった。
7	22a	Ever since I was very young I was taught to worship the Emperor because it was our divine god of our country. I think he should continue the line of Emperors just as the	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私は小さい時から、天皇は私達の国の神聖な神様だから敬うように教育をされてきました。私は日本の歴史が示しているように、天皇は歴代天皇の系統をお継ぎになるべきだと思います。
8	0	machinist (ship plant)/male/1893	機械工（造船所）/男性/52歳
8	1	Suffering from lack of food supply. Prices at black market is extremely high. And it is impossible for me to satisfy the appetite of my family.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 食糧の配給不足に困っています。闇市の物価が極端に高い。私の家族の食欲を満足させることが私には不可能だ。
8	2	I was never able to work at ease with the air raids and all and when I went home at night I wasn't able to read the papers due to blackouts. Now that the war is over, my mind is at ease.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 空襲や何やかでくつろいで働けたことが一度もなく、夜、帰宅しても灯火管制で新聞も読めなかった。戦争が終わった今、私のこころはほっとして、余裕綽々です。
8	3	I had been in America many years ago and I had seen her vast supplies and industries. To wage a war against such a nation was a mistake. And since we had already been at war for 4 to 5 yeas with China, it was wrong to take on the States. (any other worries) Lack of food stuffs.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 何年も前になりますが、私はアメリカにいました。アメリカの膨大な資源と産業を見てきました。このような国と戦争をするのは失敗でした。すでに中国と４，５年 戦っていたのだから、アメリカを敵に回すなど間違いだった。（何か他に心配なことは？）食糧不足です。

8	4	I was working at the navy.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.私は海軍で働いていました。
8	5	Due to air raids and all, our capacity for working wasn't up to par compared to the other years. We had less food stuffs also.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A.空襲や何やかで私達の仕事の能率はこれまでに較べて落ちてしまいました。また、食料品も足らなかった。
8	6	We weren't able to work freely for as I said before, we had the air raids and all to cope with.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 私達は思うように働けなかった。先にも言ったように空襲や何やかで。
8	7	Around four days.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. ４日くらいだったかなあ。
8	8	Reason for my absence was my daughter who became ill.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 休みを取った理由は娘が病気をしたからでした。
8	9	I think Japan's greatest strength was her spirit of "Tokko Seishin". They were to die for your country with no regard for yourself.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 日本の一番の強みは「特攻精神」であったと思います。自分を捨ててお国のために死ぬ覚悟でした。
8	10	America always had abundant supplies whenever she moved and Japan never was able to do that and I think that was her weakness.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 米軍は進むときは必ず豊富な供給物資を持っていたが、わが軍にはとうてい真似の出来ないことでした。これが弱点であったと思います。
8	11	They really encouraged us by mouth and they kept putting everything on rations. (How did you feel about that) I thought we wouldn't be able to win with such leaders.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 彼らは口先では国民を励ましながら、何もかもを配給制にしました。（そのことをどう思いましたか）こんな指導者じゃ戦争に勝てっこないと思いました。
8	12	As I said before the leaders had a gift for gag and I didn't think too much of them.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A.前にも言ったように、彼らは言論統制が上手でした。連中も大したことはないなと思っていました。
8	13	Briefly, I thought the gov't changed each time the war didn't progress as expected.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. ひとことで言えば、戦局が不利になったので、また、また内閣改造をやったのだなと思いました。
8	14	To me the people's kindness became thinner during the war.	Q14.戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。A.私には人々の親切心が戦争中は希薄になったと思えます。

8	15	I think everyone suffered alike in this war but I imagine there are a few who profited by it.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. この戦争ではみんな同じよう苦労をしたと思います。しかし戦争で得をした少数のひとがいるような気がします。
8	16	When we lost Attu, Guadalcanal, Marshall and others, I knew the enemy was approaching closer to home waters so I was beginning to have my doubts.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. アッツ島、ガダルカナル、マーシャル諸島などが敵の手に落ちたとき、私は敵が近海に接近しつつあることを知りました。私はこれは駄目かなと思い始めました。
8	17	On March 19, '45 when Kure was first raided, hardly a plane nor anti~aircraft battery went into action. Then I felt certain we could not attain victory.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 45年３月１９日、呉が初めて爆撃をされたとき友軍機も見えず、対空砲火も殆ど沈黙状態だった。このとき私は勝利は無理だと確信をしました。
8	18	On June 22 '45 when incendiaries razed Kure, I felt like giving up. And then in August when the Atomic Bomb hit Hiroshima, I was certain we would lose.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.４５年６月２２日、呉が焼夷弾攻撃で徹底的にやられた日、私はもうお手上げだと思った。それから、８月廣島が原爆を投下されたとき、日本は負けると確信をしました。
8	19	Up to that time, all the people were keyed up to fight to the end and when we had surrendered, we felt a tremendous let down.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. この時まで日本国民はみんな最後まで戦うように鼓舞されてきました。降伏したと知って、いいようもない無力感に襲われました。
8	20	I don't know the exact policies they're taking. But I feel as though they are being very nice to us.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 私は彼らが採っている政策についてはハッキリとは知りませんが、私達にえらく親切にしてくれているなと感じています。
8	21	I'm afraid my family and I will suffer in the years to come. Suffer in the sense of trying to exist on few things.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私も家族の者もこれから苦労をするだろうと心配です。あるかなしかの食料で命をつないで行くのが大変だという意味です。
8	22	Must overthrow the militarists and follow the democratic way set by the allies.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.軍国主義者達を倒して、連合国が示す民主的な道を進まなければならない。

8	23	After Italy and Germany lost, I thought we would be used as slaves and have our food taken away.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. イタリーとドイツが負けた後、私はみんな奴隷としてこき使われ、食料を取り上げられるだろうと思いました。
8	24	I had heard about the propaganda leaflets. A. I had heard about one which had a diagram of a clock where all the recaptured areas were written down. It stated that time was short for Japan. B. I often thought it might be true.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 宣伝ビラについては聞いたことがありました。A. ひとつのビラには時計に米軍が奪還した地域名を全部図示した上で、次は日本だ、時間は迫っていると述べていたとのこと。 B. 私はこのビラのいう通りかも知れないとよく思った。
8	25	I had never heard personally or heard about the anti~Japanese radio broadcasts.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A.個人的に聞いたことも、また反日ラジオについて聞いたこともありません。
8	26	I thought Kure would be bombed for it was a naval port.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 呉は軍港だから爆撃されるものと思っていました。
8	27	OMIT	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. （省略）
8	28	Since Japan had started the war I thought we had nothing to say about the raids.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. この戦争は日本が始めたのだから空襲については何も文句は言えないと思いました。
8	29	Leaders had talked bad about the Americans but I had been in America some 30 years ago. So I knew they weren't as bad as all that.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 指導者達はアメリカ人のことを悪くいっていましたが、私はかれこれ３０年前にアメリカにいたので、アメリカ人がそのように悪人ではないということを知っていました。
8	30	I knew the papers weren't publishing the truth. (What did you think about it) I wondered why they didn't print the facts and let the people know how things stood.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 私には新聞が真実を伝えていないことが分かっていました。（それについてどう思いましたか） 新聞は何故事実を書いて、国民に実情を知らせないのかと不審に思いました。

8	31	Around one week before we surrendered, I had heard rumors about one. (What did you think about it) Rumor was about a raid and I believed it.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. 敗戦の１週間ばかり前でしたか、噂を聞いたことがあります。（それをどう思いましたか）噂は空襲についてでしたが、私は信じました。
8	32	Never hearing about our planes raiding America and to have the enemy raid us first, I thought the raid would continue.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 日本軍機がアメリカ空襲をしたということも聞かないうちに、敵に先を越されて空襲をされた訳だ。空襲は続くだろうと思いました。
8	33	On the outskirts, tunnels were dug alongside the mountains. But within the city where everything is so crowded, preparations weren't too good. They did have shelters against the incendiaries, but would have been of little use against the explosive bombs.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 町はずれでは山に沿ってトンネルが掘られたけれど、町なかは建て込んでいて、準備が進まなかった。 焼夷弾よけの防空壕は作ったけれども、爆弾には役に立つような代物ではなかった。
8	34	I had heard about the Atomic Bomb before. But when it struck Hiroshima I was amazed at its power. (What else did you think) I had heard that vegetation would not grow on that land for 15 yeas with its tremendous destructive power. I was quite shocked.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 原子爆弾については以前聞いたことがありました。しかし廣島に投下されたとき、私はその威力にびっくりしました。（そのほか何を思いましたか）私はその驚くべき破壊力のせいで、廣島には植物が１５年間は育たないだろうと聞きました。私は本当にショックを受けました。
8	35	Yes, on June 22. When there was a raid, explosives fell all around us. We ran from shelter to shelter and I saw men lying wounded or dead. With little care for myself now, I dove for a shelter not caring whether I got hit or not.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい、６月２２日でした。空襲になって、私達のまわりにびっしり爆弾が落ちて来ました。私は防空壕から防空壕へと逃げました。何人もの人が倒れていました。あるいは負傷し、あるいは息絶えたまま。自分を振り返る余裕はなく、敵機にやられるかどうか、天に運を任せて私は防空壕のなかへと飛び込みました。

8	36	July 2 on an incendiary raid, I viewed from my house which is near the mountain top. The city below raging with fire, it was slowly creeping up so I thought perhaps my home would burn also. But luckily the fire was subdued before then.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A.７月２日焼夷弾空襲のとき、私は 家から見ていました。私の家は山の頂上近くでした。眼下の町は炎に包まれていて、炎が徐々に山腹をのぼって来る。私は自分の家も焼けるものと覚悟しました。しかし、幸運にも火勢は途中で衰えました。
8	37	I thought the day bombing was worse. (Why) Just the sight or seeing buildings one after the other frightened me.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 私は昼間の爆撃の方が恐いと思いました。（何故ですか）目に入ってくるからです。次から次へと建物がやられていく光景は恐かった。
8	38	The explosives were worse as I stated before.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.先に述べたように破裂弾の方が恐い。
8	39	I got used to the raids. Inside me I dreaded it when the B-29 came but I was used to it, so I knew just how to prepare for it.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 空襲には慣れてきました。B~29が来たら本当は恐かった。しかし慣れてきて、対処の仕方も分かってきました。
8	40	I didn't exactly know of any special services.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 特別の救済策については正確には知りません。
8	41	I don't exactly know about these things.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. こうしたことについて私は正確には知りません。
8	42	Non - Evacuee	疎開表：非疎開者
8	22a	Emperor has come from a long reign or rule or some 2600 yeas. So I think it would be better to accept him as is.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇には2600年にも及ぶ長い統治の歴史があります。だから、天皇には現状のまま存続していただくのがよいと思います。
9	0	farmer/male/1877//Respondent had eye trouble, his yeyes were watery and inflamed.	農業/男性/68歳／／(尋問者メモ) 回答者は眼病を患っている。両眼が炎症を起こして，涙が出ている。
9	1	I am suffering because the rationing system isn't adequate enough to meet my needs. Food problem and clothing shortages are very acute.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 私の必要を満たすには配給制度は十分ではなく、苦労をしています。食糧問題と衣料不足が深刻です。

9	2	It is gradually getting better, rationing is being gradually increased and since the war is over we feel at east more. We are much freer to express our opinion and for that reason feel less oppressed by the leaders at the head of the gov't.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. だんだん良くなっています。配給も少しずつ増えています。戦争が終わったのでず一っと気が楽です。意見を言うのがうんと自由になりました。そのために政府のトップにいる指導者たちに押さえつけられているという感じが薄くなりました。
9	3	I didn't have any particularly worries. As one of my individual worries, there seemed to be restriction of aged people living in the city. Since I was in that category, I worried about my future home. I was determined to stay here because I was born here.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 特別に心配はなかったが、個人的なことでは呉市在住老人への規制がありました。私も老人のうちでした。私はこれからの家のことが心配でした。私は（疎開はしないで）ここに留まろうと決めました。ここは私が生まれた場所ですから。
9	4	Farming - grew vegetables, few potatoes and little wheat.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.農業をやっていました。野菜、ジャガイモ少々と小麦をちょっとばかり作っていました。
9	5	My will to work was strong, but due to rationing and food shortages my capacity to work gradually decreased. Also air raids lessened my capacity because of the constant fear of being bombed.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 働く気は十分にあったのですが、配給と食糧不足のせいで能率はだんだんと低下しました。また空襲のせいで仕事にならなかった。いつも爆撃されはすまいかとびくびくしていたので。
9	6	see Q 5. Air raids bothered me and we were ordered to cease work whenever air raid alarm sounded.	Q6.今年の初めから今までの仕事の状態はどうでしたか。.A.前項参照。空襲で困りました。空襲警報が発令されるとすぐに仕事を中止するように命令されていました。
9	7	Approximately 10 days.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. １０日ばかり休みました。

9	8	I took the above mentioned days off to more or less recuperate from overwork. One had to rest off and on, otherwise his body would not hold up. I never was sick or suffered any injuries.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 休んだ理由は多かれ少なかれ過労を回復させるためでした. ひとは時には休まなければやっていけません。そうでなければ、体がもちません。私は病気をしたことも、怪我をしたこともありませんでした。
9	9	I relied very much upon the invulnerability of our navy because Japan had strong navy, it being an island country. The spirit of the "Suicide corps" also was a weapon hard to beat. (What meant by spirit) A fellow willingly and unselfishly giving up his life for his country and the Emperor.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 私はわが国海軍は不敗であると心から信頼を寄せていました。日本は島国で、強大な海軍をもっていましたから。また、"特攻" 精神も必勝の武器でした。（精神とはどういう意味ですか）御国と天皇陛下のため己をかえりみず、進んで命を捧げる者のことです。
9	10	Since the war was a scientific war, I thought Japan's greatest weakness lies in the fact it was at least 20 years behind time in scientific knowledge.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A.戦争は科学戦だから、日本の最大の弱点は科学的知識の面で少なくとも２０年は遅れていたという事実にあったと思います。
9	11	I wasn't concerned about the real top leaders so much, but the local city officials and police got the orders from above and their interpretations were much more severe than the original. It seemed like they worked and ordered things solely to their advantage. We were powerless to speak up or question the matter for fear of being picked up.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 私は生身の最高指導者たちとは関わりがなかったけれど、市役所や警察のひとがお上から命令を受け取っていたわけです。彼らの解釈はもとの命令よりもず一っと厳しかった。連中はただ自分たちの得になるようにあれやこれやと命令をしていたようです。私達はしょっ引かれるのが恐くて、異議を唱えたり、質問をしたりする力はなかったです。

9	12	During the war, I figured the leaders were doing the best possible as far as our welfare was concerned. Since we didn't get enough to eat through rationing, we naturally turned to black market. The leaders constantly harped about violating laws and decrees, but under the existing circumstances, there was no other alternative.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 戦時中、指導者たちは私達のしあわせのために最善を尽くしてくれているものと私は思っていました。 配給では食べ物が足らないので、私達は当然のことながら闇市に頼りました。指導者たちは相変わらず法律、法令を犯してはならぬと説教を繰り返していましたが、実情に照らして、私達にはこれよりほか方法はなかったです。
9	13	Every time the government changed hands, I had a feeling that we would sue for peace or make a arbitrary compromise to end hostilities.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 内閣改造の度に私は政府が平和交渉に入るか、戦争状態終結のために独断で妥協をするのではないかと思いました。
9	14	It seemed like everyone became selfish and very individualistic. Everyone thought of themselves, for example in rationing, people tried to cheat, others had to do with less.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. みんな自分勝手で、利己的になったようでした。みんな自分のことを考えました。例えば、配給の時、不正をやるものだから、他の人の分け前が減るといったあんばいです。
9	15	People suffered in general, for example I myself had to pay exorbitant taxes and give compulsory gift in form of money to the gov't. Since it was an order I couldn't refuse~and us small farmers suffered very much.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 一様にみんな苦しんでいました。例えば私自身は途方もない税金を支払い、強制的な寄付をお金で政府に出さなければなりませんでした。これは命令だから断るわけには行かない。私たち小規模な農家は大変に苦労をしました。
9	16	Yes. After Germany surrendered and Japan had to fight alone the whole world allied against them, I had my doubts of winning. (Why) The powers allied against us was too strong in machinery and manpower.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい。ドイツ降伏後、日本が単独で連合国全部を相手に戦わなければならなくなった時、私は勝利はおぼつかないと思いました。（何故？）わが国に対する連合国側は兵力が断然優れていました。

9	17	In July 1945 when Kure was bombed and badly damaged by just one raid, I figured the war to be lost due to superior scientific weapons. My feeling was further verified by the Atomic Bombing of Hiroshima.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A.1945年７月呉が爆撃され、それもたった一回の空襲でひどくやられたのを見たとき、私は戦争は負けると思いました。科学的な兵器の優劣がハッキリしていました。廣島の原子爆弾で私の確信は決定的になりました。
9	18	I never felt that way because it seemed like this war was being fought on racial principles. Since we were not allowed to go to America, I wanted to work and fight to maintain our sphere of influence in the Orient, where the non~whites dominated. (What do you mean by racial principle) The Orientals, especially the Japanese, have a entirely different concept in life, their beliefs such as "Yamato Damachii" which is different than the Occidentals. By Yamato Damachii, my concept of it is ~~ by Imperial order we will unselfishly give up our lives for our country ~~ it's the individuals willingness and obedience.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.そのように思ったことは一度もありませんでした。なぜならばこの戦争は民族主義的原理に立って戦われていたからです。日本人はアメリカ移民が許されていなかったので、私は東洋で働き、私達の勢力範囲を維持するために戦いたいと思いました。非白色人種が東洋は支配していましたので。（民族主義的原理とはどういう意味ですか）東洋人、特に日本人は全く異なる人生観を持っています。彼らの信念のひとつを挙げれば、西洋人には異質の「大和魂」があります。 私が理解している大和魂というのは「天皇陛下のご命令があれば、私達はお国のために私心を捨てて命を捧げる」と言うことです。それはひとり一人の自発性であり服従心なのです。
9	19	I felt it a great disgrace to myself and the country. We were told that we just had to win and that everyone fight till the last. I heard of the surrender around Aug. 17 or 18 via radio and people's talk.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A.私はこれは私自身にとってもわが国にとっても恥辱であると思いました。私たちはひたすら勝利することと、ひとり残らす最後まで戦うようにたたきこまれていました。ラジオや、ひとの口から私が日本の降服を知ったのは８月１７か１８日でした。

9	20	I'm not familiar with the policy but everything seems to be going along smoothly and I feel greatly at ease now. The soldiers seem well behaved and are very kind. It's just the opposite of what we had been told.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 米軍の政策についてはよく知りませんが、すべてが順調に進んでいるようです。私はいま本当に安心をしています。米兵は行儀正しくて、非常に親切なようです。これまで私たちが聞かされてきたこととは真反対です。
9	21	Since I have a farm, I'll manage to eat, and I plan on getting by the best I can. Since I'm an old man, I haven't long to live, so I'm not particularly worried.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A.私には農地があるので何とか食べていけるでしょう。出来るだけ工夫をしてやって行くつもりだ。 年を取っているので、私は先が長くはない。だから特別に気になることはないよ。
9	22	I want it like the former Japan when one was able to purchase food stuff with ease and not have to resort to black market and pay high prices.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.昔のように、食料が簡単に買えて、闇市で高い金を払わなくてもよい日本になって欲しいね。
9	23	I thought the sufferings of the people could be greater and increase in intensity. I find it just the opposite where sufferings seems to be alleviated a little.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A.国民の苦しみがますます大きく、深まっていくものと思っていました。実際は真反対で、苦しいのも少しは楽になったようだ。
9	24	No.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. いいえ。
9	25	No.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ。
9	26	I was quite certain our town would be bombed because I knew of America's industrial and scientific potentiality. Japan was able to bomb other cities so why not the Americans.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 私たちの町はきっと爆撃をされると思っていました。私はアメリカの工業力、科学力について知っていました。日本も他の都市を爆撃することが出来ました。 アメリカ軍に出来ない筈がありません。
9	27	NA.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. 質問をしなかった。

9	28	It was only the failure of the Japanese planes to combat the Americana planes because of their lack in number and inferiority of quality. I knew Japan would not be spared because it would be just as easy for Americana planes to bomb us as it would be for Japanese planes to bomb other cities in China.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 数と能力不足のために米軍機とたたかうことが出来なかった日本機の責任です。私には日本がやられることが分かっていました。アメリカ機の日本爆撃は日本機が中国の都市を爆撃するのと同じくらいにたやすいことだったと思う。
9	29	I had no particular feelings against Americans but only to America as an enemy. I did feel American were selfish in giving up their lives whereas the Japanese gave theirs up willingly and unselfishly.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカは敵国だったが、アメリカ人に対しては特別の感情を私は持っていなかった。ただ、アメリカ人は自分中心で命が惜しいのだなあとは思いました。日本人なら私心を捨て、喜んで自分の命を捧げるのに。
9	30	I had full confidence in the way that the radio and press gave the news out. (Why) I thought the radio comments were trustful and had my trust in them.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 私は新聞・ラジオの報道を全面的に信頼していました。（何故）私はラジオ解説は信用できると思ったのです。だから信用しました。
9	31	I didn't hear any such announcements.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. そのような予告は聞いたことがありません。
9	32	I don't remember very well, but I think it was the later part of 1944 when I heard of American planes over Japan. I thought, "Well, the raids have started" and wondered at that time to what extent the raids would be.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. はっきりとは覚えていませんが1944年の後半でしたか、私は米機が日本上空を侵したと聞きました。「ああ、空襲が始まったな」と私は思いました。そのとき、どの程度の空襲になるのかなと心配でした。

9	33	I knew they were very inadequate and didn't have much confidence in them. I figured the officials in charge must have had no technical knowledge whatsoever and wondered why they didn't study the air raid protection system better.	Q33. あなたの町の防空設備はどうであったと思いますか。A.役に立つ代物ではなく、私は信用していませんでした。担当者に専門的な知識が全然無かったのに違いないと私は思いました。どうして空襲防御システムの研究をもっとやらないのかと疑問に思いました。
9	34	I thought it was a very terrible weapon. If many Atomic Bombs were to be dropped, I knew many Japanese would be spared. (Tell me more) (Why) I was at the Kure station when I heard the explosion. At first, people thought it might have been the powder factory. Only after few days later did I learn the full impact of the bombing. I didn't think such a weapon was possible ~~ but hearing the facts, I knew many more like that would mean total annihilation of the people.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. とても恐ろしい武器だと思いました。もしも原子爆弾が数多く落とされたら、多くの日本人がやられると分かりました。（もう少し話してください。）（何故？）爆発を聞いたとき私は呉駅にいました. はじめ人々は火薬庫だったのかと思いました。数日たって初めて私は爆撃の実態を知りました。そのような武器が有るはずがないと思いました。しかし、廣島の実情を聞かされて、このような代物次々と落とされた日には人間は一人残らず絶滅することになると確信しました。
9	35	Yes. July 5, 24, 25, 28 1945 ~~ four times in all.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい。１９４５年の７月５日（ママ）、２４日、２５日、２８日。合わせて４回でした。

9	36	The first bombing experience I had was about midnight of July 5. Planes dropped incendiaries and when I fled I had to fight my way among fire to a place of safety. I was concerned more about my daughter and grandchild. We made it to the shelter. July 25 bombing was explosives. The Americans tried to strafe and I heard the bullets whining past me. I was scared stiff because I valued my life. That about the only way I felt ~~ wouldn't you if you were being bombed and strafed?	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 私が経験した最初の爆撃は７月５日（ママ）真夜中近くでした。敵機が焼夷弾を投下して来たので、私は火の中を安全な場所へと必死で逃げました。自分のことよりも娘と孫のことが気がかりでした。防空壕の中へ飛び込みました。７月２５日は爆弾でした。米軍機が機銃掃射をしてきました。私の脇を弾が音を立てて走った。私は恐怖でからだが凍った。命が惜しいものね。その時は恐いという思いだけだった。爆撃で機銃掃射をされるなんて目にあったら、あなただってそうだったと思うよ。
9	37	Night. (Why) Because Kure was mostly destroyed in a night incendiary attack and it's the feeling you have at night. Flames leaping about everywhere has its terrifying effect on men and children alike.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜だ。（何故）呉は殆どが夜間焼夷弾攻撃で破壊をされた。だから夜が恐い。あたり一面に飛び跳ねる炎は男も子供も同じように怖かった。
9	38	Explosives. (Why) Explosives have a more killing effect whereas as incendiaries will kill you if it hits one, but it burns home and makes one uncomfortable.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.破裂弾です。（何故）焼夷弾も直撃されると助からないが、破裂弾の方が殺傷力が強いから。焼夷弾も家を焼き、生活をわやくちゃにするがね。
9	39	I became more and more afraid because I value my life. I thought well, I got through the last one ~~ hope I don't have to face another bombing.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A.私はその度に怖くなった。命が惜しいもの。私はよく思ったよ。「この度は助かりました。どうかもう爆撃に遭いませんように」と。
9	40	It was the best under the circumstances.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。　　A. 最善を尽くしていたようだ。

9	41	People tried to help out as much as possible. Since I didn't get burned out, I helped the unfortunate ones by giving temporary shelter and food. In general people tried to aid others.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 出来るだけ援助をした。私は焼け出されなかったので、不運な人たちに泊まってもらったり、食料をあげました。総じて、みんな人を助けようとしました。
9	42	Evacuation Schedule C 1. Many people came to Shimo naganoki machi./2. I thought that Japan would win and she was fighting a war to preserve racial principles as I've said before. (See Q 18)/3. My daughter and family stayed about 10 days./4.Since she was my daughter I felt very sorry for her and did everything possible to ease the hurt and effect of being bombed out. /5. I felt very sorry for all the evacuees and tried to aid them all I could in the way of shelter, food and clothing./	疎開表C：1.大勢の人が下長の木町に来た。 2.私は日本は勝つと信じていました。日本は先に述べたように民族主義的原理を守るために戦争をしていた。（質問１８を参照） 3. 私の娘と家族が１０日ばかりいた。 4. 彼女は私の娘だから、可愛そうで、焼け出された苦痛が和らぐようにと、出来るだけのことをしてやった。5.私は疎開者みんなが気の毒でたまらず、衣食住あらゆる面で出来るだけの援助をした。
9	22a	I want to see the Emperor retained. Japan is built up of a giant family system with the Emperor at the head of the household. It's just like wanting to retain a man at the head of an individual household, only in this case it's one giant family.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私は天皇陛下には在位していただきたい。日本は巨大な家族制度で構成されており、大家族の長として天皇を戴いている。個人の家庭で家長が必要なように、わが国では大家族の長が不可欠なのです。
10	0	engine installation (ships)/male/1902//Respondent had broad views on things asked due to the fact he is a veteran of other incidents.	エンジン取付/男性/43歳//(尋問者メモ) 回答者は質問事項について広い見解を示した。さすがに他事変の退役軍人（海軍）である。

10	1	I am having much trouble because the prices on things necessary in the home are so high and I do not draw much pay to buy these things. (How are the other things going with you) I am having housing problem at the present time because my home was burned and I was forced to move out	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A.非常に苦労をしています。日常品の値段が高くて、買いたくても給料が追いつかないのです。（他の点ではどうですか）現在、住居で困っています。私の家が焼けて、やむなく転出をしたもので。
10	2	I think I am better off now because I don't have to worry about being drafted or worry about the family or the bombings they would have to go through. (Why were you worried about the draft.) I was in the Reserve status of the Navy ~~ so I was eligible for call at any time	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A.今の方がよい。召集の心配がないし、家族のこと、空襲に家族は大丈夫だろうかなどと心配をしなくてすむからです。（何故、召集の心配をしたのですか）私は海軍予備役でした。
10	3	I was worried most about how things were going to turn out in the war. (Why did it worry you) I was wondering if the loss of this war wouldn't make Japan like China is now. (What other worries did you have) I worried about my family very much in regard to their living conditions	Q3.戦時中一番心配だったことは何ですか。A . 戦況が一番きがかりでした。（何故ですか）戦争に負けたら日本が現在の中国のようになるのではないかと心配でした。（その他心配をしたことは？）家族の生活状態も非常に気になりました。
10	4	I was working in the naval ship building and construction works. (What type of work did you do) I was helping in setting up engines and electric equipment as well as repairing them	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.私は海軍の造船所で働いていました。（どのような職種でしたか）エンジンや電気設備の取付・修理をしていました。

10	5	My working ability was good at first, but became worse as time went by. (why did it decrease) It came down because I couldn't do much work because the new men that the company brought in didn't do the work as was told to do and the lack of supplies and the loss of time in finding the supplies to work with because the new men put them in the	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A.初めのうちは好調でしたが、だんだんと能率が低下していきました。（どうしてですか）仕事にならなかったのです。会社が連れて来た新人たちは指示通りの作業をやらない。部品は不足している。おまけに、新人たちが部品の置き場所を間違えたばっかりに、その部品を探すのに時間ロスが重なるといった具合でした。
10	6	The working conditions were bad because the men were nervous because of the worries about bombing. (why were the conditions bad.) It was bad because the time we had to finish the work was limited but the time we had to put in on the job was cut because of this bombings and the lack of skilled men	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.職場の環境はよくなかった。みんな爆撃が気になってビクビクしていました。（何故、仕事がうまく行かなかったのですか。）爆撃と熟練工不足のためです。仕事は期限が切られていたのに間に合わすことが出来なかった。
10	7	I had two days of rest during the month. (How many days were you absent besides the rest days) I didn't miss any	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A.月に２回休みの日がありました。（休みの日以外に何日休みましたか）私は勤務日には１日も休みを取らなかった。
10	8	N.A.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A.（質問はしなかった）
10	9	Pause~~Well~ I thought the strongest point of Japan was its tactics. (Why did you feel this way) I felt this way because the men of Japan have had stiff training in tactics and were able to fight on land or sea if they carried it out	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A.沈黙――そうですねーー私は日本軍の一番の強みはその作戦能力にあったと思います。（何故そのように思ったのですか）日本人は厳しい作戦訓練を受けていたので、教わった通りにやれば海でも陸上でも戦うことが出来たと思います。

10	10	I think it was the lack of scientific research and backwardness in equipment and the inability to make things in Japan because of the lack of raw material that we do not have in Japan. (Any other) Yes, the stock was limited and as the war went on it would run out, that would cause a	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。A.弱点は科学研究の欠如と装備の後進性、そして国内で産出をしていない原料が底をついたことだったと思います。（その他には？）そうですね、何しろストックが限られていたのだから、戦争が長期化すればストックも無くなって、最悪の事態になることは明らかでした。
10	11	I think that they didn't do a good job in China, of which caused this war with the United States. (why did you feel this way) I felt this way because I think Japan didn't like to see the United States have power or holdings in the East and she could control the countries out here. (How did you feel about this) I didn't like it because I wanted to see the two nations come to a peace term without fighting because Japan is a dependant	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A.私は彼らは中国政策で失敗をしたと思います。その結果が今回の対米戦争にまで発展したのです。（何故そのように考えるのですか）日本はアメリカがアジアで権益を得ることを嫌い、自分がアジアの国々を支配しようとしたのだと思います。（そのことについてどう思いましたか）私はイヤでした。私は両国が戦争を回避して友好的な関係であって欲しかった。日本は孤立してはやって行けない国ですから。
10	12	I didn't think it was very good because the leaders didn't worry about the welfare of the people and yet expected us to carry out the work that was given to us. (In what way were they holding back on the welfare of the people) They didn't ration us enough food or clothing and expected us to do the same amount of work we were doing before. (How did you feel about the things in general) I think they expected too much out of us when they didn't do anything much to	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。A.あまり良くはなかったと思います。指導者たちは国民の幸せなど眼中にないくせに、国民には与えられた仕事をやり抜くことを期待していました。（指導者は国民の福利をどのようにケチっていましたか）彼らは国民に十分な食料や衣料の配給をしないのに、以前と同様の仕事量を押しつけてきました。（総じて、これらの事態をどう感じましたか） 指導者たちは私達には何の援助もしないのに、ただ私達にあまりに多くを期待してばかりいると私は思いました。

10	13	I felt that the war wasn't going too well, so it was necessary to change governments all the time. (Why did you feel this way) I thought this way because I figured the military men were not getting the things done right and the war front	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A.戦争がうまく行っていないので、しょっちゅう内閣を替えなければならないのだなと思いました。（何故こう感じたのですか）私は軍部の思い通りに事がすすんでいないので、前線の指導者と内地の指導者とえの間がしっくりと行っていないのだと推測しました。
10	14	Yes, it did. (In what way did it) I noticed that any small things caused a big fight even among friends. (What do you think caused this) I think the cause of this was the feeling	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A.はい、変わりました。（どのように？）友達同士のなかでも、ほんの些細なことで大喧嘩になりました。（何故そうなったと思いますか）不安と恐怖の気持がその根底にあったと思います。
10	15	I think the common people were the ones that suffered most. (why do you think so) I think this way because the richer people and the leaders always had sufficient food, clothing and etc because they either got it through black market or their power in the community whereas the common people had to get along with the minimum things they were allowed. (How did you feel about this) I think it was unfair to the people who had to suffer although we could not do	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A.庶民が一番に苦労をしたと思います。（何故そう考えるのですか）お金持ちと指導者たちはいつも食料や衣類などを十分に入手していました。闇市で買ったり、お上の威光をちらつかせたりして。一方一般人は配給品でギリギリの生活でした。（このことをあなたはどう思いましたか）あんまりなことだと思いました。私達の手ではどうしようもなかったけれど、一般の人たちは苦労をしていましたよ。
10	16	Yes, I did. (What caused this feeling) It was after the Midway Invasion that the American forces stopped. I felt that Japan could not win because the American built more and more new and modern equipment whereas Japan still used the same with no improvements and the lack of	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A.はい、勝ち目がないと思いました。（何故ですか）ミドウェイ島攻略を米軍に阻止された後でした。米軍は近代的な設備を次々と新設するのにわが軍は依然として改良なしの古い設備を使っている。原料がないものだからいったん機器を失えばもう補充がきかない。この実態から私は日本は負けると感じました。

10	17	It was around the time when Guadal Canal was taken by the U.S. forces. (Why did you feel this way) I felt this way because Guadal Canal was the point where the largest battle was to be had although there are other points. (any other reasons?) Yes. We lost many ships and their equipment there which caused me to feel this way.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A.ガダルカナルが米軍に奪取された頃です。（何故そう思いましたか〕数ある地点のなかでもガダルカナルこそが最大規模の戦闘場所となったからです。（その他に理由がありますか）はい。わが軍が多数の軍艦と設備を失ったことも「これは駄目だ」と私が判断をした理由のひとつです。
10	18	Yes. It was when the main land of Japan was beginning to be bombed regular. (Why was this feeling caused) It was because the raw material in our depot was slackening and there was no gas to operate the equipment. (Any other reason) It was because Tokyo and its neighboring cities were bombed and the resources of our depot came from that area.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.はい。わが国本土が連日爆撃を受け始めた頃でした。（何故そのように思ったのですか）理由は倉庫の原料が底をつき、設備を稼働しようにもガソリンが無いという現状だったからです。（他に理由がありましたか）東京や隣接都市が爆撃されたけれど、私達の倉庫へはこの地域から物資を納入していました。
10	19	I felt very bad when I heard this and wondered why we didn't fight till the end because that is what we	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 聞いたときイヤの気持でした。そうして思いました。「何故最後まで戦わなかったのだろう。みんなその気だったではないか。」
10	20	I think it is very good. (Why do you feel that it is going along well) I think it is going along well because compared to what we had to go through and the way we were treated has changed completely and all are free. (In what ways do you think it is going along well.) It is going along well in the way that we can get things we want if we had the money if which we could	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 非常によいと思います。（何故政策がうまく行っていると思うのですか）私達のこれまでのつらい体験と較べ、押しつけられてばかりだったのがすっかり変わって、みんなが自由になったからです。〔どのよう点がうまく行っていると思いますか）お金さえあれば欲しいものを手に入れることが出来るのがよい。これまではそれが出来なかった。
10	21	I think I can manage as well as my family if we continue to strive as we are now.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 続けて一生懸命に頑張れば、家族みんながどうにかやれると思っています。

10	22	I think the independent ways that we had before should be changed and the power of rule should be divided equally in a democratic way. (Why do you feel this way) I think this way to give every one a chance	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.これまでのような権力の集中をかえて、政治権力は民主的に分割しなければならないと思います。（何故そのように考えるのですか）各人に自分の立場を主張する機会を与えるためです。
10	23	I always believe we would be enslaved and treated as a lowly being. (Why did you feel that way) This was because the Germans were treated as such in the last war and we were also told this by our leaders.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. みんな奴隷にされて卑しい身分の人間として扱われるだろうと常に思っていました。（何故そのように感じたのですか）前の大戦時にドイツ国民がそのような扱いを受けたことと、またそのことを指導者からも聞かされていたからです。
10	24	Yes, I have heard of it. / A. It said that the emperor had signed the declaration of peace. B. I didn't believe it because I hadn't heard or believed we would quit that soon.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. はい、聞いたことがあります。A.天皇陛下が平和宣言に署名をされたと書いてあったというものでした。 B.私はその話を信用しなかった。理由は日本がそのように早く戦争をやめるなんて聞いたこともなかったし、思いもしなかったからです。
10		No, I haven't.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、ありません。
10	26	I thought it would be bombed. (Why did you think this) I thought this way because it is a naval base and the area has	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A.空襲があると思っていました。（何故そのように考えたのですか）呉は海軍基地であるし、工廠があったからです。
10	27	NA.	Q27.日本本土が爆撃されると思っていましたか。A.（質問はしなかった）
10	28	I think it lays towards Japan. (Why do you feel that way) This was because Japan let them in and also the bombing of the country is expected in war.	Q28. 日本空襲の責任はアメリカと日本のどちら側にあると思いましたか。 A.日本側に責任があると思います。（何故そのように考えるのですか）敵の侵入を許したのは日本側であったことと、国土が爆撃されるのは戦争となれば当然予想されることだったからです。
10	29	I didn't have any feelings toward them because I think it's the individual that is bad and I couldn't make a decision on a whole so I	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 米軍に対しては何も思わなかったです。悪いのは個人だと思います。私は全体的な判断が出来ないのでそれについては考えませんでした。

10	30	I don't think the full details were given to the people. (Why do you feel this way) I feel this way because the places I've seen were not told to the people in regards to damage.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A.国民には詳細が知らされなかったと思います。（何故そう思うのですか）私が実際目にした地域の損害が国民には報道されませんでした。
10	31	Yes, I did. (What did you think about it.) I believed it and moved everything that was necessary to me. (Why did you believe it) I believed it because they had done things when they announced it before	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、あります。（そのことをどう思いましたか）私は本当だと信じて、必要なものは疎開させました。（何故本当だと思ったのですか）これより以前にも予告をしたらその通り爆撃をしたことがあったからです。
10	32	I was amazed at the terrific rate of power and speed and the accuracy the bombing crew showed.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私は爆撃機の乗組員たちに見せつけられた恐るべき性能、速度並びに精度に驚嘆しました。
10	33	I didn't think it was very good. (Why did you think so) I thought this way because much lumber and dint was used and it looked as though a bomb	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. あまり良くないと思いました。（何故そう思いましたか）防空壕は木材で支えているだけで、くぼみはそのまま。直撃弾でも食らえばペシャンコになりそうだった。
10	34	I was amazed at the terrific effect of the Atomic bomb although I only saw it after	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私は爆撃後かなり経って見たのだったが、原子爆弾の恐るべき効力に仰天しました。
10	35	Yes. I experienced 3 bombings at the naval depot.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい。私は海軍工廠で３回爆撃を経験しました。
10	36	We were given a warning, so we all ran into the bomb shelter. I was very scared when the first big bombing occurred although the very first was	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 空襲警報でみんな防空壕へ走り込みました。１回目の大爆撃の時はとても怖かった。艦載機による攻撃でした。
10	37	I think the night bombings are the worse. (Why do you think so) I think so because we can't see the direction of the plane flight or the direction	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A.夜間爆撃の方がよくなかった。（何故ですか）敵機の方角、私達の逃げる方角がともに見えないからです。
10	38	I think the explosive is the worse because the incendiary can be put out or gotten away from but it is impossible to do so for an explosive.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 私は爆裂弾の方が怖いと思います。焼夷弾ならば消したり、逃げたり出来るが、爆裂弾ではそうは行きません。

10	39	I became used to it because I knew the effect of the large and small bombs and knew what to expect.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 慣れてきました. 大小それぞれの爆弾の効力が判って来て、次のことが予測できるようになったからです。
10	40	I think it was adequate in the place I worked but the city was bad in that way. (Why do you think it was bad.) I think so because the people didn't take full responsibility in these measures because many bodies were still laying around and food wasn't given to them until a few days	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 私の勤務先ではよかったと思いますが、市中では悪かった。（何故悪かったと思うのですか〉責任のある善後策がとられなかったからです。多くの死体がまだあちこちに横たわっていたし、食料支援も数日たって初めてなされたのです。
10	41	It wasn't very good. They didn't help us very much. (Why didn't they) I think it was because they didn't have enough themselves to help	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. あまり良くなかった。あまり助けてもらえなかったです。（何故ですか）その人たち自身が他人を助けるだけの余力がなかったからだと思います。
10	42	Evacuation schedule~~Group C 1.Yes, quite a few can./2.I felt that things like this would happen so didn't think much about it./3.No, I did not./4.N.A./5.They were mostly people with relatives. (How did you feel about the evacuees) I thought it necessary to help out as much	疎開表：グループ C 1.はい、相当数ができる。/2.私はこんなことも起こるさと思って、あまり深く考えないことにした。/3..いいえ、私はしなかった。/4.質問をしなかった。/5.彼らはたいていが親戚のある人たちだった。（疎開者たちについてあなたはどう思いましたか）出来るだけ助けてあげなければならないと思いました。/
10	22a	I feel that he is a necessity to us. (Why do you feel this way) I think he will help the nation to come back to normal and carry on in a way the	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇陛下は私たちにとって不可欠だと思います。（何故そう思うのですか）私は陛下のお力があってこそ日本が復興し、国民が望むように進むことが出来ると考えています。
11	0	teacher/male/1912//Respondent was very cooperative and answered very frankly. Was very willing to talk on other subjects./ Respondent was very glad to be present to make	教員・男性・33歳//(尋問者メモ) 回答者は非常に協力的で、率直に返答をした。他の事項についても積極的に話をした。/回答者は本尋問のため出席できたことを非常に喜んでいた。
11	1	(1) Living conditions are not at ease and every thing is very difficult. (Probe Can you think of anything else?) On the whole everything is very complicated.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。A. 生活状態は楽ではありません。何もかも苦しいです。（外にお考えになることは？）全般的に見て何もかも非常にやりにくいです。

11	2	(2) If I take it in the manners of living condition; as during the war I feel that there is not much difference. (Probe Why do you feel that way?) Because there is still the very sharp shortage of food and prices are still going up on articles.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 生活状態という点から考えますと、戦時中と比べて大差はないと思います。（何故そのように感じられるのですか）理由は相変わらず食糧不足が非常に深刻であるし、物価はまだ上がる一方だからです。
11	3	(3) I worried about whether we would lose the war and what conditions would prevail after the war. I looked into the future and I realized that thee was going to be a lot of suffering before we can get back on our own feet. I was a schoolteacher and as long as we were winning the outcome would not be so bad but now that we have lost I worry about getting enough food for the people	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 私は戦争に負けるかも知れない、そうしたら戦後どういう状態になるのかと心配をしていました。私は将来のことを思い、日本が自立をするまでには多くの苦難が待ち受けていることだろうとはっきりと認識をいたしました。私は教員をしていました。日本が勝っている時は結果はそう悪くなるとは思えませんでしたが、もう負けてしまったのですから、心配なことは国民が十分な食料を入手できるかどうかということです。
11	4	(4) I was teaching school in a middle school.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 中学校の教員をしていました。
11	5	(5) My capacity to teach was better than ever because we knew that there was a shortage of labor. There were times that I did not teach and many of my pupils stood home to help work on the farm. I got out in the fields just as my students and tried to help much as possible to the effort. I lead or acted as the leader of the students when we worked together	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 教員生活はこれまでになく充実をしていました。私は人手が不足していることを知っていました。学校の授業がない時がありました。農作業を手伝うために学校を休む生徒がクラスでも大勢いました。私は生徒達と同じように畠に出て出来るだけ手伝いをしました。共同作業をする時は生徒たちの指導者として私は頑張りました。
11	6	(6) See Q. #5	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 質問５を参照のこと。

11	7	(7) I did not lay off on my working days even though in two weeks we had one day off. All of the students that did not have anything to do came to school and I would lead them to where labor was short.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. ２週間で１日休暇がとれましたが、私は勤務日で休んだことはありませんでした。何もすることのない生徒はみんな登校をしました。私は生徒引率をして人手不足のところへと出かけるのでした。
11	8	(8) See Q. 7	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. Ｑ７を参照のこと。
11	9	(9) I thought the people who were willing to accept any order from the leaders of the government gave Japan her greatest strength. (Probe Have you any more ideas about it?) No, I did not think of anything else.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 政府の指導者から出されるどのような命令にも喜んで従う国民こそが日本を一番強く支えているのだと私は考えていました。（それについて、何かもっと考えたことはありませんか）いいえ、その他には考えたことはありませんでした。
11	10	(10) By my thoughts I think the economic condition of Japan was her weakest because nearly everything was under control of black market. Some of the people did not know that but I had a pretty good idea of economic condition of Japan.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本の経済状態が最大の弱点であったと思います。ほとんど全てのものに闇市が巾をきかせていました。なかにはこの事実を知らぬ人もいたかも知れませんが、私は日本の経済状態をよく知っていました。

11	11	(11) What do you mean by leaders? Do you mean the people of the government or the officials of the Army and Navy? Well, seeing that I am a schoolteacher I did what the government ordered but the machinery of the government was not handled too well. I thought that they could have given more consideration to the people and what pressure they were already living. (Probe: Have you anything else in mind.) If you look into the way they ran the government now, I believe that the whole population had been fooled by the leaders. The radio and newspapers printed and broadcasted many thing that was not true	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 指導者とはどういう意味でしょうか。政府関係者、あるいは陸海軍の高官という意味でしょうか。 そうですね、私は教員ですから、政府の命令することをやりました。しかし政府の機構は十分に機能していなかったようです。私は政府は国民のことをもっと思いやり、国民がすでに苦しい生活をしていることに配慮をしてもよいのにと思いました。（その他お考えになっていることはありませんか）いま、彼等の行なった政治のやり方をみると、日本国民全員が指導者たちに騙されていたのだと思います。ラジオや新聞は真実でないことを印刷し放送をしてきました。
11	12	(12) I did not think they did not give us enough consideration. (Probe Why?) The living condition became too complicated and they made the people suffer too much. Of course they did some good things because the leaders must have been thinking of the men on the battlefields	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 指導者たちが私たちのことを十分に考えてくれてないとは私は思いませんでした。（どうしてですか） 暮らし向きが苦しくなって、国民は我慢できないくらいに耐えてきました。もちろん指導者も良いことをいくらかはしています。戦場の兵士たちのことを思った上でのことだったに違いありません。
11	13	(13) During the war the leaders did change but that did not affect the people too greatly because there still was a war on. Of course the people as well as I thought there must have been some complications. Therefore they changed the leaders to make things run smoothly	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 戦時中指導者は交代しましたが国民にはあまり影響がありませんでした。戦争がまだ続いていたからです。もちろん私も国民も何か問題があったのに違いないとは思いました。物事が支障なく行えるようにと指導者を交代させたのです。

11	14	(14) From my point of view, being a teacher I did not think the people's attitudes changed because even my close relation with student I did not see any distinct change. In fact I think they tried to get along better.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 教員をしていたのですが、私の見る所では、人々の態度は変わらなかったと思います。生徒とは深い接触を保っていましたが、なんら明確な変化を見ることは出来ませんでした。実際に、生徒たちは以前よりもより仲良くやっていこうと努めていたと思います。
11	15	(15) I think they did suffer alike because they realized to win this war they must accept some suffering to bring about this victory. Well, now that we have lost this I guess it was pitiful for the people.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 人々は一様に苦しんでいたと思います。この戦に勝つためには何らかの苦しみは受け入れなければならないと自覚をしていましたから。そうですね、戦に負けてしまった今となっては、かわいそうなのは国民であったと思います。
11	16	(16) I did have doubts. If I think of the raids that started to take place in the early part of the year and how heavy they got anyone should have had some doubts that Japan could no longer carry on.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. たしかに思っていました。年初めに始まった空襲や、空襲がだんだんと激しくなっていったことを考えると、誰でも日本はこれ以上戦争を続けることは出来ないと思ったに違いありません。
11	17	(17) I always thought that Japan would but with those raids getting heavy and the atomic bomb on couple of our cities I thought we could not see victory but when it came clear to me was when the Emperor gave the order to cease hostilities.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 私はいつも日本が勝つと思っていました。しかし空襲が激しくなり、２つの街に原子爆弾が投下されるに至って、私は勝利はあるまいと思うようになりました。しかし私にそれがはっきりと分かったのは、天皇が敵対行為を止めるように命令をされた時でした。
11	18	(18) I didn't have any feeling that we could not go on with the war. (Probe why) After all the government said that we will fight to the bitter end and it was useless to think that we could not go on with the war. We were in this war and must see it through.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. この戦争を続けてくことが不可能だと思ったことは一度もありません。（何故ですか） 結局、政府が我々は最後まで戦い抜くのだと言っていたからです。戦争を続けることが出来ないなどと考えることは無益でした。私たちは戦っているのだから、最後までやり抜くほかあり得ませんでした。
11	19	(19) I felt as though it must have been a mistake and we could not give up that easy. I felt pitiful, wretched, and miserable.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 私は何か間違いに違いない、日本がそのように易々と降伏するはずがないと思いました。私は無念、悲惨、みじめな気持ちでした。

11	20	(20) I do not think they are taking a bad policy at all. A Part of the school was once damaged and soon as the occupational forces came they aided us in the repairs. If you take just one person == they seem to do everything for him. I am very thankful for this kind treatment	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 私は悪い政策は何ひとつ行なわれていないと思います。ある時、学校の１部が破損した際、占領軍が直ぐにやって来て修理をしてくれました。１人のひとが困っていると、進駐軍はその人のためにあらゆることをしてくれるようです。私はこの親切な処置を心から有り難く思っています。
11	21	(21) You take the conditions now and in order to bring us back to a normal living we will have to suffer considerably. We have very little machinery left and what help we will receive will depend on much on the future.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私たちの生活状態は今あなた方が把握されている通りです。私たちが以前の状態に戻るためにはかなり苦労をしなければなりません。私たちには機械類もほとんど残っていません。どのような援助を私たちが受けられるかに将来はかかっているのです。
11	22	(22) I haven't much to say on that because after all we're under order of Gen. McArthur and what he says will be the best for Japan. He has ideas that pleases me and if they are to be carried out those changes will be good enough.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. この件に関して言うべきことはあまりありません。なんと言いましても私たちはマッカーサー元帥の命令次第ですから。元帥のおっしゃることが日本にとって最善のみちだと思います。元帥は私が好きなアイデアをお持ちですし、これが実行されるとすれば、すばらしい変革となると思います。
11	23	(23) During the war I did not think things like that. I believed in the government and what they had to say would be carried out to my best of ability.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 戦時中そのようなことは思ってもみませんでした。私は政府を信頼していましたので、政府のいうことは最善を尽くして実行するつもりでした。
11	24	(24) I did hear of the Americans dropping propaganda leaflets but I did not see any. (Probe) Did you hear what it was about? I did hear what was written on the leaflets.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. アメリカ軍が宣伝ビラを投下したということは聞きましたが、実際には見ていません。（内容について聞かれましたか）ビラに何が書かれていたかは聞きました。
11	25	(25) I did not hear of any anti~Japanese radio broadcast.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. 私は反日ラジオ放送については聞いたことはありません。

11	26	(26) I did think that our city would be bombed. Kure is a small and concentrated area with its great naval base therefore it is obvious that it would be bombed.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 私たちの町が爆撃されるだろうと思いました。呉は小さな立て込んだ地域で、大海軍基地をかかえています。ですから、呉が爆撃されるのは明白なことでした。
11	27	(27).	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.
11	28	(28) I thought it was the responsibility of our government. I knew they did not have the adequate protection of the homeland therefore we would be our responsibility.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 私は日本政府の責任だと思いました。本土にたいして適切な防御を政府がしなかったということを知りました。だから、それは私たちの責任だと言えます。
11	29	(29) I did not hear any distinct feeling against the American because I did not have any relations with them.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 私ははっきりとした反米感情を耳にしたことはありませんでした。私には親戚がありませんでしたので。
11	30	(30) I thought that the radio & newspapers omitted many of the details of the report. It would be natural to hide detail of destruction when any country is at war.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. ラジオや新聞は詳しい報道を多く削っていると思いました。交戦中の国が破壊の詳細を隠すのは当然のことであったと思います。
11	31	(31) I did hear that they gave notice that they are going to bomb our cities. I was always prepared that our city would be next and I was not frightened of it. I knew it would come sooner or later.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. 私たちの町を爆撃するとの予告を受けたという話は聞いたことがあります。私は次はわが町であるといつも覚悟をしていました。私は恐くはありませんでした。遅かれ早かれ来るぞと知っていました。
11	32	(32) Once the first B~29 came over and we would have to run to the shelters. I thought that we should not go on with the war.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 最初のB~29がやって来てからは、私たちは防空壕へと逃げ込まなければならなくなりました。私は戦争を続けてはならないと思いました。
11	33	(33) I thought it was well prepared because we could get away from the raids easily due to the mountains close by and the fields	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 私は防空施設は十分であると思いました。近くに山と畠があるので空襲から容易に逃げることが出来ました。

11	34	(34) I thought it was hopeless for us and it was something that had plenty of destructive power. I often wondered if we could develop a bomb like that for our use. Alas if we could develop machinery that could prevent that destructive power another words counteract that weapon	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私たちはもうおしまいだ、すごい破壊力を持った兵器だと思いました。私はこのような爆弾を作ってわが軍が使用できぬものかとよく思ったものです。ああ、もしわが方でかの破壊力を防ぐ~~~別の言い方をすれば、あの武器を妨げる装置を開発することができればなあ！
11	35	(35) I did have a personal experience. I just can't say what to do except run for the shelter. There wasn't much I could do because I was frightened just as much as anyone else. Of course when the raids came I tried to help the people and my students. I felt very sad that they had to destroy what the people had built for a good purpose. Once when the Grumman fighters came over in March around seven o'clock in the evening I was sleeping just after I had my supper. All I did was run for the shelter. When the B~29 came over in July they dropped incendiary on military targets such as the train station and the harbor facilities	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 個人的な体験をしました。ただ防空壕へと逃げ込むだけでした。ほかにできることはありませんでした。他の人と同様に私も恐くてしかたがなかったので。もちろん空襲になった時、私は人や私の生徒を助けようとしました。人々がよかれと折角に建てた家屋が破壊されるのが私にはやりきれませんでした。３月の夕方（ママ）７時頃、夕食後眠りかけたところへグラマン戦闘機がやって来ました。私はただ防空壕へ逃げ込みました。B~２９が７月に来襲したときには、鉄道駅や港湾施設へ焼夷弾を投下しました。
11	36	(36) See Q. 38	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. Ｑ３８を参照のこと。
11	37	(37) I was more afraid of the night raid because to get about in the dark would be complicated.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 私は夜の空襲の方が恐かった。暗闇の中を動くのが辛かったからです。

11	38	(38) I thought that when explosives were dropped on military target the people there would be more worse, but if you take the people living in their homes they would be more worse in frightened of incendiary because of their homes were built of wood and light material	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 爆弾が軍事目標に投下された際には、現場に居合わせた人にはより大変でしょうが、自宅でならば焼夷弾の方がより恐いだろうと思いました。家が木材と軽い材料で建てられているからです。
11	39	(39) I became more used to the raids because you know what to do when they continued. Of course when they did attack they made their targets distinct to the bombed.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 空襲が続いた場合の対処の仕方が分ってきたので、私は空襲にはだんだんと慣れてきました。もちろん敵機が攻撃する時には、はっきりとねらいを定めて爆撃をしてきました。
11	40	(40) Well, the preparation of shelters were dug by the people and the special measures and welfare services was distributed to the people the best could. They did their best to make the people feel better.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. そうですね、防空壕は民間で掘って準備をしました。特別の施策や福祉対策は人々に出来るだけ効率良く分配されました。当局は人々を快適にするよう全力を尽くしました。
11	41	(41) The people helped out each other very well by giving food, clothing, quarters to sleep. Of course the relatives came to the place where their friends were not bombed. Anyone would feel sorry for a person who no longer had a home and would say come on over and have dinner, take this clothes with you, sleep over if you wish, because we can make room for you. I felt very sorry for those people.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 人々は食料・衣服・宿所を与えるなどして互いに大変良く助け合いました。もちろん、被災していない友人のところへ親類の者共々厄介になることもありました。家を失った人は誰もが気の毒に思い、うちに来て食事をしましょうよとか、この服を持って行ってよとか、あるいは、どうにか工夫してあげるから、良ければ泊まりに来なさいよなどと言ったりしました。私は被災者を大変気の毒に思いました。

11	42	(Evacuation Schedule: The respondent did not evacuate or his family. Only the people of Kure moved to some relative's home within Kure, therefore no evacuation schedule has been used.)	（疎開表：回答者は、家族とも疎開はしなかった。呉の人だけが呉市内の親戚の家へ移った。従って、疎開表は使用されなかった。）
11	22a	(22a) I think it is something very critical. I am hoping that the Emperor will remain as the leader of his people because of his long history of dynasty. He should remain as a symbol of the people.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私はこれは大変に重要な問題だと思います。皇室には長い歴史があります。私は天皇が国民の指導者として留まれることを望んでいます。天皇は国民の象徴として留まれるべきです。
12	0	secretary of community/male/1876//He was a very slow talker but he talked a lot and seems to be well acquainted with community affair. Very healthy of his	町内会長/男性/69歳//(尋問者メモ) 回答者は非常にゆっくりとした話しっぷりだが多弁。町内の事情に詳しい様子であった。年の割には非常に元気だ。
12	1	We had to sell lot of our belonging and get food and other necessity ~ we are having a very difficult living. Everything is very high and we can't very well	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 品物を売って食料や他の日常品を買わなければならなかった。生活が非常に苦しい。何もかも高紅手、どうにもやっていけない。配給の食糧だって非常に高い。
12	2	There isn't much change. I was hoping that the conclusions of war make things better. I am very old and have no future so I just want enough food and decent place to live but things have changed for my wishing	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. あまり変わってはいません。戦争が終わればもっとよくなると思っていましたが。私は年を取りすぎていて、もう先もない。ただ食べ物が十分にあってちゃんとした住居がありさえすればよいと思っていますが、願い通りにはならないものです。事情が変わってしまいました。
12	3	I was worrying that we must win this war somehow to live in better condition. I haven't much worry personally because I had no children in war. I'm old and haven't got much to live and it's no use	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 私はもっと良い生活をするためにはこの戦争は何としても勝たなければならないと気をもんでいました。私は子供を戦地に取られていなかったので個人的にはあまり心配事はなかった。年寄りなので、老い先も短い。あまり心配をしてもどうにもなりませんわい。

12	4	I was the secretary of a "cho" district, taking care all matters ~ like mail, rations, and other community work.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.私は町内会長をしていました。郵便物から配給、その他町内の仕事一切を引き受けていました。
12	5	(Repeat Q) There weren't much different. (Repeat Q) (He didn't quite understand I think). Bombing made the work fussy and uneasy. It went down quite a bit, I was little weaker and got help from others in time (Why?) I guess the age doesn't matter too much but mainly the lack of food and kind of food. Work	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A.（質問を繰り返した）大して違いはなかった。（質問を繰り返す）（質問の趣旨が理解できなかったようだ）爆撃のために仕事がやりにくくなった。能率はがた落ちで、私は体をこわして結局はひとの助けを借りた。（何故？）これは私の年のせいではなくて、食べ物がないのと悪かったせいだったと思います。
12	6	I made some victory garden which kept me busy. Before I was an animal doctor in Hiroshima but since I'm old I quit that around ten years ago and came back to Kure. (How's your working condition during this period?) I guess	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.私は戦勝菜園を作っていましたが、忙しかったですよ。以前私は廣島で獣医をしていました。年なので１０年ほど前にやめて呉へ戻ってきました。（この期間あなたの仕事の具合はどうでしたか）万事好調であったと思います。
12	7	Well, I don't know. My work is very irregular and I don't know when I'll be called for some kind of business. I guess I laid off from work about 60	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A.さて、どう答えたものか。私の仕事は非常に不規則なものですからいつ何かの用事で呼ばれるかは分からない。まあ６０日くらい休んだと言いましょう
12	8	I just took off for some other business like the examination of milk, give first aid to friends' animals. Made garden. My work is not steady or described hours. I may be called at night or	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A.私は牛乳の検査といった用事で家を空けたり、友人たちの家畜に応急処置を施したりしました。菜園もやりました。私の仕事は定時、規則的と行ったものではなかった。夜間に呼ばれることもあった。そのために私は用事のないときは出掛けもしました。
12	9	I never did especially, except that we have "Yamato Damashii", which brings us victory. (What is the Yamato Damashii?) Give all your spirit and will and fight for the country. But I was in	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A.さあて、大和魂でしょうかね。これで日本は勝利すると言っていました。（大和魂って、何ですか）「汝の全気力、全霊をもってみ国のために戦うべし」と言うことです。しかし、私は勝利はおぼつかないと思っていました。

12	10	I think they had many especially upper class are very individual and look for their own benefit. Lot of cases we could not get shoes or clothing which we needed badly but the gov't won't give us. We didn't have any. People who had may had ten~twenty pair. On top of that Army or Navy personnel ride around in cars and I always wonder we gonna win or not. After all we	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A.たくさんあったと思います。特に上層部が非常に個人主義的で自分の利益を求めた。みんなが欲しくてたまらない靴や衣類が入手できないことがよくありました。うえが出そうとしないので、みんなの手に全然届かない。持っている連中は１０も１２足も持っていました。その上、陸軍、海軍の偉い方は車を乗り回す。私はこれで戦争が勝てるのかいなといつも気になっていました。しょせん、これが銃後の実態でした。
12	11	I didn't like it at all. (Why?) When we were bombed, young men were all taken by air force and hardly any good man went to other unit ~ Air Force alone can't win the war.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 大嫌いでした。（何故ですか）空襲が始まると若い者はみんな航空隊へ取られた。出来のいい者でよその隊へ行ったのは誰もいなかったよ。しかし、航空隊だけでは戦争は勝てない。
12	12	I didn't like them toward the civilian handling. Naval personnel got all the good food and in quantity whereas we had to scrape our food and many times we didn't eat. I heard that use to throw away all the extra. For instance fish and meat. We were lucky if we got once a month but they had at least twice or more a week and if they can't	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 民間人の扱いがけしからんかった。海軍の者はうまい食べ物をたんと手に入れている。みんなはおひつの底をこさげる生活. 食事を抜かすことが何度もあった。連中は余った物は全部捨てていたという話しだった。例えば魚や肉。私らは月に一度でも食べられたら大喜びなのに、彼らは週に少なくとも２度かそれ以上も食べていた。全部が食べ切れぬときは捨てたと。
12	13	I didn't know too much about it but I worried. We didn't have too intelligent a man who can take that position. (Repeat) I thought nobody could handle the job. We	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A.事情がよくは分からないが心配だった。その任にふさわしい賢い人材がいなかったのです。（重ねて質問をした）私は誰がやっても大変な仕事だと思いました。大人物がいなかったのです。

12	14	Yes, naturally we are living with severe difficulty. Food and clothing changed. And people think of work what they can even a spare time. (Did the feeling of individual toward each other change?) I don't think there were any changes. We all had one goal and work hard for victory.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A.はい、当然生活がとてもきつくなりました。食べるものや着るものも変わりました。人々は暇なときでも、自分に何が出来るかと仕事のことを考えるようになりました。（ひとり一人のお互いに対する気持に変化がありましたか）私は何も変化はなかったと思います。みんながひとつの目標を持っていて、勝利をめざして頑張りました。
12	15	Yes. We had as you know meagre food, and poor conditions. Working days were increased. (How did you feel toward that?) We had to win the war so we had to work harder together.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A.はい。ご存じのように乏しい食料と劣悪な条件。就業日が増えました。（そのことをどう思いましたか）みんな戦争に勝たなければならなかった。だから力を合わせて一生懸命働くほかなかったです。
12	16	Yes. We were always retreating in Saipan and Philippines. Not much cargo were reaching these points. But I always had doubt from the start with how military people use to treat civilian as I mention before.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A.はい。わが軍はサイパンでもフィリッピンでもいつも退却ばかりしていました. 船荷もろくに届けられなかった。しかし私は先にも言ったように軍人の民間人の扱い方には初めからいつも疑問を感じていました。
12	17	That was at the end of the war. I always had in mind that we can win.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A.戦争が終わったときでした。私はいつも日本は勝利すると信じていました。
12	18	Yes. About March or April I thought we couldn't go on. (Why?) Our food went down a great deal. We had to buy more government bonds. And the medical facilities were very poor. That many suffered from ill.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.はい。３月か４月頃でしたか、やっていけないと思いました。（何故ですか）食料がぐーんと減りました。みんな国債をまた、また買わされました。おまけに医療施設は貧弱と来た。大勢の人が病気になりました。
12	19	I was happy. I thought we made a mistake and I felt guilty.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A.うれしかった。日本は間違っていたと思い、後悔をしました。
12	20	I haven't got much to say. I'm satisfied. (Repeat with emph. on policies) I'm satisfied and hoping that they will bring us to normal soon.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. あまり言うことはありません。満足をしています。（政策に重点をおいて重ねて質問をした）満足しています。どうか早く正常な生活に戻して欲しい。

12	21	What it looks now ~ we will suffer a lot. We are selling a lot of stuff to get food and pretty soon we won't have anything to sell.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 現状から察するに、苦しい目をすると思います。食べ物を買うために持ち物を次々と売っています。もうすぐ何も売る物がなくなるわ。
12	22	Since the war is over and hoping that things will change. (Repeat) We should have farming as main factor and build up the country. Discard all the hope of war ~~ do away with war manufacture and start off is farming for our food problem. Then when time comes any change necessary can be made to better the people's living condition. We should carry out the educational widely cuz	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.戦争は終わったのだ。変わって欲しい。（再度質問をする）私たちは農業を中心に据えて国を再建しなければならない。戦争をやろうなんて夢にも思わぬことだ。軍需産業とは縁を切って、まず始めなければならないのは農業だ。この食料問題を解決するためにね。そして時が来れば、国民の生活状態を改善するために必要ならば、どのような変革も出来る筈だ。私たちは教育を広めなければならない。何故ならば教育こそは人の将来にとって最大の武器なのだから。
12	23	If we lose I thought we'll all be killed and do away with the Japanese race.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 戦争に負ければみんな殺されて、日本民族は殲滅されると思っていました。
12	24	Yes. I have seen once. It had a picture of destroying the house (in Hiroshima). I was amazed of our knowledge. Even the map had all the detail of small creek and everything.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. はい,見たことがあります。ビラは（廣島の）家屋を破壊しているところを描いていました。彼らの情報に私は驚きました。地図があって、小さな支流から何まで本当に詳しく載っていたのです。
12	25	No ~ we could not hear after midnight and the broadcast usually came as around 2:00 am. Police was very strict.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A.いいえ。私たちは真夜中以降はラジオを聴いてはならなかったし、反日放送は普通午前２時頃届いたのでした。警察が非常に厳しかったです。
12	26	Yes. I thought we'll be bombed so we all evacuate out to farms to our relations. (Why?) This is war and we'll be bombed anyway.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。A.予想していました。空襲は避けられないと思い、私たちは親戚の農家へ疎開をしました。（何故？）戦争中です。空襲は必至でした。
12	27	27. N.A.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。A.（質問をしなかった）
12	28	It's a common thing in war but why didn't we put out enough planes to stop them.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. これは戦争では普通のことです。しかしわが国は何故、飛行機を十分に生産して敵機を防がなかったのでしょうか。

12	29	I never thought of anything.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 何も考えたことがありません。
12	30	I thought it was true and believed all during the war. I feel silly now that I believe all that false report.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 私は報道は本当だと考えていました。戦時中は全部信じていました。あんな嘘っぱちの報道をすっかり信じたなんて今では馬鹿を見たという思いです。
12	31	Yes. I thought we should prepare for it with better protection and more efficient warning. (Repeat. What did you think about it?) I believed it and I thought greatly of the warning you gave. I'm very surprised that you know of Japan in detail.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、あります。私は防御をいっそう固め、警報を効果的にして空襲に備えなければならないと思いました。（再度質問をする．あなたはその事についてどう考えましたか。）私は予告を信じました。米軍の予告に感心しました。私は米軍が日本のことを詳しく知っているのに驚きました。
12	32	(Repeat Q) I was very scared. They didn't drop any bomb so I thought hurry up and drop them and leave.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A.（重ねて質問をする）本当に怖かった。彼らは爆弾を投下しなかったので、私は思った。「早く落として逃げてくれよ」と。
12	33	I didn't think too much of them. Some place had good security. But as a whole they were poor.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. あまり良くなかったと思う。場所によってはしっかりしたものもあったが、全般的には貧弱なものであった。
12	34	I thought that was too much. I was scared. I thought it was unfair to use such thing. I didn't know much about it but that was too much for us.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. ひど過ぎると思いました。私はぞーとした。このような代物を使用するのはずるいと思った。原子爆弾のことはよく知らないが、日本人に対してこれはひど過ぎた。
12	35	No Bombing Experience	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. （空襲の経験なし）（訳者注：Q35~41にはヨシワラ氏の筆跡で回答者の空襲体験についての記入があったが、該当個所に大きくばってんが付けられて、その上にNo Bombing Experienceとの大書あり。筆跡からして別人と見られる。上官のチェックか。）
12	36	No Bombing Experience	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A.（空襲の経験なし）
12	37	No Bombing Experience	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. （空襲の経験なし）
12	38	No Bombing Experience	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.（空襲の経験なし）
12	39	No Bombing Experience	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. （空襲の経験なし）

12	40	No Bombing Experience	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. （空襲の経験なし）
12	41	No Bombing Experience	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. （空襲の経験なし）
12	42	Evacuation Group A. 1. We had a relative in Takehara so we went there. Kure is naval base so we thought it was safer in the country. Stayed there for about a week./ 2. I was hoping for early end. On account of war we all had to suffer like that./3. No./4. Yes./5. We arrange everything ourselves ~it's voluntary so we paid our own way./6. My eldest son stayed back to watch the house./7. It's out in farm and everything fine. We took our food like rice. We borrowed some food but return them later./ 8. We concentrated mostly on clothing and food, then we took other household and what we didn't need we stored in a hole. It was terrible with all stuff. I hate to do it over again./9. We were staying with my relative so we got along fine. It's	疎開表：グループA. 1.親戚があるので竹原に疎開をした。呉は海軍基地だから田舎の方が安全だと思った。１週間ばかり住んだ。/2.早く終わってくれることを願っていた。「戦争のためにみんなこのように苦労をしなければならないのだ」と私は思った。/3.いいえ。/4.はい。/5.私たちはすべてを自分で手配した。自発的なことだったので、お金は自分で出した。/6.私の長男は家を守るために疎開をしなかった。/7.まわりは畠で、万事好調。お米も手に入った。食料を借りたこともあったが、後で返した。/8.食物と衣類が主な関心事であった。他の家族もやって来て、私たちは不必要なものは穴の中に入れた。あれやこれやとうんざりした。あんな目には２度とあいたくない。/9.親戚の厄介になっていたので居心地はよかった。農家で隣近所がずーっと離れている。近所の人たちにもよくしてもらった。/
12	22a	We should keep him and we should always respect him. He's our guide.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A.天皇には続けて在位をお願いしたい。私たちは天皇を常に敬うべきである。天皇陛下は私たちの指導者なのだ。
13	0	weather man/male/1927	測候所・男性・１８歳
13	1	1. I guess we're not getting enough vegetable rice etc.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 野菜やお米が十分ではないと思い
13	2	2. I'm sorry that we lost the war but I'm glad we're living a peaceful life now.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 戦争に負けたのは残念ですが、今平和な生活を送っているのがうれしいです。
13	3	3. Didn't exactly have any worries.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. あまり心配はしなかったです。
13	4	4. I was a attendant at Head Quarters. After April, I was working as a weather forecaster.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 本部で係員をしていました。4月からは天気予報官として勤務していました。

13	5	5. Until April there was no change but after that, because of air raids the capacity of working came down considerably. I had to stay on a high place so it was impossible to work all the time.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 4月まで変わりはありませんでしたが、それ以降は空襲のため仕事の能率は極端に低下しました。私は屋上に留まっての仕事でしたから、続行することは不可能でした。（訳者注：呉鎮守府付属観測所はもとは城山にあったが、昭和１３年から呉鎮守府防空指揮所屋上に移っていた。）
13	6	6. About June, we were just about unable to work.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. ６月頃になると、仕事はほとんど出来ませんでした。
13	7	7. Thee were no rest or day off.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 休みも休日もありませんでした。
13	8	See Q7	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A Q7参照。
13	9	9. The influence of the emperor and the will to fight for him.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 天皇陛下の影響力の強さと陛下のために戦い抜こうという国民の意志です。
13	10	10. In comparison with the American equipment I thought we were inadequate.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. アメリカ軍の装備と比較をして日本軍は不十分だと思いました。
13	11	11. I thought they were doing the right thing and had faith in them.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 私は彼等が正しいことをやっているのだと思っていました。私は彼らを信頼していました。
13	12	12. They gave many big promises but never carried them out.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 大きな約束をいくつもしましたが、一度も実行をしたことはありませんでした。
13	13	13. I thought that the persons that left their post didn't have any spirit in them and I didn't think much of them.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 私はその職を捨てた連中は根性を持っていないからだと思い、尊敬はしませんでした。
13	14	14. During the time when Japan was winning the people were bound together working as a team but as the war wore on, there were pros and cons among the people.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 日本が勝ち目の時は人々は一丸となって働いていましたが、戦争が長引くにつれて人々はまとまらなくなりました。
13	15	15. The common people suffered alike but the leaders didn't suffer like we did.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 一般人は一様に苦しかったけれども、指導者たちは我々ほどには苦労をしませんでした。

13	16	16. I didn't have at any time that feeling.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. そのように思ったことは一度もありませんでした。
13	17	17. There was never a certain feeling in me that we were gonna lost but I had a feeling that the way we were being bombed that we'll lose eventually.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 日本はきっと負けるぞ、などと思ったことはありませんが、こう空襲が続いたのでは、結局は負けるかもしれないという感じはありました。
13	18	18. No, I never came to the point ~~~ we all were gonna fight to the end.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. はい、一度もありませんでした。私たちはみんな最後まで戦うつもりでした。
13	19	19. Until the day before the newspapers were saying that we're going on till the end so I felt shocked at that time and many persons cried during that time.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 前日まで新聞は日本は最後まで戦うのだと言っていました。ですからその時、私は衝撃を受けました。多くの人がその間中泣きました。
13	20	20. I think it's working out well – better than I thought.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 私がはじめ思っていたよりも、うまく行っていると思います。
13	21	21. I think as long as we try hard enough we'll be able to go on and my elder brother who is in the P.I. comes back it'll help a lot.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 一生懸命やればどうにかやって行けると思います。まだフィリピンにいる兄が帰って来てくれると、うんと助かります。
13	22	22. I'm glad they're getting rid of the militarists and I like to see democratic Japan.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 軍国主義者たちが追い払われているのがうれしい。私は民主化した日本の姿が見たい。
13	23	23. Because of what they said in the newspaper about how we were gonna be mistreated I thought I'd never live through it.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. みんな虐待を受けるぞという新聞記事のせいで、私は終戦になったら生き延びることは出来まいと思っていました。
13	24	24. Yes — I heard about them but didn't actually see one. I thought they weren't worth knowing so I don't know what the contents were about.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. はい、聞いたことはありますが、実際に見たことはありません。ビラなど読む価値がないと思っていましたので、内容については知りません。
13	25	25. I didn't hear anything.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. 聞いたことはありません。

13	26	26. Since Kure was a naval institution, I knew it was gonna be bombed as soon as the raids.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 呉は海軍の軍事施設なので空襲が始まれば爆撃を受けることは知っていました。
13	27	27. Stated.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. 既述。
13	28	28. Since this was war I don't think the blame goes on either side.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. これは戦争なのだから、どちらの側にも責任はないと思います。
13	29	29. I thought they were a highly advanced people but still had a bad feeling towards them.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. えらく進んだ連中だとは思いましたが、嫌いでした。
13	30	30. I don't think they were giving the full account of the raids.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 空襲については詳細な報道をしなかったと思います。
13	31	31. Yes, I heard about it and I believed it after it happened once.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、聞いたことがあります。実際に空襲があって、私は予告が本当だったと思いました。
13	32	32. I was wondering what had happened to our naval defense and had a feeling the war's gonna be shorter than expected.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私はわが海軍の防衛力はどうなっているのかと心配でした。戦争が予想よりも早く終わるかも知れないと感じました。
13	33	33. It seemed as if it was pretty good but when you came down to it after experience it was inadequate.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 最初は大丈夫に見えたが体験してみると不十分なことが分った。
13	34	34. After it was dropped in neighboring Hiroshima I was scared and thought that it was pretty cruel on the part of the U.S.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 隣の広島に投下された後、私は恐くなった。そうして、アメリカは何とむごいことをやったなと思いました。
13	35	35. Yes, I have when Kure was being bombed.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい、呉空襲の時でした。
13	36	36. When the warning came I took off to the shelter and I thought it was the end because of the terrific noise.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 警報が鳴った時私は防空壕へ飛び込みました。すごい物音で私はもう終わりだと観念をしました。

13	37	37. During the day, you can see where you're going and what you're doing but during the night, you stumble over everything else so I rather have a daytime raid.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 昼間ならばどこにいるのか、何をしているのかが分かりますが、夜間ならば物につまずきます。ですから私は昼間の空襲の方がよいです。
13	38	38. I was scared of the explosives since the incendiaries don't result to many casualties.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 破裂弾が恐かったです。焼夷弾では多くの死傷者は出ませんので。
13	39	39. I got used to it since our home was burnt and after that I just took the raids as they came.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 私たちの家が焼けてからは、慣れてきました。その後は、空襲になっても勝手にしてくれという気持ちでした。
13	40	40. There weren't much worries about food cause they had some stocked but there weren't any shelter.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 食べ物の心配はあまりありませんでした。食料の貯えがありました。防空壕はなかったですが。
13	41	41. They helped out a little but they sometimes ignored them unless it was a relative or friend.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. ある程度の援助はしてくれましたが、ときには親戚や友人でなければ知らないふりをしていました。
13	22a	22a. I like to see him left as he is as our father.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私は天皇が留まられることを希望します。天皇は私たちの父親同然ですから。
14	0	ship building/male/1897 //Respondent had tears in his eyes when he spoke about sincerity of American troops.	造船/男性/48歳//(尋問者メモ) 回答者はアメリカ兵の誠実さについて語るときに目に涙を浮かべていた。
14	1	The lack of food is hardest to bear along with the fact that everyone has temporarily lost the "bushi" spirit and are wandering about looking for food and loafing.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 食糧不足が一番につらいが、誰も彼もがいまは武士道精神を捨てて食べ物を求めて歩きまわり、だらだらと生活しているのがやり切れません。
14	2	I like it better during peacetime. (Why do you feel that way) If it weren't for war, we'd be living a normal life late in older days and too I'm grieving over the loss of my sister.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 平時が好いです。（何故そのように思うのですか） 戦争がなかったならば、私たちは老後をのんびりと過ごしているでしょうに。それと戦災で命を落とした妹が可哀想でならない。

14	3	I worried over the welfare of my family more than anything. (Any more) I worried about feeding my family because of strict rationing.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 何よりも家族の仕合わせが心配でした。（もう少し？）配給がきつかったので家族を食べさせるのに気を遣いました。
14	4	Nagasaki Shipyards.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.長崎造船所でした。
14	5	I was able to do as much as any of the rest.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A.誰にも負けぬくらいに仕事をやりました。
14	6	I found the materials sadly lacking and fuel was short so we had to lay off at times. The working conditions were good only food was scarce.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.残念ながら資材と燃料の不足で時々仕事が休みになりました。職場環境はよかったが、ただ食べ物が少なかった。
14	7	About half of that period, I was temporarily laid off mostly on account of material (steel) shortage. No sickness.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. この期間のおよそ半分は、主として資材（鋼鉄）不足のため私は一時帰休をした。病気はしなかった。
14	8	See Q~7.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 前項参照のこと。
14	9	Upon the capture of Singapore, I felt Japan's greatest strength lie in her military forces. I didn't think it would come to this end at that time. I also had great deal of faith in the "suicide squadron" who were willingly to give up their lives.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. シンガポール占領のとき、私はわが軍の一番の強みは軍事力だと感じました。当時このような負け方をしようとは夢にも思わなかった。私は自らの命をすすんで捧げた特攻隊にも全幅の信頼を寄せていました。
14	10	The failure of Japan's armed strength to stop the northward advance of the American forces. The shortages of vital war material such as steel and iron, coal and etc.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A.わが軍が米軍の北進阻止に失敗したことだったと思います。また、鉄鋼、鉄、石炭など、欠くことの出来ない戦争資材が不足していたことも弱点でした。

14	11	I didn't like the way Tojo fooled the Emperor and put us in war. Konoye, years back said war with U.S. was yet 10 years too soon.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 私は天皇を騙し、国民を戦争に駆り立てた東条のやり方が嫌いでした。何年か前、近衛はアメリカと戦争をやるのは１０年早いよ、と言っていました。
14	12	I particularly didn't have anything against the leaders for the shortages for I knew war was the cause of it all. I felt that the war had caused the shortage and felt badly because I couldn't provide my family with all the necessary foodstuff and medicine.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. ものが不足したのは戦争のせいだと分かっていたので、そのことで指導者たちに特に不満を抱いたということはなかった。私は戦争のためにものが不足したのだと思ってはいたが、家族に必要な食料と医療がしてやれないのはたまらなかった。
14	13	I felt that the government changed hands every time the war strategy seemed shaky and it particularly didn't make me feel any too good.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 軍事計画がつまずく度に内閣改造があったような気がしました。私は別に元気は出なかった。
14	14	Because of the increased air raids, everyone became individualistic and thought only of themselves. Prior to war everyone seemed concerned about the aged and children, but all that feeling was lost during wartime.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 空襲が激しくなるにつれてみんな利己的になって、自分のことしか考えなくなりました。戦前はみんな年寄りや子供に気を遣っていたけれども、戦時中そのような気持は無くなりました。
14	15	I thought so. (Why) Because of the food shortage I know I personally suffered. Everyone lost the "Bushi" spirit and didn't try or overexert themselves. The lack of medicine was terrible handicap for all.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. そう思います。（何故？）食糧不足のため私が個人的に苦労をしたのは分かっています。みんな武士道精神を失ってしまって、辛抱をしようとしなかったね。 薬品が無いのにはみんな大弱りでした。
14	16	When the island of Okinawa fell, I began to feel, "Well, it's about over". The island is almost integral part of the homeland.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 沖縄が落ちたとき、私は「ああ、これでおしまいだな」と思い始めました。沖縄は本土の１部と言ってよい大切な土地でした。

14	17	When the Atomic Bomb fell on Hiroshima, I knew that this was the end for us. We had no weapon to combat it.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 原子爆弾が廣島に投下されたときに、これでみんな終わりだなと私には分かりました。わが軍には対抗すべき武器がなかっのです。
14	18	See Q 17. The bombing of Hiroshima totally unloosened me as far as ever weapon. If we continued, I knew the whole island would be eventually levelled.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.前項を参照のこと。廣島の爆撃があってから私はどのような武器で対抗しようとしても無力だという気になりました。もし戦争を続けたら、日本全土が破壊されてしまうと分かっていました。
14	19	I was simply astounded and words really fail to express my feeling at that time because we had never in our history ever surrendered to another country. I later thought if the leader had heeded Konoye's warning about it being 10 years too soon to conduct war, this would not have happened.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A.ただただビックリして、気持ちを表そうにもとっさには言葉が出ませんでした。 なにしろわが国は歴史始まって以来他国に降服したことは一度もなかったのです。私は後になって考えました。「もしも指導者たちが近衛さんの戦争をやるのは１０年早すぎるという警告に従っていたら、こんなことにはならなかっただろうに。」と。
14	20	I'm not very familiar with the policies, but the troop's action toward us is very favorable and I'm very grateful for their conduct towards us and our children.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 政策についてはよく分かりませんが、米軍兵士の私たちへの接し方は非常に好意的です。市民や子供達に対する兵士の振る舞いに私はとても感謝をしています。
14	21	I plan on raising fruits, vegetables and sell fish in order to eke out the best possible living I can.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私は果物や野菜を栽培したり、魚を売ったりしてどうにか生計をやりくりしていくつもりです。

14	22	Since I haven't long to live, I want to see the former Japan, when all was peace and quiet and no such things as rationing hindered our livelihood. I want my child to live a free life and that is all I'm living and striving for at the present. I want to see the Emperor retained for the symbol of unity. Family system is based on the Emperor alone.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.もう先も短いので、私は昔の日本が見たい。すべてが安らかで、静か。配給とかで生活が邪魔をされない時代でした。私は自分の子供には自由な生活を送って欲しい。このためにだけ私はいま生きて、苦労をしているのです。私は天皇には国民統合のシンボルとして続いて在位をしていただきたい。天皇陛下こそが家族制度の基盤です。
14	23	I thought that we would be treated like Germany ~~ a country with no central gov't and no power for the occupied people to voice their opinion.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A.私はドイツと同じような扱いを受けると思っていました。それは中央政府が無くて、被占領国民には自分たちの意見も表明する権限がないといった扱いです。
14	24	I heard through others about the leaflets being dropped but never actually saw one. I don't quite recall what was said about them or what the contents were only that for 10 yen one could buy clothes.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 人からビラがまかれているということは聞きましたが、実際には目にしたことはありません。ビラの内容も、ビラについてみんながどのような話しをしたかも思い出せませんが、ただ１０円で着物が買えるよといったのだけは覚えています。
14	25	No.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、ありません。
14	26	I thought the naval base itself might be bombed but not the city itself.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A.私は海軍基地自体は爆撃されるかも知れないが、市街地は大丈夫だと思っていました。
14	27	I did think it would be. (Why) Because after the fall of Okinawa, I knew American air power could penetrate to Kyushu and points north.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.思っていました。（何故？）沖縄陥落の後、私には米空軍が九州に侵入して北上をすることが分かっていました。
14	28	Japanese Army. (Why) Because the Japanese army wasn't on its toes.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A.日本軍です。（何故？）日本軍が油断をしていました。

14	29	I particularly didn't give much thought to the Americans. Even after bombing of Kure, I wondered, "Where in the hell is our air force."	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカ人について特別に考えたことはなかった。呉爆撃の後でも私はまだ「日本の空軍は一体どこにいるのだ」と疑問に思っていました。
14	30	As far as the reports were concerned, they more or less gave warnings and reported what towns had been struck. The extent of damages were hardly ever mentioned and I couldn't figure it out.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A.報道は多かれ少なかれ警告をしたり、何市が空襲を受けたかなど伝えていました。しかし被害の程度については滅多に 触れていたかったので、知りようがありませんでした。
14	31	Yes, I did. I knew we would get bombed.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、あります。私は空襲をされるのが分かっていました。
14	32	The first American planes over Japan, I recall flew over Kobe and Tokyo in 1942. I thought they were recon. flights for later bombing targets.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A.本土上空に侵入した最初の飛行機は１９４２年に神戸と東京を飛んだと記憶しています。私は爆撃目標をねらった偵察飛行だなと思いました。
14	33	I knew they were very inadequate so I usually took cover elsewhere.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A.非常に貧弱であると分かっていたので私は普通は別のところへ避難しました。
14	34	The weapon is too magnanimous for me to explain. Words can't express my feeling in describing it for its something too big and awful. I didn't think human beings could produce such a potent weapon.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A.この武器は強力すぎて私には説明も出来ない。あまりにも大きくて、恐ろしい代物で、言葉で私の気持ちを表すことは出来ません。このように強力な武器を人間が作れるわけがないと思いました。

14	35	On March 1945 about 200 planes bombed the naval base as its principal target. July 1945 bombing of Kure, I was in Hiroshima with my family and while there my home burned down. I was thankful that I was in Hiroshima because my family's life would have been endangered.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A.１９４５年３月およそ２００機が 海軍基地を第一目標として爆撃しました。１９４５年７月、呉空襲のとき私は家族と一緒に広島に行っていました。その間に私の家は焼失しましたが、私は広島に行っていたことを喜びました。呉にいたら家族の命は無かったかも知れません。
14	36	See 35	Q36.その空襲の状況を詳しく話して下さい。. A.前項参照
14	37	The first bombing I experienced in March which was daylight raid terrified me the most, later I gradually became used to them. I don't mean I wasn't afraid but knew what to do afterwards.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 私が３月に経験をした最初の爆撃は昼間でしたが非常に怖かったです。後になると段々と慣れてきました。怖くはなかったという意味ではありません。対処の仕方が後になると分かってきたということです。
14	38	I was never subjected to incendiary bombing but it must be bad to burn a whole town up.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.私は焼夷弾爆撃の経験はありませんが、町中が焼かれるなんて怖かったに違いない。
14	39	It's not like the first raid, ~~ later I worried about the welfare of my children and family above all.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 最初の爆撃ほどではなくなりました。何よりも子供と家族の身が心配でした。
14	40	They were hardly any to speak of.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 取り立てていうほどの善後策はなかったです。
14	41	People helped out as much as possible but everyone seemed to be in the same predicament.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 人々は出来るだけのことはしましたが、なにしろお互いが同じように厳しい状況にありました。
14	42	…	疎開表：
14	22a	See Q 22	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. ２２項を参照せよ。
16	0	housewife/female/1922	主婦/女性/23歳

16	1	We still have to cope with rationing and prices. For vegetables are quite high. (Can't think of any others)	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 配給と物価にまだ苦労をしています。野菜が非常に高い。（他のことは考えつきません）
16	2	I'm better off now than during the war. (Why) We have no worries now about the war.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A.戦時中よりも今が楽です。（何故？）今は戦争の心配がないからです。
16	3	My greatest worry was my husband who was off to war. Also my children. We didn't have anyone old enough to work either.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 私が一番心配なのは出征中の夫のことです。子供達も心配です。家族には働く年頃の者が誰もいません。
16	4	House wife	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.主婦。
16	5	House wife.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 主婦。
16	6	Omit	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 省略。
16	7	Omit	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 省略。
16	8	Omit	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 省略。
16	9	The willingness of the soldiers to fight to the end was our greatest factor. (No others)	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 最後まで戦い抜くという兵士たちの気力がわが軍の最大の強みでした。（他にはありません。）
16	10	Japan's greatest weak point was her spies who collaborated with the enemies. (Any others) Japan wasn't too far advanced in science.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A.日本の一番の弱みは敵と内通をしたスパイでした。（その他には？）日本は科学があまり進んでいなかったことです。
16	11	If the leaders had conducted the war more wisely it would have been better. (How did you feel about that) I was quite disappointed.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 指導者たちが戦争をもっと賢明に進めていたら、こんなことにはならなかったでしょうに。（その事についてどう思いましたか）私は本当にがっかりしました。
16	12	Repeated question, no response	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 質問を繰り返したが、返答得られず。

16	13	I felt disgusted in the gov't each time it changed. (Why did they change so often?) The manner in which they conducted the war must have been bad.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 内閣が替わる毎に私はうんざりしました。（何故内閣は度々替わったのですか）戦争のやり方がまずかったのでしょう。
16	14	People's attitude didn't change towards one another. It did change in the sense that people started to help one another.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 人々の態度はお互いどうしの間では変わりませんでした。人々が互いに助けあうようになったという意味では変化はありましたよ。
16	15	All the people in Japan weren't suffering alike. The poor suffered more. (Any others) Those who had their houses burned.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 日本の全国民が一様に苦しんでいたわけではない。貧乏人は苦しみようが大きかった。（その他には？）家を持っていた人々は焼かれてしまった。
16	16	Yes, I began to have my doubts around the beginning of this year when so many of our ships and planes were being knocked down.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 今年の初め頃勝ち目がないと思い始めました。わが軍の艦船や飛行機が次々にやられていたもの。
16	17	Around June of this year I was certain that Japan could not attain sure victory. The raids were coming over too consistently.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。A.今年の６月頃、日本に勝ち目はないと確信しました。空襲がひっきりなしでした。
16	18	(Repeated question) I just hoped our leaders had conducted the war better.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.（質問を繰り返した）私は指導者たちが戦争をもっとうまくやってくれていたらと願うばかりでした。
16	19	I was quite disappointed when I had heard Japan had disappointed.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A.日本が負けたと聞いたとき私は本当にがっかりしました。
16	20	(Repeated question thrice and in my own words) I don't think the policies laid down by the HDQS. are bad. Anyway it's the law.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A.（質問を３回繰り返した。私自身の言葉を使って。）司令部の行っている政策は悪くないと思います。兎に角これは法律です。
16	21	I don't know what we'll be doing in the next 2 or 3 years. We'll probably have to go into farming.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. ２，３年後どのような生活をしているかは見当がつきません。多分農業をやっているでしょう。

16	22	(Repeated question twice) Japan just should follow the rule of laws laid down by occupational HDQS.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.（質問を２度繰り返した。）わが国は占領軍司令部が下した法律に忠実に従わなければならないと思います。
16	23	If Japan had lost the war, I thought our family would have to undergo a great suffering. (Anything else) No.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. もしも日本が負けたら、家族は大変な難儀をしなければなるまいと思っていました。（その他には？）ありません。
16	24	I had heard about the propaganda leaflets. A. Heard they were about when the raids would occur. B. I found the leaflets to be quite accurate.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 宣伝ビラのことは聞いていました。A.空襲が何時あるかについての内容であったと聞きました。 B. 私はビラのいうとおりであったことが分かりました。
16	25	I don't know about the anti~Japanese radio broadcasts.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. 私は反日放送については知りません。
16	26	I thought our town would be bombed for it was a port.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A.私は私たちの町は軍港だから爆撃されると思っていました。。
16	27	Omit	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.省略。
16	28	I laid the responsibility of the bombing on the Americans.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 爆撃の責任はアメリカ側にあったと思います。
16	29	I thought the Americans were bad. (Why) I just thought that way since they bombed us so often, us meaning civilians.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 私はアメリカ人が悪いと思いました。（何故？）アメリカ軍が私たち――非戦闘員の市民を幾度も幾度も爆撃したのでそのように思いました。
16	30	I thought the radio and newspapers were giving us the correct description of the war although at times I had my doubts.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. ときには首を傾げるようなこともありましたが、新聞やラジオは戦争についての正しい報道をしていたと思います。
16	31	I had head the raids were coming through leaflets that others had seen and told me about. I half believed and half didn't.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A.私は空襲について聞いたことがあります。ビラを実際に見た人が教えてくれたことです。私は半信半疑でした。

16	32	(What did you think about it, feel.) Didn't think one way or the other.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. （あなたは空襲をどう思いましたか。あなたの気持ちはどうでしたか。）別に考えなかった。
16	33	Our own town wasn't too well protected against air raids. But there were places that were.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 私たちの町の防空設備はあまり良くはなかったけれども、場所によっては立派な設備をしていました。
16	34	I thought the Atomic Bomb was a cruel thing. It was pitiful.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私は原子爆弾はむごいものだと思いました。気の毒でならなかった。
16	35	I have had personal bombing experiences. Five or six times. (Uncertain)	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 実際に経験をしました。５回か６回。（正確ではないようだ）
16	36	Fires often came close to our neighborhood.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 火が何度も近所まで迫ってきました。
16	37	Night raids are worse. (Why) No reply.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜の方が怖い。（何故？）回答得られず。
16	38	Explosive bombs are worse. The time bombs especially. (The answers to 37 and 38 seem hard for them to express.) It seems obvious to them why one or the other is worse.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.破裂弾の方が怖い. 時限爆弾が特に怖い。（３７，３８問は答えにくいようだ）回答者には何故怖いのかという理由はよく分かっているようである。
16	39	I got used to the raids as they continued.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 空襲が重なるにつれて慣れてきました。
16	40	There weren't any special measures and welfare services that I knew of.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 特別の手だてや救済策は私の知る限りではありませんでした。
16	41	People who weren't bombed out helped others by giving them rice and all.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 焼け出されなかった人々は罹災者にお米などをあげて力になりました。
16	42	Non ~~ Evacuee.	疎開表：疎開せず。
16	22a	We should leave the Emperor as is. (Why)	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私たちは天皇には現状通り留まっていて欲しい。（何故？）
17	0	office clerk/female/1924	事務員・女性・２１歳

17	1	(1) Very inconvenient. Our main concern is the lack of goods especially food. (Anything besides food?) I'm working so I'm mainly concerned with food and not much else.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 非常に不便をしています。私たちが一番気にしているのは品物、とくに食料不足のことです。（食料以外に何か？）私は働いていますので、食料のことが一番気になっています。ほかのことはあまり気になりません。
17	2	(2) It's better now. (How would you compare the past with now) As far as commodities are concerned we can get more now that the war is over. During the war it was absolutely impossible to import goods from outside. The threat of bombing is gone too. From now on I expect our knowledge and viewpoint will broaden too. When I see these small children clambering all over the American jeeps and listen to them trying to express themselves and when I hear the recent topics for discussions and argument I know we'll advance. The status of women is so low you know	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 今の方が楽です。（過去と現在とを比較すると）戦争が終わっただけあって、日用品は今の方が入手しやすい。戦時中は外国から品物を輸入することなど絶対に不可能でした。空襲の恐れもなくなりました。今からは私たちの知識や視野も広がっていくと思います．小さな子どもたちがアメリカ兵のジープにわれ勝ちによじ登る姿を目のあたりにし、彼らが一生懸命で訴えているのを聴いたり、最近、しきりと議論をされている数々の話題を耳にするとき、私はみんなが進歩をして行くだろうという確信をもちます。ご存じのように、女性の地位はあまりに低いです。
17	3	(3) We were all imbued with the patriotic spirit and there was no room for individualism. (How about worries) None.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。A. 私たちはみんな愛国心を吹き込まれていましたので、個人主義の入り込む隙はありませんでした。（心配事は？）ありません。
17	4	(4) I worked with military equipment. (What kind of work) We supplied military personnel with whatever equipment they requisitioned.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。A. 軍装備品の仕事でした。（どのような仕事ですか）軍人が要求する装備はなんでも供給しました。
17	5	(5) We were arranged with work so naturally I had to keep busy too and I did my best.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 仕事の段取りに無理がなくて、いつもすることがありました。私も一生懸命にやりました。
17	6	(6) Equipment was plentiful but towards the end just before the surrender it decreased considerably. (See question 39)	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 装備品は豊富にありましたが、終戦直前になると著しく減少してきました。（問３９参照のこと）

17	7	(7) Often. I was in poor health. By often I mean about 2 or 3 days a month.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 私はよく体調を崩しました。月に２日か３日くらいです。
17	8	(8) I rested because of illness. And because of the inconveniences caused by fires. I took and to evacuate some of our property because of the danger from raids.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 私が休んだ理由は病気でした。戦災の後、都合が悪くて休んだことがあります。空襲の危険を避けて、品物を疎開させるために休んだこともあります。
17	9	(9) I didn't know too much about it even though I was working for the Navy. I thought our strength was in our military forces and I guess we relied too much on them. The hard work we women on the home front put in helped.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 海軍で働いていたのに私はあまり知っていませんでした。日本が強いのは軍事力のせいだと思っていました。軍事力に頼りすぎていたかも知れません。私たち女性が銃後で頑張ったのも強みでした。
17	10	(10) Our economic problems. (What do you mean) I don't know about weapons but I do know at home commodities kept decreasing in quantity. I think we had too much regulation of economy.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 経済問題です。（どういう意味ですか） 私は武器のことは分かりませんが、品物の質が低下してゆくのが家庭にあってもよく分かりました。経済の統制が厳しすぎたと思います。
17	11	(11) I didn't think it was bad. It may have been in part. (How do you mean) As far as our own leaders were concerned they did everything for us and inspired our efforts. But according to general talk there were many even among the military personnel who were engaged in black market operations for their own benefit.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 悪いとは思いませんでした。ある面では悪かったかも。（どういう意味ですか）私たちの指導者についていえば、彼らは全て私たちの為を思ってやってくれ、私たちにやる気を起こしました。しかし人の話では、軍人の中にも私利私欲のために闇商売をした人が多くいたそうです。
17	12	(12) They were unable to carry on harmoniously. They may have been doing their best but we weren't impressed by the amount of work they did. (See question 11)	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 私たちには不満がありました。彼等は最善を尽くしていたのかも知れませんが、その成果は見えませんでした。

17	13	(13) Apprehensive (what else) They stated that they were resigning in awareness of their responsibility but actually I thought they were trying to avoid shouldering any responsibility.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 不安でした。（その他には？）責任をとって辞職をするのだと云っていましたが、本当は責任を負うことを避けようとしているのだなと私は思いました。
17	14	(14) Yes very much (How) Under the intense bombing the people grew more determined but under that determination I sensed unrest and dissatisfaction. I could see something was wrong.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. はい、たいへん変化をしました。（どのように？）激しい爆撃を受けて人々の決意は強くなりましたが、その決意の底に私は不安と不満を感じ取りました。 何かが狂っていると分かりました。
17	15	(15) No. Everyone suffered equally from the bombings but the upper class were better off. (How) The upper class could afford and get goods unavailable to the others. The military forces too.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. いいえ。爆撃でみんな一様に苦しみましたが 、上流階級の人は楽な生活をしていました。 （どのように？）彼等は他の者には無理な品物を入手することができました。軍人もそうでした。
17	16	(16) Yes, when newspapers announced sinkings. Being in the employ of the Navy I was aware to a certain extent of the real situation and saw through the optimistic reports in the newspapers. But uncertain as I was I always thought Japan would win	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい。新聞が撃沈を報道したときです。 海軍に勤めていたので、実状はある程度分かっており、新聞の楽観的な報道を見抜くことが出来ました。 しかし、確信があった訳ではありませんが、私はいつも、日本は勝つと信じていました。
17	17	(17) I never thought definitely that we would lose till the announcement of the surrender.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 私は終戦の詔勅を聞くまで日本が負けるだろうと確信をしたことはなかったです。
17	18	(18) No.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. いいえ、ありません。
17	19	(19) It's indescribable. I cried.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 言葉では言い表せません。 私は泣きました。
17	20	(20) I don't think they are bad, I haven't given it any thought.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 悪くないと思います。これまで、このことについて考えたことがありません。

17	21	(21) My brothers are away in the Army so we can't plan anything till they get back. I don't feel any hardship now so I don't expect it will be bad.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私の兄弟達は召集されていますので、彼等が帰ってくるまでは何も計画が立てられません。現在，私はつらいことはありません。これからも苦しくはなるまいと思っています。
17	22	(22) Science, and ideas for government should be adopted from the US and Europe. A change should be made about the position of women in this country.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 科学や政治思想はアメリカやヨーロッパから取り入れるべきです。わが国の女性の地位は変える必要があります。
17	23	(23) I didn't expect to escape with my life. We thought we would become the property of the U.S. to be used at will and at its mercy. We never expected to be left undisturbed as we are. I always thought surrender synonymous to extermination.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 命はないものと思っていました。私たちはアメリカ軍の所有物にされ、彼等のいいなりに酷使されるものと思っていました。現在のような平穏な生活は夢にも思っていませんでした。私は降伏をしたら殺されるものといつも思っていました。
17	24	(24) I never saw any but I heard of them. There were some that warned of bombings to come. Some showed a picture of Japan in chains. Towards late summer one warned that the camouflage over some terrain should be changed because the trees were changing color. (What did you think)	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 見たことはありませんが聞いたことはあります。爆撃の予告をしたビラもありました。なかには日本が鎖につながれたところを描いたのもあったと。夏の終わり頃、ビラの一つは木々が紅葉し出したから、地域の迷彩も変えなければならぬぞと警告をしていました。 （あなたはどう思いましたか）
17	25	(25) I did hear once in a while but it was just a word here and there. (What was the broadcast about) ~~~ (what did you think) I didn't know much about them.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. 時々聞きましたが、断片的な単語だけでした。 （放送の内容は？）―― （どう思いましたか） 私はあまり知っていませんでした。
17	26	(26) Yes. Before Kure was bombed, the surrounding cities were all bombed so I knew Kure being a military bas was sure to be next.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい。呉が爆撃される前に周囲の都市が全て爆撃されていましたので、次はどうしても軍事基地のある呉の番だと確信をしていました。
17	27	(27) Not asked.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. 質問なし。

17	28	(28) Japan's. (Why) Tojo's government had been doing a good job until Saipan fell. Then after that there was too much confusion and dispersion of the forces.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 日本側です。（何故？） 東条内閣はサイパンが落ちるまではよくやっていましたが、その後は軍隊が大混乱をして、分散しました。
17	29	(29) I don't like to criticize. ~~~ I just hated them.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 非難をするのは嫌いですが、ただ憎かったです。
17	30	(30) It mentioned little damage where heavy damage was done by bombings. There was little accuracy. It was meant to reassure the people. (See question 16)	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 爆撃で大損害を受けた場合でも、「損害は僅少」と報道をするなど、不正確でした。 意図的に国民を鼓舞していました。（質問１６ 参照のこと）
17	31	(31) Yes. I thought it would be impossible. But I thought, “If you’re going to do it, go ahead and do it.”	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい。私は不可能だろうと思いました。しかし「もしやる気ならば、やってみろ」とも思いました。
17	32	(32) I was just afraid. (Do you remember much about it) No.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. ただ怖かったです。（それについていろいろと覚えていますか） いいえ。
17	33	(33) Incomplete. Air raid shelters were built so they crumbled with a little rain. The military had better ones and the mountain shelters were good. The city shelters bad.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 不完全でした。 防空壕は造りましたが、ちょっとした雨でつぶれました。 軍人用は作りもよく、山に掘った横穴は頑丈でした。市民用は粗悪でした。
17	34	(34) I was terribly frightened. I heard the explosion and felt the concussions. I saw the bright blue flash and a high column of smoke.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 非常に怖かったです。爆発音が聞こえて、振動が感じられました。 目もくらむ青色の閃光ともくもくと上がる柱状の雲が見えました。
17	35	(35) An incendiary night raid on July 1.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. ７月１日の焼夷弾夜間空襲です。
17	36	(36) I was hiding in a shelter and didn't see anything. I remember a March raid when a horde of Grummans flew over the naval base. It was my first experience so I was really frightened.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 私は防空壕に隠れていたので何も見ていません。私はグラマン機の大群が海軍基地上空を飛んだ３月の空襲を覚えています。初めての経験だったので、本当にびっくりしました。

17	37	(37) Night because we can't get enough rest. Daytime only brought the Grummans and light attack but night brought the Boeings with their heavy bomb loads. The Boeings flew over during the day too but they flew high in the sky for reconnaissance only	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜です。十分に休めないので。昼間の空襲はグラマンがやって来るだけで大した攻撃はなかった。しかし夜間はボーイングで爆弾を十分に積んで来ました。 ボーイングが昼間来たこともありますが、そのときは、はるか上空を偵察目的で飛んでいたのです。
17	38	(38) …	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 。。。
17	39	(39) I got used to them. Towards the end it was a matter of two or three times a day. As soon as we'd get back to work the warning would sound and we had to go back to the shelter. We finally did most of our work in the shelters.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 慣れてきました。 終わり頃は１日に２回も、３回もありました。仕事に戻ったと思うと直ぐに警報が鳴り、また防空壕へと急がなければなりませんでした。 最後には仕事の大部分を防空壕内でやりました。
17	40	(40) After the raid in July it was just a matter of cleaning up the bombed areas. There were very few casualties.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. ７月の空襲以後は被爆区域の片付けばかりをやりました。 死傷者はほとんどありませんでした。
17	41	(41) It depended on the individual. We gave what we could. I donated some clothes.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 人によりけりでした。 私たちは人にあげることの出来るものはあげました。 私は衣服を寄付しました。
17	42	(42) No evacuation schedule used.	**疎開表**は使用されなかった。
17	22a	(22a) It would be dangerous to disturb the Emperor. It will unstabilize the country.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇にご面倒を掛けるのは危険です。国が不安定になります。
18	0	housewife/female/1909	主婦・女性. 36歳
18	1	1. The food ration is very severe and everything is so high it is very difficult.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 食糧の配給が非常に厳しく、何もかも高価なので生活が本当につらいです。
18	2	2. Things are much easier aside from the things we have to buy at high prices.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 物を買うとき値段が高いのには困っているが、そのことを除けば生活はずっと楽です。

18	3	3. I worried about the evacuated children. I wonder if it was necessary to send the children away and wage a war. I worried about how the children were getting along.	Q1. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 疎開をさせた子供達のことが心配でした。子供を疎開させてまで戦争を続ける必要があったのかしらと思います。子供たちがどう過ごしているかと心配でした。
18	4	4. I only did housework.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 家事だけをやっていました。
18	5	5. My housework was hampered by the air raids and I used to volunteer to dig air shelters so m housework was hampered more.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 家事は空襲で中断していました。 防空壕堀りに出されることがしょっちゅうで、家事がますます滞りました。
18	6	6. (N.A.)	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.（質問はしなかった）
18	7	7. (N.A.)	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. （質問はしなかった）
18	8	8. (N.A.)	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A （質問はしなかった）
18	9	9. I never gave it much thought but I thought that if we did our part the leaders would do the rest.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. あまり考えたことはありませんが、私たちが自分の役割を果たすならば、指導者は残りの仕事を全部やってくれるものと私は思いました。
18	10	10. I thought the weak point was Japan not being able to ward off the raid.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本が空襲を防ぐことが出来ないのが弱点だと思いました。
18	11	11. I thought that the leaders were wrong in waging a war against America. We were a friendly nation so why had the leaders plunged us into war. Nobody really likes kill each other. I regretted it very much.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. アメリカと戦争をしたのは指導者が間違っていたと思いました。私たちは友好的な国民です。指導者は何故私たちを戦争へと駆り立てたのでしょうか。誰も殺し合いは本当にいやです。そのことが残念でした。
18	12	12. Many a time I and the people wondered whether it was absolutely necessary for us to suffer as we did. Sometimes we would not receive the ration we were entitled to and wondered why the leaders did not pay more attention to us.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 幾度となく、私も他の人も思いました。私たちはこのように苦しい目に何が何でもあわなければならないのだろうかと。時には、 割当の食料がもらえぬこともありました。 指導者は何故もっと私たちに気を配ってくれないのかと思いました。

18	13	13. The only thought that occurred to me was whether the war was turning from worse to worse for us.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. ただ、戦況はますます不利になっているのかしらと考えました。
18	14	14. Before the war we led a peaceful individual life but with the war people became more sympathetic toward each other and tried not to trouble each other too much.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 戦前は穏やかな個人個人の生活でした。 しかし戦争が始まってからはお互いを思いやり、互いに迷惑にならないように努めました。
18	15	15. Yes I thought everybody suffered alike.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい、みんな一様に苦しんでいると思いました。
18	16	16. I thought the air raids on our factories were the turning point in our war.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 私たちの工場が空襲されのが戦争の変わり目になったと思います。
18	17	17. I never thought that the war was surely lost.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 戦争が本当に負けると考えたことはなかったです。
18	18	18. I thought that we could not continue with the war after our factories were bombed and weapons depreciated and I even more thought so after the Hiroshima bombing.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. 私たちの工場が爆撃を受けて、武器に被害が出てからは、戦争を続けていくことは出来まいと思いました。 廣島が爆撃されて以降は、ますます強くそう感じました。
18	19	19. I thought why we did not surrender before when things were not so destroyed and that is about all I regretted.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 何故もっと早くに、何もかもが破壊される前に、降伏をしなかったのか、それだけが残念でした。
18	20	20. I wish they would return my navy husband so he could at least help raise the children. Other than I am well satisfied.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 海軍軍人だった私の夫を帰して欲しい。 夫にはまず子供たちの養育を助けて貰いたいのです。 その他の点では満足をしています。
18	21	21. My husband has informed me to try obtain a job anywhere and try to get along so I don’ know what kind of life we might be leading 2 or 3 years later.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私の夫はどこででもよいから仕事に就いて、やって行くよう私に告げていました。 ですから、２，３年後私たちがどのような生活を送っているかはわかりません。

18	22	22. I wish she would be new peaceful nation and not try to be too aggressive. I think that is where she made her mistake.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 日本が新しく平和な国になり、あまり好戦的にならないことを望みます。 日本が間違ったのはこの点だったと思います。
18	23	23. I thought we would be all killed but I am amazed at what fine and upright men the Americans are.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。 A. 私たちはみんな殺されると思っていました。 しかし、いま、アメリカ人が立派で正しい人であることに驚いています。
18	24	24. No never saw it or heard about it.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. いいえ、見たことも聞いたこともありません。
18	25	25. I never heard about.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. それについて聞いたこともありません。
18	26	26. Yes I did expect to be bombed.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい、爆撃されると予想していました。
18	27	27. (N.A.)	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. （質問はしなかった）
18	28	28. Since Japan played the first hand I think America had no alternative but come and bomb Japan.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 日本が先に手を出したのだから、アメリカはやってきて爆撃するほかはなかったと思います。
18	29	29. I was only afraid of them.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 私はただ怖かったです。
18	30	30. I thought they reported it very light but I knew the truth when they reported about Kure and wondered whether towns were not damaged far more than what they reported.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 非常に軽く報道をしていましたが、私は呉の報道を見たとき真実を知りました。そうして、他の町も報道よりははるかにひどくやられているのではないかと思いました。
18	31	31. No I never heard any.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. いいえ、全くありません。
18	32	32. Since they come from so far away wondered what a wonderful plane it must be.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 非常に遠方からやってきているので、何とも優秀な飛行機に違いないとびっくりしました。

18	33	33. It was better than no shelter but I thought they were inadequate but as far as fighting fire is concerned I think they were well trained but the equipment was very few.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 無いよりはましでしたが、不十分でした。しかし消火活動についてはよく訓練されていたと思います。 ただ装備が不足していました。
18	34	34. I thought there was no use waging a war against a nation with a Atomic Bomb. There was not much effect on us we just stood there and watched the beautiful peach colored smoke.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 原子爆弾を持った国と戦争をしても無駄だと思いました。私たちには影響はありませんでした。私たちは立ちつくして、ただ、きれいな桃色の雲を見ていました。
18	35	35. No I never experienced actual bombing.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. いいえ、私は実際の爆撃は経験していません。
18	36	36. (N.A.)	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A.
18	37	37. I was afraid of big explosives of the day.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 私は昼間の大爆発が怖かったです。
18	38	38. I might have been afraid of the incendiary but I don't say that I was not afraid of them and yet I wouldn't say I was not afraid of explosive.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 焼夷弾の方が怖かったかも知れませんが、口には出しませんでした。しかし、炸裂弾が怖くなかったとも云えません。
18	39	39. I got used to it.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 慣れてきました。
18	40	40. I never experienced any bombing so I do not know but the people did receive some blankets and clothing. I don't know whether it was from the government or the people.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 爆撃に会っていないので、知りませんが、毛布や衣類の支給があったようです。政府から出たものか、民間から出たものかは知りません。
18	41	41. There was not much help but people tried to appear on the same level as those who were burned out.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. あまり援助はしなかったけれども、罹災者より派手な格好をしたりはしないように気を配りました。

18	42	42.“B” 1. I sent one of my children away to a relative’s for fear of bombing./2. My thought was to live thru the war for the sake of my children./3. Yes she experienced raids./4. Voluntarily./5. We received 5 yen(?) a month for the evacuated daughter./6. (N.A.)/7. She worried too much about us so we finally brought her back./8. The only thing that caused me to send her away was the fear of bombing./9. I think she received good treatment because she was with my relatives./	″B″ １．爆撃を避けるため子供の一人を親戚へ預けました。/ ２．私は子供たちのために戦争のなかを生き抜いていこうと考えていました。/３．はい、彼女は空襲を経験しました。/４．自発的でした。/５．疎開をした娘用に月に５円を受け取りました。/６．（質問はしなかった）/７．彼女が私たちのことを非常に心配していたので、とうとう彼女を呼び戻しました。/８．彼女を疎開させたのはただ爆撃を恐れてのことでした。/９．親戚に預けたのでよくして貰っていたと思います。
18	22a	22a. I wish he would be retained and be allowed to live more among his people.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇が在位され、もっと国民ととけ込まれることを願ってます。
19	0	office worker in bank/female/1926 //Affter interviewing respondent remarked that she was afraid during the interview./Restructuring was used three times during the interview because respondent seemed hesitant to answer.	銀行員/女性/19歳//(尋問者メモ）回答者は聴取後、面接中こわかったわ、と述べた。/回答者に回答をためらう様子が見られたので、３度ばかり形式を替えて質問をした。
19	1	Things are high so it is hard to make a living. (P) Anything else you can think of) No response.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 物価が高いので生計を立てるのが苦労です。(探り）何か他に思いつくことはありませんか。返答無し。
19	2	Pause~~Not so good. (P~Why) Feelings of people are ’dareteru’ (get tired of it all). During the war we did without a lot of things but after the war we want to get good things to eat.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 沈黙――あまり良くありません 。（探り――何故?）みんなの気持ちが「だれて」いる。（<何もかもうんざりだ>という意味）戦時中、私たちは物が無くてもやって来たのに、戦後はうまい食べ物を手に入れたいと思っている。

19	3	Pause ~ question repeated ~~ restated question. No worries (P Must have had some worries) I felt that Japan would win so did not have any worries.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 沈黙一一再度質問。言い回しを替えて質問。心配はなかった。（探り。いや、何か 心配はあったでしょう）私は日本が勝つと思っていたので、何も心配しなかったです。
19	4	Office worker in bank.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.銀行員をしていました。
19	5	Pause (Asked what was meant by "before") Restated question. (p How about your individual ability) No response.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 沈黙。（「以前」ってどういう意味ですかと聞く）言い回しを替えて質問。（探り。あなたの個人的な能力は発揮できましたか）返答無し。
19	6	Pause (Asked what was meant by "jotai") Repeated question. Was busy as we worked until late at night.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 沈黙。 （「状態」ってどういう意味ですかと聞く。）質問を繰り返した。いそがしくて夜遅くまで勤務しました。
19	7	10 days	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. １０日休みました。
19	8	Illness. One week during calamity.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 病気です。１週間は焼け出されたときです。
19	9	Pause. ~~ repeated question. The hundred million thought about the spirit of the suicide corps and …. (p Anything else) Japanese spirit. (p What do you mean by "spirit") No response.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 沈黙. 再度質問。１億の民は特攻精神について考えました、そして….。 （探り。何か他には？）日本精神。 （探り。「精神」とはどういう意味ですか。）返答無し。
19	10	Lack of war materials. (P Anything else) The lack of the effort of the people behind the military.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 戦争資材の欠乏です。（探り。何か他には？）銃後の努力が足りなかった。
19	11	Tadashii. (very upright) (p Why do you feel this way) The leaders thought about the people.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 「正しい」。（探り。どうしてこのように思うのですか。）指導者たちは国民のことを思っていました。
19	12	Pause repeated question. They did their utmost. (P Can you tell me more in detail about this) No response.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A.沈黙。再度質問。彼らは全力を尽くしました。（探り。これについてもっと詳しく話してくれませんか）返答なし。

19	13	Pause repeated question. Whenever cabinet changed I felt that there must be differences between the Emperor and the cabinet. (P Can you give me more details) No response.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 沈黙。再度質問。内閣が替わるたびに私は天皇陛下と内閣との間がしっくり行っていないのに違いないと思いました。（探り。もっと詳しく話してくれませんか）返答無し。
19	14	Pause. Mutually helped each other. (P How) No response.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 沈黙。お互いが助け合いました。（探り。どのように？）返答無し。
19	15	Suffered in lack of goods. But in spirit we felt that we were going to win the war. (P In what way) The food situation was bad. A lot left for the army.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 物資の欠乏で苦しみました。しかし精神面では私たちは勝利をするのだと信じていました。（探り。どのように？）食糧事情が悪かった。食料の多くは軍用に回されました。
19	16	As I looked at the newspaper after the war, I realized that we did not have any warships left. (P What about during the war) Had no thought that Japan would lose the war.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 戦後、新聞を見て、軍艦が残っていなかったのだと私は知りました。（探り。戦時中はどうでしたか）日本が戦争に負けるなど思いもしなかった。
19	17	After Sept. 1945. (P Why did you feel this way) Atomic Bomb on Hiroshima.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. １９４５年９月（ママ〕以降です。（探り。何故そう思ったのですか）廣島の原子爆弾です。
19	18	No. (P Why) No response.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.いいえ。（探り。何故？）返答無し。
19	19	Pause ~~repeated question restated question. No response.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 沈黙。 言い回しを替えて再度質問。返答無し。
19	20	Pause ~~ repeated question restated. ~~ Lenient policies. (P What do you mean by this) We were told that if we lost the war we would all be killed. It isn't so.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A.沈黙。言い回しを替えて再度質問。寛大な政策です。（探り。どういう意味ですか）私たちはもし戦争に負けたらみんな殺されると教えられていました。実際はそうではなかった。

19	21	Pause repeated question restated No response.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A.沈黙。言い回しを替えて再度質問。返答無し。
19	22	Pause repeated question restated (P. No opinions regarding the future) No response.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.沈黙。言い回しを替えて再度質問。(探り。将来についての意見は無いですか。）返答無し。
19	23	Pause repeated question. Thought that every one would be killed. (P Why did you feel this way) No response.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 沈黙。再度質問。みんな殺されると思っていました。（探り。何故そう思ったのですか。）返答無し。
19	24	Yes, I heard about it. A. To surrender as soon as possible B. Had anti~effect. Felt that we should do more.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A.はい。ビラについて聞いたことがあります。A.できるだけ早く降服をしろ。 B.逆効果でした。私たちはもっと頑張らなくてはならないと思いました。
19	25	No.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、ありません。
19	26	No.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 予想はしていなかった。
19	27	Was with that determination. (P Why) Because it is impossible.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.「やられてなるものか」という思いでした。（探り。何故ですか）本土空襲など不可能だからです。
19	28	On Japan's side. (P Why) (After long pause) Wondered why Japan did not stop the enemy before they got into the homeland.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A.日本側です。（探り。何故ですか）（長い沈黙に続いて）私は日本軍が何故敵を本土侵攻以前にくい止めなかったのか納得できませんでした。
19	29	Very barbarous. (P Why) Bombed hospital ships. Pause. Should not use things like Atomic Bomb.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカ軍は非常に野蛮でした。（探り。何故ですか）彼らは病院船を爆撃しました。沈黙。原子爆弾のようなものを使っては駄目です。
19	30	Bombing of Kure was reported as slight. I haven't seen other places but the reports were always "slight" but after seeing the report on Kure, I began to have doubts. (P When was Kure bombed) July 2, 1945.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A.呉の空襲は「軽微なり」と報道されていました。私はよその土地は見ていませんが、報道はいつも「軽微なり」でした。 しかし呉の報道を見てからは私は疑い始めました。（探り。呉の空襲はいつでしたか）１９４５年７月２日でした。

19	31	Yes, I head about it. (P What you felt)　No response.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A.はい、聞いたことがあります。（探り。どう思いましたか）返答無し。
19	32	Pause. Repeated question restated question. No response.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 沈黙。再度質問。言い回しを替えて質問。返答無し。
19	33	Not so good ~~ minimized. (P How) Didn't realize that incendiary bombs will fall in such quantity.　The thought that only one would fall in each tonarigumi and we could all put it out. (P Anything else) No response.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 良くなかった。最低限のものでした。（探り。どのように？）焼夷弾があのように大量に投下されるとは思いもしなかった。せいぜい隣組に１個あてに落ちて来る位だろうから、それぞれ消し止めることができると思っていましたよ。（探り。その他には？）返答無し。
19	34	Pause repeated question. Very cruel (P Any other opinions) Pause　We were not advanced in chemistry.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A.沈黙。再度質問。本当にむごい。（探り。何か他の意見は？）沈黙。私たちは化学が遅れていたの。
19	35	Yes.　Midnight of July 1.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい。７月１日の真夜中でした。
19	36	I ran into the mountains because it got so hot in the air raid shelter. (P How did you feel)　No response.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 防空壕の中が熱くてたまらなかったので、私は山へ逃げました。（探り。どう思いましたか）返答無し。
19	37	Only experienced night raid.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 私は夜間空襲しか経験していません。
19	38	Incendiary (P why)　Most people in shelters died.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.焼夷弾です。（探り。何故ですか）防空壕にいた殆どの人が死んでしまったからです。
19	39	Got used to it.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A.慣れてきました。
19	40	There　were special rationing and welfare services to those bombed out. (P Did you think they were adequate)　Yes.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。　A. 焼け出された者へは特別の配給と手当がありました。（探り。救済策は十分だったと思いましたか）はい。

19	41	You can say that there was practically no help. (P What do you mean) We were able to get housing but those who were homeless were better because they were turned down.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 実際には何も援助はしてもらえなかったと言えます。（探り。どういう意味ですか）私たちは家にありつけましたが、家のない人たちの方がとくでした。彼らは断られたのでした。（ママ ？）
19	42	Evacuation Schedule. No schedule filled because respondent living in some area although her home was destroyed and she's living with relatives.	疎開表：回答者は家を破壊され、親戚の家に身を寄せているが、ある地区に住んでいるので（ママ ？）疎開表へは記入をしなかった。
19	22a	I feel that we must keep him to keep national unity.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 国民統合のために天皇には在位を続けていただかなければならないと思います。
20	0	potted plant business/female/1894//She mentioned her son, who she lost in the war and she burst into tears at question 22(a).	鉢植え販売・女性・５１歳//(尋問者メモ）回答者は戦死をした自分の息子について話をした。Q22(a) に際しては，彼女はわっと泣き出した。
20	1	1. The things are not very good now. We are out of business and things are very hard to get therefore it is hard to make a living.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 状況が今あまりよくありません。仕事がないし物を買うのが容易ではない。従って生活がやりにくいです。
20	2	2. It is better now because we can live a peaceful life without any air raids.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 今の方がよいです。空襲がない平和な生活が送れるからです。
20	3	3. The air raids was chief worry.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 空襲が一番心配でした。
20	4	4. I was in business selling potted plants.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 鉢植え販売を営んでいました。
20	5	5. I did not care what happened when air raids became constant, and my working capacity was not very high.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 空襲がひっきりなしになったので、何が起ころうとも気になりませんでした。 商売はあがったりでした。
20	6	6. The raids were so constant that we had to hide all the time and had pots stolen or broken many a time.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. しょっちゅう空襲で、いつも隠れなければなりませんでした。鉢植えが何度も盗まれたり、壊されたりしました。

20	7	7. I can not recall but we had to close shop every time there was an air raid.	思い出せませんが、空襲がある度にお店は閉めなければなりませんでした。
20	8	8. (Refer to 7)	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. （Q7を参照のこと）
20	9	9. I firmly believed in the Japanese soldiers and their Yamato Damashi. (What do you mean by Yamato Damashi) It is the no fear of death.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 私は日本の兵隊と彼等の大和魂とを固く信じていました。（大和魂というのは何ですか） それは死ぬことを恐れないということです。
20	10	10. Japan's weakest point was the lack of planes and the power to ward off enemy planes.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本の一番の弱点は飛行機の不足と敵機を撃退する戦力が無かったことでした。
20	11	11. I trusted them in the beginning but as the air raids accumulated, I began to doubt their doings and saying.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 初めは指導者を信用していましたが、空襲が重なるにつれて彼等の言動に疑いを持ち始めました。
20	12	12. I think they took care of the home front very well. Even tho' it was just little they rationed things pretty fair.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 銃後の国民のことは非常によく考えてもらったと思います。量は足りませんでしたが、配給も本当に公平にしてくれました。
20	13	13. I did not think it was very good. (Why did you think so.) I thought that the cabinet changed because there was something that they could not handle, and that Japan was growing weak.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 良くないことだと考えました。（どうしてそう考えましたか） 内閣が替わったのは、自分たちで対処できない事柄が生じたためで、日本が弱くなっているなと感じました。
20	14	14. Before the war people used to sing and have fun and again they used to have squabbles but when the war came on those things stop.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 戦前は人々は歌ったり遊んだり、また喧嘩もしていたものですが、戦争になって、こうしたことはなくなりました。
20	15	15. Yes I firmly think so.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい。絶対にそうだったと思います。
20	16	16. Yes I did, after Kure was bombed.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい、呉が爆撃されてから以降です。
20	17	17. After the Atomic bombing of Hiroshima I knew the war was lost.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 廣島の原子爆弾攻撃後、戦争は負けだと分かりました。

20	18	18. Yes I did when they started to use pine oils.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. はい、松根油が使われ始めたときに思いました。
20	19	19. I regretted it very much and felt sorry for the Emperor.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. たいへん残念に思いました。 天皇陛下にすまないと感じました。
20	20	20. I am very thankful for the way of the MacArthur Government. I think MacArthur is a very understanding person.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. マッカーサー司令部のやり方に大変感謝しています。マッカーサーは非常に思いやりの深い人だと思います。
20	21	21. We expect to make our living by selling potted plants again, but we cannot do it here. We will have to move into towns.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. また鉢物販売で生計を立てたいと思っていますが、ここでは無理です。都会へ移転しなければならないでしょう。
20	22	22. I wish Japan would become the nation she was, under the American policy.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 私は日本がアメリカの政策を守って、昔のような国になればよいと願っています。
20	23	23. I thought if we were defeated we would all be killed. If was a conferred peace I thought we would return to the former Japan.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. もしも敗戦になったら、みんな殺されると思っていました。もしも平和が与えられたなら、私たちは昔の日本に戻るだろうと考えました。
20	24	24. I thought it was the work of spy in Japan but yes I heard about (a) I don't recall what was written in it but some were about the proposed raids/ (b)I believe it and did not go to work.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 私はそれは日本にいるスパイの仕業だと考えていました。 はい、話は聞いたことがあります。中身は覚えていませんが、空襲の予告もありました。 私はビラを信じて仕事に行きませんでした。
20	25	25. No. I never heard about it.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. 全然それについて聞いたことはないです。
20	26	26. Yes I thought we would be bombed. (Why did you think so) The surrounding places were being bombed so I thought so.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい。爆撃をされると思っていました。 （何故そのように思ったのですか） まわりが爆撃をされているのでそのように考えました。
20	27	27. (Omit)	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. （省略）
20	28	28. I thought it was the Americans because they were our enemy.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. アメリカが日本の敵だから責任はアメリカにあると私は思いました。

20	29	29. I was afraid of them. (Why were afraid of them?) I think it was due to the propaganda of the leaders.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 怖かったです。 （何故怖かったのですか。） それは指導者の宣伝のせいだと思います。
20	30	30. I thought they did not reveal all that had happened.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 出来事を全ては伝えなかったと思います。
20	31	31. Yes I heard it. I believed it and felt sorry for the people of that village.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、聞きました。 私はその話を信じました。その村の人を気の毒に思いました。
20	32	32. At that time it was said that we were going to win the war because all we had to do was wait and shoot them down.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. その当時、私たちはただ待機して敵機を打ち落としさえすればよいのだから、戦争には勝てると云われていました。
20	33	33. I thought it inadequate the shelters built by the village was not for the use of everybody and the ones we built was just a hole and that is about all it was.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 不十分だと思いました。村が作った防空壕は私たちには使用できませんでした。 私たちが作った防空壕といったらほんの穴で使い物にはならなかったです。
20	34	34. I thought that Japan would not compete against it and if Japan had one she never would have lost the war.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 日本はこれには立ち向かえないと思いました。 もし日本にこれがあったら、日本は負けはしなかったろうと思います。
20	35	35. Yes I did experience it once.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい、一度経験をしました。
20	36	36. We had closed our shop and had returned home when our shop was bombed. It seemed dangerous to stay so we fled the mountains.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 店を閉めて家に戻ったときに店が爆撃されました。 留まっていては危険なので私たちは山へ逃げました。
20	37	37. The night raids.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜の空襲です。
20	38	38. I never experienced explosive so I don't know but I am afraid of incendiary.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 破裂弾の経験がありませんので分かりませんが、私は焼夷弾が怖いです。
20	39	39. I got to fear it more and more.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. だんだんと怖くなりました。

20	40	40. We did not receive any but I believe there was some rice and blankets and such household equipments.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。　　A.　私は何も受け取らなかったけれども、お米とか毛布、所帯道具などが支給されたと思います。
20	41	41. Relatives were the only ones that extended any help.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A.　援助の手を差しのべてくれたのは親戚だけでした。
20	22a	22a. I wish to have the Emperor as he was.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A.　天皇陛下にはこれまで通りに在位して欲しいです。
21	0	housewife/female/1904//R volunteered information that she wondered why she should be chosen for an interview. She explained to sampling team she might not be able to give satisfactory answers. R came down without misgivings because some U.S. soldiers had been very considerate towards her family./ Rapport excellent but became slightly strained towards end when child of two who was with her became restless. Chocolate helped ease the situation somewhat.	主婦/女性/41歳//(尋問者メモ) 回答者は自分が何故選ばれたのか気になった由、このことを進んで知らせてくれた。彼女は十分な回答ができないかもと抽出チームに弁解をした。家族が米軍兵士に非常に親切にしてもらったことがあり、回答者は出頭に際し、不安は持たなかった。/意志の疎通は申し分なく出来たが、終わり頃、同伴の２才の子供がごそごそし始めたのでややぎくしゃくした。チョコレートを与えて雰囲気をほぐした。
21	1	I am doing my best with rations. I have many children and I have to be very careful with my food. I don't follow the newspapers and I have no idea of general conditions but I suppose we will get along from now on.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 配給で頑張っています。子供が多いので食べ物には本当に気を遣います。私は新聞は読んでいないので世間様の様子は分かりませんが、これから何とかやっていけると思います。

21	2	I feel more at ease now. MacArthur's Hq is doing a good job. I had so many children to worry about during the air raids. My chief concern was my eldest son who is in China. I expect him back and I often dream that he has.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 今の方が楽です。マッカーサー司令部はうまくやっています。空襲のときは子供が多くて心配をしました。一番気になるのは中国にいる長男のことです。この子が帰って来てくれるのを願っています。この子が帰って来た夢をよく見ます。
21	3	See question2. I did my best to bear the air raids. I worried about my son coming back safe. And being human I used to run to the raid shelters with my children whenever the alarm sounded.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。A.前項参照。必死になって空襲に耐えてきました。息子が怪我をせずに帰って来てくれるか心配でした。そして、何しろ生き身ですから警報が鳴るたびに子供達を抱えて防空壕へ走り込むのでした。
21	4	Housewife. In what spare time I had from house work I helped to sew and repair military uniforms. We happened to have one sewing machine.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。A. 主婦。家事の合間には私は軍服の仕立て、繕いのお手伝いをしました。ミシンが手元にあったので。
21	5	(P. Was it good or bad?) I tried my best and in spite of the time I had to spend on house work I managed to find time for other work.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. （探り。能率は上がりましたか、それとも下がりましたか）私は一生懸命にやりました。家事に時間を取られたのに、やりくりをしてミシンを踏む時間を作りました。
21	6	Not asked.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.質問をしなかった。
21	7	Not asked.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。A.質問をしなかった。
21	8	Not asked.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。A. 質問をしなかった。

21	9	I depended on our air force at first. But under the continued air raids I began to lose confidence and thought we were to lose the war. (Then it was the air force?) Yes, but later we lost so many planes, gasoline supplies ran low and we saw the power of the U.S. bombers.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。A.最初は空軍を頼りにしていました。しかし空襲が続くので自信が無くなり始め、この戦争は負けると思いました。（日本の強みは空軍だったの？）そうです。しかし、やがて次々に飛行機が落とされて、ガソリンの供給も欠乏する。そうして、私たちは米軍爆撃機の実力を見せつけられことになった。
21	10	What can I say ~~ I didn't read the papers much. (You must have had some discussion?) We were led astray by false reports but when numbers of our losses on the seas began to escalate I thought privately that we had no hope to win. Especially a nation as small as ours could not hope to beat a country as large and strong as the U.S.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。A.どう言ったらよいかしら。私は新聞をあまり読んでいないので。（話し合ったことはあったでしょう？） 私たちは嘘の報道で迷わされてはいましたが、わが軍の海上損失数が増大し始めたときに私は心の中で勝利の見込みはないわと思いました。特にわが国のような小国がアメリカのようにでっかくて強い国を負かしてやろうと願うなんて出来っこありません。
21	11	"Things couldn't go on this way and succeed," I thought. There was lot of talk like that in the house but they were only private opinions. (Then was it good or bad?) They were doing all right at first. But what with the "suicide units" and last resort measures I thought things were done badly. We had so many air raid drills prior to the war. I had to go out in them in spite of the many children to take care of. Yet when it came to the real thing they were all useless. It was badly handled.	Q11. 戦時中、戦争指導者たちの施策をどう思いましたか。A.「物事がこの調子に進んで、成功をするはずはない。」と私は思った。家ではこのような話しをうんとしました。しかしみんな家の内だけでの意見でした。（施策は良かったの、悪かったの？）指導者たちは初めは良くやっていました。しかし「特攻隊」とか最後の手段とかになると私は施策は失敗したと思いました。私たちは開戦前は防空訓練をいやと言うほどしました。子供たちの世話もろくにしないで訓練に参加しました。しかしいざ実際の空襲になってみると全然役に立たなかった。施策はまずかったわ。

21	12	(Was it good or bad?) We didn't have any criticism during the war.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A.（良かったの悪かったの？）私たちは戦時中は一切批判などしなかったです。
21	13	I thought the gov't was doing something they couldn't handle well.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 私は内閣がどうにも処理できない問題があるのだなと思いました。
21	14	Thins became harder to bear ~~ (Did it change?) (Was it like during normal times?) (The relation between people) Well, I thought they were cooperative.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 事態は段々と我慢しにくくなっていきました。（変化がありましたか？）（平時のときと変わりはなかったですか）（人々の人間関係は？）そうですね。私はみんな協力をしあっていたと思います。
21	15	All the people in Japan were willing to suffer alike to carry on the war. I always thought privately, although I shouldn't have, that we couldn't possibly win against a nation like the U.S. with all her resources and technical knowledge. I thought so with every raid. But it was our duty to do everything possible for the war effort down to our last.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A.わが国の全国民は戦争遂行のために共に苦労をする覚悟でした。しかし私はいつも心の中では、よくないこととは知りながら、日本が資源豊富で科学の進んだアメリカのような国に勝てっこは絶対にないと思っていました。　空襲がある毎にそう思いました。しかし一人残らず戦争のために出来る限りのことをやるのが私たちのつとめでした。
21	16	See question 10.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 質問１０を参照。
21	17	December of last year. When my son was inducted I felt certain he was off to a lost war. The air raids caused misgivings and I didn't really believe the battle reports in the newspapers.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A.去年の１２月です。私の息子が召集されたとき、私は息子は負け戦に取られたのだと確信しました。　空襲で不安になり、新聞の戦況報道が信じられなくなりました。
21	18	As the air raids continued I thought I couldn't go on.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.空襲が続き、私はやっていけないと思いました。

21	19	We had never lost a war so it was regrettable but as long the Emperor consented to an unconditional surrender we were willing to accept. I feel sorry for the Emperor but I personally was relieved. We may be a defeated nation but as a parent I think we're fortunate to be at peace once more. My children are safe now and getting healthier. We were told to fight to the bitter end but I never had hopes of winning.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。　　A. 日本は一度も戦争をして負けたことがなかったので残念でした。しかし天皇陛下が同意なさったのですから私たちは逆らえませんでした。 陛下にはお気の毒でしたが私は個人的にはほっとしました。私たちは敗戦国となりましたが、親としては平和が戻って来て仕合わせだったと思っています。私の子供達はもう安全で段々と元気になっています。私たちは最後まで戦い抜くようにいわれていましたが、私は勝てるかもと望みを持ったことは一度もなかったです。
21	20	I don't know much about them (In general?) I don't think they're bad.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. このことについてはあまり分かりません。（大体でもよいのですよ）方針は悪くないと思っています。

21	21	My husband is working at the Naval Base and according to him he has a job till next March. After that I have no idea how we will get along. My daughter has experience with the sewing machine so she may be able to get a job. My son of 16 is graduating this term and he's wondering what to do. He wants to be a cook for the occupation troops. As for the next two or three years, we worry about it but we'll take things as they come. I try not to patronize the black market because prices are too high but the rationing is inadequate. We get along by doing sewing for farmers and get food in trade.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私の夫は海軍基地で働いています。彼の話では仕事は来年３月まであるそうです。その後私たちはどうしのいで行ったらよいか見当がつきません。私の娘はミシンの経験があるので、仕事があるかも知れません. １６才になる息子が今学期卒業をしますが、何をしようかと迷っています。彼は占領軍のコックになりたいと思っています。これからの２，３年が心配ですが、成り行きに任せるつもりです。品物が高すぎるので闇市には行かないようにしていますが、配給は足りません。農家の人に縫い物をして代わりに食料をもらっています。
21	22	I haven't given it any thought. I thought being a defeated nation we would be treated miserably but I'm happy we're as well off as we are. I hope MacArthur's Hq. keeps up the good work they're doing.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.そのようなことについては何も考えたことがありません。私は敗戦国なのでひどい扱いを受けるものと思っていましたが、まずまずの生活ができて喜んでいます。私はマッカーサー司令部がいまやっている立派な仕事を続けるよう願っています。
21	23	We never experienced defeat before. I had no expectations. But I thought we would be miserable with stricter rationing etc. As it turned out the occupation troops have livened this city up.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 私たちはこれまで敗戦を経験したことがなかったので、私は何も予想できなかった。配給が一段と厳しくなったりして、みんなつらくなるだろうと思いました。ところが実際には進駐軍はこの町を活気づけてくれました。

21	24	My children talked about some leaflets. A warning of future bombings. I then prepared myself and after it happened I appreciated the certainty of the warning.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 私の子供たちが何枚かのビラについて話していました。それは爆撃の事前警告でした。私は覚悟をしました。空襲の後、警告通りにやったなと思いました。
21	25	No.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、ありません。
21	26	I expected Kure to be wiped out with only a few bombs and incendiaries, being such a small city. But we felt reasonably safe in the outskirts. Now, my smaller children run out every time an American plane flies over and rave about them whereas during the war even though they were a beautiful sight naturally we had to run for shelter. Sometimes even in the middle of the night, and our health suffered. But now my children are all in good health.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 私は呉は小さな町だから爆弾と焼夷弾をちょっと落とされたら、全滅すると思っていました。しかし私たちは郊外に住んでいたのでまずまず安全だと思いました。実際に、私の下の子供達は米軍機が飛んで行く度に、走り出て大声を出すのでした。とはいえ戦時中なので、機影にうっとりしながらも当然のことながら私たちは防空壕へ走り込まなければなりませんでした。時には真夜中、また体調の優れないときでも。しかし、今私の子供たちはみんな元気です。
21	27	Not asked.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. （質問をしなかった。）
21	28	We lacked planes and even if they told me to keep up our spirit our leaders should not have had us fight a lost war which they probably realized in spite of our lack of defense.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 私たちには飛行機がなかった。指導者たちは頑張れといっていたけれども、彼らは防衛力もないのに負け戦を私たちにさせるべきではなかった。彼らには負けることはきっとわかっていたのに。
21	29	I hadn't thought about it particularly.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 特に考えたことはなかったです。
21	30	They weren't definite as to the results of the different raids. Being busy with the children I couldn't pay too close attention.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. あちこちの空襲についてははっきりした報道がなかったです。子供の世話にせわしくてあまり関心がなかったです。

21	31	See question 24.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. （Q.24を参照のこと）
21	32	I don't remember but I do know the air raids wee terrible.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私は覚えていませんが、空襲がひどかったことは知っています。
21	33	The defense over the Naval Base seemed to have been complete but inadequate over the city itself. The air raid shelters were unsafe and many died in them. All precautions were taken too late. It was much safer to run into the mountains.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 海軍基地の防衛は完璧のようだったけれども、市街地の防衛は不十分だった。防空壕が危険で､大勢が防空壕の中で死んだ。事前対策がすべて後手だった。山に逃げ込む方がずーっと安全だった。
21	34	Really awesome, a terrible new weapon. We didn't surrender because of it but because we were definitely behind the U.S. in science and technology.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 本当に怖かった。恐ろしい新兵器です。私たちが負けたのは原子爆弾のせいではなくて、科学や技術の面でアメリカに全然歯が立たなかったためです。
21	35	No. I only saw homes burning in a distance.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. いいえ、私は遠くで家々が燃えているのを見ただけです。
21	36		Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. （質問せず）
21	37		Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. （質問せず）
21	38		Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. （質問せず）
21	39		Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. （質問せず）
21	40		Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. （質問せず）
21	41		Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. （質問せず）

21	42	Evacuation schedule B: 1.My husband wanted our precious children to be safe. Although we didn't want to part we knew everybody else was making the same sacrifice./2.We wanted to do all we could for the war effort/3.No./4.Third grade and older who were able were made to go. My child left with the first evacuation in March. Later as the raids grew worse, even first graders had to go./5.The city and school took care of the evacuation. We paid a little for the food ourselves. About 30 ~40 children lived in a temple with women along as nurses and cooks to take care of them./6.(One child evacuated)/7.It was out in the country so the child was very happy. The villagers nearby treated them very well. /8.See	疎開表：疎開表B:　1.　私の夫は可愛い子供たちの安全を第一に願いました。別れたくはなかったけれども、他の誰もが同じ犠牲を払っていることを知っていました。2. 戦争遂行のためならばできることは何でもやりたかった。　３．いいえ。　4. 3年生以上の行けるものは行かされました。私の子供は3月の第一次疎開で行きました。その後、空襲が激しくなってからは1年生まで疎開しなければならなかったです。５．市と学校とが疎開の担当でした。各家庭でも食費をいくらか払いました。３０人から４０人位の子供たちがお寺で生活をしました。看護婦や料理係として、子供たちの世話をするために何人かの女の人が同行しました。６．(子供一人が疎開をしました。)７．のんびりとした田舎で子供はとても喜んでいました。　近くの村人は子供たちを大事にしてくれました。８．(Q.1参照)　9. (Q.7　参照)
21	22a	What can I say ~~ the Emperor is our ruler and we have to keep him in order to conduct our national affairs. Of course he is subject to MacArthur's dictates.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。A. どう言ったらよいのかしら。天皇陛下は私たちの長です。国事を行うためには天皇陛下に在位してもらわなくてはなりません。もちろん天皇陛下はマッカーサーの指示に従われます。
24	0	factory worker/female/1929//Showed fear at times, and broke out in tears once.　Was very slow in answering the questions, and did not get proper answers like I expected.	工員/女性/16歳//(尋問者メモ) ときどき恐怖の表情あり。　泣き出すことが一度あった。質問に対する回答はてきぱきせず、時間がかかり、また、的外れな答えもあった。

24	1	~(very long) ~ Ques. Repeated ~ Since I have a very weak (ill) mother therefore I wished to have more food to restore her health back to normal. We the ordinary people were pushed around by the upper class of people who did not suffer at all during the war. (broke out in tears.)	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。A. ～(長い沈黙)～質問を繰り返す～病弱な母をかかえているので、食べ物がもっと欲しいです。食べ物さえあれば母は健康を取り戻せます。私たち庶民は上流階級の人たちに好き放題にされてきました。あの人たちは戦時中ちっとも苦労をしなかったのに。(泣き出す)
24	2	~ Repeated . (Crying away) ~ I feel better off now than during the war. (Why do you). Although the prices of food may be a bit high but still we can buy a little, and since we are receiving some ration which helps us out quite a bit. In fact that's what we lived on.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. ～(質問を繰り返す)(泣きやんで) ～戦時中よりは今の方が楽です. (なぜそう思いますか。) 食料の値段は少し高いけれども、それでも少しは買うことができます. それに、配給があります。助かっています。実際のところ私たちが頼りにしているのはこの配給なのです。
24	3	~ paused. I one and only worry was food. ~ (tell me more) See Q.2	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。A. ～（ためらった後） 私のただ一つの心配は食べ物でした。 ～（もっと話してください） Q.2を参照のこと。
24	4	I was working in a ammunition plant. Can't ask her too much for she is just getting over from her crying.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。A. 軍需工場で働いていました. (彼女に多くは質問できない。やっと泣き終えたばかりのところだから。)
24	5	Due to constant bombing we were receiving and due to shortage of food, my will to work was declining all the days	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. ひっきりなしの爆撃と食糧不足のために私の勤労意欲は日々に低下していきました。

24	6	~ very long (tears) Ques Repeated. Very very long ~ Although the girls were treated better than the rest of the employees, started from 6:AM. to 7:30 P.M. but we volunteered to work a little longer. I guess it was on the better side.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.～（長い沈黙。涙。質問を繰り返す。長い、長い時間。） 少女は他の従業員よりは待遇が良かったけれども、朝は6時から夜7時30分まででした。しかし私たちは自発的に少し長時間働きました。よかれと思っていたのでしょう。
24	7	I did not lay off from work although was ill a couple of times.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 幾度か病気をしましたが私は休みは取りませんでした。
24	8	…	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 質問せず。
24	9	~~? Repeated. (not to be scared ~) ~~?Repeated. ~~~ Guess. We were doing good at the start of this war. (explain this to me)(? Repeated) Since we were fooled about this Kamikaze Corps. Said that we had plenty of places and ships to sacrifice for the war cause.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. ～～(質問を繰り返す. 「怖がらなくっていいのですよ～」 質問を繰り返す. ～～～～ 思うことを言えばいいのですよ。）開戦当初、調子は良かったです。（このことを私に説明してください)(繰り返し、質問をする）私たちはず一っと神風特攻隊について騙されていました。 私たちは数多くの町や船を戦争のために犠牲にしなければなりませんでした。
24	10	~~ took break ~ talked about the weather. ~ Had no idea of such a thing for we were always told to keep working. Although if our air force was a little stronger, we probably could have won.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A.～一休みするために、天気を話題にした。～ しょっちゅう働け、働けといわれていたのでそのようなことは考えてもみませんでした。でも、もし日本の空軍がもう少し強かったならば、日本がきっと勝っていました。

24	11	~~ The leaders kept on telling us that the decision of this war would be decided around Nov. or Dec. of this year 1945. These leaders told us that the United States were starving and that they did not have any material to manufacture weapons for war. For we have sent para troopers over there to investigate their conditions ~~ So they just kept on telling us to work, work, work, Had no idea we were losing.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 指導者たちは今年、1945年の１１月か１２月頃にこの戦争の決着が着く筈だと言い続けてきました。この指導者たちは私たちに言いました。合衆国は食料不足で、戦争を遂行すべき武器を製造しようにも資材が無い。我々は現地に落下傘部隊を送り、こうした状況を調査したのだ。 そうして、彼らは私たちにただ働け、働け、働けと命令をするのでした。日本が負けかけていたなんで思いもしませんでした。
24	12	~~ They did a very poor job for they just ignored us (common people) altogether. If a person should visit a family who had someone in the navy would find a very excellent living conditions.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. ろくなことをしなかった。 彼らは私たち庶民のことなど無視していましたよ。海軍関係者のいる家庭を訪ねたとしましょう。それはそれは結構な暮らしっぷりにお目にかかれた筈よ。
24	13	~very long ~~ ? Repeated. (Asked if she understands these? (Yes, I do.)) ~~ Just wondered what was the matter for all of these changes. I did not worry too much about it.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. ～長い沈黙～ 質問を繰り返す。（「質問の意味はお分かりですか」と問うと「分かります」と。）～～次々と変わって、一体何事かしらと思いましたが、あまり気になりませんでした。
24	14	~~ did not change until Kure was bombed. From then the victims did change a little, for they did lose their homes. I don't know too much for we did not lose our home in these past raids.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. ～～呉が爆撃されるまでは変化は無かったです。その後、罹災した人たちには変化がありました。なにせ、家を失ったわけですから。私はこれら過去の空襲で家を無くした訳ではないのであまりよく分かりません。
24	15	Yes and no, for the rich it was their best and for the poor it was really a sad case. It was just 2 of a kind ~.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 答えはイエスとノーです。お金持ちにとっては最良のときであり、貧乏人とっては本当につらい生活でした。同じ日本人なのに両極端でした。～

24	16	Never did have any idea of loosing, for that was all we were told day in and day out, so I just believed it.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 負けるなど夢にも思わなかった。来る日も来る日もおなじことだけを聞かされていたので、私は信じこみました。
24	17	The 1st time was when Japan surrendered. Until then I just kept on working.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 日本が負けるまで思いもしなかったです。そのときまで私はただ働き続けていました。
24	18	(tears) Yes, I did when I saw how many persons were dying daily from the Atomic bomb at Hiroshima.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. (泣きながら) はい、広島の原子爆弾で大勢の人が毎日死んでいくのを見たとき、日本はもうだめだと思いました。
24	19	(tears) I was working up to noon and when I heard about the surrender, I just lost fate in everything. Cannot explain in words about my feelings.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. (泣きながら) ずーっと仕事でしたが、お昼に負けたことを聞きました。ただ呆然とし低真下。そのときの気持ちは言葉で説明できません。
24	20	(? Repeated at her requests.) At first we were all told that the Allies were bad but I find it very different. They treat all of us nice. (tears) I do believe it is better now that the occupation forces have occupied Japan. (tell me more) I do believe they are doing a good job.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. (幾度も問い返されて、質問をくりかえした。) 最初連合軍は悪いと聞かされていたが、私は全然違うと気づいた。進駐軍は私たちみんなに親切です。 (涙) 私は進駐軍が日本を占領してくれてよかったと思います。 (話を続けて下さい) 進駐軍はよくやっていると本当に思います。
24	21	~~ I don't think it will be any harder to live than up to the present date. Will do the best of the situation until we can raise enough food.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. ～～これまでとあまり変わりはないと思います。食糧が十分に収穫できるようにカー杯がんばりたいです。
24	22	(~ very long ~ ? Repeated) We should do away with class distinction. We should all be treated the same like in America.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。 A. (長い沈黙～幾度も質問をくり返す) 階級差別をなくすべきです。アメリカと同じように私たちはみんな同じ扱いを受けるべきです。

24	23	I did not have any ideas of what would happen to us if Japan lost this war. I had nothing in my mind but to fight to the last man.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 日本が負けたら私たちはどうなるかなど何も考えたことはありませんでした。私は最後の一人になるまで戦い抜くのだということ以外何も考えていませんでした。
24	24	Did not see any, but heard about it from various people (What did you hear) that there was some bills dropped, don't know too much for we were told not to believe any part of it. (When did you hear about these) It was around March and generally (find them) after a raid.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 見たことはありませんが､いろいろな人から話には聞いていました。 （何を聞いていましたか） ビラが何枚か落とされたということ。あまり知りません。ビラの中身は信じてはならないと言われていましたので。（ビラについて聞いたのはいつでしたか） ３月頃でした。たいていの場合空襲の後見つけました。
24	25	No. I did not. Since we do not have a radio. Nor did I hear from anyone.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、聞いたことはありません。ラジオが無かったし、誰からも聞いたことはなかったです。
24	26	Since I am living in Kure, which is a naval base, knew that we would be bombed and was wondering when it will happen.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 私は軍港、呉に住んでいるので爆撃されると言うことはわかっていました。 いつ爆撃されるのかしらと気にしていました。
24	27	…	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.
24	28	~~ Since we do not have any planes to fly as far as U.S., so everyone said that for self defense we must fight.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. ～～日本にはアメリカまで飛ぶ飛行機がないので、自衛のために戦わなければならないのだとみんな言っていました。
24	29	Since I was told that U.S. were very selfish class of people, so I believed it.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカは非常に利己的な人種だと聞かされていましたので、私もそれを信じていました。
24	30	Ordinarily they did not report in full details, would not tell us how large of a damage we received, and I believed it, but now am finding out slowly the truth to the extent of damages.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A.たいていは詳しく報道しなかったし、大きな被害程度も知らせなかった。 だから私はそれを信じた。 でも、今ではだんだんと被害の実態がわかってきています。

24	31	Yes, I did. My friends were telling me that Kure was going to be the target on certain days ~ and other cities on certain days. Didn't think it was possible for U.S. to carry out such a raid on Japan. Thought that it was just to scare us.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、あります。　私の友人たちは話していました。呉が空襲されるのは何日で、他の都市は何日の筈だと。でも、私はアメリカがそのような攻撃を日本にするなんてできっこないと思っていました。　それは脅しだけだと思いました。
24	32	I was not exactly scared, was told that we were letting the planes fly in so that we can shoot them down. (When did you see these planes) Guess it was around June or July.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私は本当は怖くはなかったです。敵機の進入を許しているのは、敵機を打ち落とすためだと聞きました。（こうした飛行機を見たのはいつでしたか）６月か７月頃だったと思います。
24	33	~~ We did have enough bomb shelter but did not think we would have so many planes attack us like they did for we did not have that many AA guns.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. ～～防空壕は十分にあったけれども、あのように多くの敵機が攻撃してくるなど思いもしなかったです。きっと、日本には高射砲が不足していたのです。
24	34	~ very long~ . Thought that it is a terrible thing. Which takes heavy toll of human life. Was told that Atomic bomb was a Jap invention, being used against us. Just can't say anything about it.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. ～しばらくして～　怖い爆弾だと思いました。大勢の人の命を奪いました。　原子爆弾は日本が発明をしたのに、私たちが犠牲となったのだと聞きました。　原子爆弾については何も言えません。

24	35	Yes, I did. In Kure on July 1 night. ~very long~~. Was at home when the planes came over so went into a bomb shelter. Wished that if our planes had enough *ammunition* to fight off these raiding planes and we would never have to run for shelter. The navy withdrawn most of the weapons to the hills、 by doing this, wondered how can we win this war. It was the matter of taking bomb after bomb, and was just disgusted.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい、あります。　呉で７月１日の夜でした。～非常に長い沈黙～　敵機が来襲したとき私は家にいましたので、防空壕へ逃げました。日本軍の飛行機がこの敵の攻撃機をやっつけるだけの十分な弾薬を持っていたら、私たちは防空壕へ走り込まなくてもよいのにと思いました。　海軍は殆どの武器を山中へ隠しました。　そんなことをするなんて，戦争に勝てる筈がないと思いました。 爆弾が次々と落ちてきました。いやでいやでたまらなかった。
24	36	See Q.35	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A.
24	37	Night bombing, because I did not have a very good shelter at home and is very difficult to move about in the dark. During the day, we can see first what to do.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜間爆撃です。　家の防空壕はあまりよくなかった。　また暗闇の中を行動するのは非常に難しかった。　昼間だったらまず第一に何をすべきかがわかりました。
24	38	Explosive bomb. (Why) Because explosive takes heavy toll of life and we cannot put one of these out like an incendiary cell.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.破裂弾です。　（何故？）　破裂弾は殺傷力が強く，　また焼夷弾と違って消火することができないからです。
24	39	Became used to it.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 慣れてきました。
24	40	Since we did not need to depend upon them, (We have our home.) I do not know.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。　A. （私たちには家があって）救済策に頼る必要がなかったので，私にはわかりません。
24	41	At first after such raid everyone was helping each other out but towards the end there was no such things as helping ~~ for all of us were lacking food and clothings.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 空襲後最初はみんなお互いに助け合っていましたが、終わり頃になると助け合いなど無くなりました。というのも私たちみんなが食べ物や着る物に不足していたからです。
24	42	No evacuation report, for there is no evacuee in her community.	疎開表：疎開の記録なし：彼女の地域では疎開は行われなかった。

24	22a	We must have him as the present Emperor. (tears)	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私たちは天皇には現在のままに在位していてもらいたい。（泣きながら）
25	0	housewife/female//Two of her little daughters were annoying during the interview. One of them runs around all along. Respondent being typical low class Japanese was very ignorant of events - outside world - etc.	主婦/女性//(尋問者メモ）回答者の二人の娘が聴取中うるさかった。 一人ははじめから走り回っていた。 回答者は典型的な下層階級の日本人で、時事とか世の中のこととかについては全く無知である。(翻訳者注）回答者の年齢は記載がなかった。
25	1	Of course, food shortage is the main problem. My husband is working as laborer for the occupational troop, but with four small children we can not meet the monthly expense with his salary.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. もちろん,食糧不足が一番の問題です。私の夫は進駐軍で労働者として働いています。しかし小さい４人の子どもを抱えていますので、彼の給料では月々のやりくりが大変です。
25	2	I guess it is little better with the ration of food. But everything is very expensive now. As a whole, we are little better than wartime.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 食糧の配給で少しはよいけれども、何もかも高くてね。まあ、戦争中より少しはよいかも。
25	3	My only worry was the air raid and my children. We thought we'll never lose and told the kids about sure victory, so bare with us.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 空襲と子どもたちのことだけを心配していました。 私たちは日本は決して負けはしないと思っていました。子供たちにはきっと勝つのだから、我慢をするのよと言ってきました。
25	4	I am a housewife and there was hardly anything to do with kids around. Also I was the head of a section of ten homes and took care rations and mails. We send out one from each section to work in a factory, each taking turn. I went several times. I also sewed some bottoms for the navy.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 私は主婦ですから近所の子供さんとはご縁がなかったです。 また、私は隣保１０軒の班長をしていました。配給や郵便物の世話をしました。 私たちは各班から一人ずつ順番で工場へ派遣していました。 私も何回か行きました。 私も海軍さんのボトムを縫いました。
25	5	I was very uneasy worrying about children. I manage to do all what I said about cuz I only thought of victory.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 子供たちのことが気になって非常に不安でした。私は今言ったことは全部やり遂げました。 勝つことだけを思っていましたから。

25	6	N.A.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 無回答
25	7	N.A.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 無回答
25	8	N.A.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 無回答
25	9	(Repeat the question) We had very cooperative spirit when we were forced to do. Female and children were willing to fight for our country if necessary.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. (質問をくり返す) 命じられた時、私たちは非常に協力的な気持ちになりました。 女も子供も必要とあればお国のために喜んで戦う覚悟でした。
25	10	I never thought of such thing. I was sure of our victory.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. そのようなことは考えもしなかったです。 勝利を確信していました。
25	11	I was satisfied with what they were doing which I didn't know. I believed they were all for victory.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 中味は知らないけれども指導者のやることに私は満足をしていました。 彼らは勝つことに一生懸命だと信じていました。
25	12	Only thing I didn't like the way they distribute ration. Upper class got more than we did. They got everything more and better.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 私は配給のやり方だけは嫌でした。 上層部の人は私たちよりも多くもらっていました。 彼らは何もかも私たちよりも多く、上手に手に入れていました。
25	13	I thought they made some mistake and only thing they can do is quit.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 何か失敗をしたのでやめるしかないのだと思いました。
25	14	Yes, people became more cooperative and started to work harder.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. はい、みんな協力的になって,ますます働くようになりました。
25	15	Yes, we all did suffer a lot but the upper people didn't suffer as much as we did.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい、私たちはみんな苦労をしました。 しかし上層部の人たちは私たちのようには苦労しなかったですよ。
25	16	No, I never thought of losing the war. Newspapers always mentioned of victory and besides we never lost in any war yet. We also had many many volunteers for suicide units.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. いいえ、私は戦争に負けるなど思ったことはありません。 新聞はいつも勝つと言っていたし、また、どのいくさでも日本が負けたことはこれまでなかったことです。 また、日本には特攻隊志願者が大勢いました。

25	17	No, never did.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. いえ、思ったことがありません。
25	18	No, I never thought we'll lost until I head the words of surrender by Tenno.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.いいえ、天皇の敗戦の言葉を聞くまで日本が負けるなど思ったことはありませんでした。
25	19	I was angry and at the same time I felt helpless. I wondered why we surrendered. And thought we may still fight.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 腹が立って、同時に呆然としました。 何故負けたのか理解できず、まだ戦えるかとも思いました。
25	20	I haven't got much to say except that I'm satisfied. My children have lots of fun with the soldiers. They are very nice and friendly.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 本当に満足しています。 私の子供たちは兵隊さんと面白く遊んでいます。 彼らは非常に親切で優しい。
25	21	It will all depends on my husband's work. If he is able to land a steady job, we could manage, maybe.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私の夫の仕事次第です。 決まった職にありつけば多分どうにかなるでしょう。
25	22	I think all schools in Japan should be coeducational like America. I like to live in a American way with all the freedom.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.日本の学校は全部アメリカのように男女共学になるべきです。私はアメリカ式に自由に暮らしたい。
25	23	We will be living like Germany. We would be treated like slave by the Russians. I hate them.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. ドイツと同じ目に遭うと思っていました。 ロシア人によって奴隷同様の扱いを受けるだろうと思っていました。 ロシア人は嫌いです。
25	24	No.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. いいえ。
25	25	No. We don't have any radio and I don't think any neighbor had short wave radio.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ。 私の家にはラジオがありませんし,近所で短波受信機を持っている人は誰もいなかったと思います。
25	26	Yes. (Why) Well, in war we should expect anything.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい。 （どうしてですか） そうね、戦争では何が起こっても不思議はないもの。
25	27	N.A.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. 質問せず

25	28	Japan because we did not have enough planes to stop the coming of enemy planes. If we had sufficient planes, we can stop them before coming to the island.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 日本側です。　日本に敵機の進入を防ぐ十分な飛行機がなかったためです。　もしも十分な飛行機があったならば敵機が本土へ来襲する前に食い止めることができたはずです。
25	29	I never was in contact with any Americans. I didn't know what kind of people but after your bombing I was very scared. Those equipment you have is way superior than us.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカ人とは接触が全然無かったです。　どのような人か知らなかったけれど,空襲されてからは非常に怖くなりました。　あなた方の装備は私たちのよりも格段に優れています。
25	30	They did not disclose the facts in detail. Reports said just a certain place were bombed and with a small damage. I wanted to the truth and in clear statement.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 事実を詳しく発表しなかった。ただ某所が空襲されたが被害は軽微であったと報道するだけでした。　私は本当のことをはっきりと伝えてほしかった。
25	31	Yes, and I believed. I was always ready to leave my home any day. Children sure worried me.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、あります。　私は本当だろうと思いました。　私はいつでも私の家から逃げる用意がありました。　子供たちのことが心配でした。
25	32	It was a large plane and very beautiful. This B~29 flew over us around June of 45.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 大きな機体で非常にきれいでした。このB~29は４５年の６月頃わたし達の頭上を飛んでゆきました。
25	33	Our air raid protection was very poor. We all dug our own shelter, but the occupant on the upstairs had no place to dig. We heard from evacuees of Tokyo and Osaka that bomb shelters were no good so every time we heard warning we ran up the hill.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. わたし達の防空設備は非常に貧弱でした。　わたし達はみんな自分自分で防空壕を掘りました。　しかし２階の住民は掘るにも場所がなかった。　わたし達は東京や大阪からの疎開者から防空壕は役に立たないと聞いていたので,警報が出る度に山へ逃げました。

25	34	I'm very scared. I thought the entire Japanese national will be dead. It was on the morning of August 6th we saw the sharp spark of light with a big sound.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 本当に恐ろしかった。　私は日本人全員が殺されると思いました。　８月６日の朝でした。　鋭い光線に続いて大きな音がしました。
25	35	Yes. I have one bombing experience in Kure on the 2nd of July. I heard the warning of air raid but they did not announced definitely. But we were always prepared and usually ran to the hill and hid under the tree.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい。　７月２日に呉で空襲に遭いました。　空襲があるぞと警告は受けていましたがはっきりとは伝えられていなかった。　しかし私たちはいつも準備はしていて、たいていは山へ逃げて,木の下へ隠れるのでした。
25	36	When the first one dropped (incendiary) I was out of house. Then the warning came. I took the children and ran under the concrete bridge. It was night, so I could see the houses burning furiously. I was worried of my children.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 一発目の焼夷弾が落ちてきたとき私は家の外にいました。それから警報が聞こえて来ました。　私は子供たちをつれてコンクリート橋の下へ逃げ込みました。　夜だったので家々が猛烈に燃えているのが見えました。　子供たちのことが心配でした。
25	37	Night. I can't see anything, so it's very difficult for women and kids.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A.　夜です。　何も見えないし,おんな、子供にとってはつらかった。
25	38	Explosive, I guess.　I hate the noise and incendiary, we had a chance to run away.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.　破裂弾だと思います。　私は爆発音が嫌です。　焼夷弾ならば、逃げるチャンスがありました。
25	39	I was very much used to and always ran for the hill with the children.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 慣れてきました。そしていつも子供を連れて山へ逃げていました。
25	40	I didn't know who from but food and clothing were given to burn outs.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。　　A. 誰からか知りませんが食糧やら衣類やらが焼け出された人たちへ配られました。
25	41	Neighbors were very helpful and nice.　They share houses and foods.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 近所の人たちは非常に親切で思いやりがありました。　家や食糧を分かち合いました。

25	42	Evacuation: Group C 1.There weren't too many evacuees in our neighbor ~~ Mostly came from Osaka and Tokyo to their relatives./2.I hated war and I don't like it. Bombing came after many evacuees came/3.No, we didn't./5.Most of them were city people and came to live with their relatives.	疎開表：Cグループ。 １．私たちの近所に疎開者はあまりいなかった。 主に大阪や東京から親戚を頼って来ていました。/ 2.私は戦争が嫌だった。 戦争は嫌いです。疎開者が大勢やってきた後に、爆撃がありました。/ 3 いいえ。/ 4.大部分は街の人で、 親戚に身を寄せました。
25	22a	(She paused and looked puzzled) She repeated the question. All I can say is that I'm sorry for him. We should keep him by all means.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. （ためらいあり、困った風。 彼女は質問をくり返した） 天皇がお気の毒だとしか言えません。 私たちは何が何でも天皇に在位していてもらいたいです。
27	0	entertainer/female/1924//Had to be reassured question 11 on criticism of leadership that info was strictly	芸者/女性/２１歳//(尋問者メモ) Q11で指導者批判をするに際し、回答者には情報の秘密は厳格に守るから、と安心をさせなければならなかった。
27	1	1. During the war ration prices were low but since the surrender prices have gone up and were pretty hard hit. People with money can get goods through the black market but those without are having a hard time. (Anything else?) I am not concerned with much else	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 戦時中、配給の価格は低かったのに、戦後になって物価が上がり私たちは困りました。お金のある人たちは闇市から品物を手に入れることが出来ますがお金のない者は弱っています。（そのほかに何か？）私はほかのことにはあまり関心がありません。
27	2	2. During the war we were willing to endure everything for the war effort but with the surrender we are depending on the U.S. for our welfare. (Do you feel you are better or worse off?) During the war we felt we should do all to win for victory so we weren't concerned over hardship but now it is all wasted effort	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 戦時中私たちは戦争遂行のために喜んですべてのことに耐えてきました。しかし敗戦後、私たちは生活をアメリカに頼っています。（今の生活は戦時中に比べてどうですか）戦時中は勝つためには何でもやろうという気持ちでした。困難なんか眼中になかった。しかし今となっては、全ては無駄な努力でした。

27	3	3. W kept losing all our conquered territory and when Okinawa fell I was really worried. (Why Okinawa?) Because Okinawa is home territory. We had been led to believe by the military leaders that Okinawa was a bait to lure U.S. troops for final decisive stand. After the fall of Okinawa they told us Kyushu would be the last redoubt. We'd been fooled all along by the false reports in the newspapers and I think the spirit of the people was weakened by the falsehoods. We kept hearing of disasters from returning veterans but the papers kept hiding the facts from us. We got so we didn't believe them after awhile.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 日本は領土を取られ続けました。沖縄が落ちたときは本当に心配でした。 （なぜ、沖縄？） 沖縄が本土だからです。私たちは軍の指導者から、沖縄はアメリカ軍を最後の決戦へとおびき寄せるためのおとりだと信じ込まされてきました。沖縄が陥落をした後には、九州が最後の砦になるのだと聞かされました。 私たちは新聞のウソの報道ですっかり騙されていました。国民のやる気も嘘のために弱められたと思います。私たちは帰還兵から悲惨な事態を絶えず聞かされました。しかし、新聞は事実を隠し続けました。しばらくして、私たちは新聞の云うことは信じなくなりました。
27	4	4. I entertained military personnel.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 軍人の慰問でした。
27	5	5. I was helping the morale of the sailors who were returning from battles and so I would say my working capacity wasn't changed.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 私は戦地から帰還してくる水兵さん達を元気づけてあげるのが仕事でした。仕事は同じようにありました。
27	6	6. Not asked	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. （質問はしなかった。）
27	7	7. Not asked	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. （質問はしなかった。）
27	8	8. Not asked	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A （質問はしなかった。）
27	9	9.. The willingness of Nippon's soldiers to die fighting for Japan.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. お国のために戦って死ぬのだという日本兵の覚悟です。

27	10	10. The black market operators who lowered the value of money till they became just scraps of paper. Of course that is just what I thought privately because during that time any criticism would bring down the police or the wrath of other citizens.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 闇屋です。彼等はお金の価値を紙切れ同然にまで下げてしまいました。もちろん、これは私が心の中で考えていたことです。戦時中は何か文句を言ったら警察が来たり、他の人達からこっぴどく怒られました。
27	11	11. Is it safe to answer such a question? (I explained information would be kept confidential.) When the war started we had high hope of winning but with the continued losses we lost hope. They conducted the war badly. (R still uneasy.)	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. そのような質問に答えても大丈夫なのですか。（私は情報の秘密は守られると説明をした） 戦争が始まった時、私たちは勝利を強く期待しました。しかし、負け戦が続いたので、希望は消えました。戦争のやり方がまずかったのです。（回答者はまだ不安の様子）
27	12	12. The leaders kept decreasing rations constantly as the war progressed. They made every class of people regardless of income buy bonds (What did you think of that.) I thought they should have differentiated between those who could afford them and those who were struggling from day to day with what they earned.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 戦争が進むにつれて配給を減らし続けました。収入には関係なくどの階層の国民にも国債を買わせました。（そのことをどう考えましたか）私は購入する余裕のある人と、毎日の稼ぎでやっと生活をしている者との間には区別をしてもらいたかったです。
27	13	13. The Emperor was changing the cabinet as the war progressed in order to replace inefficient men with those who could plan a better conduct of the war.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 天皇陛下は戦争が激化するにつれて、能力不足の人間をやめさせて、戦争遂行計画がもっと上手に立てられる人物を据えるために、内閣を変えてこられました。
27	14	14. We used to be able to wear good clothes and enjoy ourselves but later we were forced to wear “mompes” and attitudes changed completely. (How about individual’s attitude towards each other?)	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. もとはきれいな着物を着て楽しくやっていましたが 、やがてもんぺをはかなければならなくなりました。ひとの態度も全く変わりました。 （お互い同士の接し方はどうでしたか）
27	15	15. I thought because I was suffering everybody else was suffering likewise.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 自分がつらかったので、他の人もみんな同様につらかったと思います。

27	16	16. Yes (Why?) When Tokyo and Osaka and Kobe was bombed it wasn't so bad but when the atomic bomb was dropped on Hiroshima I thought Japan had no hope.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい、勝ち目はないと思いました。（何故ですか）東京や大阪、神戸が爆撃されたときはまだ余力がありました。 しかし、原子爆弾が廣島に投下されたとき、日本はもう見込みがないと思いました。
27	17	17. When Okinawa fell (see question 3)	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 沖縄が陥落したときです。（質問３を参照のこと）
27	18	18. There were many ships that left Kure that never returned. 5 ships would go out and only one return. Every ship able to make it back came badly damaged.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. 呉を出港して戻って来なかった船がたくさんありました. ５隻のうち、戻って来るのはたったの１隻だけでした。帰港できた船もひどく損傷を受けていました。
27	19	19. I didn't believe it. Even though I thought Japan had no hope of winning I couldn't believe it. The Emperor broadcast tearfully over the radio that he couldn't ask the people to continue the war.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 私は信じられませんでした。 日本が勝つという見込みはないと思ってはいましたが、私には信じられませんでした。 天皇陛下が涙ながらに、戦争継続を国民に要請することは出来ないとラジオ放送をされたのです。
27	20	20. I have no feeling either way. We were afraid of the occupation at first when we heard they were going to occupy Kure but when the U.S. soldiers showed so much consideration and kindliness towards us we were very glad. I had been expecting the worst but it turned out very well	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. どっちという気持ちはありません。 呉が占領されると聞いたとき、最初は占領軍が怖かったけれども、アメリカ軍の兵隊は思いやりがあって、親切だとわかりました。 私たちは大変喜びました。 私は最悪の事態を心配していましたが、実際は非常に良かったです。
27	21	21. I expect things to get worse. Especially the supply of food.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私は良くならないと思います。特に食料の支給が問題です。
27	22	22. Being a conquered country I think we should support any policy of the U.S. in order to maintain peace.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 日本は敗戦国だから、治安を維持していくためには、アメリカの政策は何であっても支持をしなければならないと思っています。
27	23	23. Occupation would result in a fate similar to Germany.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 占領されて、ドイツと同じような運命をたどるだろうと思いました。

27	24	24. Aug 15. U.S. planes flew low over Kure and although they didn't drop any leaflets here I heard some were dropped over EtaShima saying that there was nothing to fear in surrender. (What did you think?) In conversation I expressed the thought that maybe Japan was at the end of her resources. But others said no Japan was able to fight to the bitter end. We were prepared to send grandfathers and grandmothers out to battle and fight to the last man.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. ８月１５日に米軍の飛行機が呉の上空を低く飛びました。呉にはビラを落さなかったけれども、江田島には降伏をしても何も心配はないよというビラを落したと聞きました。 （貴方はどう思いましたか。） 私が「日本はもうどうにもならないのよ」と云ったら、他の人は「いいえ、日本は最後の最後まで戦っていく力があるわ。私たちはおじいちゃんやおばあちゃんまで戦場に出して、最後の一人まで戦う覚悟よ。」と云いました。
27	25	25. No.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ。
27	26	26. Yes definitely I knew Kure couldn't escape a merciless U.S.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい、私は情け容赦のない米軍から呉が逃れることはできないとよく知っていました。
27	27	27. Now I know it's Tojo's fault. (But during the war?) I know spies were working in Japan and I blamed them.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. いま私はそれは東条が悪かったのだと思います。 （しかし戦争中はどうでしたか。） 私は国内にスパイがいたのを知っています。私はスパイが許せませんでした。
27	28	28. I often wondered why the U.S. and Japan was fighting but I felt it was the U.S. that brought on the war.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 私はアメリカと日本は何故戦争をしているのかしらとよく思いました。しかし、戦争を仕掛けたのはアメリカだと感じていました。
27	29	29	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A.
27	30	30.. The papers described the raids over Tokyo saying so many planes downed (What did you think?) I thought it was unfortunate that only a few planes could be shot down from so many that came over.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 新聞は東京の空襲を報道するに際して、敵機を多数撃墜したと伝えました。 〔貴方はどう思いましたか。）私は多数の敵機が来襲して、そのうちのごく僅かしか撃墜しなかったのは残念だと思いました。
27	31	31. No.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. いいえ。

27	32	32. U.S. Doolittle raid on Kobe by one plane. We heard that it was shot down and I thought if we shot down every other plane that came over, the U.S. wouldn't send any more.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 米ドリットル機単独神戸空襲。飛行機は撃墜したと聞きました。 来襲してくる敵機を来る毎に落としてやったら、米軍はそれ以上はよこさなくなるだろうと思いました。
27	33	33. I wondered how effective bomb shelters which were dug in front of the house could hope to be. We had air raid drills but when it came to the real thing it was all useless.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 私は家の前に掘った防空壕が役に立つだろうかと心配でした。 私たちは防空演習もやりましたが、実地では全く役に立ちませんでした。
27	34	34. I just thought it was a horrible weapon.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 恐ろしい武器だと思うのがやっとでした。
27	35	35. Yes. July 2 at night. A couple of flares were dropped then some oil and incendiaries to light them.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい。７月２日の夜でした。 照明弾が２発投下され、油と焼夷弾が続きました。 焼夷弾が油に点火をしました。
27	36	36. I wasn't feeling well then and sleeping when about 1 a.m. the air raid alarm was sounded. Before I could get dressed the planes were overhead. When I got downstairs the flares were dropped. We spent some time looking for things and by that time the main roads in Kure were on fire. I ran to the nearest mountain shelter but found it too crowded. I jumped into a ditch and didn't come out till 4 Am. I had two friends who ran off in a different direction and got killed. (How did you feel then) was almost petrified with fear and couldn't think. After it was all over we found that the very people we were depending so much on – the sailors and soldiers in Kure, had been the first to run for	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. その時私は気分が悪くて寝ていました。１時頃空襲警報が鳴りました。着物を着る間もなく敵機の爆音が聞こえました。階下へ降りた途端に照明弾が落下しました。ちょっと物を探していて、気がつくともう呉の本通りは火に包まれていました。私は一番近くの山の防空壕へと走りましたが、満員でした。 私は溝へ飛び込んで、４時まで上がって来ませんでした。私には２人友人がいました。彼等は反対の方向へ逃げて焼死してしまいました。 （その時のお気持ちは？） 怖くて足がすくみ、何も考えられなかったです。空襲がすんでから分かったのは、私たちが頼りにしていた人達――呉の水兵、兵隊が一番先に防空壕へ逃げて、そのために防空壕が入れきれなくなったということでした。彼等が防空壕の一番奥にかたまった結果、私たち一般人が入れなくなったのです。私たちは水兵、兵隊は壕から出て、防火の援助をしてくれるものと期待をしていました。 このことがあってから後は、私たちは軍隊をあまり信用できなくなりました。

27	37	37. Night. We can find escape roads in daylight and nights are so confusing.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜です。昼間なら逃げ道が見つけられますが夜は困ります。
27	38	38. Explosive. We were taught through moving pictures how to fight incendiaries. We could put them out with proper fighting methods.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 破裂弾です。 私たちは映画で焼夷弾の防ぎ方は習いました。正しいやり方をやれば焼夷弾は消せます。
27	39	39. We got used to them. Later we used to say about morning raids that the U.S. were very considerate to wake us up each day. But after I got burned out learned to fear it.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 慣れました。朝の間の空襲については、毎日私たちを起こしてくれてアメリカさんもご親切ねと云ったものです。しかし、焼け出されて以後は空襲を恐れるようになりました。
27	40	40. We had to get together scraps to build a shelter. (How about special measures and services?) None.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 住まいをを建てるために私たちは木切れを集めなければならなかったです。 （特別の援助策はありましたか。） なかったです。
27	41	41. When I got burned out I found the people were really selfish. When I wanted to draw some water from neighbors they would tell me their kitchen was in use. I tried to get some lumber to build shelter and was told they were needed for something else.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 焼け出されたとき、人って本当に利己的なものだということが分かりました。近所から井戸水を汲み上げようとしたら、「台所は使っているのよ」と云われました。住まいを建てるために木片を集めようとしたら、「これは別のことに使うので要るのよ」と云われました。
27	42	42. Evacuation schedule not used.	**疎開表**は使用されなかった。
27	22a	22a The Emperor should not be blamed for the war but punish the leaders.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇陛下は戦争の責任を問われるべきではないけれども、指導者たちは罰せられるべきです。
28	0	offic worker/female/1929	事務職/女性/16歳
28	1	(Pause) Not too good, we lack everything concerning food. Rice is almost impossible to get ~(tell me more) ~ Black Market prices are so high that we cannot buy anything from them. Clothing is scarce too. It is very hard to keep warm	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A.（ためらい） 余りよくありません。食料品が何もかも不足しています。お米は手に入りそうもありません。～（もっと話して下さい）～ 闇市は高すぎて何も買えません。 衣料も足りません。寒い日など寒さを防ぐのに苦労します。

28	2	It was lots better during the war (Why) Because the price of everything is too high - it is all Black Market prices therefore I cannot buy	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A.戦争中の方がよっぽどよかった。 （何故？）何もかも物価が高すぎます。 闇市の値段ですから私には何も買えません。
28	3	(Pause) Just wished that we only win this war and not other worries ~ for I am too young.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A.（ためらい） この戦争に勝ちさえすればと念じていました。 他のことは何も気にしなかったです。 私はまだ若い」ので。
28	4	Was working for Naval Construction Unit as an office worker.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.海軍工廠造兵部で事務職として働いていました。
28	5	My working capacity was higher this year. We were in war, therefore put heart and soul into everything.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 今年、私の能率は上がっていました。 戦時中なのであらゆることに全身全霊を込めました。
28	6	? Repeated. Not very good. We were bombed out from our office so we had to move to village. I had to ride on the train daily for 30 min. in order to reach them. At this place the facilities were good (tell me a little more about this place) Our main office was separated into small sections all over Hiroshimaken so that everything would not be destroyed at one time ~	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.（質問をくり返す） 余りよくなかった。私たちは事務所から焼け出されて、村へ移りました。 毎日30分汽車に乗らなければならなかった。この場所では設備はよかったです。(この場所についてもう少し詳しく話して下さい） 私たちの職場は細分化されて県内に分散をしていましたので、一度にすべてが破壊されるということはなかったです。
28	7	I laid off 4 working days ~ Why? One day because my older brother was going overseas (China). Other 3 days was because I had to take care of my house for my mother had some business to attend, out of t	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 私は4日休みを取りました。 （何故ですか） １日は私の兄が出征(中国）したため、他の3日は母が用事で町外へ出かけたので,家事をする必要が生じたためです。
28	8	(see above)	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 上記参照
28	9	(Keeps looking as to what I write) ~~ ? Repeated. Although we were lacking food we were still determined to carry out this war, the will to sacrifice, I believe, was the	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. （私の筆記する手を見つめ続ける） （質問をくり返す）食べ物は不足をしていましたが、それでも、この戦争をやりぬく気持ちでいっぱいでした。一命を捧げる覚悟が日本の最大の力であると思います。

28	10	I never thought that we had any weakness during the war.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本に弱点があるとは戦時中夢にも思わなかったです。
28	11	I thought they were not doing too well. (Why). Pause. Just can't say anything, it was everything in general. (You must have some reason). No answer.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 私は彼らのやり方はよくなかったと思います。 （何故ですか） （間あり）うまく言えません。何もかもそうでした。（何か理由があるでしょう） 回答なし。
28	12	I am very young. So never did give it a thought. ? Repeated. The leaders would have everything they wanted and would not do any work ~~ we were doing everything	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A.私は若いので考えたことがありません。（質問をくり返す） 指導者たちは欲しい物は何でも手に入れて,仕事は何もしなかった。 ～～私たちは働いてばかり、食べるものもなくて。
28	13	It was not a good idea to change so often ~~. As these changes occurred, wondered if the war was not going to do good and worried a little over the matter.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A.そのように度々変わるのはよくない。～～変更があるごとに戦争がうまくいっていないのかしらと少しばかり心配でした。
28	14	(Pause). I changed as the war dragged on ~ (How) 1st part of the war we were winning every battle but towards the end began to taste defeat ~ by these series of defeat, everyone was complaining about the war leader, that they were slacking down on the job, and that we the people were working day and night for a	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. （間あり）私は戦争が長引くにつれて変わりました。～（どのように？）戦争のはじめ頃はどの戦闘でも勝利を収めましたが,終わりになると敗北を経験するようになりました。 負けが続くとみんな戦争の指導者について不満を言い始めました。連中は仕事をさぼっている。我々国民は勝利を目指して昼夜がんばっているのに。
28	15	Yes, they did, especially after the bombings, when many of us lost homes and had to live any place where we could find shelter. (How did you feel about it) I felt sorry for the victims, for all the suffering they did, lack of	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A.はい、特に空襲の後には苦しみました。多くの人が家を失って, どのような場所にでも住みました。（あなたはどう思いましたか） 私は罹災者の人が気の毒でした。食糧、衣類、医薬品不足で本当に困っていました。
28	16	Yes. ~~ (Why). After we lost Okinawa Island. (Why) Because the U.S. planes could come and bomb us every day at will~~ and kill us.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい。～～（何故？）沖縄を取られた後でした。（何故?）なぜなら米軍機が連日思い通りにやって来て, 爆撃をし～～そして私たちを殺すことができたからです。

28	17	It was after the fall of Saipan from there the bombing range is very short and can fly over to Japan at will. My father was telling me all the time that we lost ~~ after the	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A.サイパン島が取られた後です。サイパンからは爆撃距離が非常に短く日本まで自由に飛べます。私の父はいつも言っていました。サイパンが落ちたらもう負けだと。
28	18	Yes was right after the fall of Atomic Bomb, that if U.S. dropped these daily on various places that we were to be killed for sure ~ so it would be useless to continue.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.はい。原子爆弾が投下されて直後に思いました。 もし米軍がこの種の爆弾を連日日本各地に投下したならば，私たちは確実に殺されるに違いない。 戦争を続けても無駄だと。
28	19	~~I felt miserable.~~ After all the hard work we did was in vain,~~ and I still can't get over it yet. ~~(Signs of	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. ～～情けなかったです。あれほど頑張ったのに， 結局は無駄だったのだわ。~~私はまだ立ち直ることができません。～～（涙ぐむ）
28	20	~~At first thought about evacuating to the country but stayed home for 3 days. As time went by found that the G.I. were very considerate (? Repeated) ~ At first thought that injustice the way they wanted us to do. ~~(Give me	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. ～最初田舎へ疎開をしようかと考えたが，3日間家に留まった。 時がたつにつれてアメリカ兵は非常に思いやりがあることがわかってきた。（質問をくり返す）～はじめは彼らの要求は不当だと思っていました。～～（例えば？）～～わかりません。～
28	21	~~Will be the same as the present date. Just live day by day wondering how and where we are going to get proper food.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. ～～今と変わらないと思います。十分な食糧をどこで、どのようにして手に入れようかと、毎日毎日思案しながら生活しているでしょう
28	22	That we must live the way the Allies tell us to. For they know the proper way of living ~ wished to have equal rights in the gov't. (tears).	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.連合国が言うように生きていくべきです。 彼らは正しい生き方を知っています。 政治で平等な権利が持ちたいです。 （涙ぐむ）
28	23	Thought that we would all be used as slaves. That's all it had written in the paper.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. みんな奴隷として酷使されると思っていました。 新聞はそのことしか書いていませんでした。

28	24	I have just heard about it. (When, date) Was just before the fall of the Atomic Bomb in Hiroshima. (What did you think about it) I thought that the U.S. were acting smart and I hated them for dropping these leaflets~~ (What did you hear) That the women of Japan are able to copy the American women in hair dressings (permanent wave) but you can't make a B~29 plane like one we have. On July and Aug. Will make Kure into complete ruins by using these planes	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 聞いたことはあります。 （いつ、何日に？） 広島に原子爆弾が投下される直前でした。（あなたはビラについてどう思いましたか） アメリカ軍のやり口は生意気だと思いました。 ビラをまくなど大嫌いだった。～～（あなたが聞いた中味は？）日本人女性がアメリカ人女性の髪型（パーマネント）を真似をすることも出来るかもしれないが，諸君には我々の持っているB-29のような飛行機は作れまい。 7月、8月にはB-29を使って呉を完全に廃墟にしてやる。
28	25	Never heard anything.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. 全然聞いたことはありません。
28	26	I did some day (Why) because we were losing this war and the U.S. planes can bomb at will~~and that in Kure we have a naval BaseI did some day (Why?) Because we were losing this war and the U.S. planes bomb at will, and that in Kure we have a naval Base, and other milit installation	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. いつかは爆撃されると予想していました。（何故？） この戦争は負けが続いていたし、アメリカの飛行機は思うがままに爆撃できた。おまけに呉には海軍基地や他の軍事施設があります。
28	27	（記録なし）	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.
28	28	Japan. (Why?) It is up to Japan to protect the people from air raids, after all we are working hard for the war cause ~ (? Repeated) Don't know.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 日本側です。 （何故？） 国民を空襲から守るのは日本の責任です。私たちは戦争のために一生懸命働いてきたのですから。 （質問をくり返す） わかりません。
28	29	～～ very long. ? Repeated, never gave much of a thought. I thought that we would never lose.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. ～～長い沈黙。質問をくり返す。 余り考えたことがありません。私は日本は負けないと思っていました。
28	30	I believed everything that they broadcasted, as to the extent of damages we gave to the Allies and how little damages we received.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 放送されることはすべて信じていました。日本軍が連合国側に大きな損害を与えたとか、我が軍の受けた損害が本当に軽微であったとか。

28	31	Did not hear anything.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. 何も聞いたことはありません。
28	32	? Repeated. It was around first part of March 1945, when I first saw the planes thought that hey were going to bomb us so I ran into the bomb shelter ~ (How did you feel about it?) Was scared. After comparing the size and speed of our planes with U.S. planes I knew that we were way behind in science.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. （質問をくり返す）1945年3月のはじめ頃でした。 初めて敵機を見たとき私たちは爆撃をされると思い私は防空壕に走り込みました。（その時の気持ちは？）怖かった。我が軍の飛行機の大きさや速度をアメリカ軍のと較べたとき日本の科学がずーっと遅れていることに私は気づきました。
28	33	Since it was made very well thought that it is quite safe with these.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 立派に作られていて、安全だ思っていました。
28	34	I was at Tenno (machi), first I saw a flash around 8 a.m. followed by an explosion and then saw different colored smoke rising from Hiroshima ~ thought that something has exploded. ~ Then went back to my work. Later on heard that our trucks were carrying the dead bodies away from the city. Also almost everyone from the village went to work over there (Hiroshima). After seeing the results of this Atomic Bomb was scared to death. That more of these bombs would be dropped on	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私は天応(町）にいました。 8時頃閃光が見えました。 続いて爆発音がして、広島からいろいろな色をした煙が立ち上ってくるのが見えました。 何か爆発をしたのだと思いました。 それから仕事へ戻りました。 後ほど、私たちのトラックが広島から死体を運び出していると聞きました。 また村からは殆どすべての人が広島へ手伝いに出かけました。 原子爆弾の結果を見て死ぬるほどに驚きました。日本各地にこうした爆弾が落とされるだろうと。
28	35	35. and 36(Big Pause). Upon the first sight of U.S. planes I ran into the bomb shelter. (What did you feel?) Thought that we would lose our home and the rest of the buildings in our vicinity (Date?) June 1st about. Was so scared that I forgot everything.	Q35. 空襲の経験はありますか。Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. (長い沈黙） 米軍機を初めて見たとき、私は防空壕へ逃げ込みました。（どう思いましたか）私の家と近所の残りの建物が駄目になると思いました。（日付は？） 7月1日頃でした。 怖くて、私は何もかも忘れてしまいました。
28	36	”	”

28	37	Night bombing ~ (Why?) During the night I cannot move about freely as I can during the day. The fire looks more fierce during the night than	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。A.夜間爆撃です。(何故？）夜間は昼間のように自由に動けないからです。夜間見る火は、昼間よりもすさまじいです。
28	38	(Pause) Incendiary bomb (Why?) Because just one little spark starts a fire on anything and burning everything up in	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. (間)　焼夷弾です。　(何故？)　何故ならばほんのわずかな火花から、あらゆる物に火がついて、何もかも炎に包んでしまうから。
28	39	Became used to it ~ (tell me more) ~ we were always ready for the raid.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 慣れてきました。　～(もっと詳しく）～私たちはいつも空襲に備えていましたから。
28	40	Was inadequate, (How was it and what made you feel that way?) wished that the Government would give more food, clothing, etc to the victims ~ So I felt sorry for them, and gave my clothes to	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 不十分でした。　(具体的に話してください。またあなたがそのように感じた訳は？）政府がもっと食糧や衣類などを被災者に与えたらよいのにと思いました。　被災者の方が気の毒で、私は自分の着る物や手元の品物をあげました。
28	41	The people did the best they could afford and offer by making rice balls and clothing, and gave them	o
28	42	No evacuation report. No one came into her community.	疎開表：疎開報告なし。　彼女の地区へは疎開してきた者なし。
28	22a	～～Very long. It would be better if we did not have an Emperor. (Why?) Because the leaders want us to praise him	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. ～(非常に長い沈黙)　天皇はいない方がよいと思います。　(何故ですか？）何故ならば指導者たちが天皇を余りに崇拝させたがるからです。
29	0	housewife/female/1888//I had a tough time-- she seems to know nothing.	主婦/女性/57歳//（尋問者メモ）回答者は何も知らぬ風なり。苦労をした。
29	1	Food are rationed ever since the war so I'm used to it. I have no particular gripe or anything. I'm used to this kind of difficult living.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。A. 食糧は戦時中から配給だったので配給には慣れている。　特別の不満はない。　このようなつらい生活には慣れてい
29	2	It is better now. Wartime. We had to suffer fearing from air raid. Now no worry and much peaceful.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。　A. 今の方がましだ。空襲を恐れての生活だった。　今は心配をせずにすむし、のんきだ。

29	3	Well, I didn't have any particular worry but I was scared of air raid. I guess I didn't have any other worry.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. そうね、特に心配はなかったけれども、空襲は怖かった。 他のことでは心配がなかったような気がする。
29	4	I didn't do any work since I'm blue and kind a weak so stayed home and wash and cook.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 私は年だし、体もどちらかというと弱いので仕事には就かないで、家にいて洗濯や料理をした。
29	5	Well, I think it was about same. I have a sickness in head and I just did what I can and if I don't feel good I just took thing easy. I had no particular work of my own.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 変わりはなかったと思う。私は頭に病気があるので出来ることしかしなかった。 気分が優れぬ時はのんきに構えた。 私には自分の決まった仕事はなかった。
29	6	N.A.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 質問せず
29	7	N.A.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 質問せず
29	8	N.A.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 質問せず
29	9	(Repeat Q) Old woman like me never thought of such thing. I just hear from other people and still don't understand what's what.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. （質問をくり返す） 年寄り女の私です。そのようなことを考えたこともない。 ただ他の人から聞くだけです。 今でも何が何か分かりません。
29	10	Never thought of such things as strength and weakness. We just followed the other.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 強みとか弱点とかいったことなど考えたこともない。 私たちは他の人について行った。
29	11	Well, I always wonder what a heck they're doing every time we met a bombing and received a heavy blow.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 空襲でひどい目に遭う度に、あの人たちは一体何をしているのかしらと私は思いました。
29	12	During the war, even the ration was very scarce. They told us to keep going with what they got, so we did. But I used to hear how they were living and I was very unsatisfied with them and did like the way they ran the civilians.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 戦時中は配給も非常に少なかった。指導者たちは配給でやりくりをしろと言ったので、私はそうした。しかし私は彼らの生活ぶりの噂はよく聞かされていて、不満であった。 彼らは民間人をほれぼれするくらい上手に操っていた。

29	13	I felt if they change like that we didn't have a chance to win. (Reason) Well, I don't know anything deep but we all thought if they change something must be going wrong.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. このように変わっていては戦争に勝つ見込みはないと思った。 （理由は？）深いことは分かりませんが、変わるからには何か不都合があるのだろうと、みんな思っていました。
29	14	No. I don't think so. (Did the feeling of individual toward each other change) No, I guess not.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. いえ、何も変化はなかったと思います。 （お互いを見る見方に変化はありましたか） いいえ、なかったと思います。
29	15	In war I guess everybody would suffer. There may be some who didn't suffer much as other but I don't know anything of such case.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 戦争ではみんな苦しむことと思います。他人よりも苦しくなかった人もいたかもしれませんが、私は具体例を知りません。
29	16	After the fall of Okinawa I began to doubt of our victory. (What made you feel that way) Well, Okinawaa is the main part of Japan too and if we can't protect our own home land, I don't see how we can win.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 沖縄陥落の後、私は日本の勝利を疑い始めました。（何故そう思ったのですか） 沖縄も日本の本土です。 もしも私たちが自分自身の国土を守ることができないならば、勝てるはずはないと思いました。
29	17	Around the time Hiroshima was hit by Atomic bomb. I felt we could not win. Kure was bombed little before, too . Those bombing was too much for us.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 広島が原子爆弾にやられた頃です。 私は勝てないと思いました。 呉もそれよりも少し前に爆撃されました。 こうした爆撃は私たちにはつら過ぎました。
29	18	When Hiroshima was hit I thought we could not go on. Your bombing was terrific.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. 広島が爆撃されたときに、戦争は続けることが出来ないと思いました。あなた方の爆撃は怖かったですよ。
29	19	Well, I thought it's about time. I don't want to be a loser but I guess we're weaker so we lost. I was glad.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. もう、頃合いだと思いました。 負けるのは嫌だけれども、弱いから負けたのだと思う。 私はうれしかった。

29	20	I like them very much. Now we have no pressing down from the top. Everybody is same.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 大好きです。 今はトップからの押しつけもないし、みんな平等です。
29	21	(Repeat Q.) If the food and other necessity are high like now, I don't think we'll manage easily. Since the war is over and we're expecting depression then how can we meet the expense. At present the black market is so high we can't get anything.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. (質問をくり返す) もしも食品や他の必需品が今のように高かったならば、やり繰りが楽ではないと思います。 戦争が終わって不景気です。どのようにして出費に耐えることが出来ましょうか。 現在、闇市は高すぎて何も買えません。
29	22	(Repeat Q.) I'm old and I haven't thought of such thing. But I'm satisfied with the doing of occupational troop so I wish they help us rebuilt Japan again.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. (質問をくり返す) 私は年寄りですからそのようなことは考えたことがありません。 しかし私は占領軍のやっていることには満足をしています。彼らが日本再建の援助をしてくれたらよいのにと願っています。
29	23	(Repeat) I thought if we lost, we won't have a chance for anything. We'll be more or less a working people and have a hard chance to go up.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. (質問をくり返す) もし負けたら、何もかもお仕舞いだと思いました。 私たちは無理矢理に働かされて、立ち直る機会は殆どなくなると思いました。
29	24	No, but I heard about them. It said to evacuate from the area. I was wondering what they gonna do but in a way I was thankful.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. いいえ、しかしビラのことを聞いたことはあります。 ビラにはこの街から疎開をしろと書いてあったと。 一体何をするつもりだろうと思いましたが、私は何かうれしかったです。
29	25	No.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ。
29	26	At first I thought it could be spared but later I thought we'll be bombed any day. (Why) Well, other part of the country were terribly bomb every day so it's our turn any day.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 最初は免れるかもしれないと思っていましたが、後には何時爆撃されてもおかしくないと思うようになりました。 (何故？) 日本の他の場所がひどく爆撃されていたので、今度は私たちの番だと思いました。
29	27	N.A.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. 質問せず

29	28	I can't blame on either side. It is war and neither side should repeat such bombing if they can't stop with their own planes.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 私にはどちらの側も非難できません。戦争ですから。　しかし、相手国に飛行機による防御力がない場合には、いずれの側も爆撃をくり返してはなりません。
29	29	I never thought they are either bad or good, but during the bombing I often wonder who started the war.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 私はアメリカ軍が良いとか悪いとか考えたことはありません。　しかし、空襲の最中、一体、誰が戦争を始めたのかしらと考えることがよくありました。
29	30	(repeat Q) Radios and newspaper dispatched always in Japan's favor. We didn't know anything so we believed and satisfied.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. （質問をくり返す）新聞ラジオはいつも日本びいきでした。　私たちは何も知らないまま、信じ込み、満足をしていました。
29	31	No, I never did.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. いいえ、ありません。
29	32	I think it was around June of 44 when I first saw the U.S. plane. I wasn't scared then. It was sort of nice to watch.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. アメリカ軍の飛行機をはじめて見たのは44年の6月頃だったと思います。その時は怖くなかったです。　見るのが何か楽しかったです
29	33	It was very poor. (Why) We didn't have enough space to build shelter.　No materials.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 非常に貧弱でした。　（何故？）防空壕を作る十分なスペースがなかったのです。　材料もなかったし。
29	34	I was scared. It was August in the morning when I was in the house. I heard a terrific sound and also some shutter of window panes. So I went out. When I turned toward Hiroshima it was just like a gala firecracker celebration. After I heard of result and I'm scare.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 怖かった。　8月の朝。私は家にいました。恐ろしい音がしました。　私は外へ出た。　広島の方を向いたとき、それはまるで祭りの爆竹騒ぎのようでした。　状況を聞いた後、ぞーっとしました。
29	35	Yes, we were burned out flatly with only thing we were wearing. July 2nd at midnight we met the bombing.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい。　みんな着の身着のままで焼け出されました。　7月2日真夜中、空襲に遭いました。

29	36	During the bombing my grandson was visiting us so all I could do was grab her and run for our lives. It was night and we couldn't do anything. So all our belonging burned down. I was so scared. I just ran and ran.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 空襲の時、孫が遊びに来ていました。 私は彼女をひっつかむと一生懸命走りました。 夜ですから何も出来なかった。 私たちの財産はすっかり焼けてしまいました。私は恐ろしかったので、ただ走って、走って行きました。
29	37	Night. Usually we are in bed and catch us off guard, and another thing we can't see.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜です。 普通寝ていて、突然に起こされる。 その上何も見えない。
29	38	Incendiary bombs were used mostly so I wouldn't know much about explosive. I'm scared of both.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 大抵は焼夷弾が使われたので破裂弾についてはよく分かりません。 どちらも怖いです。
29	39	Even if I say I got use to still I was afraid each time planes flew over.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 慣れたとは言っても、敵機がやってきたときはいつも怖かった。
29	40	We got little but it was very poor. I didn't like the way they handle such cases. Not enough food, clothing, etc.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 少しはあったが、非常に貧弱でした。 当局のやり方は嫌でした。 食糧、衣類その他不十分でした。
29	41	Well, I didn't expect to much from people who weren't bombed out since they were all having tough time. We received few piece of cloth.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 焼け出されなかった人たちから余り期待はしなかった。 その人たちもつらい生活をしていたので。 私たちは衣類を少しばかり受け取りました。
29	42	Did not evacuate nor household. No evacuee came to in the neighborhood.	疎開表：疎開はしなかった。 近所への疎開者なし。
29	22a	(Pause~) If possible, I like to have him where he is now.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. （ためらい）出来れは、天皇には今日同様在位してもらいたい。
30	0	factory worker/male/1929	工場労働者/男性/１６歳
30	1	1. As a whole things are not too easy. To begin with ration is our chief worry.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 全般的にいってあまり楽ではありません。第一に配給が一番心配です。
30	2	2. Yes it is better. Ration is not as severe and we can at least go to work with no worry. We hope that the Americans would stay forever.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. はい、今の方がよいです。配給は以前のようには厳しくないし、少なくとも心配をしないで仕事に行けるからです。私たちはアメリカ人にずっといて欲しいです。

30	3	3. We worried about what would happen to us hereafter. We worried about the policy the Occupational Army would take.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. これからどうなるかが心配でした。占領軍がどのような政策を取るかも 心配でした。
30	4	4. I work in the factory where they made mare torpedoes.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 水雷工場で働いていました。
30	5	5. My capacity went up as I got used to the job and my determination to have Japan win became stronger.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 仕事に慣れたので能率は上がりました。日本を負けさせぬぞという覚悟がますます強まりました。
30	6	6. The working condition was very slow there to the raids and insufficient material.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 空襲と資材不足のため仕事は本当にはかどりませんでした。
30	7	7. I never rested.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 一日も休みませんでした。
30	8	8. (N.A.)	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A （質問はしなかった）
30	9	9. Suicide Squad.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 特攻隊
30	10	10. I believe the Black Market was weakest point during the war.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 戦時中の一番の弱点は闇市だったと思います。
30	11	11. I did not think it was good. (Why do you think it was not good). There was an occasion when Germany asked for a loan of troops but the Leader would not do it and Germany lost and as a result Japan got weaker.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. やり方がまずかったと思います。（何故、まずかったと思いますか）ドイツが軍隊を借りたいと申し込んで来たことがあった。 その時、指導者は応じなかった。ドイツは負けました。その結果、日本は一段と弱くなったのでした。
30	12	12. I did not think it was good. (Why did you think so.) They ration us very severely. They said that the wages were high and hence prices would high and we had to be satisfied with lower wages to receive more rations.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 良くなかったと思います。（どうしてそのようにお考えですか） 彼等は賃金が上がれば物価が上がると云いました。 私たちは配給を増やしてもらうために、低賃金で満足をしなければなりませんでした。

30	13	13. I did not feel very good. (Why did feel so.) Every time they changed government with all those great men. I wondered whether the things were turning from worse to worse.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. あまりうれしくなかったです。（どうしてそう感じたのですか） 毎回、立派な人でできている内閣が替わったのです。私は事態がますます悪化しているのかと心配でした。
30	14	14. Most of us had a mutual feeling of endeavoring to win the war, but there were some that took the different aspect and said, “ I don't care which side wins. I wish for peace.”	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. ほとんどの人は勝つためには頑張るぞという共通の意識を持っていましたが、なかには、「どちらが勝っても構わない。私は平和が欲しいのだ。」と言ったりする、別の考えの者もいました。
30	15	15. Yes, I thought so.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい、そう思いました。
30	16	16. Yes I did about July when we were constantly under raids and bombardment.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい。しょっちゅう空襲や爆撃が続くようになった６月頃からです。
30	17	17. I thought there was no way of winning the war after the Atomic bombing of Hiroshima.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 廣島の原子爆弾攻撃後、私は戦争に勝つ見込みはないと考えました。
30	18	18. Yes I did, when Japan took on America. I thought it was impossible for a ant like country like Japan to wage a war a country like America.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. はい。私は日本がアメリカと戦争を始めたときに駄目だと思いました。日本のようなアリ位の小国がアメリカのような大国と戦争をするのは不可能だと思いました。
30	19	19. We were listening to the radio but we could not hear very well and I did not believe it but the second time they broadcasted it I heard clearly and I felt bitter about it and wondered what was going to happen about our occupation.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. ラジオに耳を傾けたのですがよく聞き取れなくって、信じませんでした。 しかし２回目の放送のとき私ははっきりと聞こえました。つらい思いでした。 占領をされて私たちは一体どうなるのだろうかと心配をしました。
30	20	20. The policy of the government under MacArthur is lots easier than what we expected. The only thing I regret is all the materials that they destroying such as the material around the naval base here.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. マッカーサー司令部の政策は予想以上にずっとやり易いです。私がただ一つ残念に思うのはこの海軍基地の施設などをわざわざこわしていることです。

30	21	21. Hereon if America will treat as their brothers I don't think we will suffer much.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. アメリカが兄弟扱いをしてくれれば、私たちはあまり苦労はしないと思います。
30	22	22. I think that Japan should proceed under the American policy. I think that is opinion of 10 people out of 10 people.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 私は日本はアメリカの政策に沿って進むべきだと思います。 これは１０人中１０人の意見だと思います。
30	23	23. I did not give it my particular thought.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 特別考えませんでした。
30	24	24. No I did not know about it.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. いいえ、知りませんでした。
30	25	25. No I never did.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、全くありません。
30	26	26. I thought that we would be bombed. (Why did you think so.) I knew could not be spared at rate the planes came day and night to bomb the neighboring machis.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 爆撃をされると考えていました。（どうしてそのように考えたのですか。） まわりの町を昼も夜も空襲にやってくるのを見て、呉を見逃すはずがないと判っていました。
30	27	27. (N.A.)	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. （質問はしなかった）
30	28	28. I thought Japan was responsible, because Japan just could not produce the planes to fight off the raids.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 日本に責任があると思いました。日本が空襲を撃退するだけの飛行機を生産できなかったからです。
30	29	29. I had no special feeling toward the Americans.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカ軍に対しては特別の感情はありませんでした。
30	30	30. I did not read the newspapers or listened to radio much so I don't know.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 私は新聞は読まないしラジオもあまり聴いていなかったので分かりません。
30	31	31. I did not hear about it.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. 聞いたことはありません。
30	32	32. Japan has always bragged about her Air Force but when I first saw the American planes I thought it was by far superior to the Japanese planes.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 日本はいつも空軍力を自慢にしていましたが、私は米軍機を初めてみたとき日本の飛行機よりも格段に優れていると思いました。

30	33	33. I thought it was inadequate against incendiary or explosive bombed. (Why did you think so) They were not deep enough for protection against explosive. The doors were of wood so it was inadequate against incendiary.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 焼夷弾や爆裂弾には向かないと思いました。（どうしてそう考えたのですか。） 爆裂弾に対しては深さが足りないし、扉が木製なので焼夷弾には役立たずでした。
30	34	34. We wondered how far America was advanced in science and then we talked about the Japans powerful bombed about the size of a matchbox.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. アメリカが科学でははるかに進んでいると驚きました。 日本はマッチ箱の大きさの爆弾でやられたのだなとみんなで話をしました。
30	35	35. Yes.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい。
30	36	36. They drop incendiary bombs about 2 or 3 times in Yoshiura. We were all hiding in our shelters but as the fire started to spread we all volunteered to fight the fires. Lot of us were burned. The first 2 incendiary bombs landed in the mountains but it look to us as if it was very near.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 焼夷弾が２，３回吉浦へ投下されました。みんな防空壕に隠れていましたが、火が拡がり始めたのでみんな外へ出て消火に当たりました。 火傷をしたものも多数いました。 最初２発の焼夷弾は山に落ちましたが、直ぐ近くに見えました。
30	37	37. The night raids. We don't know which way to run or where we are running.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜間の空襲です。 夜は、どっちの方角へ逃げたらよいのか、またどこらあたりを逃げているのか見当がつきません。
30	38	38. The explosive. (Why?)	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 破裂弾です。（何故？）
30	39	39. We got to fear it more and more.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. ますます怖くなりました。
30	40	40. There wasn't any. If there was it was only such things as old torn blankets.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 何もなかったです。あったにしても、破れた毛布とかでした。
30	41	41. We let them sleep at times and offered them food and there was occasion where some gave household utensils.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 私たちはときに家に泊めてあげたり、食べ物をあげたりしました。なかには所帯道具をあげる人もいました。

30	22a	22a. Some people believe that the Emperor would lose his power and some believe that Emperor would be done away with entirely. I wish to have the Emperor retained as usual.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇は権力を奪われるだろうとか、また、結局は廃止されるだろうとかいろいろ憶測がありますが、私はこれまで通り存続して欲しいです。
31	0	foreman of repair crew/male/1914//nthing unusual	修理班組長/男性/31歳//（尋問者メモ）特記すべきことなし
31	1	My salary is 150 yen. After taxes are taken 113 yen. Because of this it's pretty tough to go on. I'm drawing on my earnings. I live alone with my mother and it's pretty hard to live by rations alone. Black market prices are high. By next March I'll be at the end of my resources	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 私の給料は１５０円です。 税金を差し引かれて手取りは１１３円です。このため，生活は苦しいです。 預金を下ろしています。母と2人暮らしですが配給だけで暮らすのはたいへん厳しい。 闇市は高い。 来年３月までには蓄えも底をつきます。
31	2	Prices were lower during wartime. They came up after the surrender. But I hate war. I feel better now that the danger of war is gone. I know we were fooled by the newspapers and now I realise what a hopeless cause we were	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 戦時中は物価が安かった。 敗戦後，物価は上がった。しかし私は戦争は大嫌いだ。 戦争の危険がなくなっただけ今の方がほっとしています。新聞にだまされていたということがわかったし、何という下らぬ目的で戦って来たかも今でははっきりと分かりました。
31	3	I was engaged in a war industry. When materials started to decrease I felt all was lost. A week before the surrender materials ceased coming in entirely. I knew then we were going to lose the war. (Other worries?) Air	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 私は軍需産業で働いていました。材料が減少し始めたときもう駄目だと感じました。 敗戦の１週間前、材料の供給が完全に止まりました。 そのとき戦争は負けだなと知りました。（その他心配したことは？） 空襲と物価の高騰でした。
31	4	Kihansen no shuri. Repair of damages inter~island transport ships.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 機帆船の修理。（損傷した島間輸送船舶の修理）
31	5	I didn't feel like working. We were only about 60% efficient due to the air raids and the fact that people had to work elsewhere where the danger of bombing was less. I	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 働く気にならなかった。空襲と（爆撃の危険性がより少ない場所に移って働く）疎開のために能率は６０パーセント位しか上がっていなかった。 私はベストを尽くした。

31	6	No transportation caused lack of materials.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 輸送が止まっていたので，材料不足であった。
31	7	1 took three months off due to sickness.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 私は病気のため３ヶ月休んだ。
31	8	Pleurisy contracted from the strain of work.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 過労による胸膜炎のためです。
31	9	Tokkotai (suicide unit) nothing else. (Why)	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 特攻隊(自殺部隊）だけです。（何故？）
31	10	Lack of material and production. (Why)	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 材料と製品不足です。 （何故？）
31	11	First I thought they were good, Tojo's cabinet had the energy to carry a successful war and I thought they would continue but when the government changed and less competent people stepped in I	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 最初は立派だと思いました。 東条内閣は勝ち戦をする力量があり、続けてやってくれるものと思っていた。 しかし内閣が変わって力不足な連中が登場したとき，私は自信を失ったよ。
31	12	The leader told us to keep on because they said the enemy was suffering as much as we were. But prices kept going up and goods scarcer. It was all handled very badly.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 指導者達は敵も諸君同様につらい目をしているのだと言って、 頑張れとハッパをかけた。 しかし物価は上がるし，商品は不足するばかり。 彼らの施策は非常にまずかった。
31	13	The govt. was irresponsible. The cabinet kept getting weaker on policies.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 政府は無責任だった。 内閣が変わる度に政策面で弱くなって行った。
31	14	People got more selfish. Consideration for others disappeared. Towards the end people started to take time off from work even without the air raid warning being sounded in fear of bombings.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 人々はだんだんと利己的になった。 他人への思いやりが消えた。 終わり頃には、空襲警報が鳴ってもいないのに爆撃を恐れて、仕事を離れ始めた。
31	15	Yes. (All classes?) Well maybe the upper class had a better time.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい。 （どの階層も？） さあ，上の階層はいい目をしていたかな。
31	16	About the tie the U.S. invaded the Philippines!	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 米軍がフィリッピンに来襲したあたり。
31	17	After Iwo Jima and the loss of the Philippines!	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 硫黄島とフィリッピンを取られたとき以降。

31	18	After oil ceased to come into Japan to feed our airships and battleships I knew we didn't stand a chance. The newspapers kept telling us there was no worry as to the outcome of the Philippines battle at the same time we kept fortifying too at the expense of the Philippines. 1 knew then it	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. 石油の輸入が止まって航空機や軍艦にまわせなくなった時，日本に勝ち目はないと思いました。新聞各紙はフィリピン沖海戦の結果については心配無用と主張し続けていたが、一方、日本軍はフィリピンを犠牲にして硫黄島の防備を強化して行きました。 私はそのとき戦争は続けても無駄だと思いました。
31	19	Regrettable, being a Japanese. It was Sunday at 3pm. I was at the factory on a ( ) job when they announced it over the radio. I couldn't believe it. Now I feel we should have	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 日本人ですから残念でした。 日曜日，午後３時でした。特別の用務で工場にいたら，ラジオで放送がありました。信じられなかった。 今ではもっと早く降伏をすべきであったと思っています。
31	20	It doesn't affect my class to people so I don't know. We feared the Occupation before but it turned out better than expected. I know the cabinet policies mirror the MacArthur	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 私たちの階層には影響のないことで，私には分かりません。 はじめは占領軍が恐ろしかったけれども，思ったよりもましでした。内閣の政策はマッカーサー総司令部の政策通りだと思います。
31	21	If prices and good remain more or less stable till next March we can make out. Thereafter we hope that occupation troop policies will improve our lot.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 来年３月まで物価や品物が多少とも安定をしていたら、どうにかやっていけます。 どうか進駐軍の政策で私たちの運が開けますように。
31	22	A Government like the (Philippines?) could be ideal	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. ；天皇には敬意を払う（フィリッピン?） のような政府が理想的です。
31	23	1 thought Japan would be wiped out. (Why did you think so?) A fate similar to Germany was in store for us, I thought. That is partitioning.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 日本が消えてしまうと思っていました。 （何故そう思ったのですか） ドイツと同じ運命が待っていると考えました。 つまり，領土の分割です。
31	24	1 saw many. It said "May and June is a flower nation ~ July and August it will be a nation of ashes." Warning. I thought "what a lot of(crust)."	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 何枚も見ました。 こう書いてありました。「５月６月花の国。 ７月８月灰の国」 警告だな。 「何と小癪な」と思いました。
31	25	No.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ。

31	26	1 expected our town to be bombed but I didn't think I would be killed.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A.私たちの町が爆撃されることは予想していましたが、俺は死なぬぞと思っていました。
31	27	NA	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. 回答なし
31	28	War is over. The weaker nation had to expect bombing.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 戦争は戦争です。 弱い方の国が爆撃を覚悟しなければならなかったのです。
31	29	Powerful. One bombing I saw I really appreciated the skill of the airmen, they flew through terrific anti~aircraft defence to bomb.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 強いなあと思っていました。 爆撃を目撃したことがあります。飛行士の技術に本当に感心しました。 激しい対空砲火をくぐって爆撃をしました。
31	30	When Kure was bombed and I saw the results I knew the newspapers were lying. They would report little damage on Kure naval installations and the city itself but I saw the real results. It was the same	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 呉が爆撃され，その結果を目撃したとき，新聞が嘘をついていると分かりました。 新聞は呉海軍工廠と市街地自体の損害は軽微であったと報道したけれど私は実際の結果を見ていました。 名古屋の場合も同じでした。
31	31	Fukuyama and Iwakuni were warned. I thought since it was from American sources it was a certainty.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. 福山と岩国は警告がありました。 これは情報源がアメリカなので確実だと思いました。
31	32	Dorlittle's raid on Tokyo. At that time we didn't think much of it. We heard then about the B~29's although they weren't in that raid.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. ドリトルの東京空襲ですね。 当時はこれを大したこととは思っていませんでした。 その後B29のことを聞くようになりました。 東京空襲の時はまだ参加していませんでしたよね。 B29の飛行距離、爆弾搭載量､飛行高度は恐るべきものでした。我が軍の飛行機では太刀打ちできないと思いました。
31	33	Entirely inadequate. (In what way?) The nation didn't worry about air raids till it got too fierce and then there was no one who knew anything about	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 全く使い物にならなかった。 （どのように？） 政府は手がつけられなくなるまで空襲については心配をしなかったし、空襲防衛についての知識がある要人もいなかった。

31	34	I didn't believe it possible. I thought at first some ammo dump flew up in Hiroshima. But after two or three days of detailed write~ups in the newspapers I realised there	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. このようなことが起こりうるとは信じられなかった。 最初は広島の弾薬庫が爆発をしたのだと思ったが、２，３日後、新聞の詳しい記事でこれが事実であると知った。
31	35	No experience.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. なし
31	36	Not asked.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 質問されず
31	37	Not asked.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 質問されず
31	38	Not asked.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 質問されず
31	39	Not asked.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 質問されず
31	40	Not asked.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 質問されず
31	41	Not asked.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 質問されず
31	42	Evacuation schedule not used because R and household remained in area. No evacuees	疎開表：回答者ならびに家族は地域に残っていたので疎開表は使用しなかった。 当地区への疎開者はなかった。
31	22a	With respect for the emperor.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. Q22参照。
33	0	examiner (construction work)/male/1882	建設業/男性/６３歳
33	1	Living conditions are quite difficult due to rationing and the prices are hard to meet due to my low salary.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 生活状態は配給のため極めて悪く、私の安月給故物価高にはついて行けない。
33	2	I feel much better now by just the fact that I haven't got the war to worry about.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 戦争がなくなって心配をせずともよい。 これだけでずーっと気が楽です。
33	3	The fear of losing the war was my greatest worry and my only worry.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 戦争に負けはしないかという恐れが私の一番の、そして唯一の心配でした。
33	4	My work was in helping the people move and to help clean the debris. And the construction of the cement reservoirs etc. in the city was part of my job also.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 私の仕事は転居やがらくた後片付けのお手伝いでした。 また市内でセメント用水池を作ることもやっていました。

33	5	Each day as the war went on, my work was becoming busier. Can't be compared with other years.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。 A. 戦争が進むにつれて日々忙しくなりました。 ここ数年来ないくらいの忙しさでした。
33	6	The only way in which I was affected was when we ran short of men, deadlines were hard to meet.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 困るのは人手が不足して、期日に間に合わすことが難しくなったときだけでした。
33	7	I was absent thirty days due to illness.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 病気で30日休みました。
33	8	See Q 7.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 前項参照
33	9	Japan's greatest strength in the war was the "kamikaze" unit. I thought they were the greatest factor for they gave little thought to themselves and more for their country.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 戦争中日本の最大の強みは「神風」特攻隊でした。 私は彼らこそが最大の力だと思いました。 彼らは自分自身のことは思わないで、ただ国に尽くすことを思ったのです。
33	10	Japan's weakness was her inability to make supplies and weapons to ward off the incendiary droppers.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本の弱点は焼夷弾投下をする敵機を防ぐべき補給品と武器とを生産する能力がなかったことです。
33	11	The manner in which the leaders conducted the war was never published so I can't say much here.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 戦争を行った指導者たちのやり方は公表されたことがなかったので私にはここで特別言うことは無理だ。
33	12	The gov't neglected us, their main concern seemed to be the winning of the war and gave little thought to us. With our little rations it was hard to keep going.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 政府は私たちを無視していた。 関心は戦争に勝つことだけで、私たちのことは殆ど考えなかった。 少ない配給でやり繰りをするのはつらかった。
33	13	With so many changes in the gov't. I often (thought) we were fighting a lost cause. I often thought the leaders quit because they couldn't carry out what they believed.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 内閣が度々変わるので、この戦争は見込みがないなと考えることがよくありました。 指導者たちは思い通りにことが進まないので投げ出したのだなと考えることが度々ありました。
33	14	I didn't notice any marked changes in attitudes and conduct towards one another.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 人に対する態度や振る舞いに目立った変化は無かったようです。

33	15	I think all of the people in Japan suffered alike in this war.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 日本の国民すべてが戦時中同じように苦しんだと思います。
33	16	Yes, I began to have my doubts as to Japan's winning the war, when I heard places all over Japan were hit. Before this I always thought we'd win.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい、私は日本中の町が空襲されたと聞いたときに、日本の勝ち目は疑わしいと考え始めました。それ以前は日本の勝ちだといつも思っていました。
33	17	Ever since the battle in the Philippines I began to have my doubts as to our victory.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. フィリッピン沖海戦以降、私は勝利は怪しいぞと思い始めました。
33	18	I never came to a point where I felt as though I could not go on with the war.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. この戦争はやっていけないと思ったことは一度もありません。
33	19	I felt awfully bad when I heard Japan had surrendered and I wondered what was going to happen to us.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 日本が負けたと聞いたときわたしは本当にかなしかった。 私たちはどうなるのかが心配であった。
33	20	I haven't had any direct contact with the occupation troops so I don't know much about their policies. (Probed as to how he felt as he saw things run in general) I haven't given much thought about it although I know we need a lot of help to rebuild Kure.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 進駐軍とじかに接したことはないので、彼らの政策については余り分かりません。（施策一般についての感想を聞くと） あまり考えたことはないです。 呉の再建に多くの援助が必要なことは分かっていますが。
33	21	I myself am wondering what we're going to do 2 or 3 years hence. My eldest son who is a tailor is rapidly running out of material and I'm afraid he won't be able to restock.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. ここ2, 3年をどのようにやり繰りしようかと思案しています。 私の長男は仕立屋ですが材料が底をついていて、補充が出来ないのではないかと心配です。
33	22	The only change I can see that should occur in Japan is reconstruction of her various businesses and industries.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 日本で一番必要な変化は多方面の商業や工業の再建です。

33	23	I never did think one way or another about what would be in store for us in the event Japan lost. I always thought we'd win at the end	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 日本が負けたら､私たちは一体どうなるのだろうなどあれこれ考えたことはありません。 私はいつも最後には勝つのだと思っていました。
33	24	I never knew about the propaganda leaflets.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 宣伝ビラについては全然知りませんでした。
33	25	I don't know about the anti~Japanese broadcasts either.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. 反日放送についても知りません。
33	26	I thought our town would be bombed for the Kure base is so close by.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 呉基地がすぐ近くにあるので私たちの町は爆撃されると思っていました。
33	27	Omit	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.省略す
33	28	Due to the weakness of the Japanese navy, we got bombed. Responsibility lies on them, the navy.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 日本の海軍が弱いので私たちは爆撃を受けた。 責任は海軍にあります。
33	29	I didn't think one way or another about the Americans. Never gave it a thought.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカ軍についてあれこれ考えたことはありません。 全然考えたこともない。
33	30	We always had a doubt in our mind about the way the newspapers and radio described the air raids or anything for that matter.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 私たちは心の内では新聞、ラジオの空襲や､関連したことについての報道姿勢にはいつも疑念を持っていました。
33	31	Yes, I heard some American announcements. But I half believed it.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、アメリカ軍の予告を聞いたことがあります。 しかし半信半疑でした。
33	32	I thought maybe the planes got lost and flew over Japan through a mistake.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 飛行機は進路を間違えて日本上空へ飛来したのだとばかり思っていました。
33	33	Our home town was well protected against air raids. We had air raid shelters all around.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 私たちの町では空襲への備えはよかった。 防空壕があちこちにあった。

33	34	If such a thing as the Atomic Bomb exists, I thought everything was hopeless. At first I saw it flash so I thought maybe some battery had backfired. But it had a tremendous explosion.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 原子爆弾のような代物があるのなら、何をやっても無駄だと思った。閃光を見たとき最初は艦砲が逆発したのかと思いました。 しかし続いて途方もない爆発音がありました。
33	35	I've had around three or four bombing experiences. First one was in March and in august 2 at night with incendiaries.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 私はかれこれ3回か4回経験をしています。 最初は3月でした。 8 （ママ）月2日は夜、焼夷弾攻撃でした。
33	36	As the planes flew overhead, I thought they might fly over us but before I knew it, I saw a flash in the center of town so then I knew it was incendiaries. My thought now was to protect my home from fire.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 敵機が頭上にやってきたとき、私はどこかへ向かう途中だろうくらいにのんきに構えた。 ところが、間髪を入れず、町の中心に閃光が見えました。焼夷弾だと分かりました。 私は思いました。私の家を火災から守らなければならないと。
33	37	Comparing the day and night raid, the day raid was worse for me since the day raid was made in my neighborhood.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜と昼の空襲を較べてみると､私にとっては昼の空襲が怖かった｡私の地区は昼空襲でやられたもので。
33	38	I thought the explosive bomb was worse. You could always put out or run away from an incendiary raid but the explosive bomb covers a much greater area.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.私は爆裂弾の方が怖いと思いました。 焼夷弾空襲ならばいつでも消したり､逃げたり出来るけれども､爆裂弾はず一っと広範囲に及ぶからね。
33	39	At first you're afraid but you get used to the raids.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 最初は怖いけれども､空襲には慣れてくる。
33	40	We didn't have any special measures for welfare services after the raids.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 空襲後私たちは何の救済策も受けなかった。
33	41	People who weren't bombed made rice cakes for those who were bombed and that's how some people survived.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 空襲を受けなかった人たちは被災者におむすびを作った。 これで命をつないだ人もいたのです。
33	42	Non ~ Evacuee.	疎開表：疎開者なし

33	22a	After we've had the line of emperors for so many thousands of years, I don't think we should abolish with him now. We've been brought up that way, always having an emperor.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私たちは何千年にもわたって一系の天皇をいただいてきたのだから、今上陛下で廃止してはならないと思います。私たちは天皇をいつもいただいて来ました。 わたしたちはそのように教えられてきました。
35	0	manager/male//Respondent had a high tone of voice and spoke very freely. He's well mannered and neat.	支配人/男性//（尋問者メモ）回答者は声が大きくて，遠慮なく話した。 行儀正しく，きちんとした身なりである。
35	1	My parents are farmer. We have food to get along but we suffer very much on every day need like soap, brushes, house fixtures, utensils, and such.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A.私の両親は百姓です。 暮らしていくだけの食糧はありますが、石けん、歯ブラシ、 くぎ、 台所用品など日常必需品に大変苦労をしています。
35	2	There are good and bad, but as a whole it is good. (What is better) We have no air~raid. No responsibilities of war and its work.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. どちらとも言えませんが、全般的には現在の生活がよいでしょう。 （良い点は？）空襲がないことです。 戦争の義務とか動員とかもありません。
35	3	I was worried whether we gonna win or not. Also we worried from air~raid. We had hardship of all kind during war time but we never thought of them	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 勝つかどうかが心配でした。 空襲も心配でした。 戦争中は色々な苦労がありましたが、当時は苦労とも思いませんでした。
35	4	I was making parts of plane at the plane factory. I acted as manager ~ sort of	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.私は飛行機工場で飛行機の部品を作っていました。 私は言うなれば、経営者という立場でした。
35	5	(Repeat) Working capacity went down quite a bit during air~raid. There wasn't much change	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. （くり返す） 空襲の間は仕事の能率がかなり落ちましたが、総じてあまり変化は無かった。
35	6	It was very good. I think because I was more or less in charge and I can't very well say what the worker thought. I did my best to keep the place ship~shape.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 非常に良かった。 多かれ少なかれ私が管理していたからだと思う。 労働者たちがどのように思っていたかは私にはよく分からないが。私は職場を整頓するのに全力を尽くした。
35	7	I don't think I laid off any.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 休みは全然取らなかったと思う。
35	8	N.A.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 質問せず

35	9	We were taught from kids that we have "Yamato Spirit". We were unbeatable, it is a spirit that one is never afraid. Fight for some idol like Tenno (Emperor).	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A.私たちは子供の時から日本人には「大和魂」があると教えられてきた。我々は不敗だ。 （「大和魂」とは何ですか？） 私の意見ですが、それは何ものをも恐れぬ精神です。 天皇のようなお方のために戦い抜く。
35	10	10) I thought our weakness is that we are behind in science ~ our production is very limited compared to America. No country can beat the	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本の弱点は科学が遅れていることだと思いました。 アメリカと較べて我が国の生産力は非常に限られている。 貴国の科学にはどの国も太刀打ちできませんよ。
35	11	Our thinking was first and during the war change a great deal. But what they announced we followed and believed. Some time we didn't agree of their doing but as the while we were all satisfied and proud.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 私たちの考え方は最初と戦争中では大きく変わりました。 しかし私たちは当局の発表に従い、またそれを信じました。 時には彼らの行動に賛成しなかったけれども、全体としては私たちはみんな満足をし、誇りに思っていました
35	12	During the war, we never thought of such thing. We worked hard with hardly any gripe to lead the way for victory. After all they are intelligent people and I guess they knew about what they were	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 戦争中そのようなことは考えたこともなかった。 みんなは不平一つ言わずに、ただ勝利を目指して必死で働きました。 結局の所、方々は賢い人たちですから、自分のしていることは分かっていたのだと思います。
35	13	13)I believed that the war is running to well that is in our favour. I guess the war condition was not agreeable to others who knew of war.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 私は戦争は我が方に有利に展開をしていると信じていました。 戦争に詳しい他の人々にとっては戦況が面白くなかったのだろうと私は思いました。
35	14	No.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. いいえ。
35	15	Yes, we all suffer a great deal but that did not bother us too much ~ but we never thought that we are suffering with the belief of sure	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい。私たちはみんな苦労しました。しかしそれはあまり苦にはならなかった。勝利は確かだという信念があったので、苦労だなどと思いもしなかったです。
35	16	Yes. When we were occupied Saipan, P.I. and Okinawa I had fear of victory. But I never believed we'll lose. I thought it may turn out with some kind of treaty.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい。 サイパン、フィリッピン、沖縄が占領されたとき私は勝利を危ぶみました。 しかし日本が負けるとは思いませんでした。何か条約締結後に、戦局が変わると思いました。

35	17	1 felt in a way certain that we may lose after the fall of Okinawa. (Why) In newspaper it said that Saipan will be last when it ell. Same went with Leyte and rest of the Philippines. By then my belief in papers and other reports	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 沖縄陥落後、多分、日本は負けるぞと確信しました。 （何故？）新聞はサイパンが陥落した時、これが最後だと報道しました。 レイテ湾の時も、フィリッピンの他の場所の時も同じことを言いました。 この時までに私の新聞や他の報道への信頼は消えていました。
35	18	No. I never did. Even we were losing some island, I never thought of entire lost of war.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. いいえ、一度も思ったことはありません。 いくつかの島を失っていたときも、私は戦争自体が負けるなど思ったこともないです。
35	19	1 didn't believe it. I was half way ~ in a way I thought it was true and partly I thought it was false. We always believe that there is no such thing as defeat in war unless each and everyone till the last man got killed. When I was sure of our surrender, I couldn't even eat and I was not myself. Several days later I felt I was glad and relax	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 信じられなかった。半信半疑でした。 ある面では本当だと思い、ある面では嘘だと思いました。 私たちは誰一人残らず、そうです、最後の一人が殺されるまでは、戦争で敗北などということはあり得ないと信じてきました。敗戦が確かになったとき、私は食事がのどを通らず、自分を見失っていました。 数日後私は戦時中の長い仕事から解放されて、ほーっとした気持ちになっていました。
35	20	I'm very favourable and it's good. It's better than what expected.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 非常によいと思います。思っていたよりも良かったです。
35	21	We are defeated country sp we are very puzzled and everything will depend on the troop occupied. With their guidance I think our future	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私たちは敗戦国です。 私たちは途方に暮れていますが、すべては進駐軍にかかっています。 進駐軍の指導に私たちの将来はかかっていると思います。
35	22	1 also thought during the war that we are pretty savage compare to other country ~ so we want place Japan on the same level. The present change of many freedom are fine now but I'm afraid this may go too far all at once ~ which will catch the people off guard. I believe in gradual change	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 私は戦争中に考えました。 日本は他の国に較べて非常に野蛮だと。 私たちは日本を同じ水準にまで高めたい。 今日、多くの自由が与えられているのはすばらしいことだ。 しかし一度に行き過ぎてはならないと思います。 人の油断につけ込んではならないのです。 私は変化は徐々にすべきだと思います。

35	23	According to the fault story of upper people that we all will be killed but I never believed it and I'm glad that everything is much favourable	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 上層部は私たちはみんな殺されるぞとデマを流したけれども、私は信じたことはありません。 私はすべてが思っていたよりもよかったことを喜んでいます。
35	24	Yes. On March 29, 1945 ~ the leaflet said Japanese Cabinet is bunch of liars and later on I saw leaflets with a picture of watch denoting the final hours ~ at the former I thought it was childish since I never thought our defeat. When we start losing, I felt like a fool thinking as much. Now I believe it	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. はい。1945年3月29日でした。 ビラには日本の内閣は嘘つき集団だと書いてありました。 後に、私は最終時刻を示した時計の絵入りビラを見ました。 初めのビラについては日本の敗北など思ってもいなかったので子供だましだと思いました。 しかし日本が負け始めたとき、そう思った自分が愚かに見えてきました。 今ではビラの通りだったと思っています。
35	25	No	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ。
35	26	Yes, I thought we'll be bombed and when bombed we'll be wiped out. Incendiary bomb can burn the entire Japanese home.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい、空襲はある。 その時は完全にやられると思っていました。 焼夷弾にあったら日本家屋は丸焼けになる。
35	27		Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. 質問なし
35	28	Japan. (Why) We started the war and if can't protected from bombing it's not our fault.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 日本側にあります。 (何故？) 日本側が戦争を始めたので、たとえ空襲が防げなかったとしても悪いのは日本です。
35	29	1 never had any grudge with anybody. But I just thought they were our enemy and must fight.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 私は誰も恨みに思ったことはありません。 ただアメリカ軍は敵なので戦わなければならないと考えました。
35	30	At first I believe every bit of it. But the war went on. I had doubt and fight the end of war I lost the belief.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 初めは一言半句を信じていました。 しかし戦争が進むにつれて、私は疑うようになって、戦争が終わらないかなとも思った。私には信念がなくなった。
35	31	Yes. I thought they were trying not to harm. the civilian and I believed that was very fair and humanity.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい。 アメリカ軍は市民を傷つけまいとしているのだなと思いました。 これは非常にフェアで人情のあることだと思いました。

35	32	(Repeat and clarified what he first saw) I was surprised at the beautiful well made and most amazed planes. I believed that some day they will bomb us by Kure is a naval base and I had a pretty good idea of its effectiveness.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. (質問をくり返す。彼が最初に見たことをはっきりさせた) 私はその美しい、均整のとれた機体にびっくりしました。 私はいつか彼らが私たちを爆撃するだろうと思いました。呉が海軍基地であり、その飛行機の有効性が私にはよく分かったからです。
35	33	During the beginning of war we hardly any protection ~ with no material whatsoever but later it was pretty god. It wasn't perfect but I thought we were safe. Especially the mountain around K	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A.戦争の初め頃、防空設備は殆ど なかった。 資材がなかったためか。しかし後にはまずまずの設備が出来ました。完全ではなかったが、これでみんな安全だと私は思いました。特に呉を囲む山。
35	34	I thought it was a very effective and dangerous thing. I didn't know in detail its effect and what if it was used widely we were all goner.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私は非常に効果的で、危険な物だと思いました。 その効果について詳しくは知らなかったけれども、もしも、これがあちこちで使われたら日本人は皆殺しになると思いました。
35	35	Yes. I had about ten times. I had experience one in Hakata, I was scared but I never thought we're to be all bombed out. Many days we worked under the raid. March 29, June several times and twice after that. I was also scared of our antiaircraft shells which many got hurt	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい。およそ10回ほど経験しました。1回は博多でした。怖かったけれども、みんなが焼け出されるとは思いもしなかったです。 何日も空襲下で働きました。3月29日。6月には数回。その後2回。私は日本軍の高射砲弾も怖かった。大勢の者が負傷しました。
35	36	I was scared stiff with chill all over but I tried not to show. I felt very unpleasant when I saw those burning people. Most of the air raid I hid in the shelter. With the tiny me, I believe I can't do much during the raid so hid	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 私は恐怖でぞーっとして体がこわばったが、顔に出さぬように一生懸命だった。 体に火がついて燃えている人々を目にしたとき私は吐き気を催した。空襲の時たいていは防空壕へ避難をした。 私は体が小さいので空襲の時は役には立たないと思い避難をしたが、空襲の後に被災者の援助をした。
35	37	Naturally, the night raid. We can't do anything in a dark.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. もちろん夜間空襲です。 暗闇では何も出来ません。
35	38	As far as the casualties the incendiary did more damage but I'm scared of explosive more.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 死傷者数からいえば焼夷弾の方が大きな損害を出したが、私は破裂弾の方が怖い。

35	39	1 got to the raid as it came back and sometime when we didn't have any raid I felt something is missing or kind	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 空襲がくり返されるにつれて私は慣れてきました。 時には、空襲のない時など何か足りない、さみしいような気がしましたよ。
35	40	Everything like food, shelter and clothing were given by the local organisations and govt. which was not great amount but just to keep thing going	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 食べ物や住居、衣服などが町村や政府から支給されました。 十分ではないが当面の生活はどうにかできました。
35	41	People of the neighbourhood were helpful and gave clothing, food out of their own rations and invited the burned out people to stay	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 近所の人は援助をしました。 衣類や食糧を自分の配給から割いて与えたり、また、焼け出された人々に住居を一時的に提供する人もいました。
35	42	Evacuation Schedule Group B : 1. We were afraid that Kure will be bombed any day so my wife and three children war sent to my parent./ 2. I had no time to think anything, except my work. But I hated war and hoping for early end. /3. No./ 4. They left voluntarily. I took them to Ondo is where my parents lived./ 5. 1 arranged our own trip by taking the regular ship that goes there. /6. No. I stayed back. Rest of my family with some belonging went to that island./ 7. Everything was fine. My parents took them good care so I had nothing to worry. /8. I felt very safe especially I didn't have to worry of my children. Kure was a hot spot for bombing and I always was scared of my children. Aside from that I had no time to	疎開表 グループB: 1.呉はいつ空襲されてもおかしくなかったので、妻と子供3人を私の両親のもとへ行かせた。/ 2. 私は仕事のこと以外考える時間がなかった。 しかし私は戦争が嫌で早く終わってくれと願っていた。/ 3.いや。/ 4.彼らは自発的に出て行った。 私は彼らを私の両親が住んでいる音戸島へ連れて行った。/ 5. 定期船を利用しての旅を計画した。/ 6.いいえ、私は残りました。私の家族は身の周りの品を少しばかりj持って音戸へ渡りました。/7.万事うまく行きました。私の両親が彼らの面倒をよく見てくれたので心配はなかった。/8.ほっとした。 特に子供たちの心配をしなくてもよくなったので。 呉は空襲に一番狙われる場所なので、私は子供のことがいつも心配であった。 このこと以外は私には考える時間がなかった。/9. 問題なし。両親が近所の人をよく知っていたので、彼らもまた身内のように接してくれた。
35	22a	It's the spirit of Japan. Future of Japan depend on him.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇は日本のこころです。日本の将来は天皇にかかっています。

36	0	Building structure on which ships are made/male/1891//Respondent was hard of hearing and I had to speak in a loud voice./ Respondent gave only a brief explanation to most of the Questions and considerable probing was necessary.	船台造り/男性/54歳//(尋問者メモ) 回答者は耳が遠いので, 私は大声で話さなければならなかった。/ 回答者は殆どの質問に対して簡単な説明しかしなかったので、探りを度々入れる必要があった。
36	1	Living conditions are very difficult because the rationing of food is so strict that the people do not get enough to eat. (Probe Do you have and other ideas) With the amount of food that we are getting now it is very hard to make ourselves feel satisfied.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 食糧の配給が厳しく、十分に食べるだけの量が得られないので生活状態は最悪だ。 （そのほかに何か思っていることは？） 今私たちがもらっている食糧ではどうしても満足できない。
36	2	I feel that we are better off than during the war because our feelings against worries of war are off our minds. (Probe: Why do you feel that way?) During the war we had the thought of winning the war but with that fight gone I feel there isn't much I can live for. (Please don't hesitate to tell me your feelings because it will not effect you in any way.)	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 戦争中よりは楽だ。 戦争の心配をしなくてよいから。 （何故そう思うのですか？） 戦争中は戦争に勝つことばかり思っていたが、戦争が終わった今、私は生きる目標がなくなったような気がする。(どうかあなたの気持ちを自由に話してください。何を話してもあなたの不利にはなりませんから。)
36	3	All I thought of was long as we won the war. I thought of how we would be treated and the conditions that we would have to live under. That is about all I can think of now.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 戦争に勝つことを気にしていました。 （負けたら）私たちはどのような扱いを受けるのか、どのような状態で私たちは生きていくのだろうかなど私は考えました。 今思いつくのはこれだけです。

36	4	I was working in the port of Kure making ships for the government. My duties were to help make the structure in which the ships were constructed.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.私は呉港で軍艦を造っていました。私の仕事は船を建造するための構造物を作る手伝いをすることでした。
36	5	My working capacity was going up as the war continued because I always thought that we were winning the war.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 私の能率は戦争が進むにつれて向上していきました。 日本は戦争に勝っているのだといつも考えていたからです。
36	6	I do not understand. (Probe How were the conditions?) Well, we were short of material at the end of the war. (Probe? Have you any other ideas?) Due to the shortage of material the heads of the shipyard told us to lay off.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.よく分かりません。 (仕事の状態はどうでしたか？） そうですね。 戦争末期には資材が不足しました。(何か他のことは？） 資材不足のため造船所の頭領がレイオフを命じました。
36	7	In one month we were laid off about twice in one month. (Probe from the beginning of this how many day did you rest) Our ordinary days of rest wee only twice a week but from the beginning of this year I got sick for about two weeks.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 1ヶ月後、私たちは月に2回休みになりました。 (今年の初めから何日休みましたか？） 私たちは普通、週に2回しか休みがありませんが、私は今年の初めから2週間ばかり病気をしました。
36	8	See question 7	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 前問参照
36	9	I thought that our suicide troops gave Japan her greatest strength. (Probe have you any other ideas?) That is about all I can think of.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 特攻隊が一番力になったと思います。(何か他には？） これしか考えつきません。

36	10	Due to the shortage of material I thought that was our greatest weakness. Everything was very complicated and conditions were always getting worse.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 物資の欠乏が一番の弱みであったと思います。何もかもややこしくなって、状況は絶えず悪くなっていきました。
36	11	I did the best I could to carry out their orders. (Probe How did you feel about them?) I thought that they were doing the best they could. All I could do is do as they said so I haven't any other thoughts.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 命令されたことを全力で実行しました。 （彼らについての感想は？） あの人たちも全力を尽くしていたと思います。 私は言われるとおりにしていました。 他のことは考えたこともありません。
36	12	I did not think of it but they were very busy thinking about how the war was progressing. (Probe How did you feel the way they treated the people?) I did not think of how they treated us.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. そのようなことは考えたこともなかったですが、指導者たちは戦争の進み具合について考えるのに忙しかったと思います。
36	13	(A Pause) I don't understand the question. (Probe You must have felt some changes in the government.) I wondered if the government could not run more smoothly. As the government changed we did not feel too good because we did not know what would be in store for us.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. (間) 質問の意味が分かりません。(内閣が何か変わったとは思わなかったですか？) 内閣がもっとスムーズに行かないものかと思いました。 内閣が替わる度にあまりよい気はしなかった。 これからのことが不明だったから。
36	14	I thought that the attitudes and conduct of the people did change. (Probe How did it change?) We would have to suffer more and work harder.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 人々の態度や振る舞いは変わったと思います。(どのように変わった？) 私たちはより我慢をし、いっそう働かなければならなくなりました。

36	15	I thought that all kinds of people suffered alike. (Probe) Well, they had to all work harder for war effort. I thought if we could win this war and the end.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. みんな、どのような人も同じように苦しんだと思います。(例えば？) 戦争のため、みんな一層働かなければならなかった。 私はこの戦争に勝って、戦争を終わらすことが出来たら、と考えていました。
36	16	I did have doubts because the work did not continue at the shipyard. It was around May or June that I began to feel that way.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 確かに疑いは持ちました。 造船所で仕事が続かなかったからです。 5月か6月頃そう思い始めました。
36	17	I felt certain that we could not attain sure victory in July because we did not have the material to continue to build our ship.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 勝利は無理だと確信をしたのは 7月に入ってからです。軍艦を造り続けようにも資材がなかったのです。
36	18	I felt that we would continue this war to the end because of the information we used to get from the papers.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. 新聞から毎日得ている情報のために、日本は最後まで戦うつもりだと思っていました。
36	19	When I head it I was very much surprised.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. そのことを聞いたとき私は非常に驚きました。
36	20	I do not think anything of their policies. (Probe Why?) Because we have lost this war and I just can't do a thing about it.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. その政策については何も思っていません。 (何故？) なぜなら日本は戦争に負けたのだし、私にはそれについて何もすることが出来ないからです。
36	21	At the present I feel that the future will never (Probe Why?) there is no product that is plentiful, the prices are very high.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 将来のことは今何も言えません。 (何故？) ものはないし、 物価は非常に高いし。
36	22	If we bear with all these terrific high prices and condition and can get back to our normal standard of living I will be satisfied. (Probe Any other ideas?) I have no other ideas.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。 A. もしも私たちがこの恐ろしい物価高と状況に耐えて正常な生活水準にもどることができたら私は満足です。 (他に何か？) 他には何もありません。

36	23	I did think how we would be treated but I was prepared to die.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. どの様な扱いをされるかと心配はしましたが､私は死ぬる覚悟は出来ていました。
36	24	I did hear of it once. In August United States would win sure victory over Japan. I never saw it so I did not know if it was true or anything. I thought that Japan would not give up so easily.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 一度聞いたことがあります。 8月にはアメリカが日本に必ず勝つだろう。 という内容でした。 見たわけではないので､本当だったかどうかは分かりません。 日本はそうやすやすと負けはしないだろうと私は思いました。
36	25	I think the broadcast was from Okinawa and I heard that many of our ships were being sunk. Well, I did not feel too good about and was disgusted.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. あの放送は沖縄からだったと思います。日本軍の軍艦が多く沈められつつあると言っていました。 私はいい気はしなくて、むかつきました。
36	26	I did believe that our city would be bombed because all of the others were being hit and our city was very noted.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 他の都市が次々やられているし、そのうえ私たちのまちは有名だから、呉は空襲されると信じていました。
36	27	…	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.質問せず
36	28	I don't know what to say. Well, both side is at war so I don't believe that the responsibility fell on either country.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. どう答えたらよいか分かりません。両方が戦ったのだから､どちらかの側に責任があったとは思いません。
36	29	I did not think anything towards the Americans. All I could think of is long as we win the war we would have been much better off.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカ軍については何も考えなかった。 もし戦争に勝っていたら生活はもっと楽であったろうにということしか私の頭には浮かびません。
36	30	Our papers did say something when our city may be bombed. (Probe: How did you feel?) I thought that our city would be bombed.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 新聞は私たちのまちがいつ空襲されるかについて報道していました。(どう思いましたか？) 私も私たちのまちは空襲されると思いました。

36	31	I did hear it. Well, I thought that our city would be bombed in the end. (Probe. You did think of anything else?) No, I did not think of anything else.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. 聞いたことがあります。 やがては私たちの町は空襲されると思っていました。(何か他に思ったことは？) 他には何も考えませんでした。
36	32	Our first raid came in May and I kept wondering if the raid would continue. When they did come I thought that it was useless for us to keep our efforts going.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私たちの最初の空襲は5月でした。この空襲が続くのかしらと気になりました。 空襲が続いたとき私は思いました。もうどの様に努力をしても無駄だと。
36	33	In our region the protection against our raids were not very good. Thee were no good equipment or places in which we could hide ourselves.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 私たちの地区では設備は良くなかったです。 私たちの避難する良い設備も場所もありませんでした。
36	34	I thought that something dreadful had been discovered. (Probe: Can you tell me more of your feelings about it) All I saw from my place of the attack on Hiroshima was the large cloud of smoke that followed the attack. When I saw the effect of it I could not believe it.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 何か恐ろしいものが発見されたという気持ちでした。 (あなたの気持ちをもっと話してください) 私のいた場所からは攻撃後の大きな雲状の煙しか見えませんでした。 その効果を見たとき､私はとても信じられませんでした。
36	35	I did experience one attack at the shipyard.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 造船所で1度攻撃を受けました。
36	36	I just ran down into the air raid shelter so I did not know what happened. I thought it was a dreadful and only a terrible thing that could happen. I did not feel too good and I don't think anyone would if bombs fell close to them.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 私は防空壕へ走り込みました。 その後何が起こったか知りません。 本当に怖かったです。気分は良くなかった。自分の近くに爆弾が落ちたら誰も同じ気分になったと思います。

36	37	I think that the night raid are worse because I can see in the daytime and at night it is very hard to see what is coming also it is difficult to get around in the dark.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜間空襲の方が悪い。　昼間はものが見えるが夜はぶつかっても分からないし､暗闇では動きがとれない。
36	38	I am afraid of the explosives because we have no time to get away from the area. We have plenty of time to get away from the incendiary bombs.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.私は破裂弾が怖い。　その場から逃げる時間がとれない。　焼夷弾の場合逃げる時間がたっぷりとあった。
36	39	I became used to the raid because we know what is about to come. It is just like getting used to anything that you were once afraid of.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 空襲には慣れてきました。次に何が起こるかが分かってきたからです。　怖かったこともだんだんになれるのと同じことです。
36	40	We did not have any special measures and everyone had to do the best he could. I knew that there were not enough people to do that kind of work.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。　A. 特別の救済策はなかった。　みんな出来るだけのことをした。　人手が足りなかったことを聞いた。
36	41	Some persons gave all they could to help the bombed out people such as food, clothing and a quarter to sleep.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 中には焼け出された人々を援助するために食糧や衣類、それに寝る場所を提供した人もいた。
36	42	Evacuation Schedule: The respondent did not evacuate or any of the household. No person evacuated into his community.	疎開表：回答者も、家族の誰も疎開はしなかった。地域へ疎開をしてきた者もいなかった。
36	22a	I would like to see him stay as our leader because he has guided this country for a long time. I believe the people still worship him as a great lord.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 陛下には私たちの指導者として留まっていて欲しい。　日本を長い間導いてこられたのだから。　私は今でも人々が陛下を大君として崇拝をしていると信じています。

37	0	gas company worker/male/1928// A young kid expressed his feelings freely.	ガス会社勤務/男性/１７歳//（尋問者メモ）この若者は気持ちを自由に話した。
37	1	1. Don't get much food.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。
37	2	2. I think it's better now ~~(Why) cause it's more easy going. (In what way is it more easy going) No air raids.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 今の方がよいと思います。（何故？）やっていき易いからです。（どの点が？） 空襲がないことです。
37	3	3. I was worried about when the war was gonna end. It was hard on my nerves.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 戦争がいつ終わるのかが気になって、神経がやられそうでした。
37	4	4. I was doing this and that at a gas company.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. ガス会社で色々な仕事をしていました。
37	5	5. Working capacity came down. (In what way did it come down) Since I'm only eighteen, the older folks got raises and I didn't.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 能率は落ちました。（どのように？）私はまだ１８歳ですから、年上の人が昇級をしたのに私にはありませんでした。
37	6	6. The work wasn't too hard so it was OK. But, once in awhile, I had to do heavy work.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 仕事がきつくないので良かったです。しかしときには、しんどい仕事をしなければなりませんでした。
37	7	7. I was absent from work about 10 days from illness.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 病気で１０日ほど休みました。
37	8	8.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A
37	9	9. I think it was the suicide squads who really gave their life up.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 本当に自分の命を捧げた特攻隊がそうだったと思います。
37	10	10. Lack of equipment.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 装備不足だったと思います。
37	11	11. I didn't like them. (Why) Cause they just talked big and tell a bunch of lies.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. あの人らは嫌いでした。（どうしてですか） 偉そうなことを言うくせに、嘘ばかりだったからです。
37	12	12. I don't know what to say. (Why don't you know) I just did things cause I had to.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 何と答えたら良いのか分かりません。（どうして分からないの？）私は命令されたことをやっていただけだからです。

37	13	13. Didn't feel good about it. (Why) Cause one group would say big things and give promises and they'll drop out and the same thing will happen again so we didn't even get the promises they made.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 良くないことだと感じていました。 大きなことを言って約束をしたかと思うと、その内閣は辞めてしまう。次の内閣がまた、同じことをくり返す。結局は約束が反古にされたのです。
37	14	14. Yes, it changed ~~ this way and that way. There were lot of Pros and Cons.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. はい、いろいろと変わりました。意見がまとまらなくなりました。
37	15	15. No, we didn't. ~~~ the higher ups made the lower people squeeze their food etc, and they themselves didn't give a darn for anybody else but themselves.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. いいえ、上の人は下の者から食料を搾り出させていながら、そのくせ、他人のことはちっとも構わず、自分のことしか考えていませんでした。
37	16	16. Yes ~~~ around July when Kure was being bombed.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい。６月頃です。呉は爆撃が続いていました。
37	17	17. When the raids started on Japan. – (Why) Then I knew our defense wasn't any good although till then the papers boasted about our strong air forces and what nots.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 日本への空襲が始まったときです。（どうしてですか）そのとき、私には日本の防備が全く役に立たないことが分かったからです。新聞はそのときまで日本の強大な空軍力や何やかやを誇っていましたが。
37	18	18. Yes – when they were bombing us like anything and it felt like they were handling us like toys.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. アメリカ軍に激しく爆撃されて、まるでおもちゃ扱いをされているような感じになったとき、もう駄目だと思いました。
37	19	19. I didn't think much of it except I was sort of glad, cause it made the militarist eat their words.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. あまり感慨はなかったです。 何かうれしい気持ちになりました。軍国主義者に自分の誤りを認めさせることが出来たからです。
37	20	20. They are doing a good job. – (Why) Cause they don't bother us and keep us at ease – especially mentally.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. うまくやっています。（何故そう思うのですか）私たちに口を挟まないし、私たちはくつろげるからです。特に精神的に。

37	21	21. Same as usual. Our home wasn't burnt down and were getting along day by day as far as food goes and I figure it'll be the same or there may be improvements depending on our industry.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. いつもと変わりません。 私たちの家は焼けなかったし、食料については毎日問題はありません。今後とも心配はないと思っています。私たちの努力次第で良くなるでしょう。
37	22	22. I would like a peaceful Japan.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 私は平和な日本を望みます。
37	23	23. I thought the Americans would do anything bad.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. アメリカ兵がありとあらゆる悪行をすると思いました。
37	24	24. I didn't hear about it.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 聞いたことがありません。
37	25	25. Didn't have a radio and never heard any about it from other sources.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. 私はラジオがありませんし、ひとから聞いたこともありません。
37	26	26. Yes, I thought we were gonna be bombed at the same time Kure was being bombed.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい、呉が爆撃されるときは私たちの町も同時にやられると思っていました。
37	27	27	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.
37	28	28.I don't know what side cause. I really didn't know the real situation.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 私はどっちが始めたのか知りません。 本当に実状を知っていなかったです。
37	29	29. I knew they were barbaric as we were told. I don't know why I thought that way but, I think it was just a instinct or something.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 野蛮だと思っていました。 何故そのように思ったのか分かりませんが、直感的にそう思ったのでしょう。
37	30	30. I think they were giving all kinds of false reports like when a place got bombed severely, they said it was just a minor raid.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. あらゆる種類のうそ報道を流していたと思います。例えば、ある場所がひどい爆撃を受けた場合に、「空襲はいたって軽微であった」と報道するなど。
37	31	31. No, I haven't.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. いいえ、ありません。
37	32	32. I thought it sure would be bad for us if they went at it on a big scale.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 大規模で空襲をされたら困ったことになると思いました。

37	33	33. It was lousy. They just had little holes here and there and I thought the people out here were crazy thinking that they were safe.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. お粗末なものでした。 あちこちに小さな穴を掘っただけでした。これで安全だと信じるなんて町のひともどうかしているなと私は思いました。
37	34	34. I was just hoping they wouldn't drop it his way goes, if it was, that was all for his community.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 飛行士が自分勝手に落としてくれないように願っていました。 原子爆弾の投下は全て自国のためです。
37	42	42. Group C to Agano (1. Just a few evacuated to Agano./ 2.Thee were no change cause it didn't make any difference on my part./3. No./4. There were so few it didn't bother me any./5. I don't know cause I didn't come in contact with them.)	42. グループC アガノへ (1.アガノへ疎開をした人の数はごく少数/2. 私の方はこれまで通りだったので、何の変化もなかった。/3. いいえ。/4. 少ししかなかったので、私は気にならなかった。/5. 私は彼等とはつき合いがなかったので、知らない。)
37	22a	22a. I would like to see him left there to lead us into a peaceful life.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私は陛下には留まってもらって、私たちを平和な生活へと導いて頂きたい。
38	0	electrician of naval base/male/1916	海軍基地電気工・男性・２９歳
38	1	1. We are just getting along somehow. The ration is not as severe as before	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. どうにかやっています。配給も以前ほどきつくはありません。
38	2	2. I cannot say it is better because I haven't the job I used to have before the war, but on the other hand I don't have to live the oppressed life of war time as I don't know whether I am better off or not.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 私は戦前まで続けてきた仕事を失ったので、今の方が良いとは言えないけれども、それでも、私は戦時中の抑圧された生活をする必要がなくなりました。したがって、私は今の生活が以前より、よくなったのかどうかを判断しかねています。
38	3	3. The chief worries were how we would fare after the war and my not being able to accomplish at work and the fear of being bombed.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 一番心配をしたのは戦後どうやっていくかということでした。私が仕事を十分に出来ないことも心配でした。爆撃されるのが怖かったです。
38	4	4. I was a electrician at the Naval Base.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 海軍基地で電気工をしていました。

38	5	5. I was bombed out of my house and was forced to move but I could not get sufficient days off so I could not settled down to work so the working capacity was low.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 爆撃で家をやられたので転居する羽目になりましたが、休みが十分に取れませんでした。仕事に身が入らず、能率も下がりました。
38	6	6. The material was plentiful for my work but we always interrupted by air raids and we laid off work to build our raid shelters.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 仕事用の資材はたっぷりとありましたが、空襲で絶えず邪魔をされました。仕事を中断して、防空壕を作りました。
38	7	7. I laid off work 5 days. I laid off 2 days because of illness and 3 days to evacuate.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. ５日休みました。２日は病気のため、残りの３日は疎開をするためでした。
38	8	8. (Refer to Question 7)	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A （Q7を参照のこと）
38	9	9. I think it was the navy's capability to fight in pitch darkness.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 海軍は真っ暗闇のなかでも戦えるという能力が強みだったと思います。
38	10	10. Japan lack of Radar on her ship turned the battle on our navy and that I think was our weakness and also the people getting tired of the miserable life they were forced to live by the leaders.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本の船にはレーダーが装備してなかった。このために海軍は負けた。 これが弱点だったと思います。また、国民が指導者たちの押しつけた惨めな生活にうんざりして来たことも弱点でした。
38	11	11. The newspaper and radio were under strict censorship so I don't much about their doings. We only did what the leaders told us to do and that was about all.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 新聞やラジオは厳しい検閲をされていましたので、彼等の動向についてはあまり知りません。私たちは指導者たちの命じることをやるだけでした。
38	12	12. They rationed food very severely and at times we did not even get those rations so we began to wonder how the leaders were living.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 食糧の配給が非常に厳格で、時にはその配給も途切れることがありました. 上の人はどのようにして暮らしているのかしらと疑問に思い始めました。

38	13	13. I thought that they changed because they could not achieve what they set out to do and they were quitting because of that. Whereas in our job we had to keep going regardless. I knew then that they were not entitled to represent us.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 計画通りにことが進まないので内閣は替わり、そのために辞めたのだと思います。私たちは仕事が進まないからといって辞めはしません。彼等には私たちを代表する資格はないなと、そのとき、思いました。
38	14	14. Before the war the people were more individualists but with outbreak of war they thrived to accomplish things by cooperating.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 戦前、人々はもっと個人主義的でしたが、開戦後は協力して物事をやり遂げようと努めるようになりました。
38	15	15. As a whole I think everybody suffered alike but there were some who became prosperous thru war and some thru black Market. It is because of those defects that we suffered most.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 一般的にはみんな同様に苦労をしたと思いますが、なかには戦争や、闇で金儲けをした連中がいました。私たちが一番ひどい目にあったのはこうした欠陥のためです。
38	16	16. When I actually saw Kure being bombed I began to have my doubts about ever winning the war.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 呉の爆撃をこの目で見たときに、戦争に勝ち目があるとは思えなくなり始めました。
38	17	17. We were not informed about the details of the war. So recall as I ever came that decision.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 戦争の詳細については私たちは何も知らされていなかった。だからいつからか、と聞かれても思い出せません。
38	18	18. I had my doubts but we were never informed in detail so I don't know as I ever thought so.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. 疑いは持ちましたが、詳しい情報がなかったので、そう思ったかどうか知りません。
38	19	19. At that time we were as intent in winning the war so I did not believe it but when it became an actuality I wondered what would become of us.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. その時は戦争に勝ちたい一心だったので、日本の降伏を信じませんでした。 しかし、敗戦が現実となったとき、これから一体私たちはどうなるのかと心配でした。
38	20	20. I don't much about high politics but I am very much pleased.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 政治のことは分かりませんが、私は大変に満足をしています。

38	21	21. I think our chief worry would the food and if we can just get by I think we are lucky. I think 2 or 3 years later things would be much better.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 一番の心配は食料だと思います。なんとか凌げたらよいと思っています。２，３年したらずっと生活しやすくなっているでしょう。
38	22	22. I think we should be represented by men who well understand us and not tie us up laws after laws and we live more of a free life.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 私は私たちのことを理解する人、次々と法律を作って私たちを縛り付けたりしない人を代表に選ぶべきだと思います。そうしたら私たちはもっと自由な生活が送れます。
38	23	23. I cannot think of it big terms but I wonder what would happen to us if Japan lost the war and Japan as a country was destroyed.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. そのような大問題は考えなかったけれども、日本が負けたら私たちはどうなるかと心配をし、日本という国は壊されてしまうと思いました。
38	24	24. I heard about it but I never saw it nor did I ever read it so I don't know much about it.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 話には聞いたことがありますが、見たことも読んだこともありません。だから、ビラのことはあまりよく知りません。
38	25	25. No I never heard about it.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、それについて聞いたことはありません。
38	26	26. I oftened wonder but I never thought for sure that we would be bombed.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. しょっちゅう心配はしましたが本当に爆撃されるとは一度も考えたことはありません。
38	27	27. I thought that eventually Japan would be bombed.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. 日本がやがては爆撃されると思っていました。
38	28	28. It was only right for America bomb Japan because it was war, so I think responsibility lies with Japan because she let them come.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 戦争だからアメリカが日本を爆撃したのは当然のことでした。 日本が戦争を引き起こしたのだから、空襲の責任は日本にあると思います。
38	29	29. I never had an opportunity to associate with Americans but during war they were our enemy and I had no special likes about them.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 私はアメリカ人と交際をする機会はありませんでしたが、戦争中は敵だったので、特別に好意は持っていなかったです。
38	30	30. I thought they reported raids light so as not to arouse the people in any way.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 国民を刺激せぬようにと空襲は軽く報道をしていたと思います。

38	31	31. No I never heard about it.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. いいえ、聞いたことはありません。
38	32	32. I wondered why there was no planes up to intercept the enemy planes.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 何故わが軍の飛行機が敵機迎撃のために飛び立たないのかが不思議でした。
38	33	33. They were inadequate. In the beginning we built shelter as we were instructed to build by our leaders but as bombing became fierce we found our shelters were inadequate.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. よくなかったです。はじめは指示通りに防空壕を作りました。しかし、爆撃が激しくなってくると、この防空壕では役に立たないことが分かりました。
38	34	34. I was amazed at the terrific it had for a single bomb.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私はたった一発で引き起こされたひどい被害に驚きました。
38	35	35. I experienced it once.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 一度あります。
38	36	36. I was in a air raid shelter so I only knew the terrific destruction I saw when I came out of the shelter.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A .防空壕の中に入っていたので、壕から出て見たひどい破壊の情景しか私は知りません。
38	37	37. I can't say which I am more afraid of.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 私はどちらが怖いかと、比較して云うことは出来ません。
38	38	38. Incendiary.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 焼夷弾です。
38	39	39. I got used it.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 慣れてきました。
38	40	40. 40. Our machi was never bombed so I don't know.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 私の町は空襲にあっていないので分かりません。
38	41	41. It was mostly clothing and some extended lodging.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. おもに衣類の提供でした。なかには宿泊させてあげた人もいました。

38	42	42.(Evacuation Schedule A) 1 The government bought out our homes and ordered us to move./ 2. I had no special change of feeling./ 3. No, I never experienced any bombing after evacuating./4. (Refer to Question 1)/ 5. They provided us with evacuation fee and transportation and money in exchange for our home./6. Yes, they all went with me./7. There was no evident change because I moved in with my parents./8. It was the order of the government so it could not be helped./9. Since it was my birthplace the people treated me fine.	**(疎開表　A)** 1. 政府が私たちの家を買い取って、私たちに移転を命じた。/2. 私は特別気持ちが変わったということはなかった。/3. いいえ。疎開してからは爆撃は経験しなかった。 /4. （質問１を参照のこと）/5. 家の代償として、疎開手当、交通費そしてお金を受け取った。 /6. はい。みんな私について来た。/7. 私は両親と一緒に移転したので、これといって変化はなかった。 /8. 政府の命令なので、仕方がなかった。/9. 私の生まれ故郷なのでみんな親切にしてくれた。
38	22a	22a. I wish to have the Emperor retained as we always have had.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. これまで通り、天皇陛下には在位していただきたい。
39	0	aircraft designer/male/1903// Big husky looking man. Bigger than average Japanese.	飛行機設計/男性/42歳//（尋問者メモ）回答者は大柄でがっしりした男性。 平均的日本人よりも大きい。
39	1	The living conditions are very critical and food stuff is very difficult to secure (why) because there seems to be a severe shortage of	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 生活状態は非常に悪く、 食糧も手に入れがたい。 （何故？）戦争のため何もかも不足をしているようだ。
39	2	My feelings seem more at ease, because there isn't the oppressed feeling any longer. If we expressed our opinion freely during war time, there was always the danger of being jailed. Now, I find it easier	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 私はどちらかというと気が楽だ。もう、あの押さえつけられた気分がないからだ。 戦争中自分の意見を自由に出そうものならば、牢にぶち込まれる危険がいつもあった。 今は、友達同士が自由に話すこともできる。
39	3	My chief concern was the anxiety I felt towards the welfare of my family. I often tell them that if I died do not do anything to disgrace	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 家族の仕合わせがどうかと一番に心配をしていた。 私は家族によく言い聞かせていた。 私が死んでも、日本の恥になることは絶対にしてはならぬぞと。

39	4	Aircraft design at the Hiro factory.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.広工廠で飛行機の設計をしていました。
39	5	My captivity was about the same, because I held a more or less responsible position, my health was very good and I suffered none in the least as far as hardship was concerned.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 私の能率は変わらなかった。多少なりとも責任のある立場にあったし。私の健康状態は最高で、仕事がきついなどということは全然なかった。
39	6	My working conditions were better than average factory workers because I worked in the office. See Q.5	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.私の職場の状態は一般の工場労働者よりも恵まれていた。何故なら仕事はオフィスでやっていたからね。 前項参照
39	7	I took no days off~ no absence due to sickness.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 私は休みは取らなかった。 病気理由の休みもゼロだった。
39	8	N.A.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A.質問せず
39	9	Yamato Spirit & spiritual power. The physical body may decay, but our spirit would live forever and fight again and again to protect our country. We were educated that	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A.大和魂と精神力です。 物理的肉体は滅びるとも、私たちの魂は永遠に生き続け、祖国を守るために幾度も幾度もたたかうのだ。 私たちはこのように教育をされてきました。
39	10	I didn't think in terms of weakness because I was bent on winning. Why think of weaknesses when one's mind and spirit is moulded to think on the contrary.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A.私は勝利だけを念じていたので弱点については考えたことがありません。心身ともに我が方は強いのだと、鋳型にはめられたかのように考えさせられていたのに、どうして弱みなどについて考えられますか。
39	11	The leaders may have thought of winning, but I didn't like the way they goaded us on in fighting a losing war. I, for one, wasn't in a position to oppose it, no matter how much I thought we were fighting a losing cause. In the factory where I worked, I knew of material shortage and inferiority of technical	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A.指導者たちは勝つことを念じていたかもしれないが、負け戦さに私たちを駆り立てたやり方は嫌いでした。 この戦さは負けだといくら思っても、それに反対をする立場に私はいませんでした。私の働いていた工場で、私は資材の不足と技術的な進歩の劣悪さに気づいていました。

39	12	I thought they had an aimless policy. They prohibited black market but I know they did it themselves secretly.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A.私は彼らの政策には定見がないと思っていました。 彼らは闇市を禁止しましたが、彼ら自身がこっそりと闇買いをしているのを知っていました。
39	13	I didn't care about the gov't. I don't think a satisfactory gov't ever stepped in and one seems as bad as the others preceding it. See Q 12.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A.内閣については関心はなかった。 新しい内閣といっても満足なものとは思えなかったし、前の内閣同様ろくでもないものにみえました。
39	14	The attitudes changed for worse, because the war affected the people and they were gradually getting fed up with the food shortage and the oppressed feeling they had to	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A.態度は悪くなりました。 戦争のために人々は冒され、食糧不足や耐えなければならない抑圧された気分にだんだんとうんざりしてきました。
39	15	All in general suffered. For example, I suffered the loss of my home and I know people who lost homes suffered. The leaders told us to fight to the end and people, thru propaganda, tightened their	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A.みんな一様に苦しみました。 例えば私は家を失いました。 家を失った人たちが苦労をしたことを私は知っています。指導者たちは最後まで戦えと命令をし、人々は宣伝を信じてじーっと我慢を強めたのでした。
39	16	Since the beginning of war, I had a feeling this was a losing cause and as the war went my feelings were intermingled. I personally saw the lack and inferiority of machinery, and lack of scientific knowledge. It	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A.戦争の開始直後からこれは負け戦さだと私は思っていました。戦争の進行につれて私の思いは強まりました。 私はこの目で機械類の欠乏と劣悪さ、科学的知識の欠乏を見ました。人々の「武士道」が 衰えているようでした。
39	17	I felt certain only after the cessation of hostilities, but as I've said before I had a feeling along that this G.E.A war was a losing battle.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A.確信したのは終戦後になって初めてでしたが、先に述べたようにこの大東亜戦争は勝ち目がないという感じを私はずーっと持ってきました。
39	18	Well, not exactly, but I often wondered why the leaders did not close hostilities and put the people more at ease.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.はっきりとではありませんが、私はよく思いました。指導者は何故戦争をやめて国民を楽にしないのかと。

39	19	The impact of the news made me feel like I was being shoved in a hole. The factory workers were all called together on Aug. 14, 1945 to hear the broadcast. When the news came, I and everyone else was speechless and stunned by the broadcast. Later, I asked myself why did we fight a "Fool's War" upon the insistence of the leaders who must have known the	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 衝撃的なニュースで私は穴の中へ突き落とされている感じがしました。 8月14日、1945年に全工廠労働者は集められて放送を聞きました。 ニュースが流れるや、私も、他の誰も言葉を発するものはなく、放送を聞いて呆然としました。後で私は自問しました。何故我々は指導者の言いなりになって「愚かな戦さ」を戦ったのだ。彼らには勝利が不可能であることは分かっていたに違いないのに。
39	20	I'm not familiar with the policy. The soldiers seem very kind and kind hearted. Thru propaganda, we were informed that the troops would ravage our country and especially the women folks would be subjected to all sorts of indecencies.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 政策についてはよく知りません。 兵士たちは親切で、優しそうです。 宣伝ではアメリカ軍は国土を荒らし、特に女性にはみだらな行為をし放題だと聞かされていました。
39	21	Since I haven't much money, I will have to eke out the best possible living for my family. I think everyone in general; especially those in bombed areas will face the same	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私にはお金があまりないので、家族のために何とかやり繰りをしたい。 みなさんも同じだと思います。特に空襲でやられた地域に住んでいるものは同じ目にあっています。
39	22	Since the occupational troops came here, it seems like an opening of a new era. If you can call this a change, it is the beginning of the change I'd like to see occur in Japan. Freedom of speech, although somewhat restricted yet, is in the right line. I would like to have of voices of the people, their opinions weighed and secure the best possible medium to live peacefully and work hand in hand with the other nations of	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.進駐軍がこの地にやってきて以来、まるで新しい時代が始まったようです。 もしこれを変革と呼んでよいならば、これは私が日本で起こって欲しいと思っている変革の始まりです。まだ若干の制限はありますが、言論の自由が進んでいます。私は人々の声や意見を尊重してもらいたい。 平和に暮らし、世界の他の国々と仲良くやっていくための最善の手段を確保したい。

39	23	Since we were told by the Jap. gov't that we would meet the same fate as Germany, I believed that Japanese would have the same fate in store for them. We were told the land, foodstuff and all the livestock would be taken and the occupation troops would live off our land. Food situation was acute as it was, and I knew for certain all of us would starve to death. Now, I know the Jap. gov't lied	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 政府から日本人はドイツと同じ運命にあうだろうと言われていたので、私たちも同じ目に遭うことと思っていました。 土地や食糧、それにすべての家畜が取り上げられ、占領軍が私たちの土地を食い物にするだろうと聞かされました。食糧事情は実際に厳しかった。私たちはみんなきっと餓死をすると思いました。 いま、私には日本の政府がまたも我々を騙したということが分かります。
39	24	I had heard of it. The facts weren't very clear to me but it had said that Japan had proposed to surrender ~~ but I was very suspicious of the	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 聞いたことがあります。 本当のことは知りませんが、日本が降伏を申し出たというものでした。 しかし私はこの話全体が怪しいと思いました。
39	25	No. No short wave sets.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ。短波受信機がありませんでした。
39	26	I thought it would be one of the very first to be bombed because it had an aircraft factory	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 飛行機工場があるので空襲は一番目にあるはずだと思っていました。
39	27	N.A.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。A.質問せず
39	28	I felt it was Japan' fault because she started the war by attacking Pearl Harbor.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 日本が真珠湾攻撃によって戦争を始めたのだから日本が悪いと思いました。
39	29	I had no love or hate of the individual Americans. As an enemy country, I was willing to fight it to the end.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 個々のアメリカ兵に対しては愛情も憎しみもなかった。 敵国として私は最後まで戦う覚悟でした。
39	30	I wondered about the reports, because it seemed to minimise the damage and losses we suffered. After seeing Kure laid to waste and the news reports not coinciding, I lost faith I the newspaper ~ in fact in all the leaders who	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 報道はおかしいと思いました。 損害や損失を過小報道しているようでした。呉が廃墟と化したときの新聞報道のへだたりようを見てからは新聞への信頼を失いました。実際に、戦争を遂行している指導者全員が信頼できなくなりました。

39	31	Before the atomic bombing of Hiroshima I heard POW's say that Hiroshima would be bombed. Also rumours were being spread to that effect and if true, I thought it was a very manly way of conducting	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. 広島の原子爆弾攻撃前に私は捕虜たちが広島が攻撃されるだろうというのを聞いたことがあります。復た、そのような噂も流されていました。 もし本当ならば、それは立派な戦いぶりだなあと思いました。
39	32	In March 1945, when about 100 + Grummans flew over Hiro and bombed the aircraft plant. I was in the office at the time and I thought "well at last we	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 1945年3月、１００機あまりのグラマンが広上空に飛来して飛行機工場を攻撃しました。この時私はオフィスにいましたが、「遂に来たな」と思いました。
39	33	Air raid protection for the army personnel was good but for the people it was generally very inadequate, it seemed like each individual did more to protect himself. I wondered how could people possibly fight to the end	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 軍人用防空設備は立派であったが、民間人用はたいていは不十分なものでした。 自分の身を守るためには個人個人が頑張ったようでした。このような状態では国民が果たして最後まで戦い抜くことが出来るだろうかと心配でした。
39	34	I was at the office. A blinding flash from out Hiroshima way suddenly rattled the window panes. My first impression was that some saboteur had blown up the powder mill in Hiroshima but later I noticed the huge formation of smoke which was unlike black powder smoke but peach~colored and thought it might be magnesium. For 10 days we heard nothing about it and later it became known to us. I was shocked to find out humanity had produced such a devastating weapon. I figured	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私はオフィスにいました。 広島方面から目もくらむ閃光がして、窓ガラスがガタガタ音を立てた。 私は最初、破壊分子が広島の弾薬庫を爆発させたのだろうと思いました。しかし、続いて巨大な煙が出現しました。黒色の火薬とは違って、桃色をしていました。これはマグネシウムかなと思いました。10日間それについては何も聞きませんでしたが、やがて分かってきました。人間がそのような恐ろしい武器を製造したことに驚きました。このようなものを15ないし２0発も落とされたら日本はお仕舞いだと思いました。
39	35	March 1945 100 + Grummans objective Hiro aircraft plant. May 5th, 1945 125 + B~29~ Hiro in general burned by	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 1945年3月グラマン１００余機、攻撃目標広航空廠。 1945年5月5日 B29、125余機。広町一帯、焼夷弾攻撃。

39	36	The air raid alarm rang and I fled for a dug out. Minute later, all hell was afire and the Grummans were dropping the bombs with apparent ease. I started to investigate after a short lull but a naval officer ordered me back in. One wave of Grummans dropped bombs on top of the dug out. The concussion we felt was terrific and I figured this was the end. The raid lasted for 2 hours. The homes were destroyed--those of framework were burned to the ground. Aircraft plant was heavily	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 空襲警報が鳴り、私は待避壕へと逃げた。数分後、辺り一面地獄の劫火に包まれていて、グラマンがわがもの顔に爆弾を落としていた。 攻撃がちょっと静まったとき私は様子を見に出ようとした。しかし海軍士官が戻れと私を制止した。グラマンが波状攻撃をしかけて、待避壕の真上に爆弾を落とした。すごい衝撃で、もう駄目だと思った。空襲は２時間続いた。建物が破壊され、骨組みは焼け落ちていた。航空廠が攻撃目標とされたのであった。甚大な損害を受けた。
39	37	Night bombing. In the daytime you could at least see the flames and get away easier. Kids were more afraid of nite attacks and along with them our feelings naturally bent.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜間空襲です。昼間ならば、少なくとも炎が見えて逃げやすい。子供たちは夜間攻撃をより怖がっていた。 私たちの気持ちも自然そうなった。
39	38	It depends on the number. Injuries suffered by individual by incendiaries were very few but it caused havoc to frame house. Explosive were intended to	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 数によりけりだ。焼夷弾による人的被害件数は少なかったが、木造家屋は壊滅的な打撃を受けた。破裂弾は殺人を目的にしているので、この方が怖いと私は思う。
39	39	Generally, all of us became more or less used to it. Air raid alarms rang when no planes came overhead and sometimes it sounded after they had flown over. The attitude I took was, "what again". This may be one of the	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 普通、みんな多かれ少なかれ慣れてきた。 頭上に敵機が見えぬのに空襲警報が鳴ったり、時には敵機が跳び去った後に鳴ったりもした。 その度に私は「チェッ､またか」と面倒がった。 これはしつこさを嫌う日本人の特徴かもしれない。
39	40	In general they were lacking, so each individual did what he possibly could. Welfare services gave just necessary aid and rationed food out to us. Relatives and friends	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 総じて救済策は欠けていた。そのため個人個人が力一杯にできることをした。 福祉政策は必要な援助と配給の食糧しか出してくれなかったが､たいていの場合親戚や友人が罹災者を受け入れた。

39	41	People treated us very good. Neighbours gave away mosquito nettings, bedding and food and from my own experience, I was indeed grateful to them.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. みんな私たちによくしてくれた。 近所の人が蚊帳や寝具類、食べ物をくれた。 私自身の経験からですが、私は皆さんに本当に感謝をしています。
39	42	Evacuation Schedule. Respondent did not evacuate himself nor his family. Evacuees passed thru his town but did not stay because it	疎開表：回答者も家族も疎開はしなかった。 疎開者は彼の街を素通りして、留まることはしなかった。 罹災地区であったからだ。
39	22a	I want to have the Emperor retained and as far as giving an appropriate reason for this, I can only say that I was educated that way.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私は天皇には続いて在位してもらいたい。私がそう思う適切な理由は何だろうか。「私はそのように教えられてきたのだ」としか言いようがない。
40	0	Assistant Engineer /male/1895/Interviewed at Kaitaichi//Respondent was curious as to how his name was chosen. This was explained at the structuring, and explained further. He had moved from Hiroshima to KAITACHI, to NAKANO, and then back to KAITACHI. I don't know how his name was selected. A wild goose chase at best.../Before interview, R said that he had been in the Navy for about 8 years 20 years ago. He had been over in the States, and spoke very highly of the country. I thought there might have been a little solicitousness about him, but when the interview	技手 /男性/50歳/尋問場所：海田市//（尋問者メモ）回答者は自分の名前が選ばれた経過を知りたがった。 尋問に先立って説明をした所であったが，さらに説明を行った。彼は広島から海田市、中野へと移住をし，再び海田市へと戻って来た。 私は彼の名前が選ばれた経過は知らない。詮索をした所でせいぜいが「むだ骨折り」 だろう。／尋問の前に彼は２０年前、８年ばかり海軍にいたこと，アメリカへも行ったことを話し，アメリカを賞賛した。私は彼が何か取り入ろうとしているのではないかという気もしたが，尋問の段になって私の疑念は消えた。

40	1	I was working before the war ended in an Armament factory producing machine guns. I was the assistant Engineer, inspecting flaws on the finished products, looked over blue~prints, sketches, and made estimates on production. So, after the atomic bomb fell, I left Hiroshima and except for a little while with the Occupation forces in Kure, I have not been doing anything. I can't do anything now because there is no demand for my type of work. Until the policies are definitely	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A.私は終戦まで機関銃を製造する軍需工場で働いていました。　私は技手でした。完成品の欠陥検査や青写真,見取図の検討をしたり、製品の見積もりを出したりしました。そして、原子爆弾投下後私は広島を離れました。 ちょっとの間呉の進駐軍に勤めましたが、その後は何もしていません。私の職種に向く仕事がないので､現在働くことが出来ません。政策が確定するまでは、私は多分ぶらぶら生活をしていることでしょう。
40	2	During the war we were told that the Americans were "red devils" etc, but since the occupation troops have come in, and after having worked with some of them, I find that the leaders description is just the opposite of what they told us. They are easy going, good people. I wondered why we went to war with that country. (Q. Repeated) It is much better now because I don't have the anxiety about what would happen when we lost the	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。　Ａ. 戦争中私たちはアメリカ兵は「赤鬼」だと教えられました。しかし、進駐軍がやって来て、また私自身、進駐軍で働いてみて､事実は指導者たちの言っていたこととは真反対であることが分かった。彼らはのんきで善良な人間です。　何故日本はアメリカと戦争をしたのか不思議に思いました。（質問をくり返す）　　生活はいまの方がず一っとよい。なにしろ、もし戦争に負けたらどうなるかしらと心配をしなくてよいから。

40	3	I say this because this is now, otherwise I would not. I wondered why the people had to suffer for the war. If we said anything like that during the war we would get pulled in (p) I wondered if we could win, in spite of the leaders saying that we were winning. It was very difficult and every day we worried about the bombing because it affected our work. I could not do my work. It was not a feeling of ease. When the raids became intense, I woke up 3 and 4 times a nite for ARP duties, and then would be so sleepy that I could not work the next day. Food was also a difficult situation.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A.いまでこそ言えることです。 そうでなければ私は言わなかったでしょう。 私はどうして国民は戦争のために苦しまなければならないのかと不審に思いました。 もしも戦争中にこのようなことを言ったら,引っ張られていたでしょう。(P) 指導者たちは日本は勝っていると言っていたが、果たして勝てるものかと私は疑った。これはたやすいことではない。私たちは毎日空襲を心配した。仕事の邪魔をされるのが嫌であった。仕事が出来ず、いらいらした。空襲が激しくなってくると、私は夜間3回も4回も空襲警報で起こされた。翌日は眠くて仕事が出来なかった。食糧事情も厳しくなり、食糧不足のため十分に力が出せなかった。
40	4	I worked in an armament factory, estimating production, and seeking flaws in the finished machine guns. I was the assistant engineer.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.私は軍需工場で働いていました。製品の見積もりをしたり、完成した機関銃の欠陥を探していました。私は技手でした。
40	5	The factory leaders told us to push ourselves, but our working capacity did not rise. The people were tired. (p) The people could work only to a certain point, and from then on, the working capacity drops	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A.工場の指導者たちは精を出せと言ったが、私たちの仕事の能率は上がらなかった。みんな疲れていた。(p)人々はある程度までは働けるけれども、それから先は疲労が増大してきて、仕事の能率は落ちた。

40	6	For the first two years it was good. But after that, the following two years, production did not go as we expected. This was because the workers were tired, and materials were hard to get, tools and other necessary things broke down and could not be replaced. Most of all the tiredness of the people caused the production to drop more than half. Another thing, food was so difficult that the factory workers would work for 10 days, and then went out to do a little black-marketing. They not only bought food in the black market, but they would go to other places to work. If they were getting 10 yen a day in one factory, another one would give them 20 yen, or 30 yen. So they would work in their regular place for 10 days, and then go out and work some other place at a higher wage. This was necessary because the prices on commodities, and prices of food were so high. (p) It was worse about a year before the peace. Before that it was not bad. Up to about a year ago we were told that we would win, win, no doubts entered our minds, but since then, people began having doubts, and went out to look out for their own skins.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. はじめの2年間は好調だった。 しかし、その後2年間は生産が期待通りに進まなかった。 その理由は労働者の疲労、資材の入手困難に加えて、道具や必要機材が壊れても入れ替えができないことにあった。労働者の疲労のため生産は半分以下に落ち込んだ。 さらに、食糧事情悪化のため工場労働者は10日働いて、それから闇取引に出かけた。 彼らは闇市で食糧を購入するだけでなく、別の職場へ働きに行った。 ある工場で1日10円稼いでいたとしたら、別の工場は20円、いや30円をだそうとした。 そこで彼らは決まった職場で10日間働き、それから出かけてどこか別の職場でもっと高い賃金で働いた。これは仕方のないことであった。日用品や食品が高かったからだ。（p）終戦1年前がひどかった。 それまではそう悪くはなかった。 1年前あたりまでは当局は勝つ、勝つと言い続け、私たちも夢にも疑わなかった。 しかし、その後国民は疑念を持ち始め、自分で稼ぎ口を探すようになった。
40	7	I did not take any rest except for my regular days off. I was too honest about it.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 私は定期休業日以外には休みを取らなかった。 本当に生真面目であった。
40	8	N.A. See 7.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 前項参照

40	9	I think it was confidence in victory, Yamato Damashii, Spirit of Japan. With these, I thought we would win. (p) Yamato Damashii comes from ages ago. (pauses to think.) It is very difficult to explain. Unless one is	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。A.それは勝つという信念、大和魂、日本精神だったと思います。　これさえあれば、日本は勝てると思っていました。(p) 大和魂は大昔からのものです。　(間をおいて考える)　説明をすることは非常に難しい。　日本人でなければ、これらのことは理解できないでしょう。
40	10	Lack of knowledge of chemistry, confidence in modern warfare techniques, and the lack of food. Lack of different types of warships such as carriers, and the small size of the country. (p)	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。A.化学知識ならびに近代的戦争テクニックに対する確信の欠如、食糧不足。　航空母艦のような各種戦艦の欠如と国土の狭隘さ。　(p)　私はこれら全部が同じくらいに重要だと思います。
40	11	We were told that this was the Land of the Gods and that the spirit would lead us to victory. They would continually tell us that the spirit of Japan watched over us, and called the people to put more effort that way. They pushed the people. I was always against it. People could not push so much because up to a point they were able, but beyond that, it was impossible. The people were	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。　A.私たちは日本は神の国で、勝利へと導いてくださると教えられました。彼らは絶えず日本魂が諸君を見守っている。みんなさらに頑張れと命令をしました。連中は国民を駆り立てました。　私はいつも反対をしました。ひとには強制をするものではありません。ある点までは出来るかもしれないが、それを過ぎたら不可能です。　みんな疲れていました。　(p) 1年ばかり前までのことです。
40	12	For example, Food. They discussed it and told us that altho production of food was short, we must sacrifice, eat less, and put more for the war effort. That is the way they did things. (p) I though t it was "MURI" (too hard) We could not say anything, we just followed. (p) It was that way just after the start of the GEA war, and it became	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。A.例えば食糧です。　彼らは食糧生産が不足だが、みんな我慢をして、食べる量を減らし、戦争のためさらに努力をしろといいました。　いつもこういう具合でした。　(p) 私はそれは「無理」だと考えました。私たちは何も言えなく、ただ従うだけでした。　(p) 大東亜戦争が始まった直後がこういう状態でした。　そして事態はますます悪化していきました。

40	13	I don't know too much about the government affair, but I knew that everytime the government changed, it was not a good sign. We just followed, and even tho I thought that the conditions were not good,	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A.政府の内情についてはよく知りませんが、内閣が交代する度に、次には良くないことが起きると思いました。私たちはただ従うだけでした。私は状況はよろしくないと思いましたが、案じながら従いました。
40	14	Yes, it became bad this year. (p) Let's see, in Japanese we say that the character can be seen. The weak and the strong could not pull together. The strong thought only of themselves. During the past	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A.はい。今年悪くなりました。 （ｐ） そうですね、日本語では性格は表れるものだという言葉があります。 弱者と強者とは協力できないものです。強者は自分のことしか考えません。 この1年の間に状態はますます悪くなりました。
40	15	There was a difference. Those who made, or had lots of money, food was no problem. They could buy things in the black market and had lots to eat. Those who suffered were the ordinary people. Those who did not make money. The rich could afford to pay 50 yen for fish, or a 100 yen for meat. I knew all about it. Then prices of commodities went up which made it difficult for the common people to buy everyday essentials on the open market. The honest people who believed and followed the leaders, were the ones who suffered. They did not engage in black market, they ate less, and worked harder. (p) They told us that in order to win the war, everyone would have to suffer. I felt that I should work honestly myself, and felt that it was the best thing to do. The papers told us that the black-marketeers were undermining the war effort and scolded those who engaged in it. (p) About 2 years after the war started. At that time food and other materials were not short, altho they said it was. After that, it became gradually worse.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A.違いがありました。 作っている人、あるいはお金のある人にとって食べ物は問題ではなかった。 彼らは闇市で品物が買えたし、食べ物も十分にあった。苦しんだのは一般の人々です。 稼ぎのよくない人たちです。金持ちは魚に50円を支払い、肉に100円支払うことも出来たでしょう。私は見て知っています。 それから日用品の値段が上がって、一般の人が買えなくなった。 指導者たちを信じて従って来た正直な人々が苦しむことになったのです。 彼らは闇取引もせず、食べるものも始末をして、精を出して働いてきました。 (p) 彼らは戦争に勝つためには、全員が我慢しなければならないと言いました。私は自分でも真面目に働こうと思いましたし、これが一番大切なことだと感じました。新聞はやみ商人を戦争遂行を害する者として非難しました。(p) 開戦後2年目頃だったでしょうか。 その頃は、世間で言われていたほどにはまだ、食糧や他の品物も不足はしていませんでした。その後、だんだんと悪くなって行きました。

40	16	Yes. The leaders said that the planes could not come to HONDO. If it ever came, it would be a difficult situation. I heard that the first planes came to HOKKAIDO and then to TOKYO. After that it gradually became worse. I thought it could not continue. Americans were bombing Japan, but Japan was not bombing America. Therefore I felt that Japan was not winning. With the increasing air raid, we had to quit work to get in to shelters, or to get to the ARP posts, I felt that we were not doing so well. If anyone said anything like that, they would get pulled in. So when Japan was continually bombed I knew that Hiroshima would finally also get it, and we did. War was no fun (Omoroshiroi). Before HONDO was being bombed, I did not feel that way. (p) I think it was this year, or maybe it was last year.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A.はい。 指導者たちは敵機が本土を襲うことはないといっていました。 もしそうなったら深刻な事態になると思いました。 私は最初の敵機は北海道に来て、それから東京に来たと聞きました。 その後、戦況はだんだんと悪くなりました。 これは長くはないぞと思いました。 アメリカ軍が日本を空襲しているのに日本軍はアメリカを空襲していない。 このことから私は日本は勝ってはいないのだなと思いました。空襲が激しくなるにつれて､私たちは仕事を中断して防空壕へ入ったり、空襲警報部署へ就いたりしなければならなくなりました。私は日本は思わしくないのだなと思いました。もしもそのようなことを口に出したら､引っ張られたことでしょう。日本が次々と空襲されていたので、私は広島もいつか空襲されると思っていました。 たしかに、空襲は受けました。 戦争は面白くない。 本土が空襲されだして、私はそう思いはじめました。 (p) それは多分、今年か、あるいは昨年だったかなあ。
40	17	I thought it was when they said that Hondo would be invaded. If they invaded Hondo, then it would be a gamble as to how long we could last. The women were given bamboo~spears, but to the American's armament and strength I knew they were useless. (p) Let's see, it was in the late spring that Hondo was being prepared for invasion.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A.本土が侵略されるだろうと指導者が言ったときに戦争は負けると思いました。もし本土が侵略されたら、どのくらい持ちこたえることができるかは賭だろう。女性は竹槍を与えられたが、アメリカ軍の火力と力の前では役に立たないことを私は知っていました。（ｐ） さて、本土が侵略に備えだしたのは春の終わり頃でした。

40	18	When the atomic bomb was dropped at Hiroshima. It was in front of my eyes ! I met death right in the face! I saw the catastrophe with my own eyes! I felt that it was "DAME." (hopeless) No matter how good our army, or our spirit, we could not compete against such an instrument of war. The experience I met is still embedded in my heart and as long as I live it will be	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.原子爆弾が広島に落とされたときです。私の目の前でした。 顔の中へ死が飛び込んできました。私は惨状をこの目で見ました。 もう「駄目だ」と思いました。 日本の軍隊がどのように強かろうが、意気が高かろうが、そのような武器にかなうはずがないと思いました。 私の経験はまだ私の心に深く刻み込まれています。 生きている限り、それを忘れることはないでしょう。
40	19	I felt that I was all alone. I was shocked!. It was like "music". My home in Hiroshima was burned and there was a leaflet around the15th saying that Kaitaichi would be bombed next. I took my 17 year old girl who had her leg broken in Atomic Bomb, on a cart to a place about 1 RI from here near a mountain. The place was called NAKANO. I went there on the 11th because of the expected bombing to look for another place. Just as I reached Nakano, I heard people talking and then heard the	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A.私は一人きりになった気持ちでした。 衝撃的でした。 「音楽」のようでした。 広島の私の家は焼かれました。 15日頃に次は海田市が空襲だというビラがまかれました。私は原子爆弾のために脚を骨折した17歳の娘を荷車に乗せて､海田市から約1里離れた山際のまちを目指しました。その場所は中野というところでした。海田市が空襲されるというので別の場所を探したわけです。（42項 疎開表A.8 参照） ちょうど中野へ着いたときに、人々の話し声が聞こえてきました。それからラジオが日本は戦争をやめたというのを聞きました。
40	20	I am very gratified. They are very kind. I did not think we would be treated so good. Since Occupation they have been good, and kind, and I am very thankful. (p) There is no "MURI" (force) about them. (p) It is just like I said.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 私は非常に喜んでいます。 彼らは非常に親切です。私たちがこのように親切な扱いをされるとは思ってもいなかった。 占領以来彼らは優しくて、親切でした。私は感謝をしています。(p) 彼らは「無理」をしていない。 (p) 私がいった通りです。

40	21	I have wondered what the policy would be about various things until now. Every day the food situation becomes worse. Prices are going higher. I just came back a few days ago from a place called "GOTORETTO SHIMA" off Nagasaki where I rented some land. I think I shall do a little farming there because food is the most important thing now.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. これまで色々なことについてどのような政策が取られるかと心配でした。 食糧事情は毎日悪くなっている。 物価は上がる一方だ。 私は数日前、長崎沖の「五島列島」というところから帰ってきたばかりです。この地に私は土地を借りた。そこで私は農業をやるつもりだ。いまは食糧が一番大切なものだから。
40	22	The papers say that Japan is going to be a democratic nation. I think it will be fine if it become so.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.新聞は日本が民主的な国家になると報道をしています。そうなればすばらしいと私は思います。
40	23	I thought we would be treated like Germany was. But after the occupation forces came in, it was different. Japan is being suppressed, but she should be because she was the aggressor. She started the war. (p) I heard about the treatment of the Germans in the papers. I thought it was terrible. (p) The way they made the people into slave labor. I saw pictures of them too. (p) I mean the German occupation of other countries.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 私はドイツのような扱いをされると考えていました。 しかし進駐軍がやって来て､様子は違った。 日本は抑圧はされている。 しかし、これは日本が侵略をしてきたのだから仕方がない。 戦争を始めたのは日本だ。(p) 私は新聞でドイツ人の待遇について読んで、ぞーっとしていた。 (p) ドイツ人は強制労働をさせられている。 写真も載せてあった。 (p)他の国によるドイツ占領の記事です。
40	24	I never saw any of them. Some people saw them. I had friends who picked them up, but immediately took them to the police without disclosing its contents because they were afraid they would be pulled in. I wondered what was written on them and Ihave felt miserable since I did not read them.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 見たことはありません。 見た人もいます。友人にビラを拾ったのがいましたが、中味は見ないまま直ぐに警察へもって行ったとのことです。 警察へ引っ張られるのを恐れたのです。 私は何が書いてあったのかなと気になり、読みたかったなと残念に思いました。

40	25	No, I did not hear any. The radios in Hiroshima can reach stations which are located about 40 or 50 miles.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. 見たことはありません。 見た人もいます。友人にビラを拾ったのがいましたが、中味は見ないまま直ぐに警察へもって行ったとのことです。 警察へ引っ張られるのを恐れたのです。 私は何が書いてあったのかなと気になり、 読みたかったなと残念に思いました。.
40	26	Before the Atomic bomb, in March or April, we had two bombings. In Hiroshima city several dropped, but it was mostly observation trips. (p) I knew Hiroshima would be bombed because so many	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 原子爆弾投下前、3月か4月に2度空襲がありました。 広島市内が数発見舞われたけれども、主として偵察飛来でした。 (p) 私には広島が空襲されると思っていました。 偵察機が何度も飛来していたから。
40	27	N.A. see 26.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. 質問せず。 前項参照
40	28	Since Japan started the war by deceit, it is natural to expect Japan to be bomb. It is one of things resulting from starting the war.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. だまし討ちで戦争を始めたのは日本の方だから、空襲を覚悟するのは当然のことでした。 空襲は戦争を始めたために引き起こされた事態の一つです。
40	29	During the war the government told us that the Americans were "bastard of devils", all the people were devils. They told us about it over the radio and the leaders also told us. Finally, they made up a song that went, "Red devils, green devils". Since. the occupation, I found. out how much we were being	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 戦争中、政府は国民にアメリカ兵は「鬼畜」で、アメリカ人はみんな悪魔だといって来ました。 ラジオで放送もし､指導者は私たちに話しました。 さらに、「赤鬼、青鬼」という歌まで作りました。 占領後、私は国民がとことん騙されていたことを知りました。 アメリカ人は私が思っていたのとは大違いでした。

40	30	Before the atomic bomb was dropped, damages were not disclosed. Only news of number of planes, where they hit etc were told. They also said that the damage was slight, slight. After the Nagoya raid, they said that it was slight. But when the Atomic bombs dropped on Hiroshima and Nagasaki, they said that they were damaged more than any other place, which was true.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 原子爆弾が投下されるまでは、損害は隠されていた。敵機の数、空襲にあった都市などだけの報道でした。 加えて損害は軽微、軽微というものでした。 名古屋空襲の後、新聞は軽微なりと報道しました。 しかし原子爆弾が広島と長崎に落とされたとき、新聞は両市がどの都市よりも大きな被害を受けたと報道しました。 正に、その通りでした。
40	31	Yes. (p) I heard about Osaka, and Nagoya being told that they would be bombed. (p). I heard about it from people who came down from those regions. In Hiroshima, we heard that we would be bombed on the 5th. I knew we would be bombed so I got prepared, but the planes only flew over. I was going to the armament factory the next day and at 8:05 AM, I ran into the shelter. The bomb fell.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A.はい。(p) 大阪と名古屋が空襲の予告を受けたと聞きました。(p) その都市からやって来た人たちから聞きました。広島では空襲が5日にあるということを聞きました。私は空襲があると思い、覚悟をしていました。 しかし敵機が飛んで行っただけでした。 翌日私は軍需工場へ行くところでした。 ８時5分、私は防空壕へ走り込んだ。 爆弾が落ちたのでした。
40	32	I think the first bombings were in Hokkaido and CHISHIMA in 1943. Other than that I can't remember anything.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A.最初の空襲は1943年、北海道と千島列島であったと思います。その他のことは覚えてません。
40	33	I thought they were useless. They were like toys. But the leaders pushed us to build them, so with the thought, "it can't be helped", we made them. We did so because we had to; but whenever we were raided, we knew they would not	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 私は役には立たないと思いました。 おもちゃのような代物でした。しかし指導者たちは造れとせきたてた。 そこで「仕方がない」と思いながら造りました。仕方なしに造った。しかし空襲ごとに、役に立たないということが分かった。
40	34	I was frightened. I was surprised that such a great thing was developed. I felt that this was the end of the	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私は怖かった。そのように大きなものが作られたことにびっくりした。これで戦争が終わると思った。
40	35	Just the atomic bomb experience.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 原子爆弾の経験だけです。

40	36	When I was going to the Kojo, about 7:30 we were given the raid alarm. No planes were overhead. I was used to the air raid warnings so I did not think anything of it. At 8, all of the supervisors were assembled into a room in the factory. There were about 20 of us. Since not everyone had arrived yet, we decided to wait. Around 8:05, we all ran to the shelter because the ARP head told us that the planes were overhead. Just then I saw a flash, like a lightening, only it was the biggest I had ever seen. Then there was a small "DON", and hen soon afterwards, a deafening "DON". The pressure was so great that it knocked me over. For about 2 minutes it was dark from the gas, and the smoke and debris from the wrecked building. I saw a blanket in the next space and covered my head with it for about 15 minutes. My face was cut from the flying glass. I thought that the bomb had landed only on our shelter until I went outside only to find all of the buildings around knocked down. Then I decided that I should go home. All around the buildings were burning. I did not know it was the atomic bomb. It seemed strange that all over would be damaged, and yet there was only one loud noise. I could not make it out. If many bombs were dropped, there should have been more noise. I wondered what kind of a war instrument were made that could be so powerful. I walked for 20 minutes to my house which is near the	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 7時30分頃私が工場へ出かけようとしていた時、空襲警報が鳴りました。頭上に敵機は見えなかった。空襲警報には慣れていたので何とも思いませんでした。 8時に監督者全員が工場の一室に集められました。 およそ20名ばかりいました。 まだ全員が揃っていなかったので、待つことにしました。 8時5分頃、私たちは全員が防空壕へと走りました。空襲警報主任が敵機頭上にありと伝えたからです。丁度この時に閃光が目に入りました。稲妻のようでしたが、これまで見たこともない大きなものでした。 小さく「ドン」という音がして、次に耳をつんざく「ドン」という音がしました。爆風が強く、私は押し倒されました。 2分間ばかり破壊された建物のガス、煙, 破片で周囲は真っ暗でした。 近くに、毛布を見つけたので15分ばかり頭からかぶっていました。 飛散したガラスのために顔を切られました。 爆弾が私たちの防空壕上に落ちたのだとばかり思っていましたが、外に出て周りの建物がすべて倒れているのに気づきました。 それから、私は家に帰ろうと決心しました。 建物の周囲一帯が燃えていました。これが原子爆弾だとは知りませんでした。 辺り一面が損壊したのに、大きな音は1回しかしなかったのが私にはどうしても理解できなかった。 もしたくさんの爆弾が落とされたのであったら、爆発音がもっとあった筈だ。 なんという武器なのだろうか、このように強力な代物は。私は私の家まで20分歩いた。 家は商業学校の近くだった。 辺りは燃えていたが、私の家まではまだ達していなかった。 家はペシャンコであった。家には私の妻しかいなかった筈。一人の娘は仕事で、もう一人は学校。妻の名を呼んだが返事はなかった。 迫り来る火を消す者が一人もいない。 近所の者は逃げたか、死んでしまったかどちらかであった。 近くの畠へ行って、4時間か5時間待った。川土手へ行って、妻を見つけた。 しかし娘たちがまだ見つからない。 この恐るべき爆弾のせいであ
40	37	Nite. At nite it is so dark that we can not see anything. I've never had any experience, but that is what I think.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜です。夜では暗くて何も見えない。 私には経験がないが、そう思う。
40	38	Explosive. (p) It is easy to put out incendiaries and run away from them, but you cannot judge the explosive, and one	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 破裂弾。(p) 焼夷弾は消してから逃げることが出来るが、破裂弾を判定することは不可能で、やられてしまうのだ。
40	39	I got more afraid of them as time went on. When the planes came over in waves of 3 and 4, my nerves began to get on	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. だんだんに怖くなった。 敵機が３波、４波と波状攻撃をかけてくると、私は神経がピリピリとしてくるのであった。
40	40	It was impossible to work for 30 or 40 minutes after the raid clear signal was given. The more raid, the more time we lost. (Q. Repeated) There were no special measures	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 空襲警報解除が鳴っても、その後30分から40分間は仕事は出来なかった。 空襲が重なるごとに時間が失われた。(質問をくり返す) 特別に計測したわけではない。

40	41	In my eyes, there was not much done. The injured became aggressive because those who were not would not sympathize with them. The injured were that much worse off. There was no kindness on the part of those who did not suffer	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 私から見れば､援助は余り行われなかった。罹災者は攻撃的になった。罹災しなかった人たちが冷たかったからである。負傷者はさらに惨めであった。 空襲に遭わなかった人たちは不親切であった。
40	42	Evacuation Schedule A. 1. I evacuated because we had no place to live in. My home was demolished./ 2. I was sad. Everything I had was burned down. My girl had a broken leg, we had lost all of our clothes, and it was hot. I felt that war was foolish. I did not feel that way until then, except that I was "so tired."/3. N,A, See 36./ 4. I came after I was bombed. I had to leave because I had no place to stay./ 5, I received nothing. Altho I did not feel any animosity towards them then, I have a very bad feeling now. They should have given us help./ 6. Yes./ 7. It was difficult, things were all burned, no food, no tools, no clothes. it was a miserable thing. It was difficult because people were also not very helpful./ 8. After the bombing, my girl with the broken leg was put on a cart and we came to Kaitaichi. Then I heard that on the 15th Kaitaichi would be bombed so on the 11th of August I went to a place 1 ri away. That is, I went there to find a place, took three days to build a home and then came back. When I finally reached the place with my family and girl, peace was announced. What a relief!/ 9. I didn't think too well of it. I wanted to be treated better. I expected it. But the treatment was cold, no open-heartedness. Those that did not suffer did not know what suffering meant, I feel very badly about it.	疎開表：A. 1.私は住む場所がないので疎開をした。家が破壊された。/2. 私は悲しかった。 持ち物一切が焼けてしまった。 娘の脚を骨折した。着物がすっかりなくなって、あつかった。私は戦争が馬鹿らしくなった。そういう気持ちになったのはその時が初めてだった。せいぜいが「疲れたなあ」と思う位であった。/ ３. 質問せず。36項参照/4.空襲後に来た。 留まる場所がないので離れなければならなかった。/5.何も受け取らなかった。当時彼らに対して何のうらみもなかったけれども、いまでは非常に嫌な感じを持っている。 私たちを援助すべきであった。/6.はい。/7. それはむつかしかった。何もかもすべてが焼けて、食べ物も道具も着るものもない。 本当に惨めであった。人々も余り助けてはくれなかったので、むつかしかった。/8.空襲の後、脚を骨折した娘を荷車に乗せて私たちは海田市へやって来た。その時、15日に海田市が空襲だと聞いたので私は8月11日に1里離れた場所へ行った。つまり､私はそこへ行って､場所を見つけ､3日かけて小屋を建てて､戻って来た。やっと家族と娘を連れてその場所へ着いたときに､平和が宣言された。 やれ､やれ､助かった｡/9そのことは余りよくは思っ
40	22a	I think the emperor should continue. But there should be closer ties between the emperor and the people. Up to now, the government leaders told us that he was a God; now he should become a head of a	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私は天皇は存続すべきであると思います。しかし天皇と国民との間にはもっと密接な関係が必要です。これまで指導者たちは天皇は神であるといってきました。 いまや、天皇は民主的国家の長になるべきです。

41	0	plane motor assembly/male/1907//He wondered how come he was picked out and why he was called when he didn't do anything. Explanation from the interviewer settled this	飛行機モーター組立/男性/38歳//（尋問者メモ）回答者は何故自分が選ばれたのか，何もしていないのに何故召喚されたのかと聞いた。　尋問者が説明をすると、彼は納得し、安心をした。
41	1	There aren't getting along with me too well ~ (why isn't it?). This is because I have no land although I do have a house and I haven't been able to find a job. I am also having trouble with the food problem.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A.私の調子は良くないです。(何故？) 私には家はありますが土地がなく、仕事も見つかっていません。　また、食糧の問題で困っています。
41	2	I think it is better now. (Why do you think so?). I think so because during the war ~ I myself didn't feel like myself and had many more worries such as the fuel problem ~ food and	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。　A.今の方が良いと思います。　(何故そう思いますか)　戦争中は自分が自分ではないような気がしていました。　その上、燃料や,食糧や空襲やと色々な心配がありました。

41	3	I was worried most about the outcome of the war, and the food problem. (Any other worries?). Since I had charge of some men at a factory, I worried about their welfare too because the orders came from the upper men to do so much but I tried my best to help them out because I know that men cannot work without sufficient food. (Any other worries?) I was worried about bombings too because I hated to see the children get	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。A.私は戦争の結果と食糧問題が一番気がかりでした。 （そのほか、心配は？） 工場では何人かの部下を持っていましたが,私は彼らの福利にも気を配りました。上司からは仕事をやれとがみがみ言われましたが、出来るだけ部下の手助けをしました。 碌なものを食べてないので、みんな十分に働けないことが私には分かっていたのです。（その他、心配したことは？）空襲も心配でした。 子供たちが殺されたのを見るのは嫌でしたから。
41	4	I was working in an aircraft factory. (What were you doing?) I was working in the motor assembly part of the	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。A.私は飛行機工場で働いていました。（仕事の中味は？）工場の発動機組立部門で働いていました。
41	5	It became very low. (Why did it become low?) It was because of the lack of food and the low wage we got as well as the pressing for time when we did not receive any parts.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A.能率は非常に下がりました。（理由は？） 食糧不足と安い給料、おまけに部品が入らないときの混乱などです。
41	6	It wasn't very good. (In what way was it bad?). The lights were dimmed and during rain we had to work under umbrellas because the roof leaked and on top of all there was the pressure from the upper	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.あまりよくなかった。 （どのように悪かったの？） 電灯は暗く,雨が降れば屋根が漏るので、傘をさしての仕事。一番弱ったのは上官からの仕事を急げという強制でした。
41	7	I rested for about 8 days.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A.私は８日ばかり休みました。
41	8	I didn't go to work because I always have trouble with my gall and catch colds quickly.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。A.休んだ理由は私は胆嚢に持病があり，すぐに風邪を引くのです。

41	9	I think Yamato Damashii (What does this mean?). It means the spirit that the Japanese have had all their lives ~ the will power to carry on and to continue and the feeling that they hate to lose out on anything they start. (Any other things you thought?) No ~ I think this is the	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A.大和魂だと思います。（どういう意味ですか？） それは日本人が生まれながらに持っている精神 ーー持続をめざす意志力、一度始めたことでは絶対に損はしないという感情です。（何か他に思ったことは？） ないです。いま言ったことが一番大事なことです。
41	10	I think it was the lack of weapons and war equipment. (Anything else that you thought about?). I think another weakness is that the leaders do not know how to work their men to carry out what they had in mind, like the American commanders to	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A.武器の不足と戦争の装備だったと思います。（他には？） 別の弱点は指導者に部下を上手に使って、自分の計画を実施させる力がなかったことです。アメリカ軍はこれが出来たのです。
41	11	I think it was very poor. (Why do you think so?) I think this way allowed the leaders whom were mostly new in this field and had no experience except what they learned in school, tried to run everything the way it suited them and were too strict as far as the rules for the lower ranking men. (How did you feel about it?) I felt like men should have been given a chance to get up and have a little power to show seniority in experience instead of being kicked around and not given a chance to say	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A.まずかったと思います。(何故そう思うの？） この分野ではたいていは新人で, 学校で習ったこと以外は経験がないくせに上官というだけで、全てのことを自己流でやろうとし、身分の下のものに対しては規則を厳格に守らせたのです。 （そのことをどう思いましたか？） 私は思いました。我々も、ときにははっきりと、自分の経験を示す機会が与えられてもよいではないか。こき使われてばかりいないで、仕事に自分の意見を出せる機会が欲しいと。
41	12	I didn't like it because they didn't do anything for us but they wanted everything that we had. (How did you feel about it?) I didn't think it was right because the amount they expect from the people are the same whether rich or poor but we did it to help in the war	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A.私は嫌でした。彼らは私たちのためには何もせず, ただ私たちから取り上げることだけを考えました。 （そのことをどう思いましたか？） それは間違いだと思いました。彼らは金持ちと貧乏人の区別をしないで同じ額を求めました。 しかし私たちは戦争遂行のためにそれに応じました。

41	13	I wondered whether the leaders didn't have enough power to carry out the job or not or the doings in the upper houses must be going very smoothly. (Is there anything else you thought at the time?) I use to worry whether the government would stand with such inexperienced men taking over the job	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A.私は指導者は仕事を遂行する能力がないのかと思いました。 （そのほかその時感じたことは？） このように未経験な人が仕事を引き継いで，政府はやって行けるのかといつも心配でした。
41	14	Yes, it did. ~ (In what way?). The people who didn't steal began to steal and due to the worries and all the people's attitude towards each other	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A.はい、ありました。 （どのように？） 盗みを知らなかった人が盗み出しました。 どの人の態度もお互いにきつくなりました。
41	15	No, I don't think so. I think the common people suffered the most ~ that is compared with the rich and the military ~ (In what way?). The poor or the common people had food and clothing worries whereas the rich got theirs through bribery and the military got theirs through the power they had. (How did you feel about it?). I wondered whether the country could win the war at the rate when the working people didn't get any food	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A.いや、そうとは思いません。 金持ちや，軍人に較べると、庶民が一番苦しんだ。 （どのように？） 貧乏人や庶民は食べ物や，着るものの心配があったけれども，金持ちは 賄賂で品物を手に入れたし，軍人は権力を笠に品物を手に入れました。（そのことをどう思いましたか？） 働く者に食べ物がない。このような調子で日本は戦争に勝つことが出来るのか心配でした。
41	16	Yes, I did. (What caused this feeling?) I felt like this when all the cities were being bombed and noticing the effect on Kure I began to have	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい、勝ち目はないと思いました。(何故そう思ったのですか？） どの都市も空襲を受けていたことです。 呉空襲の結果を見て私は勝ち目がないと思い始めました。

41	17	It was around May of this year and around the time when Okinawa was taken. (What made you feel this way?) It was because I began to doubt the word of our militarists. They told us the army would be stopped in the Philippines for sure but they came to Okinawa which made me sure of the fact we could not win and also because I didn't see any planes trying to stop the	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A.今年の5月頃でした。 同じ頃沖縄が取られた。（何故負けると思ったのですか？） 日本の軍国主義者たちの言葉が信じられなくなったからです。 彼らはアメリカ軍を必ずフィリッピンで阻止すると私たちにいいました。 ところがアメリカ軍は沖縄にやってきた。 これで日本は勝てないと確信をしました。もう一つ理由をつけ加えると，敵機に応戦する我が軍の飛行機の姿が見えなかったことです。
41	18	No, I didn't because I expected to carry on until the end.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.いいえ、ありませんでした。 私は最後までやり抜く覚悟でしたから。
41	19	I didn't believe it at first but when I heard it was actually true I felt that it was something that couldn't be helped so I took it on the	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 最初は信じられなかった。 しかしこれは実際に本当なのだと聞かされ、どうにもならないことなのだなと思い， 我慢をし、 気にしないことにしました。
41	20	I think it is going very good ~ (In what ways do you think it is good?) I appreciate the freedom we are allowed and the attempt to let the people rule the country and have their say in the policies. I think the	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 大変によいと思います。 （どの点がよいと思いますか？） 自由が認められたことと、国の支配を国民に任せ、政治に対して発言権を与えるという試みに私は大喜びをしています。 進駐軍はこの点でOKです。
41	21	I think we can manage for the next two or three years if the food problem gets better than it is at present.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 食糧問題が今よりは良くなれば、これから2年、3年はどうにかなると思います。
41	22	I think the factories and other things should hurry and start as it was before (what other things do you think should be changed?) I think the country should be removed of militaristic ideas and methods and changed to a democratic nation, where the people will have a chance to have some say in the policies and live a life in peace	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.工場やその他が元通りに急いで再開して欲しい。（他に何か変わって欲しいことはありませんか？） 私は日本から軍国主義的思想ややり方を取り除いて，民主主義的な国家へと変える必要があると思います。そうしてこそ、 国民が政治的発言権をもち、平和な暮らしをするする機会が得られるのです。

41	23	I thought we would all be killed (Why did you think this way?) Because we were all told that we were to fight until the end and that means the last living person was killed	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 私たちは全員が殺されるだろうと思いました。(何故そう思ったのですか？)　何故ならば私たちは最後まで戦えと命令されていました。　これは生き残った最後の一人までが殺されるのだということです。
41	24	Yes, I do.　(a) It said something about Japan was a strong nation but would be ashes in July or August. / (b) I didn't believe it and wondered if that was the method they used to make us	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。　A. はい、知っていました。　(a) それには、日本は強い国だが, 7月、8月には灰になると書いてありました。　/ (b) 私はビラを信じなかった。 そして、これは私たちを迷わすためにアメリカ軍が使う常套手段だと思いました。
41	25	No, I haven't.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。　A.
41	26	I thought we expected it to be bombed. (Why did you have this feeling?) I had this feeling because there were not good facilities to stop planes in Japan and because we were near a factory.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。A. 空襲があると思っていました。　(どうしてそう思ったのですか？)　日本には敵機を阻止する有効な設備がないことと,　もう一つの理由は私たちが工廠の近くに住んでいるためにそう思いました。
41	27	N.A.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。A.質問せず
41	28	I wouldn't believe it on either side because the nation which has the most power will bomb another and it is impossible to say that the blame goes either side. A	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。A. どちらの側が悪いなどとは思いません。強い力を持った国が他方を爆撃するわけで、どちらが悪いということは不可能です。　相手国への空襲は予想されていたことです。
41	29	I didn't like them because I thought they were inhuman due to the fact they bombed citizens and hospitals.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。　A.私はけしからぬと思いました。　なぜならば市民や病院を空襲したという事実から アメリカ軍は非人間的だと思いました。
41	30	I thought they didn't publish or broadcast it in full detail and told lies about things that sounded fantastic even to me about how the Japanese forces succeeded in battle.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。　A. 新聞、ラジオは詳しく報道または放送をしなかったと思います。　また日本軍が戦闘で成功をしたなどと私さえ吹き出しそうな嘘を流していました。
41	31	Yes, I have. (What did you think about it?) I thought it was a lie and the enemy was trying to scare me.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。A. はい、あります。　(あなたはどう思いましたか？)　それは嘘で、敵は私たちを脅しているのだなと思いました。

41	32	I was amazed at the good planes they had and the way they came in and returned to their base wherever it was.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私はアメリカ軍の高性能な飛行機と、その飛来して基地まで帰還をしていく様子に驚きました。
41	33	I don't think they were any good. (Why did you think that way?) I thought this way because they didn't look as though they could protect us, because they looked so weakly	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. よくなかったと思います。 （そう思った理由は？） 見るからに脆弱な作りで、私たちを守ってくれそうには思えなかったからです。
41	34	It made me believe that America was a scientific nation which is far advanced. (What else did you think about it?) I thought it was	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. アメリカは遙かに進んだ科学的な国だと思いました。 （そのほかにどう思いましたか？） このような爆弾を落とすなんて実に非人間的であると思いました。
41	35	Yes, I have. (How many times?) Three times. ~ (Where was this at?) I experienced two at the air plane factory and once at	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい、あります。 （幾度ですか？） 飛行機工場で2回、家で1回経験しました。
41	36	I was in the factory and was working when a sudden attack was made on the factory. (Bomb) It fell around 50 meters away and scared me very much. I thought I was to die	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 工場で仕事をしていたら突然に工場めがけて攻撃がありました。 爆弾が50メートル先に落ちました。 非常に怖かった。 私は衝撃で死ぬのではないかと思いました。
41	37	I thought the day bombing was worse. (Why do you think so?) I think so because the night bombings aren't as accurate as the day and I felt much safer.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 私は昼間の空襲の方が怖いと思いました。 （何故ですか？） 夜間空襲は昼間ほど正確ではなく、ずーっと安全だと思いました。
41	38	The explosive is the worst. (Why do you think so?) I think so because there is no way to put a stop to the effect of an	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 破裂弾が最悪です。 （何故そう思うのですか？） 破裂弾の効力を阻止する術はないからです。
41	39	I became used to the bombings as they continued. (Why did you feel that you got used to it?) I think it is because I felt that I would die wherever I may be if my time was up so	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。 A. だんだんと慣れてきました。 （何故慣れてきたと思ったのですか？） 私はどこにいようが運がなければ死ぬのだと思うと,もうくよくよしなくなりました。

41	40	I don't think it was very good (Why do you think this is so?) I think so because I noticed a lot of things they could have done to help the people out in ways of clothing and food.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. よくなかったと思います。（何故そう思いましたか？） 衣類や食物の面で人々を援助するためには、もっと別のよい方法があったのではないかと気づいたからです。
41	41	I don't think they helped too much although I did all I could ~ (Why do you think this way?) I think so because a lot of people were not helped but I think it is because there were too many to help ~ more than the people that were lucky and not bombed	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 私は出来るだけの援助をしたけれども、ひとはあまり援助しなかったと思う。（何故そう思うのですか？） 多くのひとが援助を受けられなかったから、そう思うのです。しかし援助すべき人が多すぎたので仕方がなかったと思います。何しろ幸運にも空襲に遭わなかった人よりも,罹災者の方が多かったのです。
41	42		疎開表：
41	22a	I think that he is a necessity to the nation. (Why do you think so?) I think so because he is just like a father to us and he has to be here to lead us though what may come from	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私は天皇は日本には必要だと思います。（何故そう思うのですか？） 何故ならば天皇は私たちにとっては父親のような存在です。天皇はここで、将来にわたって私たちを導いて下さらなければなりません。
42	0	motor boat operator/male/1905	モーターボート運転者・男性・４０歳（海軍飛行場の民間船員）
42	1	1. Everything is very high and since I am out of work the going is pretty hard. There is 9 people in my household so the things hardly enough.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 何もかも非常に高い。私は失業中なので生活が本当にきつい。私の家族は９人なので、足りないことばかりです。
42	2	2. The wages are better but the prices are much higher so the every day existence is harder. My father ' s brother was killed in Hiroshima and his family has moved in with us so things are much harder than during wartime.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 賃金は上がったけれども、物価がはるかに上がっている。日常生活はかえって苦しい。私の父の兄弟が廣島で亡くなったので、家族が私たちの所へ身を寄せている。そのため、生活は戦時中よりもずっと苦しい。
42	3	3. My chief worry was the bombardment. My family used to sleep in Air Raid shelters.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 一番の心配は爆撃でした。私の家族は防空壕で寝ることにしていました。
42	4	4. I was a Motor Boat(Hatsudo~ki) operator.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 私はモーターボートを運転していました。

42	5	5. My working capacity was very good. Everybody worked earnestly.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 仕事がバリバリとはかどりました。みんな一生懸命に働きました。
42	6	6. When they changed the type of engine our working capacity went down and there was also the shortage of gasoline.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. エンジンの様式が変更されて、仕事の能率が下がりました。またガソリンが不足していました。
42	7	7. No, I never rested.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 一日も休みませんでした。
42	8	8. (N.A.)	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A （質問はしなかった）
42	9	9. Japanese will to carry things out to the end.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 最後まで物事をやり抜くという日本人の意志。
42	10	10. I believe it was the lack of arms.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 武器の不足だったと信じます。
42	11	11. I gave it no thought and did our job as they requested.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 指導者のことは何もかんがえずに、ただ彼等が要求するままに仕事をしました。
42	12	12. I thought it was hard but we had nothing to do about. I thought if we had more food we could have done more work. Though the ration was severe we thought there was no way out, but endure it.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. きついと思いましたが、仕方がありませんでした。食料がもっとあれば仕事がもっと出来たのにと思いました。配給は厳しかったけれども、これは仕方がないことで、耐えるより外はないと、私たちは考えていました。
42	13	13. Though the cabinet changed I did not think the policy of the government would change.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 内閣は替わっても、政府の政策に変更はないものと思っていました。
42	14	14. I did not think there was much change aside from little less sympathy the people showed.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 人々の 同情心がやや薄くなったということはありますが、大した変化はなかったと思います。
42	15	15. Yes I thought they were suffering alike.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい、みんな同様に苦労をしていたと思います。
42	16	16. As our arms depreciated I began to doubt our victory in the war.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 日本の軍事力が低下したとき、私は勝利を疑い始めました。

42	17	17. Yes I thought so on the August 13th. The newspaper on that day had drift in a way that we were going to lose the war.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. ８月１３日でした。 その日の新聞は論調に変化がみられ、日本が戦争に負けるかも知れないというものでした。
42	18	18. As our lack of arms became greater and greater I did not think we could continue with the war.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. 武器がますます不足して来たので、戦争を継続することは不可能だと思いました。
42	19	19. I wondered what was going to happen to me. (How did you feel) I had a feeling that it was no use going on living.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 私は自分がどうなるかと心配しました。（どのように思いましたか） 私は生き続けても無駄だと感じました。
42	20	20. I think they are kind towards Japan and I think America is very softhearted country.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 彼等は日本に好意的で、アメリカは大変に優しい国だと思います。
42	21	21. We intend go on living as farmer and raise vegetable to ease the hardship of ration.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 配給の不足をおぎなうために農業をして野菜を作るつもりです。
42	22	22. I haven't had much education so I have not thought so deeply but I wish my children would grow up in a American way.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 私はあまり教育を受けていないので、深く考えたわけではありませんが、私は自分の子供たちがアメリカ式に育って欲しいと願っています。
42	23	23. I thought we were all going to die and Japan as a country demolished.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 私たちはみんな死んで、日本という国は消えてしまうと考えていました。
42	24	24. I did not know about it.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 知りませんでした。
42	25	25. I did not hear about it.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、それについて聞いたことはありません。
42	26	26. Yes I thought so. (Why did you think so?) After the Tokyo raid and after we lost Saipan I thought for sure that they were going to come to Japan eventually.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい、予想をしていました。（何故ですか。） 東京が空襲をされ、サイパンが陥落した後は、敵はやがて日本を襲うだろうと私は確信していました。
42	27	27. (N.A.)	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. （質問はしなかった）
42	28	28. . I did not think about it.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. それについて考えたことがありません。

42	29	29. Since America is made of so many nationality I thought there was going to be an uprising and war come to a close sooner than we expect.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 米軍は多民族国家なので反乱が起きて、戦争は予想以上に早く終わるだろうと考えていました。
42	30	30. I thought what they said were true.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 報道は真実だと考えていました。
42	31	31. I never heard about any such announcement.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. その様な声明については聞いたことがありません。
42	32	32. I thought they came to Japan sooner than we expected.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 米軍は思ったよりも早く来ました。
42	33	33. I think they were adequate against ordinary bomb but after the Atomic bombing I thought they inadequate.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 普通の爆弾に対しては有効であったと考えますが、原子爆弾投下後は無力だと考えました。
42	34	34. I think it is inhumane. A terrific blast followed a flash and we thought gas tank or something had exploded.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 原子爆弾は非人間的だと思います。閃光にあとすごい爆風が続きました。私たちはガスタンクか何かが爆発をしたのだと思いました。
42	35	35. Yes I did experience bombing. (Tell me something about that bombing) About 10 planes came, and started to drop bombs at and airfield where I worked. We all ran for the shelters and stayed there and waited until the planes went away. Then came out started fighting the fire which had started but the planes came back so we had to run again. They returned once more after that. I was not very much afraid of the explosives. There was not much damage so I thought it was pretty hard to make a direct hit.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい、爆撃を経験しました。（その爆撃についてお話下さい。）約１０機が来襲して、私が働いていた飛行場に爆弾を投下し始めました。私たちはみんな防空壕へと走りました。飛行機が退散するまで壕のなかで待ちました。壕から出て消火活動を始めたら、また敵機が戻って来て、私たちは再び防空壕まで走らなければならなかったです。その後、もう一度敵機は戻って来ました。私は爆裂弾はあまり怖くなかった。　被害はあまりなかったです。命中をさせることは非常にむつかしいのだなと考えました。
42	36	36. (N.A.)	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。　A. （質問はしなかった）

42	37	37. Night raid and I was afraid of incendiary. We can not see the planes and hence we don't know which way to run. During day we are awake so we can take shelter at any time.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜間空襲です。 私は焼夷弾が恐ろしかった。敵機の姿が見えないので、どっちへ逃げたらよいのか分からないからです。 昼間ならばみんな起きているので、いつでも待避が出来ます。
42	38	38. The incendiary bomb causes fire which spread very fast. (Refer to Question 37)	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 焼夷弾です。火事がおきて、あっという間に拡がっていくので。
42	39	39. I got used to it.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A.慣れてきました。
42	40	40. We separated our factories all over so the factories would not be destroyed at one time. I don't know about welfare services.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 私たちは工場を分散させていたので、一度にやられることはなかったです。救済策については知りません。
42	41	41. We spared them blankets.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A.私たちは毛布を差し出しました。
42	42	42.(Evacuation Schedule) 1.There were very few evacuees who moved into our neighborhood./2. It did not change./3. No./4. (N.A.)/5. Most of them were people who were burned out of their homes. I felt sorry for them and had my set that some day we would be like them. /	（疎開表）1. 私たちの近所に移ってきた疎開者は非常に少なかった。/2.変化はなかった。 /3. いいえ。/4. （質問されず）/5. 大部分は焼き出された人達だった。気の毒に思い、いつか私たちも同じ目に遭うだろうと覚悟をした。/
42	22a	22a. I wish to have the Emperor retained.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇陛下には在位して頂きたい。
43	0	student and part time worker/male/1928 // Respondent was very quiet. / Seemed to be afraid that he would be harmed. But after assuring that no harm will come to him he made himself much more at ease.	学生/パート/男性/17歳//（尋問者メモ）回答者は非常におとなしかった。/彼は危害が加えられるのを怖がっている風であった。 危害を加えることはないと保障をしたら、ずーっとくつろいだ。

43	1	Well, the food problem has always contributed plenty of worry to the family and myself. (Probe: Can you think of anything else?) Well, my folks are farmers and they raise vegetables but due to the shortage of production we consume most of it ourself. Of course we can get plenty of money for the vegetable but many times we have to give it to our friends.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 食糧問題がいつも家族にとっても,私にとっても大きな心配の種でした。（そのほかには何か？） 家は農業です。 野菜を作っていますが,生産量が少ないので収穫したほとんどを私たち家族自身が消費しています。もちろん野菜を売ったらたくさんのお金が入りますが,何度も友達へあげなければならなかったです。
43	2	I think that we are better off than during the war because we were living under a very strict rule and with the occupational troops here our feelings are much at ease. I like very much how kindly the occupational troops treated us compared to the Japanese army.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A.戦争中よりは楽です。あの頃は取締りが厳しかった。今は進駐軍も来て,気持ちが楽です。進駐軍の日本の軍隊と較べてはるかに親切なのがよい 。
43	3	I was worried about who was going to win the war. (Probe: Did you have any other worries?) No. I did not have any other things in mind but I often wondered if our family would be split up due to the war. I thought anyone of us may be killed any moment due to the terrific air raids.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. どちらが勝つかが気がかりでした。 （他に心配は？） 無かったです。 他に心配はなかったけれど,戦争のために家族が別れ別れになりはしないかとよく思いました。 激しい空襲で家族の誰かがいつ殺されるか分からないと思っていました。
43	4	I used to go to school on Sundays and during the week I used to work in a aircraft factory. We did not receive any salary but were given bonds.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.日曜日には学校、平日は飛行機工場で作業をしていました。 給料は出ないで, 国債をもらっていました。

43	5	As the war continued my capacity to work fell because we became short of material but when there was plenty of work my ability and feelings went up because it was only proper to help protect our homeland. Of course, as the bombing occurred our capacity fell.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 戦争が進むにつれて資材不足のため仕事の能率は落ちました。 しかし仕事が多いと,私の能力と気持ちは高まりました。 祖国防衛の助けになることは当然のことだったからです。もちろん、空襲があれば私たちの能率は下がりました。
43	6	We used to work ten hours a day and when it was time to go home we would be dead tired. We used to get paid in a 50. OO Yen bond no matter what kind of work we were doing.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 1日10時間働くのが普通でしたが、帰宅時間には私たちは死ぬほど疲れていました。 仕事の内容にかかわらず50円国債が支払われました。
43	7	I was not absent from work at all.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 休みは1日も取らなかったです。
43	8	…	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 質問せず。
43	9	I thought that the willings of the people to die for the country. We were at war and would have to see the battle through therefore to lose my life would raise the spirit of others.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 国のために殉じるという国民の意志だと思いました。 戦争なのだから,戦いは最後までやらなければならない。 私が命を落としても、それは他の人々の士気を高めるだろうと思いました。
43	10	I thought the only weakness was whether the people could stand the terrific pressure in which the government was placing on the people. Of course they were willing to help the effort as long as they could stand it.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 政府は国民にひどい難儀を押しつけて来ましたが,国民がこれに耐えられるかどうかが唯一の弱点だと私は思いました。もちろん国民は出来る限り政府の奮闘を助けるつもりでした。

43	11	There were times when the leaders made things bad for us and there were times they did good things for us. Well, the bad things were to cut our rations down and make us work under order in which no one like if he is forced. The good part of them they tried to bring Japan to victory and their efforts they put in. They tried to make Japan a better nation but now that we have lost the war everything seems hopeless.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 指導者たちはときにはまずいことをし、ときにはよいことをしました。まずいことは食糧の配給量を減らして、誰も好まない強圧的な命令で私たちを働かせたことです。 よいことは彼らが日本を勝利するように頑張ったことです。しかし戦争に負けた今となっては,全てはどうしようもないことです。
43	12	I thought that the leaders made us carry too much of the burden because all they did was tell the people what to do and we had to carry out those orders.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 指導者たちは私たちにあまりに多くの苦労をさせたと思います。彼らは国民に命令をするだけで,私たちはその命令を聞かなければならなかったのです。
43	13	Well, anyone would wonder what would be in store for the people. I often wondered if he that took office was the right man for the job.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 誰もが国民の生活はどうなるのかと心配をしました。私はよくこれは適材適所かなと気になりました。
43	14	At the beginning of the war the attitudes and conduct did not change but during the end of the war everyone becomes restless about bombing and condition of the country so there was a change in the end.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A.戦争の初め頃、態度や振る舞いに変化は無かったけれども,戦争の末期には変化がありました。 誰もが空襲や国の状態について不安でした。
43	15	I think that all of the people suffered alike because rationing should have effected everyone. During the time of war anyone does not get to do as he or she pleases.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 国民みんなが同じように苦しんだと思います。 配給がみんなに影響しました。 戦争中は誰も自分の好きなようには行動できないのです。

43	16	I did begin to have doubts because all of our islands in the Pacific were being taken away from us.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 太平洋上の日本の島々が全部取られたので、私は勝ち目がないと思い始めました。
43	17	I did not think that Japan would lose this war so easily and would fight bitterly but when I really thought that Japan could not attain sure victory was when the Emperor announced it over the radio.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 私は日本は易々と戦争に負けることはない。全力で戦うのだと思っていましたが,天皇のラジオ放送を聞いたとき,日本が勝利を手にすることはできないのだとつくづく思いました。
43	18	I did feel that a certain time we could not go on. It was when they dropped the Atomic Bomb on Japan.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. ある時思ったことがあります。それは日本に原子爆弾が投下されたときです。
43	19	I wondered why we lost the war. (Probe: You did not have any other feelings?) No.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 何故日本は負けたのだろうと思いました。 （他に感じたことは？） ありません。
43	20	I think they are working out very fine. They treat us very kindly and do not show the ill treatment that we had been thinking of. Of course I'm still afraid of the M.P.'s.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 彼らは立派にやっていると思います。 私たちに親切に接し,私たちが予期していたような悪い扱いはしない。もちろん、私はまだMPが恐ろしいですが。
43	21	I think if we are not able to make some money to buy our goods I don't think we can live very much longer.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. もしもお金を稼いで品物を買うことが出来ないならば,あまり長生きは出来ない気がする。
43	22	The government should change their policies so that the people of Japan will not have to suffer so much and make good feeling within Japan.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.政府は政策を変えて,日本国民が苦しまないで、国内で気持ちよく過ごせるようにしなければなりません。

43	23	If Japan lost the war I wondered what kind of a nation it would be after the war. As for myself I wondered how the people would strive. I thought that our families would be separated and used to work hard for the victor.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A.もしも日本が戦争に負けたならば,戦後どのような国になるだろうかと私は考えました。 私は人々はどのように頑張るだろうと心配でした。 私は家族が別れ別れにされて,アメリカ軍のために強制労働をさせられると思いました。
43	24	I did not see or hear of any American propaganda leaflets.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. アメリカ軍の宣伝ビラは見たことも聞いたこともありません。
43	25	I did hear something but I just can't think of what I heard.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. 何か聞いたことはありますが,何を聞いたか思いつきません。
43	26	I did think that our city would be bombed because of other cities could not be much more noted than Kure because we had a naval base here.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 私たちの町は空襲されると思いました。 呉には海軍基地があり,他のどの町よりも有名だから。
43	27	…	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. 質問せず。
43	28	When America did bomb Japan I thought that they were responsible. I wondered why they had to take it out on the poor people of Japan when the leaders lead us into this battle. To burn all of our homes of our people is very sad.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. アメリカ軍が日本を空襲をしたとき、責任はアメリカ軍にあると思いました。指導者たちがこの戦争をやらせたのに,アメリカ軍はどうしてかわいそうに日本の庶民に当たり散らさなければならなかったのかと私は思案しました。日本人の家をすっかり燃やしてしまうなんて本当にむごい。
43	29	I wondered what kind of people they were. Of course during the war anyone would take this for as a enemy.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカ軍はどのような種類の人間だろうかと私は思いました。 もちろん、戦争中は誰でもアメリカ軍を敵だと思ったでしょう。

43	30	The papers always said that Japan would win but I often wondered if that was true. Of course when they printed some like the effect of the Atomic Bomb they gave us a picture so there was times when they tried to give us detail reports but most of the time it was very brief.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 新聞はいつも日本軍の勝利を伝えましたが,本当かなと首をかしげたことも度々ありました。もちろん、原子爆弾の効果のような記事のときは、写真を載せて、詳しく報道をしました。しかし大抵は非常に簡単でした。
43	31	I did not hear of Americans announcing that they were going to bomb a city before they actually did.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. 私はアメリカ軍が実際に空襲をする前に,これからあなたの町を空襲しますよと予告をしたなど聞いたことがありません
43	32	I was very frightened when the first came over in the early part of the year. There were so many that all I knew as run to the shelter.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 今年初め最初の空襲を受けたとき私はびっくりしました。　敵機の数多く、私はただ防空壕へ走り込むことしかできなかった。
43	33	In the city I did not think it was too good because they did not have the proper facilities to keep away from the bombs. In the hill I knew there were some anti~aircraft guns.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. まちなかの設備はよくなかったと思います。爆弾を避けるにふさわしい設備がなかった。　山の中に高射砲があることは知っていました。
43	34	If the development of the Atomic Bomb became wide spread and used against our cities I thought that the population of Japan would decrease very fast. If they kept using those bombs continuously all plant life would disappear from the face of the homeland.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. もしも原子爆弾の開発が広範囲に行われて,日本の都市攻撃に使用されたら、日本の人口は急速に減少するだろうと思いました。　もしもアメリカ軍がこの種の爆弾を使い続けたらすべての植物が日本の地表から消滅するだろうと思いました。

43	35	I was in a bombing that took place in Hiro. It took place in July when the Grumman fighters strafed the city. At that time I ran into the basement of the house and was so scared I did not want to go back outside. When the attack they came with over 100 fighter planes and stood over the city for about 30 minutes.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 私は広で空襲に遭いました。　7月でした。グラマン戦闘機が町を猛攻撃しました。 この時私は建物の地階へ走り込みました。　怖くて外へ出たくなかった。100機以上の戦闘機が30分ばかり攻撃を続けました。
43	36	See Q.35	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 前項参照
43	37	I was afraid of the day time raid because they dropped explosives and they are one thing that you can not run away from. The concussion is enough to knock anyone over. You haven't the time to run like the incendiary.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 私は昼間攻撃が怖かった。　敵機は破裂弾を落としたので、逃げることが出来なかった。ひどい衝撃で誰でもひっくり返りました。　焼夷弾とは違い、逃げる時間がないのです。
43	38	See Quest. 37.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.前項参照
43	39	Compared to the beginning I became used to it. During the first raids we did not actually know what was going to happen but as they continued we knew what to do and if they did not start to bomb Hiro we thought that we would be left alone.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 初めと較べると慣れてきました。 最初の空襲の時は次に何が起こるのか見当がつかなかったが、空襲が重なるにつれて,様子が分かって来ました。　敵機が広の爆撃を始めないときは、今日はお構いなしだなと思いました。

43	40	We had air raid shelters to which we could run for protection's but after the raids were over we felt at ease. They tried to go and put out fires after the raids and help the people who were bombed. Every one tried to make the injured people feel at ease and gave medical care, food, clothing and a place to sleep. Some person gave financial support.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 私たちは空襲になれば防空壕へ走り込み,解除後にはほっとした。人々は空襲がすむと、飛び出して消火をし、空襲にあった人たちを助けた。 みんな負傷者を元気づけ、治療をしたり,食糧、衣類, 泊まる場所などを提供した。 中にはお金を出した人もあった。
43	41	See Quest. 40	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 前項参照
43	42	Evacuation Schedule: Respondent does not fall in any of the groups because he did not evacuate himself or the household. No one entered the community.	疎開表：回答者も家族も疎開はしなかったし、誰も地域へ疎開して来なかった。
43	22a	I think that the Emperor should be retain to lead the people of Japan because he has been the greatest figure or man of Japan.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A.天皇には在位していただき、日本国民を導いてもらいたい。 何故ならば天皇は日本で最高の人物であったから。
45	0	airplane factory / male/ 1913// He was in Kyoto on business and had a telegram sent to him ~ to come back for this interview, therefore he was scared stiff. He was drafted down to Kure to work in a airplane plant from Osaka. Does not believe in working too hard.	飛行機工場/事務職/男性/32歳 //（尋問者メモ） 回答者は所用のため京都に行っていたところ、本接見のために帰呉せよとの電文を受け取ったが、その際、恐怖で身体がこわばったとのこと。大阪から広十一空廠へと徴用されたが、仕事はほどほどにしていた。
45	1	——If we have money can purchase anything, but since I am a poor man, I can not afford to buy anything. Don't know just what I will do when	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A.～～お金があれば何でも買えるが、何しろ貧乏暮らしで、何も買えません。貯金が底をついたら、どうやって行くかお先真っ暗です。

45	2	I think it was better during the war. (Why) During the war the prices were fixed and were not allowed to sell at higher	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 戦時中の方が良かった。（何故ですか？）戦時中は物価は固定をしていて、高値での販売は禁じられていました。
45	3	—— Was worried about being drafted and that if I was drafted that the gov't could not give the proper support to my family. So naturally was worried just how my family can survive. (Any more worried) ~~~~ Ever since the Russ. Jap. War the gov't would look after the family for only a short while if the husband was killed in a battle and because of this I was worried. ~~~~Other worries did not	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. ～～「赤紙」（召集令状）がいつ来るかと心配でした。もし私が兵隊に取られたら、政府は家族へ十分な援助はしてくれない。だから、当然のことながら、自分の家族がどのようにして生きていけるだろうかと、心配をしたのです。（そのほか何か心配だったことは）～～日露戦争以降ずーっと、政府は夫が戦死をした際、ちょっとの間しか家族の面倒を見てくれなかった。このために私は気が気でなかった。～～～他の心配は思わなかった。～～～
45	4	Was employed in a naval airplane plant No.11.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 海軍飛行機工場，第十一空廠に勤務していました。
45	5	My working capacity did drop. (How) Because of lack of food. (Tell me more.) Since our ration is so little that I had to go out and buy enough food in order to live. And that we had air raids during the night around 11:00 p.m., therefore was unable to get proper amount of sleep.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A.私の仕事の能率は下がりましたよ？）（何故？）食糧不足の為です。（もっと詳しく話してください）配給が何しろ少ないので、生きていくためには、 買い出しに出掛けて、食べ物を買って来なくてはなりませんでした。おまけに夜の十一時頃には空襲、また空襲です。十分な睡眠がとれませんでした。
45	6	We were drafted into this airplane plant, therefore did not feel like working. (Why) We were worked very long hours and because we were forced to work there did not feel too hot about it and the leaders or the head of the plant would tell us to keep working all the time.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 私たちは徴用令状でこの飛行機工場へ連れてこられたのです。だから働く気になどなれなかった。（何故）本当に長い時間働かされ、しかも無理矢理に此処で勤務することになっただけの話。どうしてやる気になれますか。工場の偉い人や上の人は私たちに四六時中働け、働けというのが口癖でした。

45	7	About 19 to 20 days out of each month I laid off from work ~~~ (Why) to go out to purchase food and our body was over worked. (How many days for food purchasing) About 5 days out of each month. (How the rest of the days) Guess I was lazy and was exhausted so just laid off to recuperate. (tell me more.) Well at our job we rotated our shifts and I cannot work on the night shift. (Where are you from) Came from Osaka	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 毎月 １９日から２０日仕事を休みました。～～～（何故）食料の買い出しに出掛けるのと過労回復のためです。（買い出しには何日くらい？）毎月およそ５日です。（残りの日は？）多分私は不精者でしょう。疲れ切っていて、回復するために、休みを取っていました。（もっと、詳しく。）そうですね、私たちの職場では交代制でした。私には夜勤ができなかった。（ご出身は）大阪から来ました。
45	8	See above	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 前記参照。
45	9	~~~~very long(? Repeated) ~~~Guess it was the will of the people. (Explain to me) like Yamato damashi. Well ~~ that no matter how much hardship you may have, that one will not grumble over it, but just overlook it and carry on their daily routine as	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. ～～～（非常に長い沈黙。質問を繰り返して、促す。）～～ 国民の意思であったかも。（説明をしてください）大和魂のような。そうだなあーーーどのような困難に出くわしても、決してそのことについては文句を言わないで、見て見ぬ振りをして、ひたすら自分の日常業務を従来通りにこなしていく。これだったかなあ。
45	10	~~~~~ Think it was that we were behind time in science. Could not compete with these B29 planes and other weapons.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A.～～～～～～科学が立ち後れていたことだと思います。敵のB29やほかの武器には太刀打ちが出来なかった。

45	11	Thought that they were not leaders the way things were conducted. (Examples?)We were forced to do things all the time. They had no consideration for us. (How did you feel.) Felt like telling the leaders off but since I had no power to do so, just had to bear it. ~~~~~~ the leaders were very poor about everything. What the papers say and what the gov't said would not materialize. (Ex) The wages, when we were forced to work here, they told us our wages would be the same as the former job paid off. If not the Gov't will pay the	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 彼らの遣り方を見ていると、とても指導者とは言えないと思いました。(例えば？）私たちはいつも強制的に事をやらされていました。彼らには私達への思いやりがなかった。（どのような気持ちがしましたか）上の連中を叱りつけてやりたい気持ちがしましたが、私には力がないので、我慢をするほかありませんでした。～～～～連中は何をやらしてもまずいことばかり。新聞が報じたり、政府が云うことなんか実現をするはずがない。（例えば？）給料など。呉へ徴用で引っ張られたとき、連中は給料はこれまで通りだ、低かったら差額は政府が支払ってくれるよ、と云っていた。ところが、どうだ。今になっても差額なんぞ受け取ってはいませんぞ。
45	12	See above	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 前記参照。
45	13	Since the changes occurred often began to think that we were losing.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 内閣改造が度重なってから私はこれは負け戦だと思い始めました。
45	14	Everyone began to get rough. Even the thoughts was rotten. (What way) Became very narrow minded, would start argument over any little thing. Even if a person accidentally bump another person a argument	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. みんな気が立ってきました. 人の考え方もひどくなった。（どの様に？）非常に狭量で、どのように些細なことでも口論を始めた。怪我にぶつかっただけで、２人の間には、必ず言い合いが起こりましたよ。
45	15	Yes, (What way) lack of food and of the bombing, which made life very miserable ~~ (How did you feel) Wished that this darn war ends in a hurry~~	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい。（どのように？）食糧不足と爆撃です。このために生活は無茶にされました。〔どのように感じましたか〕私はこの下らぬ戦争が直ぐに終わってくれるように願っていました。
45	16	Yes, I did. (What made you feel) ~~ I thought we were biting more than we can chew by attacking such a large country as U.S. (whey did you feel that way) From the start	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A.はい、勝ち目はないと思いました。（何故？）私はアメリカのような大国を攻撃するなど、背伸びのし過ぎだと思いました。（そのように思ったのは何時ですか） この戦争の始めっからです。

45	17	Was right after the Guadalcanal Campaign ~ when we were pushed back. (Why) When another country can push us off an Island it was hopeless (explain) (See lines above)	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 我が軍が撤退をさせられたガダルカナル島作戦直後からでした。（何故？）敵に島から追い出されるなど、これはもう見込みが無いなと思いました。（説明をしてください）（前述箇所参照）
45	18	Yes. (When) After we lost Saipan (Why) because the air base would be so close to the homeland and can keep bombing us day and night. (Any other) And that the announcement of the Milt. and newspaper do not agree	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.はい。（何時でしたか）サイパンがやられてからです。（何故）何故ならば、空軍基地が我が国の本土にグンと近くなり、昼夜を問わず爆撃を続けることができるようになるからです。（そのほかには？）軍部の発表と新聞が食い違ってきた。
45	19	Was satisfied or should say relieved. (Why) Because we might be able to resume our old way of living ~ and we have no bombing threat.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 満足でしたよ。ほっとしたと言った方がよいかな。 （何故？）何故ならばみんな昔の生活が取り戻せるかも知れぬし、それともう爆撃の恐れがなくなったから。
45	20	Think that what Gen. MacArthur is doing is good. (explain) Before the occupation by the U.S. was rumours as to how bad everything would be ~ but found out different. (? Repeated) Now we can talk freely without the fear of being picked up by the police so its freedom of the people, if said in one word	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. マッカーサー元帥の施策は良いと思います。（説明してください。）米軍の占領前には、何もかも悪くなって行くという噂があったけれどども、実際は違っていた。（再質問）今、私達は警察に引っ張られる心配をしないで自由にしゃべることが出来る。一言で云えば、国民の自由です。
45	21	Will have different times, no doubt. (How) If this food is scarce much longer, don't think we would live very long ~ for we must have food.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. きっと、今とは違った生活をしていると思う。（どのように？）もしも食料不足がずっと続くようなら、私達は長くは生きられないと思う。食べ物だけは欠かせないから。
45	22	1st must have all the Cabinet members removed and have Gen. MacArthur as our head and by ＜letting him＞ making various rules and regulations. (Any others) Have some younger fellows work by Gen. MaArthur by doing this, will learn how everything should operate	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.まず第一は内閣の大臣を全員首にして、マッカーサー元帥を私達のトップに据える。そうして元帥に色々な法律や規則を作ってもらうことです。（そのほかには？）何人かの若い者を元帥のもとで仕事させて、彼らに政治のやり方を習得させることだと思います。

45	23	Thought that we would be used as slaves for the Allied Country	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 私はみんなが連合国の奴隷として使われるだろうと思っていました。
45	24	Heard about the leaflets concerning bombing. (tell me about it) On it said that certain city would be bombed on certain day and it always come out true. (How did you feel about it) ~~~~ That the U.S.war operation was very effective. Can plan and carry things out to the point	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 爆撃についてのビラのことは聞いたことがあります. 〔それについて話してください〕ビラにはある町がある日爆撃を受けるだろうと書いてあって、いつもビラの通りになったと。（あなたはそのことをどう思いましたか）米軍の軍事作戦は実に効果的で、計画、実行が的確だと思いました。
45	25	No. Never did.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いや、一度もありません。
45	26	Yes I did. (Why) Because Kure was a naval base before ~ therefore figured that this city would be destroyed completely.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A.はい、予想はしていました。 （何故？）呉が海軍基地でしたから。 それ故に、呉は完璧に破壊されるぞと私は思いました。
45	27	#REF!	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.
45	28	Japan was at fault. (why) Because we bombed Pearl Harbour.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 日本が悪かった。（何故？）日本が真珠湾を爆撃したからです。
45	29	~~~ Thought that the U.S. people were terrible (Why) because they would bomb the civilians and have killed many women and children.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. ～～～アメリカ人はこわいと思いました。（何故？）何故ならばアメリカ人は民間人を爆撃し続け、大勢の女性や子供を殺したからです。
45	30	All we heard was just how little damage we received ~ but rumors flew around saying that our damages was far greater than stated by the press or radio ~~ So began to think radio and newspaper was full of lies.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 私達の被害は極めて軽微であっとしか聞かされていなかったけれども、本当は新聞・ラジオの発表よりも遙かにひどくやられたのだという噂が飛びかっていました。～～それで、ラジオや新聞はうそで固められているなと思い始めました。

45	31	See No. 24 (Asked question No 24 again and still he said, he heard of no propaganda leaflets.)	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. Q.24 参照。（回答者が「私は宣伝ビラについて聞いたことはない」と答えたので、再び、Q.24の質問をした。しかし、回答者は、依然として「宣伝ビラについて聞いたことはない」と云った。）[訳者注：Q.31では、回答者と尋問者の間で何らかの思い違いが生じて、尋問者ソノ氏が困惑している様子であるが、筆記原稿をそのままを翻訳しています。]
45	32	When I heard about the Tokyo raid, thought that it was nothing (raids) for the damages were so little.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私は東京空襲について聞いたときは、被害は非常に少なくて、大したことはなかったと思いました。
45	33	Our bomb shelter was absolutely no good, very incomplete. (Why) It was not a bomb proof shelter at all, for it was just a hole in ground. Although we may have lacked materials to make a good one.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 私達の防空壕は非常に不完全で、全く役立たずでした。（何故？）それは耐爆壕とは言えぬ代物で、地中に穴を掘っただけでした。もっとも、立派な壕をつくろうと思っても材料が手に入らなかったでしょうがね。
45	34	Thought it was very dangerous (Why) and did not like it one bit ~ thought that U.S. could have used something else besides Atomic bomb, for it does take a heavy toll of our life ~~ I think we would have surrendered in a few days without this Atomic bomb. For the morale of the people was low enough with the usage of	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 実に危険なものだと考えました。（何故？）そうして、ちっとも好きにならなかった。 アメリカは原子爆弾より他の何かを使用することが出来たはずだと思いました。それは、原子爆弾があまりにも多くの人を殺すからです。私は原子爆弾を使用しなくても、日本は数日後には降伏をしていたと思っています。というのは、原子爆弾を使わなくっても、日本国民はもうやる気を無くしてしまっていたのです。

45	35	Yes, I did. (Date). June 1945. (what happened) (What you did, felt) Thought that this would never do ~ ran into a bomb shelter and was scared ~ but occasionally would look out to see how our AA guns were doing. As usual they did not hit any planes and became very disgusted. Wished this war would end in a hurry. Could see the planes bomb the city at will, and not one of our planes would try to intercept these planes. Also went through raids in Osaka. (Date) forgot (Tell me about it) Same	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい空襲には遇いました。（日付は？）１９４５年の６月です。（何が起こったのですか）（あなたは何をしましたか、どう思いましたか。）これはどうにもならぬと観念して防空壕へ逃げ込みました。もう怖くて。しかし我が軍の対空砲火の活躍ぶりを見ようと時々は、外を見ました。しかし、いつものように敵機には全く命中せず、私はがっかりしました。私はこの戦争が一刻も早く終わることを祈りました。敵機が思いのままに町を爆撃しているのが目に入って来るのに、わが方はただの一機もこれらの敵機を迎撃しようと飛び立つものがいなかった。私は大阪でも空襲を何度も経験しました。（日付は？）忘れたよ。（大阪の話をしてください）前に述べたことと変わりはないさ。
45	36	See above.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 前記参照。
45	37	Night bombing. (Why) because we cannot see the planes which naturally cause enough fear in a person. And we cannot see where we're going or doing.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜間爆撃だ。（何故？）夜は敵機が見えないから怖い。見えないと本当に怖くなるよ。おまけに、どこへ向かっているものやら、何をしているやら見えないからね。
45	38	Explosive bomb. (Why) It takes heavy toll on life. Incendiary one has a fighting chance ~ by putting out the flame and can even save our home.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.破裂弾だ。（何故？）爆裂弾は多数の人命を奪うから。焼夷弾ならば挑戦するチャンスがある。火炎を消し止めて、家屋を守ることさえも出来る。
45	39	Was getting more and more afraid. (Why) Because the amount of bombing did increase and cause greater destruction to the town and people.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 私はますます恐ろしくなった。（何故？）爆撃毎にその規模が大きくなって行き、町や人命への被害がますますひどくなって行ったからだ。
45	40	Was very inadequate. (How) Everyone had to look after himself or die unless he should find his relatives or a very close friends to might	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。　A. 不十分極まりなかった。（どのように？）親類や本当に親しい友人でもいなければ、みんな自分のことは自分で始末するか、あるいはのたれ死にするよりほかはなかった。
45	41	They gave very little, such as money 50 yen, rice, shoyu (sauce) and maybe clothing.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 少ししか援助しなかった。まあ、お金の５０円、お米、しょうゆ、それに多分衣類といったものだった。

45	42	Evacuation schedule / No Evacuation report for no evacuees came into his	疎開表：疎開報告無し。理由は回答者の地区へは疎開して来た者がいなかったので。
45	22a	Should have the Emperor. (How) Like the British King does. Would like to have the Emperor come out from this throne more often. For he was place, too	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A.天皇には在位して欲しい。（どのように？）英国国王のようなやり方で。王座から外へともっと、度々出てこられたらと思います。天皇はこれまで余りに高い位置におられましたから。
46	0	housewife and whore madam/female/1916 // She gave me tea and oranges at the very start so we got along very well./Interview was conducted at home because of advanced preganancy.	主婦・置屋女将/女性/29歳//（尋問者メモ）回答者が最初にお茶とみかんを出してくれたので，雰囲気がきわめて良くなった。/尋問は回答者が妊娠後期のため彼女宅で行われた。
46	1	I think the living condition is somewhat better now that the war is over. Even black market purchase is easier and somewhat cheaper.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 生活状態は戦争が終わったのでいくらかましのようです。闇市も買い物が楽だし，少し安い。
46	2	In general, I think it is much better because I feel relieved now that the actual fighting is over. Then too, I find foodstuff a little easier to purchase.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A.総じて、今の方がずーっとよいと思います。 実際の戦闘が終わって私はほっとしています。それと、食品もやや買いやすくなったと思います。
46	3	I didn't worry an awful lot except for the welfare of my aged parents. I didn't have anyone in the service.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 私は年を取った両親のことが心配でしたが、そのほかのことはあまり気になりませんでした。 お手伝いはいませんでした。
46	4	Madam of a whore house.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.置屋の女将をしていました。
46	5	I believe my capacity was about the same, since I stayed indoors most of the time.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 私はいつも屋内で生活をしていましたので，能率に変わりはなかったと思います。
46	6	N.A.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 質問せず
46	7	N.A.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 質問せず
46	8	N.A.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 質問せず

46	9	I was led to believe about Japan's superiority in technical weapons and also the suicide corps which reflected the true "Japanese spirit".	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 私は日本の強みは科学兵器と本当の「日本人魂」を表した特攻隊であると信じるようになりました。
46	10	I thought the lack of foodstuff was the greatest weakness, if you could called it that.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 食糧不足が弱点と言えば一番の弱点だったと思います。
46	11	Being a woman, I particularly didn't pay much attention to the conduct of the war, because I knew the emperor's orders were being carried out by the leaders.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 私は女ですから戦争のやり方には関心はなかったです。指導者たちは天皇の命令を実行しているのだと思っていました。
46	12	In regards to rationing, I often wondered whether they were actually getting along on what they had prescribed. I thought it was just pencil work and not actually what the people needed.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 配給について私はよく、みんな決められた通りに本当にやっているのかしらと気になりました。。配給は机上の計画で、みんなが必要とするものではないと思いました。
46	13	I thought that whenever crisis occurred the gov't changed hands and I had a feeling that the end was in sight. I was astounded when one member of the Imperial family took the reins of the government because that had not occurred before.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 重大局面を迎える度に内閣は交代をしましたが，私は終わりが近いという気がしました。 皇族の一人が首相になったときは，前代未聞のことなので私はびっくりしました。
46	14	(不人じう). I believe the attitude did change, it couldn't be readily seen but one could sense it in daily association with others. They weren't so sincere toward each others.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 不人情になりました。態度は変化しました。直ぐには分かりませんが日頃つきあっていると感じられました。 お互いにうわべだけのつき合いをしました。

46	15	I believe everyone suffered very much with the exception of military personnel. Since they were going off to war, we gave all consideration to them.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. みんな非常に苦しんだと思います。でも、海軍さんは別でしたよ。 この人たちは戦地に行くのだから，私たちは出来る限りの配慮をしてあげました。
46	16	After repeated bombing of Kure, I felt certain victory could not be attained because our forces seemed unable to cope with the attack. Being a housewife, I knew things were bad off as rationing became acute.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A.呉が何度も空襲をされて、私は勝利は無理だと確信しました。 なにしろ、日本軍は攻撃に立ち向かうことが出来ないのです。主婦として、配給が厳しくなるにつれて、事態は大変だなと分かってきました。
46	17	I knew for certain our cause was lost when I heard about the Atomic Bombing of Hiroshima and the impact of the terrible weapon.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 広島の原子爆弾攻撃とこの恐るべき武器の影響について聞いたとき、私は日本の大義は失われたと確信をしました。
46	18	I felt it hard to continue along the present station where foodstuff was severely rationed and wondered how much longer we could stand it.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.食糧の厳しい配給。この状態を続けていくのは困難だと思いました。 あとどれくらい耐えられるかしらと気をもみました。
46	19	Since the news of the surrender came so unexpectedly I was more or less stunned and didn't feel like doing anything for a week. I had convinced myself that we would all be killed by the American forces.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 降伏したという知らせは全くの不意打ちだったので， 私は呆然として、1週間は何もする気になれなかった。 日本人はアメリカ軍に皆殺しにされるものと確信していました。
46	20	Since we were defeated, I know we have to abide by their policies and I have accepted to their directions. From the standpoint of my business, I find it much better now, for example the posting of M.P.'s to keep our establishments in order.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 日本は負けたのだから，進駐軍の方針に従わなければならないと思います。 私はその命令を受け入れてきました。 私の商売から言えば，今の方がずーっとありがたい。たとえば、私たちの施設を整えるためにMPを配備してもらっています。

46	21	Since my establishment does a good business, I haven't particularly worried about the immediate future with the exception of high taxes.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私の施設は真面目に商売をしていますので近い将来については特別心配はしていません。ただ、税金の高いのには困っていますが。
46	22	I would like to see the voice of the little (common) people heard in regards to governmental affairs. It makes me feel very angry to know that we had been badly fooled by the leaders during and before the G.E.A. war. I want to see the Emperor retained because I firmly believe he is not guilty of any of the doing during war time. The institution of the Emperor will help unify the people, because I know and I personally have reverence towards him.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。 A. 私は政治について庶民の声を聞いてもらいたい。 指導者たちが大東亜戦争中、戦争前に国民をひどく騙してきたと知って，私は本当に腹が立っています。私は天皇には在位していてもらいたい。 何故ならば天皇は戦争中のいかなる行為についても無罪だと私は固く信じているからです。天皇制は国民を統合するのに役立つでしょう。私には分かるのです。また個人的に私は天皇を崇拝しています。
46	23	I was prepared to fight to the very end and give up my life fighting if necessary.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. わたしは最後の一人になるまで戦って，必要ならば、命を捨てる覚悟でした。
46	24	I never personally seen one, but did hear about it through rumors. I didn't pay much attention to its contents, only we did express our opinion about the quality of the paper used because it was even hard for us to secure paper to write letters. These leaflets if found were turned over to the police immediately.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 実際に見たことはありませんが，噂で聞いたことはあります。 私はその内容はあまり気にならなかった。 私たちはただビラに使われた紙の質についてあれこれと意見を言いました。 手紙を書く用紙を入手するのもむつかしかったもので。 この種のビラは見つけ次第直ちにに警察へ引き渡されました。
46	25	I didn't hear of any.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A.全然聞いたことはありません。

46	26	I often wondered when our town would be bombed because Kure was repeatedly under bombing by planes.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 呉が繰り返し敵機の攻撃を受けていたので、私は度々私たちの町が空襲されるのはいつかしらと思っていました。
46	27	NA.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.質問せず
46	28	I knew we would be subjected to bombing, so I wouldn't say whose responsibility it was. After all, war is war.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 日本が空襲されることは分かっていました。 ですからどちらの責任かなど言いたくありません。 結局の所、戦争は戦争です。
46	29	When I was small I lived in Kobe and had come in contact with Americans so I had no particular ill feelings against them. Since it was war, I thought of them only as our enemy. In fact I had far more hatred towards the Chinese.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 私は小さいとき, 神戸に住んでいましたので、アメリカ人ともおつきあいがありました。 ですからアメリカの人に特別悪い感情はありませんでした。 戦争ですから、あの人たちをただ敵だと思っただけです。 実際に、私は中国人の方がはるかに憎い。
46	30	I wondered why the radio and newspapers tried to minimize the extent of damage done to various towns. I wanted to hear the true reports but was unable to do anything about it myself personally.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 何故ラジオや新聞はいろいろな町が受けた被害の程度を過小に報道しようとしたのかしら。私は本当の報道を聞きたかったのに, 私の力ではどうにも出来ないことでした。
46	31	I faintly recall people talking about it but it seemed like people were making a joke about it.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. 人々がそうした話をしていたのをぼんやりと思い出しますが、みんな冗談に言っているのだと私は思っていました。
46	32	The first raid I remember was in April of 1942 when American planes bombed Tokyo. I thought at last the homeland had been hit for the first time. Before then, I had thought the soldiers left the country and fought elsewhere.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私が覚えている最初の空襲は1942年、アメリカ軍機による東京爆撃です。遂に本土が爆撃をされたかとおもいました。 これ以前は, 私は日本軍の兵士は国外で戦っているものと思っていました。

46	33	I thought the air raid protections were very inadequate and most of them very hurriedly constructed.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 防空設備は非常に貧弱だと思いました。　大部分は大急ぎで造られました。
46	34	I thought of the weapon as a dream and for a while couldn't quite believe such a weapon could be produced by mankind. After hearing the people who survived the bombing, I knew definitely the country of Japan was destined to be erased from the earth.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私は夢ではないかと思いました。しばらくはこのような武器が人間の手で造られたことが信じられなかった。爆撃生存者から話を聞いて，私は日本という国はきっと地上から抹殺される運命にあると思いました。
46	35	I haven't had any actual bombing experience.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 私は実際に空襲を経験したことはありません。
46	36	NA	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 質問せず
46	37	NA	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 質問せず
46	38	NA	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 質問せず
46	39	NA	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A.　質問せず
46	40	NA	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。　A.　質問せず
46	41	NA	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A.　質問せず

46	42	Evacuation Schedule C : 1.Not very many come to Yoshiura, because it was so close to Kure. /2. Being a woman, I did not like the word war and what it stood it. Even during the China Incident the term war was not used but still it meant the loss of lives and property./3.My mother and 25 girls stayed with me about a week. /4. I felt sorry for them and they seem obligated to us./5. It seemed like the people evacuated out of here more than they came in. People were encouraged to evacuate out of here.	疎開表C：1. 呉に近接しているため、吉浦へ疎開をした人は多くはなかった。/ 2. 女ですから，私は戦争という言葉と、その中味が嫌いでした。支那事変のときでも、戦争という用語は使われなかったが、人命と財産とが失われた。/3. 私の母と25人の女の子が1週間ばかり私の所へ身を寄せました。/4. 私はその人たちを気の毒に思いました。　みんな喜んでくれたようだった。/5.ここへは疎開をして来る人よりも，疎開で出て行く人の方が多かったようだ私たちはここからは疎開をするように勧められていた。
46	22a	See Q22	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 22項参照
47	0	aircraft supply attendant/female/1917// Respondent was very curious about the interview and was nervous until an explanation was given.	飛行機補給品係/女性/28歳//（尋問者メモ）回答者は尋問に強い好奇心を示していたが、当方の説明でやっと落着いた。
47	1	Living conditions and the food problem is very bad. (p)	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A.生活状態と食糧事情が非常に悪いです。

47	2	I think we were better off during the war. (Why did you think that way?) I think that way because I felt that all we had in mind was to win the war. However I sometimes believe we are better off now than we wee because we don't have to worry about bombings and am very happy because our lives were saved. (Is there any other reason to feel that way) I also feel happy because the American are nice to us and feel very free because everything is different from what we heard was going to	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 戦争中の方がよかったと思います。 （何故そう思うのですか）私たちは戦争に勝つことだけを念じていたと思うからです。 とは言っても，私は時々今の方が以前よりはよいと思います。空襲の心配をしなくてもよいのと、命が助かったのがその理由です。 （その他にそう感じる理由がありますか？） アメリカ兵が私たちに親切なのも、うれしいことの一つです。 何もかも戦争中に聞かされていた予想とは違っていたので，私はほっとしています。
47	3	My worries were about bombings. (Any other?) Since I was alone I also wished my husband would hurry and return	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A.私の心配は空襲でした。（他には？） 私はひとりだったので、夫に早く戦地から帰って来て欲しかったです。
47	4	I worked in a factory. (What did you do) I was working in an airplane supply depot.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.工場で働いていました。 （どんな仕事でしたか？）飛行機部品補給庫で働いていました。
47	5	My working capacity became very good as well as the capacity of the other people	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A.私も他の人も能率は非常によかったです。 （何故？）
47	6	It was very good. However, due to the lack of transportation there was lack of work.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.非常によかった。 しかし輸送機関がなかったので，仕事が出来なかった。
47	7	We had two rest days a month. (How many working days were you absent from the beginning of this year) Around 40 or 50	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A.私たちは月に2日休みがありました。 （あなたは今年初めから平日に何日休みましたか？） 40日か50日ほどです。
47	8	I didn't go to work because my father died and brother got killed in action and some of the days I stayed away because	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A.仕事を休んだ理由は私の父の死去と兄の戦死でした。 何日かは病気のため休みました。
47	9	I was only hoping Japan would win the war. (Did you ever think of Japan's strength during the war) I always thought Japan had enough war	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A.私はただ日本が勝つことを願っていました。 （日本の強みについて考えたことはありますか？） 私は常に日本には十分な戦争資材があると思っていました。

47	10	(Say anything the way you felt at the time) I thought and wondered why the upper people didn't run things better. Things wouldn't turn out like it did. I wondered whether the country got weak because of	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A.（その頃あなたが感じていたことを何でもよいから話して下さい） 上の人たちはどうして物事をもっと上手にやらないのかと私は気がかりでした。これまでのようには物事が進まなくなった。 私は原子爆弾のために日本が弱くなったのかと思いました。
47	11	The leaders only told us to carry on until the war ended. (Repeated the question) They were very strict about us carrying things out of the factory. (Wasn't there anything you thought about in regard to the way your leaders conducted things) No. I wasn't	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A.指導者たちは戦争が終わるまでただやれやれと私たちをせき立てました。 （質問をくり返す） 彼らは私たちが工場から品物を持ち出すことに非常に厳しかった。（指導者たちのやり方で何か思ったことはなかったですか？） ありません。私は指導者の近くにはいなかったので，分かりません。
47	12	I wished they would not be so self~centered and trust everyone alike in regard to the ration. I think they were getting a lot of the ration	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A.指導者は配給では自分中心だった。みんなを同じように信頼してくれたらよかったのに。 指導者自身はたくさんの配給を得ていたと思います。
47	13	I wondered what would happen to Japan and thought it might become like Russia and England and wondered if the nation would collapse. (Is there anything else you could tell me) About all I thought was that the nation would	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A.私は日本はどうなるのかと心配でした。日本はロシアや英国のようになって、国が滅びてしまうのではないかと思いました。 （その他におっしゃりたいことは？） 私は国が滅びるだろうということだけを考えていました。
47	14	No. I didn't notice any changes at all in our community.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A.いいえ。 私の町では変化は全然見られませんでした。
47	15	Yes, they suffered the war. That is up to 8/10 percent. (In what ways did the people suffer) They suffered in living conditions.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい。 人々は戦争で苦しみました。 8割方の人が苦しみました。 （人々はどのように苦しみましたか？） 暮らし向きで苦しみました。

47	16	Yes, I did because I noticed the lack of supplies and equipment and the stories that went around about spies. I also felt that there wasn't enough effort put into the war. (Why did you feel that way) I felt that way because I heard these stories at the factory about the spies and also because I heard about the lack of scientific research	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A.はい、勝ち目がないと思いました。 資材・設備の欠乏やスパイのうわさを聞いてそう思いました。 私はまた戦争に十分な努力がなされていないと思いました。 (何故そう思ったのですか？) 工場でスパイのうわさを聞いたり、科学的研究の欠如について聞かされたりして私はそう思いました。
47	17	I didn't have any such feeling because all I thought about was winning the war.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 私は戦争に勝つことしか考えていなかったので, 負けるなど考えたことはなかったです。
47	18	Yes, I did but unlike the Americans I felt that the people of Japan didn't carry out the work they started. (Wasn't there any time that you felt that you could not continue the war.) No, I	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. はい。 しかし日本人はアメリカ人とは違って自分が始めた仕事をやり遂げないのだなと思いました。(戦争が続けられないと思ったことはありませんか？) はい、そのようなことを考えたことはありません。
47	19	I felt very bad and wondered why Japan didn't do better and carry on. I felt very bad about it.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 嫌でした。 何故日本軍はもっと頑張らなかったのかと思いました。 私は不愉快でした。
47	20	I don't have any experiences in this. (Haven't you ever thought about this thing) No, I haven't.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. このことについて私は経験がありません。(このことについて何か考えたことはありませんか？) いいえ、ありません。
47	21	I expect to work and carry on. If the food problems go on as it is now, I don't know what will happen. I expect to do all I can to work with the Americans and try and get by the best I can for the next 2 or 3	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私は仕事に頑張っていると思います。 もしも食糧事情が今のままだったら、何が起こるか私には分かりません。 私は出来るだけアメリカ軍と協力をして, これから2, 3年間どうにかやっていくつもりです。
47	22	I don't expect it to become like it was before but I do hope it does become almost like it was before and be able to trade with the Americans. I hope Japan has its leaders and	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.私は日本が以前のようになるとは思いませんが, 以前同様になってアメリカ人と交易できることを願っています。 私は日本が指導者と天皇を昔通りに持てることを願っています。

47	23	I thought we were to be killed and didn't have a chance to live. (Is there anything else you thought about) No, only that we would be killed.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 日本人は殺されて，生きる機会はないと思っていました。 （その他考えていたことは？） いいえ、みんな殺されるとばかり思っていました。
47	24	No, I haven't seen any but have heard about them./A. It said something about the Americans will come to bomb us tomorrow so move out as soon as you can. B. I thought it was a lie but found it to be	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. いいえ、ビラを見たことはありませんが，話に聞いたことはあります。ビラにはアメリカ軍が明日空襲するので直ちに町を離れるようにと書いてあったということでした。私はうそだと思いましたが翌日本当だったと知りました。
47	25	No, I haven't because I lived in an area where there were no radios	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、私はラジオが無い地域に住んでいました。
47	26	Yes, I did. (Why did you fee this way) I felt this way because we heard rumors about our town being next to be bombed after Kure through the people who read the leaflets.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい、予想していました。 （何故そう思いましたか?） 呉の次は私たちの町が空襲されるというううわさを宣伝ビラを読んだ人たちから聞いていたからです。
47	27	N.A.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。A.質問されず
47	28	I think it is the responsibility of Japan. (Why did you feel this way?) I felt this way because I felt that if Japan went out and bombed enemy territories, we wouldn't	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 日本の責任だと思います。（何故そう思ったのですか？） もしも日本軍が出撃をして、敵国の領土を空襲していたら、私たちは空襲されなくてすんだのにと私は思ったからです。
47	29	I wondered why they wouldn't give up. (Is there anything else you thought about them) No, I didn't	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A.何故彼らはあきらめないのかと思いました。 （そのほか考えたことは？） ありません。
47	30	I don't know anything about them because I didn't have a radio and did not take the paper	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 私は何も知りません。 ラジオは持っていないし、ビラも受け取ったことがなかった。
47	31	(Did you hear anything about it) I didn't hear of anything like that.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. （何かそれについて聞いたことはありませんか？） はい、何も聞いたことはありません。
47	32	I only looked at them because they were new to us and because we had in mind no enemy planes would come here.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私はただ敵機を見ているだけでした。 初めて見る飛行機だし、まさか敵機がここまでやって来るとは思ってもいなかったので。

47	33	Some place had good protection but around our area there were few people who thought much about it so there weren't any. As a whole they were all quite well made. (What about the towns air raid protection.) It only had air raid shelters.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 地域によっては立派な設備がありましたが、私たちの地区では無関心な人が多くて、設備はなかったです。 全体的にはよい設備でした。（町の防空設備はどうでしたか？）防空壕を造っただけです。
47	34	I only feared it because thee were a lot of people dying because of it and I sometimes wondered why Japan couldn't	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 原子爆弾のせいで大勢の人が次々と死んで行くので私は本当に恐ろしかった。私は時には思いました。 どうして日本軍が先に造らなかったのかと。
47	35	No, I haven't.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. いいえ、ありません。
47	36		Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 質問せず
47	37		Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 質問せず
47	38		Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 質問せず
47	39		Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。 A. 質問せず
47	40		Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 質問せず
47	41		Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 質問せず
47	42		疎開表：質問せず
47	22a	I hope he remains the emperor and hope things go on as it was before	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私は天皇には在位してもらい、昔通りであって欲しい。
48	0	house wife/female/1907//Respondent was willing to say anything she knew and was very cooperative. At the end of the interview she addmitted my answers may have been complicated for you to translate and please excuse that because of my short memory of the happening	主婦/女性/38歳//（尋問者メモ）回答者は知っていることは何でも進んで答えてくれ，非常に協力的であった。尋問終了時、彼女は「私の回答がもたついていて、翻訳しにくかったのではないかしら。出来事を私が正確に覚えていなかったせいで，ごめんなさいね。」 と言った。

48	1	During the war the food and clothing situation was very complicated and now that the war is over and everything is peaceful I feel very much at ease and comfortable. Now that the occupational forces are here we feel very much thankful for their kind treatment. During the air raid I and my child were so frightened we could not eat a good meal but now my child eats well and has gained considerable weight compared to the time of war. My daughter is nine years old and has plenty of fun with the American occupational troops.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A.戦時中は食糧や衣料問題が非常に面倒でしたが、戦争が終わって何もかもが穏やかになって、私はほっとして,気が楽になっています。 進駐軍が来て、親切に接してもらっていますが、私たちは本当に喜んでいます。 空襲の時は私も子供も怖くて食事もろくに出来なかったけれども、今では子供は食が進み、戦時中と較べて体重がぐんと増えました。 私の娘は9歳ですが進駐軍の方と大はしゃぎをしています。 娘は小学校の2年生です。
48	2	I feel much better off now that the war is over. (Refer to Quest. #1) I feel that now the city has become to light again and wish that it will once more be like the city	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A.戦争が終わったので、はるかに仕合わせです。 （前項参照） 私は町がまた明るくなったような気がします。 私はもう一度、戦前のような町になって欲しいです。
48	3	I was worried most about my child because we did not know when the air raids were to come. It has always been a worry to any people to lose the children. There always was the worry of losing all of our	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A.空襲はいつ来るかが分からないので、私は子供のことが一番気がかりでした。 どの人もいつも子供を失うのではないかと心配をしていました。 家や家財道具全部が焼かれはしないかも心配でした。
48	4	During the war I was not doing anything except keeping some of the home and seeing that everything was kept clean and neat for my child.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.戦時中私は家事以外は何もしませんでした。 私は家の片付けと子供の身の回りに気を遣っていました。
48	5	My efficiency or the spirit to work did not rise. With all the air raids the first thing I would think of is to run and see that my child and I were ~~~~~	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A.働く意欲は高まらなかった。空襲になると何も考えないで、まず防空壕へ走り込んで、子供と私自身の無事を確かめるのが日常でした。
48	6		Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.質問せず

48	7	~~~~~	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A.質問せず
48	8	~~~~~	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A.質問せず
48	9	(After a long pause). I thought that the people of Japan had their heart as one and with the spirit which they all were taught. Of course after hearing radio reports it gave me a thought that our fighting men were strong. (Probe: What do you mean by spirit?) We have been taught for many centuries of that spirit such as Yamato Demashii and of course our history that was handed down without a	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A.（しばらくためらって） 私は日本人が学校で教えられた精神で、心を一つにしていたことだとおもいます。もちろん、ラジオ報道を聞いては、日本の兵隊さんは強いなあと思いました。 （精神とはなんですか?） 私たちは何世紀ものあいだ、大和魂のような精神について教えられてきました。もちろん、いかなる戦争においても負けたことがなく、続いてきた日本の歴史についても教えられました。
48	10	I realised that Japan was a very poor nation and the ability to produce weapons was far behind other countries. When I saw the B-29's I was amazed because our anti-aircraft guns had no effect on them. (Probe: Did you have any other ideas in mind?) I wondered if our air force could do wonders as the dive bombing that I had seen which the American air force showed	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A.私は日本が非常に貧しい国で、武器生産の能力も他の国よりははるかに遅れていることに気がつきました。私はB-29を見たときに、日本軍の高射砲が役に立たないことにびっくりしました。 （その他に思ったことはありませんか？） 私は日本の空軍にアメリカ空軍がみせた急降下爆撃のような離れ業ができるのかしらと心配でした。私は目撃をしたのでした。
48	11	I did not have any time to think about our leader. Even if you ask me I do not have any thoughts of this conduct. (Probe: Even if you did not think of it can you give me some example?) I just don't know anything about the conduct of the war by the leaders. I never did read the	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A.指導者について考える時間がありませんでした。 私にお尋ねになっても、指導者のやり方については何も考えたことがありません。（考えたことがなかったとしても、たとえば何かないかな？） 私は指導者の戦争のやり方については何も知りません。 私は新聞もあまり読んだことがないのです。

48	12	I thought that the leaders could have distributed the rationing of food much more evenly. The poor people had to suffer and the rich people were able to obtain what they pleased therefore I thought that the leaders could have	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。A.指導者は食糧の配給をもっと公平にやって欲しいと思いました。　貧乏人は苦しんでいるのに、お金持ちは欲しい物を手に入れていました。　ですから私は指導者が貧乏人のために何か手を打ってくれたらよいのにと思いました。
48	13	I wondered why the Government had to change so often and why they could not keep one man or group in the office concerned. I thought that because the person could not carry on his duties therefore the changes had to occur with the difficulties that arose.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。　A.私は何故内閣が度々変わるのか、何故一人または集団を関係官職に残さないのかしらと思いました。　きっと首相が仕事を遂行出来なくなって、困難が生じて来た。そのために内閣は変わったのだと思いました。
48	14	I thought that the attitudes and conduct was withheld within their minds of the people. During the war whenever we were asked to give up our gold and silver, the people did willingly. The people tried to make all the	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。　A. 人々は本当の気持ちを隠して、態度には出さなかったと思います。　戦時中、金や銀の供出をたのまれると、人々はすすんで応じました。 みんな出来るだけお金を稼いで、貯蓄しようとしました。
48	15	I thought that they all suffered alike because in one way or other the people would be affected by the air raids. The severity of lack of food and the rationing would become	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。　A.みんな同じように苦しんでいたと思います。　どっちみちみんな空襲されるのですから。　食糧不足と配給がだんだんときつくなって行きました。
48	16	After the large raid that came upon Kure I began to wonder but when the Atomic bomb fell on Hiroshima my doubt became more true.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。　A.私は呉が大空襲にあった後、戦争はどうなるのかしらと思い始めましたが、広島に原子爆弾が投下されて、ますます強く勝ち目はないのだと思いました。

48	17	I felt certain that Japan could not attain sure victory when the Atomic Bomb fell on Hiroshima. (Prove: Why?) Because if Japan tried to keep the war going it would have meant more Atomic bombs on other cities which would mean	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A.広島へ原子爆弾が落とされたとき、私は日本は勝てないとはっきり感じました。 (何故ですか?) もしも日本が戦争を続けたならば、他の都市も原子爆弾を落とされて、日本人が絶滅の運命にあったからです。
48	18	Until the Atomic Bomb fell in our neighbouring city I had some thought that we could have had victory but it was then that I was sure we could no longer continue the war.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. 原子爆弾が私たちの隣の都市に落とされるまでは、日本が勝利するという気持ちが私にはありましたが、このときばかりは日本はもはや戦争を続けてはならないとはっきりと思いました。
48	19	I thought it was regrettable. Now that I think about it I feel much better because there will be no more raids and fear of sudden death.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 残念だと思いました。いま、降伏について考えますと、この方がよかった気がします。 空襲はもう無いし、突然殺される恐怖もなくなるわけですから。
48	20	I feel that they are treating the people very fine because they have not caused any trouble or have bothered the people. I am very happy but after all I am only a graduate of a girls' school so I just	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 進駐軍はこれまで面倒を起こしたこともなく、市民を困らせたこともない。 私たちに親切に接していると思います。私は大変喜んでますが、しかし、私は女学校を出ただけですから、あまりよくわかりません。
48	21	I think that we can continue on the same level of living but much depends on the new ideas that may arise from the occupational troops. (Probe: How do you think you will fare?) It depends on the person. (Probe: Do you think it will be better or worse?) That also depends on the people and some people will	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 同じような暮らしが続けられると思いますが、進駐軍から出される新しい施策次第です。(あなたの生活はどうなっていると思いますか？) その人その人です。(暮らしはよくなると思いますか、悪くなると思いますか？) これも人それぞれです。 なかにはひとよりもうまくやる人もでるでしょう。

48	22	I have not given it a thought and even if I did think about it, it would be of no use. All I care is that if the rationing of food and supplies be equally distributed I am satisfied. Well, the prices of items are very high and I would like to see that come down. (Probe: How is the price of rice compared to before the war?) The price has not changed too much but the amount we get in the ration is too severe. The price of fish	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.私は考えたことがありません。またもし考えたとしても，役には立たないでしょう。 私は食料や必需品の配給が公平に行われることを一番気にしています。 そしたら私は満足です。 品物の値段が非常に高いので，安くなってほしい。 （お米の値段は戦前と較べてどうですか？） 値段はあまり変っていませんが、配給で手にする量が本当に少ないのですよ。魚や野菜の値段がまた高いのです。
48	23	If Japan had lost the war I thought we would be treated like the Chinese people in China occupied by the	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. もしも日本が負けたら、日本人は日本軍が占領をしていたときの中国人と同じ扱いを受けるだろうと私は思っていました。
48	24	I do not remember seeing any but I heard that there were some dropped at the train station in Kure. All I could remember is that there was a clock on the leaflet which I heard. I did not see it so I	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 私はビラを見た記憶はありませんが、呉駅へ何枚か落とされたと聞きました。 ビラには時計が描かれていたと聞いたことだけを覚えています。 自分の目で見たわけではないので，私は何とも思いませんでした。
48	25	I did not hear any anti-Japanese broadcast because I did not have too much time to listen to the radio.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. 私はラジオを聞くひまなどなかったので,反日放送は聞いていません。
48	26	I thought our city would be bombed.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 私たちの町は空襲されると思っていました。
48	27	I did not think that Japan would be bombed until it really came. (Probe: why did you think that way?) Because the distance in which the plane had to come and I thought that there never could be a plane made that could fly so far. But as the American forces captured our small bases in the Pacific then I thought that our homeland	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。A. 実際に空襲されるまで、日本が空襲されるとは思っていなかったです。（何故そう思ったのですか？） 飛行機の飛行距離です。 このような距離を飛ぶ飛行機は作られっこないと私は思いました。 しかし大平洋上の日本軍の小さな基地が次々とアメリカ軍に占領されたときに、私は日本の本土が爆撃されると思いました。

48	28	I thought that the responsibility laid on Japan. (Probe: Why?) I did not think too deeply about things like that but after we attacked Pearl Harbor there could be no choice where the	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 私は責任は日本にあると思いました。 （何故？）このようなことについて、深く考えたことはありませんが，日本が真珠湾を攻撃したのだから，責任がどちらにあるかを選択することは出来ません。
48	29	Of course they were our enemy. The Americans had their machinery very well developed. I went to the station and saw some Americans for the first time and after all they had parents like I have and felt sorry that they had to be so far from home. When they flew over Japan anyone that were	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. もちろん彼らは日本の敵でした。 アメリカ軍は機械装置をすごく開発していました。 私は駅へ行って初めて何人かのアメリカ人を見ました。 そうだ，私に両親がある様に、この人たちにも両親があるのだ。 家から遠くはなれて気の毒だなと思いました。 彼らが日本に飛んで来た時は，日本の敵だったので，誰もかも憎かった。
48	30	I thought they did notify the people of the actions that took place but I know for sure that they omitted the detail reports. This is my knowledge of it so don't think that I am offending anyone.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 私は新聞・ラジオは実際に起こったことをみんなに伝えていたのだと思います。しかし詳しいことを省いていることは私にもはっきり分かりました。 そのことに気がついただけの話で私は別に誰かを非難しているわけではありませんよ。
48	31	I heard talks that Kure was going to be bombed but most of this was propaganda. I wondered if they would really come. I wondered where all this talk was coming from and it did have me frightened. When the bombing of Kure and Hiroshima did come I thought	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. 呉が爆撃されるという話は聞いたことがありますが，殆どは宣伝でした。私は空襲が本当にあるかしらと思いました。 一体このような話はどこから来たのかと思うと私はぞーっとしました。 呉や広島が本当に爆撃されたとき， 私は結局のところ、あれは本当の話だったのだなと思いました。

48	32	I could see now the picture of all the American planes. When the U.S. attacked Kyushu I saw a picture of the damaged or crashed plane and wondered if we would see for ourselves an experience such as that. I do not remember correctly but the first raid that came here was in March. I was very much frightened and did not know what to do. I was even afraid to go down the air raid	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 今私は全てのアメリカ軍飛行機の写真を見ることが出来ます。 アメリカ軍が九州を爆撃したとき、私は破損か、墜落をした飛行機の写真を見ましたが、自分の目でこのような飛行機を実際に見る機会があるだろうかと考えたものです。 正確には覚えていませんが、呉が最初に空襲をされたのは3月でした。 本当に怖くて、どうしたらよいか分かりませんでした。 防空壕まで行くのさえも怖かったです。
48	33	At first I thought that it was pretty good but as the raids continued thought that the protection was useless. Many persons died in the shelter therefore I thought they were	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 最初は大変立派だと思っていましたが、空襲が続くにつれて防空壕など役に立たないと思うようになりました。 大勢の人が防空壕の中で死んだのです。ですから防空壕は駄目だと思いました。
48	34	I thought for sure that I was going to die and with just one bomb I could believe it could do so much damage. The concussion was enough to scare any person. I hoped if Japan had developed a bomb of that sort we could have been much	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. きっと私も死ぬと思いました。 たった１発の爆弾であのように大きな被害を出すのかと思いました。 あのときの家屋の振動には誰もが驚きました。私はもし日本軍がこのような爆弾を開発していたら、私たちはもっと楽な目をしていただろうにと思いました。
48	35	I did not have any bombing experiences. No bombs fell close to our home in Yoshiura but of course I seen the	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 私は空襲の経験は全然ありません。 吉浦の私たちの家の近くに爆弾は落ちなかったけれども、呉の空襲はもちろん見ています。
48	36	I did not experience any direct attack but when it occurred in Kure in Hiroshima I was terribly frightened. Some incendiary bombs fell in Yoshiura but at that time I	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 私はじかに攻撃にあった経験はありませんが、呉が空襲されたときは本当に怖かったです。 吉浦にも焼夷弾が何発か落とされましたが、その時私は防空壕で寝ていました。
48	37	I was more frightened of the night bombing. (Why?) I felt sorry for waking up the small children and trying to find our way down the air raid	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 私は夜間空襲の方が怖かったです。（何故ですか？） 私は小さい子供たちを起こして、防空壕まで手探りで行くのがかわいそうでした。

48	38	I did not experience any explosives but as the incendiary fell on Kure the people could not control the fire therefore I thought they	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 私は破裂弾の経験はありませんが、焼夷弾が呉に落とされたとき、みんな火を消すことは出来なかった。 だから私は焼夷弾の方が怖いと思いました。
48	39	I became used to it the raid. We would start to think that the raid would not come into our area.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 私は慣れてきました。 私たちは空襲は私たちの地域には来ないと思い始めました。
48	40	From the city we received lumber to build our air raid shelters but the people got together to dig the shelter.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 市からは防空壕を作るための材木が支給されましたが, みんなは協力して防空壕を掘りました。
48	41	I tried to help the people the best we could by providing food and clothing to those that had all their belongings burned. I gave many things to	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 私は持ち物全部を焼かれた人たちに食料や衣類を用意して出来るだけの援助をしました。 呉の親類に色々な品物をあげました。
48	42	No Evacuation Schedule because the respondent did not fall in any category.	疎開表：回答者はどの区分にも入らないので疎開表は作成せず。
48	22a	I thought that he has been a noble person ever since I was a child therefore I think that he should be retained as a leader of our people. There has been robberies and items stolen from the people and if we have a good leader that will look after us people I will be very much contented. I think the Emperor is our best man because we have always	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇は私の幼少期より尊いお方として敬ってきました。日本国民の指導者として在位されるべきです。 強盗や窃盗事件が続いていますが, もしも私たち国民のことを大切にして下さる良き指導者に私たちが恵まれたならば, 私は本当に幸せです。 私は天皇は私たちにとって最善の人だと思います。 私たちは天皇をスメラミコトとして敬ってきました。
49	0	house wife/female/1921//Just like any other Japanese woman, I had a difficult time getting the "Whys" and "Hows".	主婦/女性/24歳//（尋問者メモ） 日本人女性は誰も同じであるが、回答者から「理由」と「経過」を聞き出すのに苦労をした。
49	1	It's not bad as far as food goes since we're farmers.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 私たちは農業ですから、食べ物には不自由していません。

49	2	We're more at ease now since there's no worry about being bombed and as I said, we grow most of the food we eat.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 空襲の心配がないので今の方が楽です。それと、先ほど言いましたように私たちは自分で食べるものは殆どをつくっています。
49	3	I was worried about the war as a whole as to when it was gonna end and what would happen to us. (Can you break that down a little) Won't say anything else.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 私は戦争がいつ終わるのか、そして私たちはどうなるのかが心配でした。 (もう少し具体的に話して下さい) ＜回答者はこれ以上話そうとしなかった。＞
49	4	I' a house wife.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.私は主婦です。
49	5	Working capacity came down this year since the raids became fierce and I spent a lot of time in the shelter.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 空襲が激しくなって、防空壕の中で過ごすことが多くなったので、仕事は思うようには出来なかったです。
49	6	…	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 質問せず
49	7	…	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 質問せず
49	8	…	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 質問せず
49	9	I think it was the suicide squad of how they went out with the real "Japanese spirit" of fighting to the end for the country.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. それは特攻隊であったと思います。特攻隊は祖国のために最後まで戦いぬこうという真の「大和魂」を持って、出撃をして行きました。
49	10	Lack of equipment.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 装備不足だと思います。
49	11	I had full confidence in them. (Why did you have confidence in them?) No answer.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 私は指導者を心から信頼していました。 （何故信頼をしたのですか？） ＜回答なし＞
49	12	I didn't think nothing of them. (You're only human so don't you think you thought something about them?) I'm only a woman so - (women got a mind of their own too) I thought they were doing good job.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 指導者については考えたことがありません。 （あなたは神様ではなくて、ただの人間ですから、彼らについて何かを感じたのではありませんか？） 私はただの女ですから、私は指導者は立派に仕事をしていると考えました。 ＜（女性は女性特有の考え方をした）＞

49	13	I didn't think much of it - (you must've) I thought that there must've been something wrong and had a feeling that Japan was losing.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. あまり考えなかったです。 （いや、考えたはずです） 私は何か具合が悪かったのだと思いました。 そして日本が負けるという気がしました。
49	14	Yes - It changed - (How) The people were taking it easy and I started to work harder. (Why) Because they wee in need of help more and more - Specially in the factories.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. はい、変わりました。 （どのように？） 人々は投げやりになりました。 私はそれまで以上に精を出しました。 （何故？） 手助けがますます必要とされたからです。 殊に工場では。
49	15	No. I don't think so - I don't think the leaders and big shots suffered much. (What did you think about the leaders then?) It made me sort of angry inside and was wondering why they won't suffer like anybody else. But it was useless to do anything about it.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. いいえ、私はそう思いません。 指導者やお偉方はあまり苦しまなかったと思います。 （指導者についてどう思いましたか？） 心の中では腹を立てました。 そして、どうしてあの人たちは他の人と同じように苦しま」ないのかしらと思いました。 しかしそれについて何をしたって無駄でした。
49	16	I thought we were gonna win till they dropped the Atomic Bomb.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 私は原子爆弾が落とされるまで日本が勝つと思っていました。
49	17	Same as above.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 前項と同じ
49	18	Yes. My complete thought of winning this war changed after the Atomic Bomb.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.ありました。 この戦争に勝てるという私の確信は原子爆弾後変わりました。
49	19	I said to myself, "Why did they do that?"	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 私は「何故降伏をしたの」と思いました。
49	20	Because we were told how barbaric the Americans were and I found that they aren't, - I think they're alright. (Why) Because they don't bother us with little this or that and put unnecessary restriction.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. アメリカ軍はとても野蛮だと聞かされていたのに、実際は違っていた。 私は彼らは結構だと思います。（何故？） アメリカ軍はあれこれ小さなことをうるさく言ったり、不必要な制限をつけないからです。

49	21	I think there won't be any change - we'll probably go on as we were.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 変化は無いと思います。　私たちは多分これまで通りにやって行くでしょう
49	22	I don't want to see Japan go to war and have peace all along. As for women they should be more freer as to education - I mean in all fields.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.私は日本が戦争するのは見たくない。　ずーっと平和であって欲しい。　女性については、教育の面で――いいえ、あらゆる面でもっと自由になるべきです。
49	23	I thought we'd be tortured and killed, specially the women and young girls. (Why?)	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 私は日本人　ー　特に婦人と若い娘は拷問にかけられて殺されると思っていました。　（何故？）
49	24	Yes, I heard about it - I don't know the content.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. はい、聞いたことはあります。　中味は知りません。
49	25	No, I didn't.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。　A. いいえ、ありません。
49	26	After Kure was bombed, I expected to be bombed out any day.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 呉が空襲された後は、私はいつ焼け出されるかと覚悟していました。
49	27	…	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.（記載なし）
49	28	America. (Why) Cause I had so much faith in Japan.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. アメリカ側です。　（何故？）　私は日本を信頼していたからです。
49	29	I thought "bad" about them. (Why did you think that way?) We were told that Japan was fighting for world peace and the U.S. was trying to stop us.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカ軍は「悪い」と思いました。　（何故そう思ったのですか？）　私たちは日本は世界平和のために戦っているのに、アメリカが我々の邪魔をしていると教えられました。
49	30	Even though the bombing must've been terrific, they didn't put in a big write up.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 空襲はひどかったに違いないのに、大きな記事にはしませんでした。
49	31	No, I didn't.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. いいえ、ありません。

49	32	I didn't give it much thought since I heard it was in Kyushu and the damage was slight.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 空襲は九州で、被害は軽かったと聞いていたので、あまり気にしませんでした。
49	33	It was inadequate. (Why) It didn't even hold back the rain. (the shelters)	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A.不十分でした。(何故ですか？) 防空壕は雨漏りを防ぐことも出来ませんでした。
49	34	I thought it was terrific and if any more was dropped, there won't be any Japan left.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 原子爆弾は怖い、もしこれ以上落とされたら日本は全滅だと思いました。
49	35	Yes.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい。
49	36	From Naval guns off shore - I was scared to death and stayed in the shelter.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 沖合に艦砲からの発射があり、私は死ぬほど怖かった。防空壕でじっとしていました。
49	37	I was more scared of the night raid, cause it caused too much confusion because of darkness.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 暗闇のせいで混乱するから、夜間空襲の方が怖かったです。
49	38	There were no incendiary bombs dropped so I don't know.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.焼夷弾は落とされなかったので、私には分かりません。
49	39	I got used to it cause it sort've became a matter of habit.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 私は慣れてきました。 空襲がいわば習慣になって来たのでした。
49	40	We had a place to keep our extra blankets in the village in case we were bombed out and there were many aid stations.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 村には焼け出しに備えての余分の毛布を収める場所があり、多くの救護所がありました。
49	41	There weren't any people who were burnt or bombed out.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 焼け出された人はいなかったです。
49	42	Group C : 1. In proportion to the small village there was quite a few./2. My feelings didn't change./3.No. /4. .../5. All kind of people came from Kure, Hiroshima and that region./	疎開表：C群 1.小さな村にしてはかなりの数の疎開者あり。/2.私の気持ちは変わらなかった。/3.いいえ。/4…./5.いろいろな人が呉、広島周辺から来た。/

49	22a	I like to see him left as he is -- because we respect him so much.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇には在位して欲しい。私たちは天皇を本当に尊敬しています。
51	0	rationing board/female/1916//Was surprised to see her eat some candy after I told her to./Due to constant noise in the Bldg at the time of the interview made it difficult to understand. Also she was typical Jap woman who do not know too much of anything and seems to have annoyed her to some extent./Started to cry several times, was scared but towards the end was rather free in her thought./Took longer to interview than it would take an average person, Why?	配給委員会/女性/29歳//（尋問者メモ）どうぞと言ったら回答者は菓子を食べた。私は驚いた。/尋問時、建物内部の騒音が絶えず，理解しにくかった。　また，回答者は典型的な日本人女性で何事についても知識が乏しく，このことに彼女はいらついた様子であった。/何度か回答者は泣き、おびえたが、終わり頃になるとやや気持ちに余裕ができた。/尋問に普通の人よりも時間がかかった。何故だろう。
51	1	Not very good. Since we have enough food for breakfast and lunch, we are doing the best we can to survive - it's a good thing that I am raising some vegetables for it would be very difficult to live.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. あまりよくありません。　私たちは朝食とお昼用には食べ物が十分ありますので、生きるために出来るだけのことをしています。　生活はきつくなって行くと思われますが、私は野菜を栽培しています。 助かります。
51	2	It is better now for we have no longer have fear against air raids and fear of being killed.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。　A. もう空襲で殺される恐れが無くなったので、いまの生活の方が好きです。
51	3	Wondered if we can win this war - and that my life can be spared. - Pause- Especially after all the bombing we were receiving.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 私は日本はこの戦争に勝てるのか、また私の命は大丈夫かと 心配でした。―（ためらい）- 特に、空襲をさんざんに受けた後に思いました。
51	4	Was working in a Rationing board to see that everyone are receiving the proper share of food.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.配給委員会に勤めていました。　誰もが適当な量の食糧を受け取るようにする仕事でした。

51	5	Was none too high, since we were under - Pause - Ques. Repeated - constant air raids. (Tell me more about these raids) Pause - If it wasn't for the raids, I could have worked harder.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 決してよくなかった。 私たちは絶えず空襲にさらされていましたから。 ＜回答者が途中ためらったので、質問をくり返した。＞ （この空襲についてもっと話して下さい） ためらい。 もし空襲がなかったならば、私はもっとよく働けたはずです。
51	6	Ques. Repeated. It is not a factory, it is only a small office - therefore Pause - Ques. Repeated at her request. Was alright.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 質問をくり返す。 それは工場ではなくて、ごく小さな事務所でした。ですから 一ためらい。回答者に頼まれて質問をくり返す。- 仕事は出来ました。
51	7	I never layed off from any working days.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 勤務日には一日も休みを取らなかったです。
51	8	See Q.7	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 前項参照
51	9	thought that since we had kamikaze corps, who are willing to die at any time - Pause - and that the people within the country have unity.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. いつでも死ぬ覚悟の神風特攻隊 一 ためらい 一と国内の国民が団結をしていたことが日本の強みだったと思います。
51	10	Pause - Ques. Repeated. Since we were constantly being bombed. (tell me more about this.) Because all of our large industrial centers were being bombed at will and that I heard our army and navy did not cooperate with each other. Always had friction between the two.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. ためらい 一 質問をくり返す。私たちは絶えず空襲されていたことです。 （これについてもっと話して下さい） 日本の大工業都市が思い通りに爆撃をされたことと、日本の陸軍と海軍とがお互いに協力しなかったと私は聞きました。 陸軍と海軍との間にはいつもあつれきがあったと。
51	11	I wanted the cabinet members to take better measures. (tell me more) I wanted to have one set of officers in charge - for I do not believe in so many changes in the Gov't.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 私は内閣の閣僚にもっとよい施策を取ってもらいたかった。 （もっと話して下さい） 私は閣僚が一つにまとまって事に当たってもらいたかったです。 私は内閣が度々変わるのはよくないと思っているのです。

51	12	Since was told by the Gov't leaders that we are going to win this war at the end - I did not think of anything. Just carried out what I was told to do.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 政府の指導者たちがこの戦争は最終的には日本が勝つと言っていたので、私は何も考えないで、 ただ命じられたことをやりました。
51	13	I felt terrible about the whole thing. (tell me more) Wondered why we cannot keep one cabinet that started off the war.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 私はこれは大変だと感じました。（もっと話して下さい） 戦争を開始した内閣を何故途中で変えなければならないのかと思いました。
51	14	Since this is war, all of the people (Pause - told her not to fear etc.) well, since most of the city people with their children evacuated to the country and lived on grass and tree roots, they had a very hard life. These people would did any kind of a work to survive. We had the will so I don't think anyone changed.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 戦争ですから、みんな （ためらい。回答者に恐がらないでと言う）そうね、子供を抱えたまちの人は大勢が田舎へ疎開して、草や木の根っこを食べたりして、つらい生活を送りました。 この人たちは生きるためにどのような仕事もしました。 私たちには根性がありました。 だから、私は人々の態度は変わらなかったと思います。
51	15	I think they all did. (tell me more) Since we were being attacked by planes and due to shortage of food.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 私はみんな苦しんだと思います。（もっと話して下さい） みんな敵機の爆撃を受けていたし、食糧不足でした。
51	16	Because of this constant bombing on Honshu. (when and what did you hear) It was in March, 1945 and the bombing became very fierce. Also with the development of Atomic bomb, I knew that we did not stand a chance. But figured that if everyone would fight to the last man, like we were told, we would win the war.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. この本州への続けざまの空襲で勝ち目はないと思いました。 （いつ、何を聞きましたか？）1945年3月でした。 それからは空襲は本当に激しくなっていきました。 また原子爆弾の開発で日本に勝ち目はないと知りました。 しかし、みんなが言われた通りに最後の一人になるまで戦う覚悟があったら、日本は勝つだろうと思いました。

51	18	Yes, I did. (Tell me more) It was right after the Atomic bombing of Hiroshima. Although, was set to die at any time.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.はい、ありました。 （もっと話して下さい） 広島の原子爆弾爆撃の直後でした。 しかしいつ死んでもよい覚悟はしていました。
51	19	I felt terrible when I heard this shocking news. (Tell me more) I wondered why we gave up so soon especially after all the preachings the leaders gave us concerning the will to fight to the last man. By doing so we would be the victor.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. このびっくりするようなニュースを聞いて私はこわくなりました。 （もっと話して下さい） 私は何故日本がそんなに早く あきらめたのか不審に思いました。 特に、指導者たちは最後の一兵まで戦い抜く覚悟をせよと、ついさっきまで、私たちに説教をしていました。この覚悟あってこそ我々は勝者となるのだと説教をしていました。
51	20	Since we are the loser - Pause - offered her some candy, which she ate, Also repeated the ques. I left everything up to the Allies, thinking that it is the best policy.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 日本は敗戦国ですから一 ＜ためらい。回答者に菓子をあげたところ、彼女は食べた。 また質問をくりかえす＞ 私は全てを進駐軍に任せています。 これが最善の方法と思います。
51	21	Pause. It will be very difficult to live for the next few years - at least we can get sufficient amount of food, for a proper living -	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. ためらい。 この2, 3年は生活が本当に苦しくなると思います。 好ましい生活をするためには少なくとも十分な量の食べ物が必要です。
51	22	Pause - Must endeavour to learn everything what the Allies teach us and obey what they want us to do. Maybe we will have the proper way of living like in America.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.ためらい。 私たちは進駐軍が教えてくれることを全部身につけなければなりません。 進駐軍の言うことに従わなければなりません。 そうしたら多分適切なアメリカ流の生活になるでしょう。
51	23	I thought that we would be worthless human beings living on this earth.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 私たちは地上で生きてはいるけれども役立たずの人間扱いをされると思っていました。

51	24	I have never seen anything of that nature, but have heard about them. (About what) Such things as bombing of certain cities at certain date. We were always told not to read them or believe it but just bring them to the police station. But since these statements were correct, I was beginning to believe it. (When did you hear these) Was around the first part of March 1945. (Where was it dropped) Around Ujina and some part of Kure.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 見たことはありませんが、聞いたことはあります。 （何について？） ある日、ある都市を爆撃するぞといったようなことです。 私たちはいつもビラは読んだり信じたりしないで警察署まで持参するようにいわれていました。 しかしビラの内容が正しかったので私はビラを信じ始めていました。 （いつこのビラについて聞きましたか？） 1945年3月初め頃でした。 （どこに落とされていましたか?） 宇品の近くと呉市内です。
51	25	No, I did not.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、ありません。
51	26	Yes, I did since I am living in Kure, which is the naval base of Japan.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい、呉に住んでいるから予想はしていました。 呉は日本の海軍基地ですから。
51	27	~	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.記載なし
51	28	Since Japan started this war, she is at fault.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 日本が戦争を始めたのだから、責任は日本にあります。
51	29	I wished that the United States would hurry up and surrender, for I wanted this war to end. Since I thought Japan would win.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 私はこの戦争が終わることを願っていたので、アメリカに急いで降参して欲しかった。 私は日本が勝つと思っていたので。
51	30	Thought that they were doing a good job of reporting this war, but as the bombing became heavier reports were not coming in regularly so I thought the reporters were not doing too good of a job.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. この戦争の報道を一生懸命にやっていると思いました。 しかし空襲が激しくなると、新聞が定期的に來なくなりました。 私は新聞記者が仕事をあまりしていないのだなと思ったですよ。
51	31	See Q.24	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. 24項参照

51	32	I thought to myself, they finally started to come. (Tell me more) That we the people must be fully prepared against air raids (When did you see the planes and what you thought) It was on March 15th,45 and I was very angry although Tokyo was experiencing bombing before we were.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 遂にアメリカ軍が空襲を始めたかと思いました。 （もっと話して下さい） 国民は空襲に対して十分な備えをしなければならないと思いました。（敵機を見たのはいつですか、またどう思いましたか？） 1945年3月15日でした。 私は本当に腹が立ちました。 東京は私たちよりも先に空襲を経験していましたが。
51	33	We were cautioned about air defense so often that we managed to have a fair bomb shelter with plenty of water and fire fighting equipments.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 防空について度々注意されていたので、私たちは立派な防空壕ができました。 大きな防火用水槽と消火設備もありました。
51	34	I thought that we did not stand a chance against this Atomic bomb, because it infects such a large number of casualties at one time. (Tell me a little more) I felt terrible and lost, (tears) Why was Japan so far behind in the development of Atomic bomb.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. この原子爆弾にはかなわないと思いました。 原子爆弾はたった一発で大勢の死傷者を出しました。 （もう少し話して下さい）私は恐ろしくてどうしてよいか分からなかった。（涙ぐんで） 何故日本は原子爆弾の開発におくれていたのでしょうか。

51	35	Yes, I did. Was on 3/15, 6/26, 7/24, 7/25, 7/28 of 1945. These dates were considered major bombing dates to me. As the planes flew over I managed to hide in a bomb shelter but as the bombing became heavier wondered just how long I can live like this. On one day around 4:30p.m. I was caught flatfooted at home. Was cooking when a raid came on so I ran to our raid shelter and was saved for a bomb hit our home and destroyed part of our home -(When was this) On July the 28th. On all the bombing we had, all the planes would come in around 3 to 4 p.m. and drop their bombs so I figured that we would not have any raids on this day - (How did you feel) Nothing. Was expecting to die.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい、空襲の経験はあります。1945年3月15日、6月26日、7月24日、7月25日と7月２８日でした。 これは私が経験をした主な空襲の日付です。敵機がやって来ると、私は防空壕へ隠れました。 しかし爆撃が激しくなったとき、私はもう駄目だと思いました。 ある日のこと、午後4時30分に家で空襲にあいました。料理をしていたとき空襲になりました。 私は防空壕へ走り込んで助かりましたが、爆弾が私たちの家に落ちて、一部分が損壊しました。ー(いつでしたか？)ー 7月28日のことでした。 私たちの地区が爆撃されるときは、どの敵機もきまって3時から4時前後にかけてやって来て、爆弾を落とすのでした。 ですから私は今日は爆撃はないだろうと推測していたのでした。 ー(どう思いましたか) 何も思いませんでした。死ぬだろうと思っていました。
51	36	See Q.35	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 前項参照
51	37	Repeated the Ques. Guess that it is the day raid because the fliers can see just what was coming on - If it was at night we could put the incendiary bomb out and hide in the bomb shelter.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. （質問をくり返す） 昼間の空襲の方が恐ろしいと思います。 飛行士に私たちの様子が丸見えだから。 - もし夜だったら、焼夷弾を消して、防空壕へ隠れることが出来ます。
51	38	Bomb, because we can not put any of these out, on Incendiary alls we can.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.破裂弾が恐い。 焼夷弾は消すことが出来ますが、破裂弾は消すわけには行きません。
51	39		Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 記載なし
51	40		Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 記載なし
51	41		Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 記載なし

51	42	No evacuation report. She lived in her home, which was damaged. And no evacuees came into her community.	疎開表： 疎開票なし。 回答者は自宅居住。家屋が損傷した。 地区への疎開者なし。
51	22a	I feel sorry for the Emperor. (Why) For the way the War Lords fooled him into this war and brought us to this utter defeat.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私は天皇陛下がお気の毒です。 （何故？） 軍閥のせいで陛下は騙されて戦争に引き込まれました。 そして、私たちは無条件降伏をしたのです。
51	17	See Q.16	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 前項参照
52	0	housewife/female/1915//Respondent apparently tried best to answer but incapable. Many questions puzzled her and she couldn't grasp what they were driving at.	主婦/女性/30歳//（尋問者メモ）回答者は明らかに一生懸命に答えようとしたが，能力不足であった。 質問の多くに彼女は戸惑い，質問の意図が把握できなかった。
52	1	Not so good. (Anything to say on the subject?) We're very short on food. We have a very large family of grownups and they consume a great deal of food. Sometimes we have enough for only two meals. (Anything else?) I have no clothes for children that - I may have later.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. あまりよくありません。 （このことについて何でも言って下さい） 食べ物に不自由しています。 私たちは大人ばかりの大家族で、よく食べます。 時には2食分しかないこともあります。 （その他には？） 私は出産の予定があるのですが、子供に着せる衣類がありません。
52	2	As far as worries over air raids are concerned we are much better off now. (Is that all?) ---	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 空襲の心配に関する限り今の方がずーっと楽です。（それだけですか？） --
52	3	My chief concern was the welfare of my family. I worried over whether we would ever get separated. Whenever I went out to the country I worried about getting back. I worried over the rations and prices too. I wished they had more to distribute.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 私は家族の無事を一番気にしていました。 私は家族が引き離されはしないかと心配でした。 田舎へ出かけたときは、帰るまで心配でした。 配給や物価も心配でした。 配給が増えたらよいのにと思いました。

52	4	Housewife.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.主婦です。
52	5	I had to spend a lot of time rounding up enough food to eat.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 食べ物を集めるのに多くの時間を使いました。
52	6	Not asked.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.質問せず
52	7	Not asked.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 質問せず
52	8	Not asked.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 質問せず
52	9	The spirit to die for the country.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A.国のために殉じる覚悟です。
52	10	Our weapons (What was your opinion of them) Our lack of them and their inferiority. We lacked food too and that caused a letdown in spirit.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本の武器です。 （あなたの意見は?） 日本軍の武器の不足と粗悪さとが弱点でした。 日本には食糧も不足していました。 そのためやる気が殺がれました。
52	11	I wondered if they knew what they were doing. If their measures were going to be effective.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 私はあの人たちは自分のやっていることが分かっているのかしらと思いました。 その施策は一体効果があるのかと思いました。
52	12	(Was it good or bad?) Well it was bad. Measures taken looked good on paper but in actual practice it never worked out.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. （施策は良かったの、悪かったの？） そうね、悪かったわ。あの人たちの施策は計画では立派に見えていても、実際にやろうとして、うまく行ったことは一度もなかった。
52	13	I didn't think things were going too well.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. いろんな事柄がうまく行っていないのだなと思いました。
52	14	They became individualistic. (How about mutual attitudes?) They became colder.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. みんな利己的になりました。 （お互い同士の態度は？）みんな冷たくなりました。
52	15	Yes.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい、そう思います。

52	16	Yes, when news over the radio kept getting worse. There was no mention of victories.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい、ラジオのニュースが悪くなった頃です。 勝利の報道がなくなりました。
52	17	When I heard of the atomic bomb on Hiroshima. (Why) I thought we would get wiped out too because all the training we received on how to handle incendiaries would be of no avail against it.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 広島に原子爆弾が落とされたと聞いたときです。（何故？） 私たちがこれまで受けてきた焼夷弾消火訓練は原子爆弾に対しては役に立たないからみんな殺されるのだと思いました。
52	18	Yes. (When and why) When goods became hard to get I began to wonder how long we could hold out.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.はい。 （いつ、何故？） 品物が手に入れにくくなったときに、私たちがどれ位持ちこたえることが出来るかなと思い始めました。
52	19	I thought "So we were fighting a hopeless war."	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 私は 「そうなの、私たちは見込みのない戦争をやっていたのね」 と思いました。
52	20	(Is it good or bad?) I don't know.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. （方針は良いですか、悪いですか？） 分かりません。
52	21	We are all unemployed now with no prospects for the future as I suppose it will get worse. (In what ways?) Our living conditions and standards, I guess.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 今私たちはみんな失業していて、将来の見込みなどありません。 暮らしは これまでよりも悪くなると思います。 （どのように？） 生活の状態や水準が下がると思うのです。
52	22	— (in what way should it change?) I don't know. (What should be done to improve your lot?) A little more education and study by the people in general on the problems facing us.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.-（どのように変わらなければならないですか？） 分かりません。（あなたの運を開くためには何をしなければなりませんか？） 私たちが直面する問題について一般の人々がもう少し教育を受け勉強をすることです。
52	23	I just wondered what would happen. (You must have anticipated something?) ~~~~	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. これからどうなるのかしらとただ気にしていました。 （あなたは何か予想をしたとおもいますが？） ーーー

52	24	Yes, I heard about one that told us we would be better off to surrender early. (what did you think) At the time I didn't even consider surrender and never expected we would.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. はい、ビラについて聞いたことがあります。早く降伏をしたら楽になるよと書いてあったそうです。 （あなたはどう思いましたか？） 当時私は降伏など考えたこともなかったし、日本が降伏をするなど思いもしなかったです。
52	25	No.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ。
52	26	Because Kure was a military base I expected bombings.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 呉は軍事基地なので私は空襲を覚悟していました。
52	27	Not asked.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.質問せず
52	28	Neither way.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 質問せず
52	29	I hadn't thought about it.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 何も考えたことがありません。
52	30	I didn't read the papers and never paid much attention to the radio.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 私は新聞は読まないし、ラジオにも関心がなかったです。
52	31	Yes, and it always happened just the way it was written in the warning leaflets. (What did you think of them) I thought it was impossible.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、そしていつもビラに書かれていた通りのことが起きました。 （ビラについてどう思いましたか？） そんなはずはないと思いました。
52	32	I realized the U.S. had planes that were good enough to reach our homeland. (Do you remember anything about the event) Nothing.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 日本本土までやって来るような性能の優れた飛行機がアメリカ軍にはあることを知りました。（その時のことについて何か覚えていませんか？） 覚えていません。
52	33	Incomplete. (In what ways) We didn't have the materials to put up a good defense. There was no cement to make enough good shelters and there wasn't even sufficient cloth to black out our windows.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 不完全でした。 （どのように？） 立派な防空設備を用意するにも材料がなかった。 しっかりした防空壕を作るためのセメントがないし, 灯火管制の窓につかう布地も不足していました。
52	34	A terrible thing.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 恐かった。

52	35	I received both explosive and incendiary bombings. In June and July respectively.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 破裂弾と焼夷弾と両方の空襲を受けました。 それぞれ6月と7月でした。
52	36	I was hiding in a shelter then I fled to the hills. I was terrified. (Can you tell me more?) We were hiding in the shelter but because we feared a hit there we came out to run to the mountain. By that time our house was burning and the heat was terrific. My family had scattered out in different directions and I fled alone.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 防空壕へ避難していましたが、それから山へ逃げました。 恐かった。 （もっと話して下さい） 私たちは防空壕に避難していたのですが、爆弾が命中してはいけないので、山へ逃げようと外へ出ました。 この時すでに私たちの家は燃えていました。 すごい熱気でした。 私の家族はちりじりになりました。 私は一人になって逃げました。
52	37	Night because we can't see anything. Everything we do is done by feel and the darkness is confusing. By daylight we can orient ourselves.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 何も見えないから、恐いのは夜です。 何もかも手探りで、真っ暗闇でまごつきました。 昼間ならば方角が分かります。
52	38	Explosives because if incendiaries are caught in time they can be extinguished.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.破裂弾です。 焼夷弾ならば間に合ったら消火できます。
52	39	When raids continue without actual bombings I get used to them, but when bombs are dropped, for three or four days thereafter I fear them, then the fear wears off again.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 爆撃なしの空襲が続くと私は空襲になれてきました。 しかし、実際に爆弾が落とされると、その後3, 4日は空襲が恐くなります。 それから、また、だんだんと慣れて行きました。
52	40	No special measures to speak of (Good or bad) Pretty bad.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 取り立てて言うほどの特別の施策はなかったです。 （良かったのですか、悪かったのですか？） 非常に悪かったです。

52	41	A piece of clothing or footwear was donated. Given to those who really needed them. (How about in your case.) We were given special rations that was given to those bombed out. But it was meager.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 衣類とはきものの寄付があり、本当に必要な人に与えられました。 （あなたの場合どうでしたか？） 私たちは焼け出された人に配られる特別の糧食をもらいました。 しかし、わずかしかありませんでした。
52	42	Evacuation "A" 1.I evacuated with two others of the family because I was bearing a child and as the air raids continued it got too difficult to run out to the shelters each time./2.It was dangerous for the young and old ones to stay. (What did you think of the war?) I don't know./ 3.Yes./4.Voluntary./5.If our entire household had evacuated we would have received aid but since we were on our own we make all arrangements ourselves./6.Four remained because they were going to school./7.It was the same./8.I know that evacuees put a heavy load on the community into which they move./9.The evacuees were made to feel that they were intruding. Food was so scarce that there was	疎開表：A表 1.私は家族の他の2名と一緒に疎開をしました。 私は妊娠中で、空襲の度に防空壕へ避難することが困難になったためです。/2.子供や老人が留まるのは危険でした。（あなたは戦争についてどう思いましたか？）分かりません。/3.はい。/4.自発的。/5.もしも家族全員が疎開をしたならば、援助が得られたでしょう。 しかし私たちは自営ですから手配は全部自分でやりました。/6.4名が残った。通学中だから。/7.同じでした。/8.私は疎開者が疎開先の地域に過重な負担をかけたことを知っています。/9.疎開者は自分が邪魔者であることを思い知らされました。 食糧は不足していたので地域の新メンバーに行き渡るほど十分にはなかった。私たちは本当に居心地が悪かったです。/
52	22a	Up till now we've been brought up with respect for the Emperor but now it doesn't seem to make much difference whether we have him or not.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 今まで私たちは天皇崇拝の教育を受けてきましたが、いま、私には、日本が天皇を戴こうが、戴くまいがどちらでもよいことに思えます。
53	0	housewife/female/1901//Another average Jap. woman who does not know too much -- did not get the question at times.	主婦/女性/44歳//（尋問者メモ）この回答者もまた平均的な日本人女性で、知識に乏しく、ときに、質問に的外れな答えをした。

53	1	Since I have lost everything during the air raids am having a very difficult time making a go of things, wish that the gov't would give more ration, for what we are receiving is not enough.	Q1. 現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 空襲で何もかも失ったので生活が非常に苦しいです。政府に配給を増やしてもらいたい。　今の配給は足りません。
53	2	? Repeated. Of course it is lots better now. (Why) Can live in ease, for I do not have any fear of being killed.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。　A.（質問をくり返す）もちろん今の方がずーっと楽です。（何故？）いつ殺されるか分からない恐怖がなくなって、安心の毎日だからです。
53	3	I worried the most about my eldest son who was serving in the Imperial army - (any other worries?) - and of course the air raids for it is something to worry about.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A.　私は帝国陸軍兵士の長男のことが一番心配でした。（他に心配をしたことは？）　もちろん空襲です。　空襲はとにかく心配なものですよ。
53	4	Taking care of my home and children - and fixing up our bomb shelter.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.家事と育児、そして防空壕の手入れです。
53	5	My working capacity did drop somewhat, because I was helping other people fixing their bomb shelters and what not, and was not able to take enough time for my own home keep.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 私の仕事は進みませんでした。　近所の人が防空壕を修理するのを手伝ったりして、私自身の家事にはあまり時間が割けなかったです。
53	6	See Q. 5	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。　A. 前項参照
53	7	See Q. 5	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 5項参照
53	8	See Q. 5	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 5項参照
53	9	Because the Jap - Army and Navy did not lose a battle. I thought that was the strongest and greatest strength.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 日本の陸海軍は戦争に負けたことがなかった。　これが一番強力で大きい力だと思いました。

53	10	Since Japan is a small country and have very little material to manufacture weapons and other things which is needed for war.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本が小国であることと、武器や戦争に必要なその他の品物を生産する資材が乏しかったことです。
53	11	Pause - During the war I thought that the leaders were doing fine. So I did not pay much attention. Just hoped for victory.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. ためらい。 戦争中私は指導者はよくやっていると考えていましたので、安心をしていました。 ただ勝利を願っていました。
53	12	— Some of the people did a good job and others did not. ? Repeated. I believe that our best leader was doing a very good job. Some of the leaders would not practice what they preach. Would live like god himself, while on the other hand the other leaders would put their heart and soul into their work.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 良い仕事をする人もあれば、しない人もありました。 （質問をくり返す） やる人は本当によい仕事をしていたと思います。 指導者のなかには自分が神様にでもなったつもりで人に説教をしながら、自分ではやらない人もいれば、全身全霊を職務に捧げた指導者もいました。
53	13	When Premier Konoe was changed wished they would still have him in power for the war was in an early stage. (How did you feel) Did not feel anything for I thought that we were still winning this war.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 近衛総理大臣が退陣した時、私はもっといて欲しかった。戦争はまだ初期の段階でした。 （あなたはどう感じましたか） 何とも思いませんでした。 私はこの戦争はまだ勝っていると思っていました。
53	14	Yes, it did as the war dragged on, people would start talking about how some places are being bombed and to what extent of damage we received. ~ Ques. Repeated. We began to lose respect towards everyone. (why) War weary, I guess.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. はい、戦争が長引くにつれて人々はどこが空襲されているとか､被害の程度などを話し始めました。 （質問をくり返す） 私たちはお互いに対して敬意を持たなくなりました。 （何故？） 戦争にあきたのだと思います。

53	15	Yes, I think so. ? Repeated. The upper class of people did not suffer at all. (how did you feel about) I thought they should all suffer as same as we do, like any other Japanese people.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい、そう思います。 （質問をくり返す）上流階級の人たちは全然苦労をしなかった。（そのことをどう思いましたか） 私はこの人たちも私たちと同じ苦労をしなければならないと思いました。 他の日本人は誰も苦労をしています。
53	16	Yes, I did just a little when Iwo Is. and Saipan were captured, but still I thought we could win at the end.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい、硫黄島やサイパンが取られたとき､私は少しばかり危ないぞと思いましたが、それでも最後には日本が勝つと思っていました。
53	17	It is the day when the emperor announced the surrender of Japan. Until then I had no idea that we were so badly beaten.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 天皇陛下が日本の降伏を宣言された日です。 その時まで日本がそのようにひどくやられているなど思いもしなかったです。
53	18	I was a bit scared at times but thought all would fight to the last man. (When) Guess it was after the fall of various Island. (Why) The Aleutian bases would be closer to our homeland, and since we have never been beaten in any battle.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.時には少しばかり恐くなることもありましたが､いや、みんな最後の一兵まで戦い抜くのだと私は思いました。 （いつ？） 島が次々と取られた後だったと思います。 （何故そう思ったのですか？） アリューシャン基地で日本本土までがうんと近くなったことと、日本はどの戦いにおいても不敗だったことです。
53	19	I was surprised to hear that and felt so terrible that I was unable to eat anything for more than 3 days.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A.知らせを聞いてびっくりし､本当に恐くなりました。 私は3日間何も食べることが出来ませんでした。
53	20	Since we are the losing country was wondering what was in store for us, but found everything is well under control. ? Repeated. I can't say much, for up to now didn't pay much attention to anything.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 日本は敗戦国だからどういう目に遭わされるかが心配でしたが、全てがよく統制されていました。 （質問をくり返す） これ以上は言えません。これまで私は何事にもあまり関心を払っていなかったものですから。

53	21	Since we lost our home during one of those raids, we must now build another or rent one, therefore it will be a very tough struggle to live and keep warm. And food will be still short and black market prices are too high for words.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. あの空襲の一つで、私たちは家を失ったので､まずは家を新築するか又は借りなければなりません。　このため寒さに耐えて生きていくのは大変つらいたたかいになることでしょう。　おまけに食べ物の不足がまだ続くでしょうが、闇値と来たら高くて　言葉にもなりません。
53	22	~~? Repeated. Should have no class distinctions, for there was too much of it pre and during the war.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.（質問をくり返す）階級的な差別を無くさなければなりません。　戦前、戦中余りにひどすぎました。
53	23	Thought that we would never be alive, for I thought we would fight to the very end.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. みんな生きてはいないと思いました。　日本人は　最後まで戦い抜くものと思っていました。
53	24	Have heard about it. (Date) Spring of 1944 in Kure. (What did you hear) forgot, but heard about another leaflet. (Date) Was around 1st of Aug. (What did you hear) Now that we dropped a hot one at Kure, next will drop a cold one at Hiroshima. Was worried as to what kind of a bomb it will be ~"Cold bomb." Everyone thought that the city of Hiroshima would freeze.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. それについて聞いたことがあります。　（何時ですか？）1944年の春でした。　場所は呉です。　（内容は？）　忘れました。　しかし別のビラについて聞いたことがあります。（何時？）　8月1日頃でした。　（何を聞きましたか？）　呉へは熱いのを落としたので、次は広島へ冷たいのを落とすよ。というものでした。「冷凍爆弾」とはどのような種類の爆弾かしらと心配をしました。　みんな広島市が凍結するのだろうと思いました。
53	25	No, I have not.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。　A. いいえ、聞いたことはありません。
53	26	Of course. (Why) Because Kure is a naval base, but thought we would receive more protection from our forces because we have a naval base and get by with less damage.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. もちろん予想していました。　（何故ですか？）　呉が海軍基地だからです。しかし呉には海軍基地があるので日本の軍隊が守ってくれて、被害も少なくてすむのではないかと私は思っていました。
53	27	~~	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.記載なし

53	28	Since American planes came to bomb us, I figured that U.S. were at fault.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 空襲をしたのはアメリカ軍の飛行機なので、責任はアメリカ側にあります。
53	29	Because U.S. are our enemy, I did not think too highly of them.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカ軍は日本の敵だったので、あまりよくは思わなかった。
53	30	I always believed what the radio and newspaper said as how things were proceeding and how little damages we received or how much damage the enemy received from us. But now I am sure sorry to believe such things. They made a fool out of us.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 私は事態の展開や日本側の被害が僅少であったこと、敵の被害が甚大であったことなど、新聞・ラジオの報道をいつも信じていました。 しかし、いま私はそのようなことを信じていたことを本当に残念に思っています。新聞やラジオは私たちを騙したのです。
53	31	No, I did not see or hear of anything.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. いいえ、私は見たことも聞いたこともありません。
53	32	Was scared. So went into our bomb shelter and thought what a large fast moving planes. (Date) March 15th, 1945	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 恐くなって、防空壕へ待避しました。 何と大きくて速い飛行機だろうと思いました。 （いつでしたか？） 1945年3月15日でした。
53	33	Was good bomb shelter and poor ones but ours was rather safe. Our water supply was very low and the pump was none too good. So had use buckets to put out the flame. All in all felt safe, since this city was a naval base that we would get adequate protection from them.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 立派な防空壕や貧弱なのや、色々ありましたが私たちのはかなりしっかりしていました。 しかし、給水管の水圧が非常に低く、ポンプも良くなかったので、消火に当たってはバケツを使う羽目になりました。 総じて私は安心していました。 呉は海軍基地だから海軍さんがどうにか守ってくれると思っていたのですね。

53	34	That it is a very dangerous thing, because it takes a large number of persons at 1 time that I was scared. Why a person cannot compare one of these with a large bomb. When I saw some victims, I could not stand the sight, it was really a pitiful sight. And maybe this Atomic bomb would be used in all parts of Japan and annihilate all the people .	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. これは本当に危険な代物です。 一度に大勢の人を殺すので私は恐ろしくなりました。 大型爆弾とは全然違います。何人かの犠牲者を見たとき、私は目をそらせました。 実に痛ましい光景でした。 私は思いました。 多分この原子爆弾が日本中で使用されて、日本人は皆殺しになると。
53	35	Yes, I did. (Tell me something about it) It was July 1st, 1100 p.m. when the planes flew over and dropped flares, so all carried all of our belongings into our bomb shelter and took my child in there. Think that I was only able to make couple of trips back when our home was hit. Therefore I lost quite a few things. (How did you feel) Felt terrible, since we have 8 of us in the family, but had hope that when Japan wins we will be able to build a little place. (What did you do.) Then went into our shelter and stayed in there until day break because the bombing continued through the night. It was rather hardship for we did not have so much food. We received very little ration from the gov't and friends.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい、空襲にあいました。 （そのことを話して下さい） 7月1日午後11時に敵機飛来。 照明弾投下。家族みんなで身の回り品防空壕の中へ入れました。私は私の子供も待避させました。 家へは2回しか戻れなかったと思います。家に焼夷弾が命中したのです。そのためたくさんの品物を失いました。 （どのような感じでしたか？） みじめでした。家族が8人もいます。 しかし日本が勝ったら、小さな家を建てることも出来ようという希望を持ちました。 （それからどうしましたか？） それから私たちの防空壕へ入って、夜が明けるまでそこにいました。 空襲は夜中続きました。 食べ物は余り持っていなかったのでつらかったです。 政府と友達から本当に少しばかり食糧をもらいました。
53	36	See No.35	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 前項参照

53	37	Night bombing. (Why) I don't know but our home was destroyed during the night. We can't see anything during the night, therefore it is very dangerous.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜間爆撃です。 （何故？） 何故か分かりませんが､私たちの家が焼かれたのは夜でした。 夜には何も見えなくて､大変危険です。
53	38	Both of them are very dangerous to me. So I can't which is which.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.私にとってはどちらも危険です。どちらがどうと言うことは出来ません。
53	39	Although I became somewhat used to it but still had fear. It is very hard to become used to it.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. いくらか慣れてはきましたが、まだ恐いです。 空襲に慣れるなんて大変難しいことです。
53	40	In some respect was very good for they brought us food early the following morning. The injured person received good treatment, so I guess I have no complaints.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. いくつかの点で大変に良かった。 翌朝早くに私たちに食糧が届けられました。 負傷者は十分な手当を受けました。私には不平はなかったと思います。
53	41	? Repeated. We received quite a few things from some close friends, and relatives. Think that in general everyone helped each other out as much as possible.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. （質問をくり返す） 私たちはたくさんの品物を親友や親戚からもらいました。 一般的にはお互いが出来るだけ助け合ったと思います。

53	42	Evacuation report A: 1.Because our home was destroyed by a incendiary bomb on July 2nd, 45./2.Because this was war. Did not feel too bad about it and if we win it would be for a good cause -just to lose a home to win a battle - even though we lose most of our personal belongings./3.See Q. 35 in interview report./4.Yes, we left voluntarily./5. /6.Yes. Was glad that all of us were fortunate enough to come out from the bombing alive. So, did not think too much about losing a home./7.Was treated very well, was given everything we need - such as food, clothing, fuel and other small items./8.Although we did receive everything we need, felt obligation to these people so was rather uneasy. Travelling was rather difficult since it was during hot summer days. So there is not used to cry over the past and have set ourselves for a bright future./9.Some people do not think very much of us victims, for they are looking after their own interest, but on other hand others	疎開表A： 1.45年7月2日焼夷弾により私たちの家が焼失したため/2.戦争だから、そのことであまり落胆はしなかった。 家を焼かれ、私たちの身の回りの品は殆どなくなったけれども、これも戦争に勝つためだ。日本が勝利するのは大義名分のためだ。/3.35項参照/4.はい、 自主的に離れました。/5.（記載なし）/6.はい。全員が幸運にも空襲から生きて戻れてうれしかった。だから家を失ったことをあまり気にしなかった。/7.非常に親切にしてもらった。食べ物や衣類、燃料その他こまごました品物など、必要なもの全てをもらった/8.必要なもの何から何まで頂いたが、私はこの人たちに恩義を感じて、くつろげなかった。 暑い夏の時期であったので旅行は難しかった。過去を思ってくよくよしても仕方がないので、明るい未来を目指すことにした。/9.なかには自分のことしか考えないで、私たち罹災者のことを軽視する人もあったが、また他方、私たちにいろいろと気を遣ってくれた人もいて、本当に助かった。/
53	22a	No matter what anyone says I think he should be placed the same as the highest commander in Japan. At all cost must have him as Emperor.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 人がどう言おうと私は天皇陛下には日本の最高司令官として在位していただくべきだと思います。 絶対に天皇にはこのままでいてもらいたい。
54	0	student (plane factory)/female/1927// Seemed frightened and answers were hard to get.	学生（飛行機工場）/女性/18歳//（尋問者メモ）回答者は恐がってる様子で回答がとれにくかった。
54	1	We aren't suffering from anything one thing in particular. One thing wrong is the exorbitant prices for all commodities.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 特に困っていることはただひとつです。 困っているのは何を買うにしても値段が法外なことです。

54	2	There are times when we were better off during the war. For instance prices for goods weren't as high. One thing which affected us recently was the flood in September which did a great damage to our property.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 戦時中,暮らしがいまより楽であったときがありました。 例えば、物価はいまほど高くなかったです。 最近私たちが困ったことは9月の洪水でした。 これは私たちの財産に大きな被害を与えました。
54	3	I worried most about our house. I was afraid of its being hit by an incendiary. (No other worries.)	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 一番心配をしたのは家のことでした。 私は家が焼夷弾にやられはせぬかと心配でした。 (その他に心配をしたことは？)
54	4	I was working at a plane plant as a checker of various meters and clocks.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.私は飛行機工場で各種メーターや計器の検査係をしていました。
54	5	Working capacity as compared to other years was bad due to lack of workers.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 労働者不足のため、ほかの年と較べると仕事の能率は悪かったです。
54	6	Working conditions was good as could be expected during wartime.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 仕事の状態は戦時中にしては良かったです。
54	7	I wasn't absent a single day during the period.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. この期間私は一日も休みは取らなかったです。
54	8	Omit	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 省略
54	9	I thought the "kamikaze unit" was the greatest strength in waging the war. I thought this way because the papers used to write quite highly of them.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 私は神風特攻隊が戦争を遂行する上の最大の力であると思いました。 私がこう考えたのは新聞がいつも彼らをたたえた記事を載せていたせいです。
54	10	Repeated question thrice. But she said she never thought about it.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. (3回質問をくり返したが、回答者はそのようなことは考えたことがないと言った。)
54	11	I always thought that they made us labor hard while they enjoyed their life of leisure.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 指導者たちは自分はのんびりした生活をしながら､私たちにひどい労働をさせていると私はいつも考えていました。

54	12	The leaders didn't exactly neglect us but they always tried to encourage us through false rumors.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 指導者たちは私たちのことを本当は構わなかったのではなくて、いつも嘘のうわさを流しては奮起させようとしていました。
54	13	As the gov't changed, I was afraid they weren't able to get the full support of the people.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 内閣が替わる度に、国民の十分な支持が得られないのではないかと私は心配でした。
54	14	There wasn't any change in attitudes and conduct that I could see.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 私の目には人々の態度や振る舞いに変化は全く無かったです。
54	15	I think all the people suffered alike but maybe the city dwellers suffered a little more than the farmers.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. みんな同じように苦しんだと思いますが、多分都市の住民の方が農民よりも苦しみました。
54	16	I never did begin to have doubts about our winning. I thought we would win with the spirit of unity. But when we lost Saipan then I felt certain that we could not attain victory.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 私は日本の勝利を疑い始めたことはなかったです。私は一致団結の精神で勝利すると思っていました。 しかし、サイパンを取られたとき、勝利は難しいと私は確信しました。
54	17	See Q. 16	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 前項参照
54	18	No matter what, I was determined to work to the end. But when the factories were struck, there are times when I felt like giving up.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.私は何があろうとも、最後まで仕事をする覚悟でした。 しかし工場が爆撃されたとき、ときには投げ出したい気持ちになりました。
54	19	Japan had never lost a war in 1000's of years so when I had heard we had surrendered I didn't know what to think. We had all worked so hard also. And if we were to surrender why didn't we do so sooner and save a lot more lives.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 日本は過去1000年の間戦争に負けたことはなかった。 ですから日本が降伏をしたと聞いたとき、私はどう考えたらよいのか分かりませんでした 。 そして思いました。 降伏をするのなら何故もっと早くに降伏をして、もっと多くの生命を救わなかったのかと。

54	20	I think its working out all right. Haven't given it too much thought.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. しっかりとやっておられると思います。 これまで、あまり考えたことがありません。
54	21	In the next 2 or 3 years I think times will become much harder for us. There aren't any capable workers in our household either. Male are in the service.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 2, 3年後、私たちの暮らしはさらにきつくなっていると思います。 家族には働き手がいません。 男性は出征中です。
54	22		Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.記載なし
54	23	If war was lost, I thought, we would all be used as slaves.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. もし戦争に負けたら､日本人はみんな奴隷として酷使されると思っていました。
54	24	I didn't know about the American propaganda leaflets.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. アメリカ軍の宣伝ビラについては知りません。
54	25	I didn't hear any anti - Japanese radio broadcasts either.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A.反日放送も聞いたことはありません。
54	26	I thought our town would be bombed because there was a plane factory.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 飛行機工場があるので私たちの町は攻撃されると思っていました。
54	27	Omit	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.省略す。
54	28	I didn't think of that before so I can't say here.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. そのことについてはこれまで考えたことがないので、ここでは言えません。
54	29	I never thought one way or the other about the Americans.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカ軍についてはあれこれ考えたことがありません。
54	30	I never did rely on the newspapers or the radio broadcasts. For they never used the right figures.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 私は新聞やラジオ放送は信頼しなかったです。一度も正確な数字を使っていなかったから。
54	31	I never did hear any broadcasts before an air raid.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. 空襲前の予告放送は聞いたことがありません。

54	32	I always thought we would raid America first, but when they came over, I thought we better retaliate.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私はいつも日本軍がアメリカ本土を一番に爆撃をするものと思っていました。　しかしアメリカ機が空襲にやって来たとき、私は報復してやればよいのにと思いました。
54	33	Our home town wasn't too well protected against air raids. Our preparations got under way too late.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 私たちの町の防空施設はあまりよくなかったです。準備に取りかかったのが遅すぎました。
54	34	I saw the flash and heard the noise of the great Atomic Bomb. After hearing and seeing the destructions it had committed, I wondered if it was necessary to use such a destructive thing.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私は原子爆弾の閃光を見、大音響を聞きました。　後ほどその惨状を聞いたり、見たりしたときに、「このような破壊兵器を使用する必要があったのかしら」と私は思いました。
54	35	Bombing experiences: March 19, '45 Day explosive/ May 5, '45 Day Explosive/July 2, '45 Night Incendiary	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 空襲の経験：　45年3月19日、昼間破裂弾爆撃/ 45年5月5日、昼間破裂弾爆撃/ 45年7月2日、夜間焼夷弾爆撃
54	36	I hid inside a bomb shelter in March and when the lights went out and the noise increased small kids started to cry so I carried one on my lap all during the raid.　On the second raid I was caught outside　before I could run to a shelter. The night of the second was like a sea of fire. We went from here to there helping one another.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 3月には防空壕に待避しました。明かりが消えて､大きな物音に幼児が泣き始めました。 私は一人を空襲の間中膝にだっこしておりました。　2度目の空襲の時は防空壕へ逃げ込む前に爆撃されました。　7月2日の夜はまるで火の海でした。　私たちはお互いに助け合いながら逃げ惑いました。
54	37	Day bombing is worse because of its explosives.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 破裂弾爆撃だったから、昼間の空襲の方が恐い。
54	38	Same as above. (Why?)	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.　前項と同じ。　(何故？)
54	39	I got used to the raids. (In what way)	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 空襲には慣れてきました。（どのように？）
54	40	I didn't know if they had one or not.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。　A. 救済策があったかどうか私は知りません。

54	41	We helped others by sharing food and shelter with those who were less fortunate.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 私たちは寝食ををを共にするなどして罹災者を援助しました。
54	42	Non ~Evacuee.	疎開表：疎開者ではない。
54	22a	We should leave the emperor as is. (Probed a lot but failed to get an answer.)	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇はこのまま在位していただきたい。 (色々と探りを入れたが答えが得られなかった。)
55	0	house wife/female/1893//She was worried about what was going to happen but when she found that the interviewer was of Japanese ancestry and spoke her tongue she was a little relieved and after what I told her about the reason for the interview that is written in the question to question objective she was more relieved. She didn't sleep or eat becuse she worried about what they called on her for when she didn't do anything bad.	主婦/女性/52歳//（尋問者メモ）回答者は何をされるかと心配をしていたが、尋問者が日系であり、日本語を話すとわかり、いくらかほっとした。尋問の理由と尋問は印刷された質問項目にそって行うことを告げるとさらに安心をした。 彼女は何も悪いことはしていないのに、何故呼び出されたのかと心配で、寝ることも食べることも出来なかった。
55	1	The lack of food is our greatest headache. As far as the rest of the things go we are managing quite well.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A.食べ物がないのが一番の頭痛の種です。 あとのことはどうにかやり繰りをしています。
55	2	I think it is better now. (Why do you think this way?) I feel this way because we were always worrying during the war which does not bother us now and we are free to do as we please.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 今の方が楽です。(何故そのように思うのですか？) 私たちは戦時中いつも心配をしていました。 今は戦争を気にすることもないし、何をするにも好きなようにしてよいからです。
55	3	I was only worried about the outcome of the war. I was hoping it would turn out in our favor.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 戦争の成り行きが一番心配でした。 どうかうまく行きますようにと願っていました。
55	4	Housewife.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.主婦です。

55	5	I carried on work as if nothing happened although there were many more things to do.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. することがたくさん増えてはいましたが、これまで通りに私は仕事をこなしました。
55	6	NA.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 質問せず
55	7	NA.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 質問せず
55	8	NA.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 質問せず
55	9	I only wished and hoped that we could win the war and never thought about the strength of Japan.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 私はただ日本が戦争に勝ちますようにと祈り、願っていました。 日本の強みなど考えたこともありません。
55	10	I felt that the lack of cooperation was the greatest weakness of Japan. (Was there any other?) No.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 協力不足が日本の最大の弱点だと感じました。 (その他にはありませんか？) ありません。
55	11	During the war I didn't ever give these things a thought. We only did as we were told.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 戦争中はこうしたことは考えたこともありません。 私たちはただ言われた通りにやっていました。
55	12	I didn't give it any thought because all I cared about was to obtain quick peace so I did everything I possibly could to fulfill the request of the leaders.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. そのようなことを考えたことはありません。私は早く平和を取り戻すことだけを案じていました。 そのために指導者の要請に応えるために全力を尽くしました。
55	13	It always kept me wondering of what would be next and what would happen. I also wondered why they had to change so often and whether it would be alright and go on as well as it was before.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 私はいつもこれからどうなるのだろう、何が起こるのだろうと心配をしました。 また、何故そのように度々変わるのかとか、これで大丈夫かしらとか、これまで通りに行くのかしらなどと考え込みました。
55	14	The people got rougher after the war started. (Why do you think so?) I think so because of the tenseness the people had as far as feeling goes and the independent feeling they acquired to survive.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 戦争が始まってから人々は粗野になりました。 (何故そうなったと思いますか？) 人々のピリピリした緊張感と、人々が生き残るために身につけた「人に頼ってはおれない 」という気持ちのせいだと思います。

55	15	Yes, I think the people as a whole suffered alike because the common people suffered the food problems and the upper class people suffered in the field they worked in.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい、国民全体が同じように苦しんだと思います。 庶民は食糧問題で苦しみ、上層部の人々は自分の働く分野で苦しみました。
55	16	Yes, I did have doubts. I had these doubts because we heard of the lack of material and planes. (Is there any other reason?) Only the lack of war materials gave me these doubts.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい、疑いを持ちました。 日本には資材と飛行機がないと聞いたので、勝ち目がないと思ったのです。 (その他に理由がありますか？) 戦争資材が不足していると知っただけで私は勝ち目がないと思ったのです。
55	17	I don't remember the month but it was when Okinawa was lost by air forces. (Why did you feel this way?) I felt this way because if the enemy pushed on this far and our forces could not hold them the enemy would continue and come into the mainland.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 私が戦争は負けだと思ったのは、何月か思い出せませんが、 沖縄が空軍力で敗れたときでした。 (何故そう思ったのですか？) 私がこの戦争は負けると思ったのは、はるばるやって来た敵を日本軍は阻止できなかった。 敵軍は続けて日本本土に攻めてくるだろうと思ったからです。
55	18	Yes. It was during the time when I saw the planes that came into the mainland. I was doubtful because the Americans were so far advanced. (When was this..) It was around May or June 1944.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.はい。 それは本土空襲に飛来してきた敵機を見たときです。 私は勝利は危ういと思いました。 アメリカ軍ははるかに進んでいました。 (それはいつのことでしたか？) 1944年の5月か6月ころでした。
55	19	I didn't have any thought in mind. I just cried because I heard about the loss.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 何も思わなかった。 日本が負けたと聞いたので私はただ泣きました。
55	20	I haven't noticed any change but I do hope this work out well.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 何も変化には気づいていませんが、方針がうまく行きますよう願っています。
55	21	I think we can get along alright but I do hope the black - market will be stopped to help us out.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私はまずまずやっていると思いますが、闇市を無くして私たちを助けて欲しいです。

55	22	I don't think Japan needs any changes. All we need is time to be the Japan we were before.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.日本は全く変わる必要はないと思います。 昔の日本に戻すのに時間はかかるでしょう。
55	23	I didn't think we would be allowed to live if we lost the war. (Why did you think so?) I thought this way because I thought the Americans were very bad.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. もし戦争に負けたら、日本人は生きることは許されないと思っていました。 （何故そう思ったのですか？） そのように思ったのは、私がアメリカ人は本当に悪い人間だと思っていたからです。
55	24	I didn't see any but I heard about them. A. The one I heard about said for us to surrender. B. After hearing about it -- it gave me an unsure feeling about the outcome of the war.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 見たことはありませんが、聞いたことはあります。 A. 私が聞いたビラでは私たちに降伏するようにいっていました。B. ビラの話を聞いてからは、私は戦争の成り行きが心配になってきました。
55	25	No, I haven't. (Have you ever heard about it?) No, I haven't.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、聞いたことはありません。 （反日放送について聞いたことはありませんか？） はい、聞いたことはないです。
55	26	Yes, I expected it to be bombed. (Why did you think this way?) I thought this way because there are factories near our place. (What type of factories?) The spare plane and other war plants.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい、空襲を覚悟していました。 （何故そうおもったのですか？） 近くに予備機や他の軍需工場があったからです。
55	27	NA	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.質問せず
55	28	I wouldn't put the responsibility on either side because I expected a bombing from the enemy.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 私はどちらの側にも責任を負わせたくありません。 私は敵から爆撃されると予期していました。
55	29	I can't say because I've never seen an American before and I do not like to make decisions before I see one.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 何とも言えません。 私はこれまでアメリカ人をみたことがありません。見る前にきめるのは嫌です。

55	30	They did not give us the full details on the air raid and kept many things from us.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 空襲については詳しい報道をしないで、多くの事を私たちから隠していました。
55	31	Yes, I did hear about it. (What did you think about it?) I believed it because up to now the Americans have done as they have said and I couldn't help but believe it.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、それについて聞いたことがあります。 （あなたはそれについてどう思いましたか？） 私は本当だと思いました。 今までアメリカ軍は予告通りにやってきていたので、私は信じないわけには行きませんでした。
55	32	The only thing I can recall is - I was amazed at the rate of speed it flew and the sound of the motors compared to ours. They were much quieter.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 覚えているのはその飛行速度とエンジン音とに驚かされたことだけです。日本軍のと較べて音がはるかに静かでした。
55	33	The family air raid facilities were not very good but I think the cities air raid shelter was made very good.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 家族の防空設備はよくはなかったけれども、市の防空壕は実に立派でした。
55	34	I was very much afraid after I heard of its effect.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. その結果を聞いて､あとからとても恐くなりました。
55	35	No, I haven't.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. ありません。
55	36		Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 質問せず
55	37		Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 質問せず
55	38		Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.質問せず
55	39		Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 質問せず
55	40		Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 質問せず
55	41		Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 質問せず

55	42	EVACUATION SCHEDULE GROUP C 1.Just a few people came to our area. /2.I only hoped for the best and didn't give anything else any thought. /3.Yes, I did. There was an old lady who stayed with us. /4.We got along quite well. Maybe it was because I felt sorry for her but I don't know. /5. The people who came to our area were mostly ones who had relatives.	疎開表：グループC 1.私たちの地区へはごく少人数の人が疎開してきました。/ 2.私はただ幸運を祈るだけでした。 / 3.はい、私はしました。 年寄りの婦人に泊まってもらいました。/ 4.私たちは仲良くやりました。恐らくその方に同情したのかしら。/ 5.私たちの地区へやって来た人は殆どが親類のある人たちでした。
55	22a	I feel that we are lucky to have him and he should remain the emperor.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私は日本人は天皇を戴けて仕合わせだと思います。 天皇はこれまで通りに在位していただかなくてはなりません。
56	0	student/female/1929// Respondent was visibly apprehensive throughout interview for some indiscernable reason. Reassurance didn't help. Later it came out that Respondent had two elder sisters who had evacuated in fear of occupation troops. Respondent was expecting some outrage to her.	学生/女性/16歳//（尋問者メモ） 回答者は尋問中どうしたわけか不安げな様子。いくら安心をさせようとしても無駄であった。 後で分かったこと：彼女には二人の姉がいるが、進駐軍を恐れて疎開をしていること。回答者は自分はきっと乱暴をされるものと思っていた。
56	1	I was at home during the war but now the Hiro base is busy so I've gone to work there. (and how are things going with you?) (Good or bad?) Neither good nor bad. They say things are pretty bad but I don't feel it particularly.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 戦時中は家にいましたが､今は広基地が活気づいていますので私はそこで働いています。(仕事の様子は?) （良いか悪いか、どちら？） 良くも悪くもありません。 みんな悪い､悪いと言っていますが､私は特別そうとは思いません。

56	2	It was better in wartime. During wartime we were giving our all for the war effort at school and we weren't as much concerned with troubles as we are now. (Then you say it's worse now?) Well, we didn't have the difficulties then that we encounter now. (What are the difficulties?) Our food problem.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 戦時中の方が良かったです。 戦争中私たちは戦争をやり抜くために学校で一生懸命やっていました。 今のように困った問題はなかったです。 （それでは、あなたは今の方がつらいと言うのですか？）戦争中は今私たちが直面しているような難儀なことはなかったです。 （何で困っているのですか？） それは私たちの食糧問題です。
56	3	Whether we would win or lose the war was our constant worry. (Others?) My older brother is with the Army in the South and I worried about his coming back. (R became very upset here ~~ tears visible)	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。A. いつも心配だったのは戦争に勝てるのか､負けるのかということでした。（他には？） 私の兄が南方に出征をしています。 無事帰って来ることが出来るかと心配でした。 （回答者はここで激しく動揺し、涙を浮かべる。）
56	4	I worked at the Hiro arsenal in an office as an accountant.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。A.私は広工廠の事務所で会計係の仕事をしていました。
56	5	I got better as I got experience in my work but with the air raids it was cut down.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 仕事にも慣れて能率も上がりましたが､空襲で中断されました。
56	6	With the intensive air raids in August our conditions got worse. Finally it got to a point where we had to spend most of our time in air raid shelters and couldn't get any work done.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.8月の集中的な空襲のため職場の状況は一層悪くなりました。 最後には殆どの時間をみんな防空壕のなかで過ごさなければならなくなって、仕事がさっぱり出来ない状態にまで追い込まれました。
56	7	Twice	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。A. 2回取りました。
56	8	I was too tired to go to work. (How your work was hard?) On ordinary days we had set hours but some days when we couldn't get our work completed we had to take it home to finish.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。A. 疲れがひどくて仕事に行けなかったからです。 （仕事はどの位きつかったのですか？） 普通の日は定時間勤務でしたが、仕事が完了しない日には、持ち帰りをして完成しなければなりませんでした。

56	9	we war told we had an invincible army. (did you believe that?) We used to say at home that it was probably false.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 私たちは日本には無敵の軍隊があると教えられました。 （あなたはそれを信じていましたか？） 家ではこれは多分うそだろうとみんなで言っていました。
56	10	We lost control of the air superiority. And I wondered how we could possibly win the war.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本が制空権を失ったことです。一体どうやって日本は戦争に勝つことが出来るのかと私は不審に思いました。
56	11	We were told by our Navy air Force Commander that we need not fear anything but as a result of the continued bombing I began to wonder.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A.我が海軍航空隊司令官は私たちに何も恐れる必要はないとおっしゃったけれども、ひっきりなしの空襲の結果、私は疑い始めました。
56	12	Even with our homes burned down we were told to keep up our spirit. They were too strict about minor matters.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. たとえ家が焼かれても、最後まで頑張るのだと私たちは命じられました。 彼らは小さい事柄にも厳格過ぎました。
56	13	I wondered each time if the government was going to collapse and wondered what would happen to the Emperor.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. その度ごとに私は内閣がまたつぶれるのではないかと心配をし､天皇はどうなるのかしらと気がかりでした。
56	14	We were under the care of teachers in our school so our attitudes and conducts didn't change.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 私たちは学校で先生に庇護されていたので､私たちの態度や振る舞いは変化しませんでした。
56	15	Yes. (all classes?) The military personnel didn't suffer because they were able to get what they wanted by orders which appeared pretty selfish to us.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい、みんな苦しんでいたと思います。 （全ての階級の人が？） 軍人は苦しまなかったです。欲しい物を命令で手に入れていました。 私たちには大変利己的な行為に思えました。
56	16	Yes. The Atomic bomb was terrible new weapon which I knew we couldn't cope with.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい。原子爆弾は恐ろしい新兵器で、これには対抗できないと私には分かりました。

56	17	In July and August with the intensified air raids then, with Russia's attack we knew we couldn't win. (Why Russia's entry?) What with Atomic bomb attack from the south and Russia's advance from the north we had no place to turn to.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. ７，８月の空襲の激化とそれに続くロシアの攻撃とで私たちは勝てないと思いました。（何故ロシアを挙げたの？） 南からは原子爆弾攻撃を受け、北からはロシアの侵攻を受けて日本は逃げ場所がなかったのです。
56	18	The atomic bomb fell on Hiroshima and with each air raid for three - four days thereafter we expected the Atomic bomb to fall on us. It was possible to wipe out our entire nation.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.原子爆弾の広島投下後3, 4日の間は空襲になる度に原子爆弾が私たちの上に落とされるのではないかと心配をしました。 私たちの日本を國ごと殲滅することもできたでしょう。
56	19	We cried and felt it was most regrettable. (When and how did you hear it) The emperor announced it himself over the radio and we all heard it.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. みんな泣きました。本当に残念でした。 （いつ、どのようにしてそのことを聞きましたか？）天皇陛下自らがラジオで放送されて、私たちはみんなが聞きました。
56	20	The occupation Hq will restore Japan. (Do you think it good or bad?) If we had been victorious the Gumbatsu would hold power but as long as the occupation Hq stays we have our freedom.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 進駐軍司令部のおかげで日本は回復するでしょう。(あなたはそれがよいことと思いますか､それとも悪いことと思いますか？） もしも日本が勝っていたならば､軍閥が権力を保持したでしょう。 しかし進駐軍司令部がいる限り、日本には自由があります。
56	21	It might get more difficult. (Why do you think so) We are getting more poverty - stricken and world ideals are changing for the worse.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. もっとつらくなるでしょう。 （何故そう思うのですか？） 私たちはますます貧乏になっていますし、世間の理想も悪化する一方です。
56	22	We want more cooperation and equality for the common people.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.私たちはもっと協力しある必要があります。 一般人にもっと平等が欲しいです。

56	23	I saw a motion picture which showed what would happen if we lost. It showed the fate of the Boers at the hands of the British after their surrender. (Anything else) No. At that time we didn't consider surrendering so it didn't mean much but I imagined such would be our lot if we surrendered.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 私は日本が負けたらどうなるかを示した映画を見ました。 映画は降伏後のボーア人がイギリス人からどのような目にあわされたかという内容でした。 (その他には？) ありません。 その時私たちは降伏など考えていなかったので、この映画はあまり意味はなかったのですが、ただ、もしも負けたらそのような運命になるのだと想像はしていました。
56	24	I heard about one that said Japan's leaders don't know what they 're doing. I thought we were going to win. So I took it as propaganda which was meant to confuse us. So I was angry.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 日本の指導者たちは自分のしていることが分かっていないという内容のビラについて聞いたことがあります。私は勝つのは日本だと信じていたので、このビラは宣伝で、私たちを混乱させようとしているのだと思いました。私は腹を立てました。
56	25	No.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、ありません。
56	26	Yes. (Why?) Because Kure was an important city. I knew the U.S. would make it a target.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい。 (何故ですか？) 呉は重要な都市だからです。 私はアメリカ軍が呉を攻撃目標にすると分かっていました。
56	27	Not asked.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.質問せず
56	28	I haven't thought about it.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. それについては考えたことがありません。
56	29	The U.S. was so far advanced in science that I worried about what they would invent next.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカは科学がはるかに進んでいたので、次は何を発明するかと心配でした。
56	30	I felt sorry for the people of Tokyo when I heard about their damages. (Did you doubt or trust these reports?) I thought since it was the result of U.S. bombing it was possible.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 私は東京の人たちの損害について聞いたとき、お気の毒に思いました。(あなたはこの報道を疑いましたか、それとも信じましたか？) 私はアメリカ軍の爆撃の結果なので、そういうこともあろうと思いました。

56	31	No.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. いいえ、ありません。
56	32	It was April of 1942. I thought it was the beginning of continued raids. (What else?) "What was the Japanese Air Force doing" I thought.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 1942年4月でしたね。 私はこれから空襲が続くぞと思いました。 (その他には？） 「日本の航空隊は何をしていたの?」 と私は考えました。
56	33	Kanbi - it was complete.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. "完備" - 完全でした。
56	34	I saw the flash of explosion and wondered what it was. I was on the third floor of our building. We saw the flash and heard the explosion and wondered whether we should run into our shelters. But there was no alarm given so we thought it might be a explosion at a chemical plant in Hiroshima. (What do you think of the bomb?) We can't cope with it in war.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私は爆発の閃光を見ました。 何だろうかと不審に思いました。 私は建物の3階にいました。 私たちは閃光を見て、次に爆発音を聞きました。 防空壕まで走らなければならないかと思案しました。 しかし警報が出ないので､それは広島の化学工場の爆発かもしれないと思いました。 (原子爆弾についてどう思いますか？） 日本は戦争でこの爆弾にはかなわないと思いました。
56	35	March 1945. 200 Grumman flew over during our morning exercise period. We stood and watched it forgetting all else. A dud fell in front of our office building. May, 1945 - explosive and incendiary attack.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 1945年3月でした。 私たちが朝の体操をしているとき200機のグラマンが飛来。 我を忘れて、私たちは立ったまま見つめていました。 不発弾が事務所の前に落ちました。 1945年3月は破裂弾と焼夷弾の攻撃でした。

56	36	The attacks were pretty light and I heard not much damage was done. We suffered a few casualties. The Day attack was a lot worse than the previous one. We were in a dugout just praying that we wouldn't get hit and hoping our office was safe.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 攻撃は至って軽微で、損害は大したことはなかったと聞きました。何人かの死傷者がでました。 昼間の攻撃は前回よりもず一っと激しかったです。私たちは待避壕の中で、どうか命中しないようにとお祈りするだけでした。事務所も助かりますようにと願いました。
56	37	Night. (Why) On moonlit nights it was comparatively better but without the moon we were at a loss as to where to turn for safety and it seemed that areas all around were all on fire.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜です。 (何故？) 月夜の晩ならまだ比較的良いけれども､闇夜ではどこへ逃げたらよいのか途方に暮れました。 まわり一帯が火の海のようでした。
56	38	Incendiary. (Why) I am more afraid of fires spreading and doing damage to widespread areas whereas explosives would only lay out a few buildings.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.焼夷弾です。 (何故ですか？) 破裂弾はいくつかの建物を倒すだけだけれども、焼夷弾は火災を広げて､広範囲に損害を与えるので､私は焼夷弾の方が恐い。
56	39	I get used to them. (But the danger was always there?) Yes.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 私は慣れてきました。 (しかしいつも危険と隣り合わせだったのですね？) はい、そうです。
56	40	March 1945 raid had several casualties but facilities were incomplete. (Later?) From experience measures were improved. (What about services?) There were no shelters for the wounded and they were kept exposed on stretchers.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A.1945年3月の空襲では何人かの犠牲者がでましたが、設備は不完全でした。 (後になっては？) 経験を生かして救済策は改善されました。 (手当については?) 防空壕に負傷者は入れなくて､担架に乗せたままさらされていました。
56	41	We gave a piece of clothing each. (anything else) No.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 各人に衣類を少しあげました。 (そのほかには？) それだけでした。

56	42	Evacuation schedule C: 1.A few who were burned out from Osaka and Kure./2.We were busy at school./3.Those burned out from Kure stayed over night one night in dormitories, but none came to stay with us./4.Not asked./5.People with relatives on whom they could depend./	疎開表：グループC　1.大阪と呉で焼け出された何人かの人/2.私たちは学校で忙しかった。/3.呉で焼け出された人が一晩寮に泊まったが､私たちの所へは誰も来なかった。/4.質問せず。/5.頼ることが出来る親戚のある人たち。/
56	22a	The Emperor should be kept.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇は在位されるべきです。
57	0	farmer's wife/female/1913//I don't whether she was purposely evading my question or not.　Her baby was crying all the time and her mind was completely on the baby.	農家の主婦/女性/32歳//（尋問者メモ）回答者がわざと私の質問をはぐらかしていたのかどうかはわからない。彼女の赤ん坊が尋問中泣き続けていて、彼女は赤ちゃんのことしか考えていなかった。
57	1	The ration is severe and rice very hard to get so things are very hard to get along with now.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 配給がきつくて、米が手に入りにくい。　生活するのに困っています。
57	2	There is not much inconvenience that there was during war. (In what way) There are no raids so we are more free to move about	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。　A.　戦争中にあったような不便さが今ではあまりない。（どのように？）　空襲がないので,行動がより自由にできます。
57	3	The raids were the chief worry. (What other worry) There was no other worries. People who have children or a sick person on their hand worried mostly about raids.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A.　空襲が一番心配でした。　（他に心配したことは？）　他の心配はなかったです。　子供や病人を抱えた人々は空襲が一番心配でした。
57	4	Farming.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A. 農業です。
57	5	Due to the raids we could raize much vegetables. （ママ → coould not raise)	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A.空襲のため、野菜が多くとれなかったです。
57	6	There wasn't any change that I noticed.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。　A. 私が気づような変化は無かったです。

57	7	I rest about 1 year.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A.私はおよそ１年休みました。
57	8	I had to look after the children.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 私は子供の世話をしなければならなかったです。
57	9	I thought the suicide squad, the Japanese spirited suicide squad. (What do you mean) Japanese spirit to carry things out to the end.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 私は特攻隊、つまり日本魂決死隊だと思いました。 （どういう意味ですか？） 最後までやり抜くという大和魂です。
57	10	I did not think that far.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. そこまでは考えなかったです。
57	11	Since I am a woman I did not think that far.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 私は女ですから，そこまでは考えなかったです。
57	12	I thought it was for the purpose of winning the war, so I did not think much about their doing.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. それは戦争に勝つためだと思ったので， 私は指導者のやり方についてはあまり考えなかったです。
57	13	I did not think so deep.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 深くは考えなかったです。
57	14	Yes, it changed to a more individualistic feeling.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. はい，だんだんと利己的な考え方になってきました。
57	15	Yes, I thought so. I thought they all were suffering alike to with the war.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい，そう思います。 私は戦争に勝つためにみんな同じ様に苦しんでいると思いました。
57	16	No, I never had such a feeling.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. いいえ，私はそう思ったことはありません。
57	17	(N.A.)	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. （質問せず）
57	18	I had no special feeling in that line but I thought we could not continue with the war because of the Atomic Bomb.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.特そう思ったことはありませんが，原子爆弾のために戦争は続けられないとは考えました。
57	19	I regretted it very much. I did not think the war would end so soon.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 非常に残念に思いました。 私は戦争は早く終わらないと考えていました。

57	20	Since I live out in the country and have not had much contact with American forces I have no comments about it.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 私は田舎に住んでいて、アメリカ軍ともあまり接していないので，それについては何も言えません。
57	21	I think we will get along fine if American will treat us good. If we should have another war we would suffer much more.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. アメリカ軍がよくしてくれたら，私たちの暮らしも大丈夫と 思います。もしもう一度戦争があったら，私たちは今以上に苦しむでしょう。
57	22	I have not thought about it.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.それについて考えたことがありません。
57	23	I thought every day we would meet some terrible fate.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 毎日何か恐ろしい運命が待っているだろうと思っていました。
57	24	No, I never heard about it.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. いいえ， それについて聞いたこともありません。
57	25	No.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A.いいえ。
57	26	Yes, I thought so.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい，そう思っていました。
57	27	(N.A.)	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.（質問せず）
57	28	Since I'm a woman I did not think that far.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A.私は女ですから，そのようなことは考えなかったです。
57	29	Since they were our enemy I was afraid.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A.日本の敵だから私はアメリカ軍が恐かったです。
57	30	All they announced was that we were still winning the war.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 日本はまだ戦争に勝っているとだけ報道していました。
57	31	No, I never heard it.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. いいえ， 聞いたことはありません。
57	32	When I saw the fast American planes I thought the war was lost for us.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私はアメリカ軍の速い飛行機を見たとき戦争は負けだと思いました。
57	33	I did not think much about it at the time.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. あまり考えなかったです。

57	34	I thought all was lost for Japan. I don't much about it.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 日本は完全にやられたと思いました。 私はあまり分かりません。
57	35	No.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. いいえ。
57	36	g	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. (質問せず)
57	37	(N.A.)	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. (質問せず)
57	38	(N.A.)	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. (質問せず)
57	39	(N.A.)	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. (質問せず)
57	40	(N.A.)	Q40. 空襲の善後策(救済策など)はどうでしたか。 A. (質問せず)
57	41	(N.A.)	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. (質問せず)
57	42	Evacuation Schedule. Group C: 1. There were very few./2. I didn't think that far./3. No./4. (N.A.)/ 5.Most the city people from around Osaka. /6.I felt very sorry for them. /	疎開表.グループC: 1.少数しかいなかった。/2.そこまで考えなかった。/3.いいえ。/4.(質問せず) /5.殆どが大阪近辺からの都会人/6.気の毒に思った。/
57	22a	I am very sorry for him.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 本当にお気の毒だと思います。
58	0	farming/female/1927//Very slow in answering. Shy and scared during the interview.	農業/女性/18歳//(尋問者メモ) 返答がのろい。 尋問中びくびくしていて、おびえていた。
58	1	~Pause ques. Repeated. I don't know. (tell me something of yourself) Since I am a farmer do not feel the shortage of food but lack of clothings has caused me hardship. (Why) The prices of clothes are so high that I cannot purchase any.	Q1.現在の暮らし向き(生活状態)はどうですか。 A. 一(ためらい。質問を繰り返す) 分かりません。 (あなたについて話して下さい) 私は農業ですから食物の不足は感じませんが, 衣料品の欠乏には困っています。 (何故?) 衣料品の価格が非常に高いので私は全然買えません。
58	2	As for myself I like it better now. (Why) For I have no fear of any bombing raids and that the conditions of living is somewhat better.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A.私にとっては今の方がよいです。 (何故?) 空襲の怖れがないのと生活状態がいくぶんよいからです。

58	3	Repeated for her request. Because the bombing was becoming harsh. (In what way) Wondered just how long I can live. (any other worries) Pause - Had no other worries.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. （回答者の求めで質問をくりかえす） 空襲が激しくなっていくのが心配でした。 （どのように？） どれくらい私は生きることが出来るかと不安でした。 （他に心配したことは？）（ためらい）— 他に心配はなかったです。
58	4	I am a farmerette, am helping my father on the farm.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.私は女手で父の手伝いで、農業をやっています。
58	5	My working capacity increased than before. (Give me some reasons) (Why) Was told that this year was the decisive year for the outcome of the battle.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 仕事の能率は以前よりは上がりました。 （いくつか理由を教えて下さい） （何故ですか？） 今年が決戦の年だと言われていたので。
58	6	Helping our own farm.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.家の農業の手伝いをしていました。
58	7	Helping our own farm.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 同上
58	8	Helping our own farm.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 同上
58	9	Qes. Repeated. I wanted the war to come to end. Ques. Repeated. I think it was the will to win this war. (Tell me more) (Why did you think that way) - Cannot give any reason.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. （質問をくり返す） 私は戦争が終わってほしかった。 （質問をくり返す）それはこの戦争に勝つぞという意志であったと思います。（もっと話して下さい）（何故あなたはそのように考えたのですか？） 理由を挙げることが出来ません。
58	10	Lack of war weapons. (Give some reasons) Because we were lacking material to manufacture them and the manufacturing plants were being knocked out therefore the production of arms fell.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 武器が無かったことです。 （理由を述べて下さい） 日本には武器を製造するための資材が不足していたことと、製造工場が次々と破壊されていて、そのため武器の生産が落ち込んだのです。

58	11	- very long - Had no idea. ? Repeated. (You must had some idea) Since the common people do not discuss the ways our leaders conduct thinks, I didn't pay much attention to anything.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A.（しばらくの間、ためらい） 何も思わなかったです。（質問をくり返す）（何かは思った筈です。） 一般の人は指導者のやり方については口出しをしませんから，私は何事にもあまり注意しませんでした。
58	12	～ Had no idea. (? Repeated)(Do speak freely) - I thought that they did a very good job. They gave lots of things to the victims of the air raids. (What about other things) Took care of rationing very well.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 何も考えなかったです。 （質問をくり返す）（どうか自由に話して下さい） ― 私は指導者は立派に仕事をしたと思います。 空襲の罹災者にたくさんの品物をあげました。 （そのほかには？） 配給の面倒をよく見ました。
58	13	~ As the changes occurred, became worried. (About what) As to what is coming off. (What do you mean) If we were losing the battle or not.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 内閣が変わるたびに，心配しました。 （何について？） 何が起こるかと。 （どういう意味ですか？）戦争が負けるか勝つか心配しました。
58	14	No, I don't think so. (Why do you think that way) Because we were all cooperating all the time.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. いいえ，変化はなかったと思います。 （何故そう思うのですか？）私たちはみんないつも協力し合っていたからです。
58	15	I think that they all did. (In what way) Because one was unable to buy food as he wished. (How did you feel) - very long - Didn't know. (Showed some sign of fear) Assured her that need not have any fear.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 私はみんな苦しんでいたと思います。（どのように？） 誰も好きなだけ食料を買うわけにはいかなかった。（あなたはどう思いましたか？） ―（ 長い間、ためらい） ― 分かりません。 （回答者はなにかを恐れる様子。怖がらなくてもよいですよと安心させる）
58	16	Yes, I did after the bombing of Kure. (When was the date) Was around April 15.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい，呉空襲の後、勝ち目がないと思いました。（日付はいつでしたか？） ４月１５日あたりでした。

58	17	Yes, I did. (Why) Because of severe bombing of Hiro and Kure, and after reading the papers, which stated that Japan was way behind in science to carry on a war. (Date) I think around April. (Tell me a little more) Kure naval base, and other milt. Inst. well all knocked out.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. はい，負けると思いました。 （何故？） 広と呉で激しい空襲を受けた所へ，日本は戦争をやり抜くための科学がはるかに遅れているという内容の新聞記事を読みました。 それから、これは負けだと思いました。（日付は？） ４月頃だったと思います。 （もう少し話して下さい） 呉海軍基地や他の軍事施設がみな破壊されました。
58	18	~ Yes, was after the fall of Atomic bomb in Hiroshima, thought that we cannot fight against that for it takes heavy toll on human life.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. はい，広島に原子爆弾が落とされて後， この爆弾とは戦えないと思いました。 無数の人命を奪うからです。
58	19	~ very long~ ? Repeated. ~ Thought that we lacked the spirit to carry on the war. That Japan was way behind in science.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. （長い間、ためらい。質問をくり返す） 日本人に戦争をやり遂げる精神が足りなかったのだと思いました。 日本は科学が遅れていたと思いました。
58	20	Don't know how to answer. ? Repeated. I don't think it's good or bad. (Why, give me some reasons) - Don't know for I have not had any contacts with anyone.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 答え方が分かりません。 （質問をくり返す） 私はそれがよいとか悪いとか考えません。 （何故ですか？理由を言って下さい。） 分かりません。 私はアメリカ人の誰にも会ったことがないのですから。
58	21	Although we will have more food than during the war but I don't think that we will have our normal living as before the war. (Why) - Because the prices of everything will be so high that it could be impossible to purchase anything.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 食料は戦争中よりは多く手に入るけれども， 戦前の正常な生活には戻らないと思います。（何故？）物価が高すぎて何も買えないからです。

58	22	~very long - ? Repeated. Japan must not have class distinctions. The low and the high class of people should be treated the same. It was too much High Class distinction before the war and during the war.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.(長い間、ためらい。　質問をくり返す)　日本には階級差別があってはいけない。下層階級の人も，上流階級の人も同じ扱いをされるべきです。戦前も戦時中も上流階級の特別扱いは目に余りました。
58	23	~ Did not think that we would be used as slaves at 1st, but later when we did not receive any words from Troop in South Pacific, began to wonder about our fate. Maybe starvation due to lack of food in Japan.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 最初は私たちが奴隷として使われることはないと思っていましたが，その後、南太平洋の部隊から何の便りもないので、私たちの運命が気になってきました。　多分、日本には食料がないので餓死するのかなと思いました。
58	24	Did not see any but heard it from other sources. That lets evacuate from the city and must at some other evacuation center. I can't get the full meaning of it. (I don't understand it.) (When did you hear it) About March of 1945. (What did you think about it) I became very angry - and how did Americans know about Jap. doings - and to what extent. Wondered if there is a spy among the people.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 見たことはないけれども人から聞きました。　市民を都市から他の避難場所に疎開させせよというものでした。私はビラの内容が理解出来ませんでした。　(聞いたのはいつのことですか？)　１９４５年の３月頃でした。(あなたはどう思いましたか？)　私は腹が立ちました。　アメリカ軍は日本人の行動について、どのようにして知ったのか　―　どの程度知っているのか　―　私はみんなの中にスパイがいるのかと疑いました。
58	25	No, I did not.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。　A. いいえ、ありません。
58	26	Yes, I did. (Why) Because we have air fields and naval base in our city (Kure).	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. はい，予想していました。　(何故？)　私たちの(呉)市には飛行場や海軍基地があるからです。
58	27		Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.記載なし
58	28	Both sides. (Why) - In order to start a war, there must have some misunderstands. Could not agree on things.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. どちらの側にも。　(何故？)　戦争を始めるには，何か誤解があった筈です。　お互いの意見が一致しなかったのです。

58	29	~? Repeated. I thought they were very snotty. But found out different.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A.（質問をくり返す） 私は彼らは大変横柄だと思っていましたが，違うということが分かりました。
58	30	Very long - They would always tell us just a little of everything, and how little damage we received.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A.（しばらくの間、ためらい） 新聞やラジオはいつも出来事のほんの一部を伝えるだけでした。 また私たちの受けた被害がいかに軽かったかと報道していました。
58	31	Never did I, for I was working on the farm.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. いいえ，聞いたことはありません。私は農業をしていましたので。
58	32	It was around April, when I first saw the planes. So I ran into our home made shelter and was scared stiff, wondering if we were going to be killed in this raid.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 敵機を初めて見たのは４月頃でした。 私は家の防空壕へ走り込みました。 恐くて体が強ばりました。 この空襲で死ぬんだわと思いました。
58	33	In general it was fixed well - for it was made in great pains. So thought that we were safe against these raids.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 大体、設備は立派だった。 大変な苦労をして作ったものだから。 空襲にはびくともしないと考えていました。
58	34	~ That America is far ahead in science. ? Repeated. (Showed sign of fear) Thought that it is a adangerous thing. That if this war continued just one month more, Kure would receive the same as Hiroshima. That we would all be killed. Also would be used on all the cities in Japan.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. アメリカの科学がはるかに進んでいると思いました。 （質問をくり返す） （恐怖の表情を浮かべて） 危険な代物だと思いました。 この戦争があと１月続いたら、呉も広島と同じ目に遭うと思いました。 私たちは皆殺しにされる。 そして、原子爆弾は日本中の都市にも落とされると思いました。

58	35	On end of March '45, 4/30 '45, June, July. Ran into a bomb shelter and was scared stiff. Thought would be killed. That on one of these raids, for sure would be killed. But lucky did not have any bombs fall near our place.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. １９４５年３月末、 １９４５年４月３０日、 ６月、 ７月に空襲にあいました。防空壕へ走り込みましたが、恐さで体中が強ばりました。 助からないと思いました。 度重なる空襲のどれかで，きっと殺されると思いました。 しかし、運良く、私たちの防空壕の近くには爆弾が一つも落ちませんでした。
58	36	See Q.35	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 前項参照
58	37	Night bombing. (Why) Because I can see where we're going, since we have to cross a small bridge to get to our bomb shelter.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜の空襲です。 （何故？） 足下が見えないからです。 私たちの防空壕へ行くには小さい橋を渡らなければならなかったのです。
58	38	Explosive bombs, because incendiary bombs can be put out right away if we all work together, but explosive we can't and takes heavy toll on life.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.破裂弾です。 焼夷弾はみんなが協力すればすぐに消すことが出来ますが，破裂弾は消せないし、人命が多く失われます。
58	39	Became used to it as time went along, but still had some fear of being killed.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. だんだんと慣れてきましたが、それでもまだ殺されはせぬかという怖れはありました。
58	40	Was rather good. The people who were bombed were given extra food, clothing, and fuel, but generally the people of the village would donate to the victims, for everyone felt sorry for them. We gave only a few times for that was all we could offer.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 割とよかった。 罹災者は特別の食料や衣類、燃料が支給されました。 しかし，たいていの場合、村の人々は罹災者に寄付しました。みんな気の毒に思ったのです。 私たちは少しばかりあげました。 それだけしか出来なかったので。
58	41		Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. （記載なし）
58	42	No Evacuation, for no one came into this community.	疎開表なし， 私たちの地域への疎開をして来た人はなかった。
58	22a	~Pause~ As the Emperor we must have him. (tears)	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 一 ためらい一 天皇には在位していて欲しい。 （涙ぐむ）

59	0	farmer/female/1905//She had a son with her who answered the interview quite a bit. Typical farmer's with hardly any knowledge of out side. Rork is only thing she knows.	農業/女性/40歳//（尋問者メモ） 回答者は息子を連れていたが、尋問に対して息子がよく応えた。 回答者は典型的な百姓女で、外界のことは殆ど知らず。彼女が知っているのは豚肉のことだけだ。
59	1	We have trouble in food as most of the Japanese. (What else) Well, food is most important and everything else is high.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. たいていの日本人同様私たちも食べ物に困っています。 （その他には？） 食べ物が一番気になります。他のもの何もかも高いです。
59	2	It is better. Well, food is about same. One thing , war is over and no killing.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A.今の方がよい。 食べ物は大体同じ。 一つ大きなこと。戦争が終わって，殺し合いがなくなったことです。
59	3	I was really afraid of air raid. (Any other worries.) We couldn't worry about anything else.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 私は空襲が本当に恐かった。 （他に心配をしたことは？） 他に心配することはなかった
59	4	I was working out in a farm. In my own farm.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.私は畠に出て働いていました。 私自身の農地です。
59	5	On account of war, land were taken to build houses. With less work than before we had too much to do.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 戦争のため、土地が家屋建設用にと接収された。 これまでよりも農作業は減ったけれども，することがうんと増えました。
59	6	Same as ever, we got along.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.これまで通りやってきました。
59	7	We never had any regular leave. Farmer work every day when we have to. I never did rest a day yet. Even if I feel little sick I went to work when I have to.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 私たちは定期的な休暇など１度も取ったことがありません。 百姓は仕事のある時は毎日働きます。 私は１日も休んだことはありません。 少々具合が悪くても，行かなければならぬ時は仕事に出かけました。
59	8	N.A.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 質問せず
59	9	We had good war weapons. I don't know much.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 日本には優れた武器がありました。あまり知りませんが。
59	10	We didn't have enough products like food and other materials.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本には食品や他の原料が十分になかったことです。

59	11	(Repeat) I didn't know much about them, so I can't say anything.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. （質問をくり返す） 私はそれについてはあまり知らなかったので、何も言えません。
59	12	I didn't think much about it. I didn't care so long as our farm went good. Never thought of their doing is bad or good.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. それについてはあまり考えなかったです。 私は自分の畠がうまく行きさえすれば，他のことは気にしなかったです。指導者のやり方がよいとか悪いとか考えたことはないです。
59	13	I feel bad and fear of defeat.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 負けるかも知れぬと心配しました。
59	14	Yes, people began to fear thing. Clothing changed, too. (Did the feeling of individual toward each other change?) Yes, many people I knew became more individual and selfish. Everybody are fighting for food all the time.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. はい，みんなビクビクし始めました。 衣服も変りました。（お互い同士の感情も変りましたか？） はい，私の知っている人の多くが個人的で，利己的になりました。 みんな食べ物を手に入れようと四六時中必死でした。
59	15	Yes, of course we all did. Mostly we didn't have enough food.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. はい、 もちろん私たちはみんな苦しみました。 一番つらかったのは食べ物が十分になかったことです。
59	16	When the Atomic bomb, I fear that we may not gain victory.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 原子爆弾が落とされたとき，私は日本は勝利出来そうもないと思いました。
59	17	I thought we didn't have a chance when Kure was bombed and then Hiroshima was a victim of Atomic bomb. People in large really suffer.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 呉が爆撃され，続いて広島が原子爆弾の被害を受けた時に、私は日本に勝ち目はないと思いました。 一般の人が本当に苦しむのです。
59	18	Yes, after the Atomic bomb was used, I thought they gonna wipe out the country with that.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. はい，原子爆弾が使用された後，私はアメリカ軍はこの爆弾で日本を壊滅させるつもりだなと思いました。
59	19	Naturally I'm Japanese so I felt little and helpless.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. もちろん、 私は日本人ですから心細い思いをしました。

59	20	I like it. They are very good. (Why) Everybody is in a same class as in America. Everything is very easy to do with too much red - tape	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 私は気に入っています。非常によい。 （何故？） アメリカと同じ様にみんな同じ階級です。 お役所風ではなくて、何でも容易にすることが出来ます。
59	21	If the food came in amply, I think we can get along. This year our crop is very bad.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. もし食糧が十分あれば､暮らしてゆけると思います。今年は私たちの作柄が本当に良くありません。
59	22	Since we were defeated, we should follow just as the conqueror say so. (Repeat) I have no specific desire for change. I'll do as I'm told.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.日本は負けたのだから､私たちは勝者のいう通りにしなければなりません。(質問をくり返す) 私は特別変わって欲しいことはありません。 私はいわれる通りにします。
59	23	We'll be leading a sad lonesome life.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 私たちは悲しい､孤独な生活を送るだろうと思いました。
59	24	Yes, I head about it from friend. It was a warning about bombing time and place. I think it was. I'm not too sure. I was very afraid. I hate air raid.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. はい、友達から聞きました。 それは爆撃の時期と場所を知らせる警告でした。 そうだったと思います。 あまり自信がありません。 私は恐かった。 空襲は大嫌いです。
59	25	No, I never did.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、ありません。
59	26	Since I'm leaving along the foot of the mountain, I didn't think we'll be bombed.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 私は山の麓に住んでいるので､爆撃はされないと思っていました。
59	27	We never had til now so I never dreamed of until I first of Tokyo raid.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.日本は今まで爆撃されたことがなかったので､東京爆撃のことを初めて聞くまで､私は爆撃されるとは夢にも思いませんでした。
59	28	(Repeat) Japan, if we can't stop the coming planes it's our fault.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. (質問をくり返す) 日本です。襲来してくる敵機を阻止できなかったのは、日本の責任です。
59	29	I never thought of them especially but I wish they wouldn't bomb us.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 特別に考えたことはありませんが、どうかアメリカ軍が私たちを爆撃しないでと願っていました。

59	30	(Repeat) I didn't like to hear the news of dead or damage either and etc. I believed they didn't say the truth but we couldn't do any. I wished to hear the facts.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. (質問をくり返す) 私は死者とか被害のニュースを聞くのは嫌でした。新聞ラジオは真実を伝えてはいないと思いましたが､どうしようもなかったです。 私は事実の報道を聞きたかったです。
59	31	No, I never did.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. いいえ、ありません。
59	32	I was surprised for its beauty, fast and efficiency. First one I saw was around March.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私は敵機の美しさと速度、能率に驚きました。 私が最初に見たのは3月ころでした。
59	33	I never saw a good security, but we didn't have anything - no material.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 私は立派な設備を見たことはありませんが、 私たちの所では防空設備がなかったです。資材がなかったのです。
59	34	I'm scared. I don't know about it except I heard of it and I'm scared. I thought we were going to wipe out.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私は恐かった。 私は人から話を聞いただけですが､恐かったです。 私は日本人は皆殺しされると思いました。
59	35	We saw some raid but we were never effected by the bombing. I'm scared of the bombing many many times - planes flew over us but we were never bombed.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 空襲は見たことがありますが､私たちの所は爆撃されたことが1度もありません。 爆撃には何度も何度もヒヤヒヤしました。敵機が私たちの頭上を飛んで行きました。 しかし爆撃はなかったです。
59	36	N.A.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A.(質問せず)
59	37	N.A.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. (質問せず)
59	38	N.A.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.(質問せず)
59	39	N.A.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。 A. (質問せず)
59	40	N.A.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. (質問せず)
59	41	N.A.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. (質問せず)

59	42	Evacuation Group C: 1.There were many from Hiro and Kure to Yoshimatsu of Hiro district. /2.I hated war, but when they came I was scared of bombing./3.Yes, we had a old man staying with./4.We get along fine. He was nice fella so we help him out./	疎開表：グループC:1.広町吉松地区には広や呉から大勢の人が来ました。/2.私は戦争は大嫌いでした。敵機が襲来してきたとき、私は爆撃を恐れました。/3.はい、年寄りの男性が私たちの所へ泊まりました。/4.私たちは仲良くやっています。 彼はいい人ですから、私たちも援助しています。/
59	22a	I feel sorry for him, but we should keep him.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私は天皇がお気の毒です。 天皇には在位して頂きたい。
60	0	housewife/female/1885//She was afraid our comments and notes that we jot down would fall into the hands of the police. I found that out during the middle of my interview so I assured her it would not. But I notice she was quite evasive and failed to_respond at times.	主婦/女性/60歳//（尋問者メモ） 彼女は私たちが走り書きをしている意見やメモが警察の手に渡るのではないかと心配をした。 尋問も半ば頃になって私はこのことに気がつき、警察へ渡すようなことはしないと彼女に保証をした。しかし彼女の回答ははぐらかしが目立ち、時に答えに窮した。
60	1	Living conditions are hard now. One things bad is the lack of rice. (anything else) No.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 今暮らしはきついです。 困っているのは米不足です。 （その他には？）ありません。
60	2	We're much better off now than before. I have a shop and the allied troops have been very nice to me.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 以前よりは今の方がうんと楽です。 私は店を開いていますし、進駐軍には非常に親切にしてもらっています。
60	3	Losing of the war didn't bother me. I and the rest of the family were ready to die if need be. One other small fact which bother me was the lack of rice.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A.戦争に負けることは苦にならなかった。 私も家族の残りの者も必要ならば死ぬ覚悟が出来ていました。 小さいことですが私が苦にしていたのは米不足でした。
60	4	Housewife.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.主婦でした。
60	5	〃	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. （同上）
60	6	Omit	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. （省略）

60	7	〃	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. （同上）
60	8	〃	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. （同上）
60	9	(Repeated question) Probably the army. (No special reason)	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. （質問をくり返す） 多分軍隊でした。 （特別の理由なし）
60	10	(Repeated question) Just thought of winning the war and didn't stop to think as to which one factor was the weakest.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. （質問をくり返す） 戦争に勝つことしか考えていなかったので、どういう点が１番の弱点かなど思う余裕はなかったです。
60	11	I just hoped for victory. That's all.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 私はひとえに勝利を願うばかりでした。 これだけでした。
60	12	Repeated question and probed around - No response.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. （質問をくり返し、あれこれ試みたが - 回答を得られず）
60	13	Each time the gov't changed, I thought it was bad. (No special reason for the decision.)	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 内閣が変わることに私はよくないことだと思いました。(決定に特別の理由がない)
60	14	There was no change in the attitudes nor conduct among the people.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 人々の態度や振る舞いには変化がなかったです。
60	15	I don't know about the others. But I guess they suffered alike.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 他の人のことは分かりませんが、みんな同じように苦しんだと思います。
60	16	Yes, I began to have my doubts as to our victory. Air raids prompted my feelings.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい、私は日本の勝利については疑いを持ち始めました。空襲でその気持ちが強まりました。
60	17	Even before the Atomic Bomb on Hiroshima, I was certain of defeat. (Nothing more specific)	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 広島に原子爆弾が投下される前に、私は負けると確信していました。 （これ以上は明確な回答を得られず）
60	18	Same answer as above. Nothing specific.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. （前項と同じ回答。はっきりせず）

60	19	I didn't feel too good when I had heard Japan had surrendered. But I figured it couldn't be helped.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 日本が降伏をしたと聞いて、私はあまりよい気はしなかった。しかし仕方のないことだと思いました。
60	20	I'm really thankful to the occupation troops and their policies. They are much nicer than anticipated.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 私は進駐軍とその方針に本当に感謝をしています。 進駐軍は思っていたよりもずっと素敵です。
60	21	Due to lack of rice, I just don't know what will happen in the years to come. Rice is really scarce.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. お米が不足しているので、ここ数年間どうなるか分かりません。 本当にお米が足りません。
60	22	I hope changes won't have to occur in Japan. But I guess it will one way or the other according to the occupational forces.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 日本で変化が起こらないように願っています。 しかしいずれにしても進駐軍によって変えられると思います。
60	23	I often wondered myself what would happen to us if Japan lost the war.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. もし日本が負けたらどうなるのかしらと、私は自分でも度々考えました。
60	24	I had just heard that propaganda leaflets had fallen here and there. But nothing more specific than that.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 宣伝ビラがあちこちにまかれたという話は聞いたことがあります。 しかしそれ以上のことは知りません。
60	25	Same applies here. I didn't hear any anti~Japanese broadcasts.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. ここでも同じことが言えます。 私は反日放送を聞いたことはありません。
60	26	I know our town would be bombed for it was so close to the neighboring towns that were being bombed.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 私たちの町も爆撃されると分かっていました。 爆撃されている町に隣接していたからそう思いました。
60	27	Omit.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.(省略す)
60	28	Repeated question - Failed to respond.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. (質問をくり返す-回答を得られず)
60	29	We were both at war then, so naturally I didn't think too highly of the enemy.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 当時私たちは戦争中だったので、当然、私は敵をあまり尊敬しなかったです。

60	30	Repeated question - Didn't think one way or the other.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. (質問をくり返す)　私はどっちみち考えなかった。
60	31	No, I never did hear any such broadcasts.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. いいえ、そのような放送を聞いたことはありません。
60	32	I was frightened when the American planes first flew over.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. アメリカ軍機が初めて飛来したとき､私はびっくりしました。
60	33	Our town wasn't too well protected against air raids.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 私たちの町は空襲に対する防空設備はよくなかったです。
60	34	With the dropping of the Atomic Bomb I thought we were hopeless and helpless.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 原子爆弾を落とされて､日本には望みもなければ手も足も出せないと私は思いました。
60	35	None.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. (なし)
60	36	Omit	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. (省略す)
60	37	The night raid was worse. (Why) Just thought the night raid was worse.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜の空襲が恐かった。 (何故？)　ただ夜の空襲の方が恐いと思っただけです。
60	38	I thought the explosive bombs were worse. (Why) same, just thought so.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.私は破裂弾の方が恐いと思いました。 (何故?)　そう思っただけです。
60	39	I couldn't get used to the raids. I was frightened each time the planes flew over.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 空襲には慣れませんでした。敵機が飛んで行く度に私はおびえていました。
60	40	There weren't any specific services that I could see.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。　A. 目につくようなこれといった救済策はなかったです。
60	41	Repeated question - I lived in a neighorhood where no bombs fell. We were all thankful. (What aid did you give to others) Just did what we could.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. (質問をくり返す)　私は爆弾が落ちなかった地区に住んでいました。みんな良かったといっています。 (あなたは他の人にどのような援助をしましたか？)　出来ることをしました。
60	42	Non ~ Evacuee	疎開表：疎開せず
60	22a	No comments here.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 本項発言なし

61	0	prostitute/female/1922//Very attractive/She seems to have a tough life and didn't care for much of outside happening except her earning to pay	娼妓/女性/23歳//（尋問者メモ） 非常に魅力的である。/生活に追われ、念頭にあるのは借金を返済するために稼ぐことだけで、世の中の出来事には無関心だったようだ。
61	1	I'm working at the Hiro prostitution house. I'm doing lots of good to the occupation troops. My hours are long and late. I'm working from the beginning and they like our reception. I'm satisfied so	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。A.私は広の遊郭で働いています。進駐軍のために本当にお役に立っています。働く時間は長いし、遅くまでかかります。私は最初から働いていますが、みんな私たちの接待を喜んでいます。兵隊さんたちが喜んでくれるので、私は満足をしています。
61	2	Yes - it is way better - it's just like my inside is always dancing (Gives me a comparison). Before we were tied down and can't do anything but now we can do any	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A.はい、ずうっと今の方が良いです。いつも、体中が踊っている気分です。（例えば？）以前は私たちは縛られていて何も出来なかったの。でも今は好きなことが出来ます。
61	3	I was much worried of air-raid. I was living at Asahi~machi of Kure - I was worried of my mother and the	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。A.空襲が心配でした。呉の朝日町に住んでいました。母と子どもたちのことも心配でした。
61	4	1 wasn't doing anything since the beginning of the year, till around June because I was ill but after that I was entertainer until the bombing. Then I went to farm and work.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。A.年はじめから、6月頃まで私は病気のため何もしていませんでした。しかしその後、爆撃まで芸人をやりました。爆撃後、私は農業をしました。
61	5	(Repeat Q) It became much easier than before. (Why) Japanese people are too rough but Americans are very nice to	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A.（再度質問をした）以前に比べてずうっと楽になりました。（何故？）日本人は乱暴すぎますが、アメリカ人は女性に非常に親切ですから。
61	6	Before I use to get sick all the time but I'm now doing fine	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 以前、私はいつも病気をしていましたが、今は元気です。
61	7	N.A.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。A.（質問はしなかった）
61	8	N.A.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A.（質問はしなかった）
61	9	I never thought of such things ~ I never did think of war.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。A.その様なことについては考えたことがありません。戦争について考えたことはなかったです。

61	10	I heard you had a good spy all over the country which damage us a great deal ~	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。A.あなた方が有能なスパイを国中に配置していて、日本に大きな損害をもたらしているのだと聞いたことがあります。
61	11	(Repeat Q) twice - During the war I was always ill that I never had much chance in war news - I was always in debt so I never thought of anything but paying back those debts. (I can't get anything out of	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A.（再度質問）戦時中私はいつも病気をしていましたので戦争のニュースとは無縁でした。私はいつも借金に追われていて、その借金を返済すること以外何も考えませんでした。（彼女からは何も聞き出せなかった）
61	12	Last five or six years I was always ill and everybody is surprised that I'm so healthy now. (Repeat) I had no time to bother of such things. I had to make money to repay the debt.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。A. ここ５，６年間私はいつも病気でした。今、私が元気なのを見て、みんな驚いています。（質問をくり返す）私はその様な事柄に気をもむ時間はなかった。借金を返すために稼がなければならなかったの。
61	13	I was scared. I worried what's gonna happen in a future. I knew we're going to lose - America had way better mobilised equipment.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A.こわかった。これから何が起こるのかと心配でした。日本は負けると思っていました。アメリカは格段に優れた設備を動員していたもの。
61	14	(Repeat) (Did the feeling of individual toward each other change?) I guess so -people little more restless - clothing changed too -	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A.(再質問）（お互い同士の気持ちに変化がありましたか） あったと思います。人々は少し落ち着きが無くなりました。着るものも変わってきました。
61	15	1 really suffered - I guess most of them didn't - Everybody were forced to do thing ~ Poor people were forced to donate and buy bonds	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A.私は本当に困りました。他の人は困らなかったのではないかしら。金のない者がお金持ちと同じように寄付をさせられたり、国債を買わされました。
61	16	No - I never did -	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 私は思ったことがありません。

61	17	July - when the place around where I lived where bombed to hell ~ all the ships were sunk and everything were destroyed. I was living on a island off Kure so I saw lot of destructions. There were a lot of ship around my island so we were bombed badly. So, I knew definitely we didn't have a	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. ７月です。この月、私の住んでいたあたりがひどく爆撃され、船は全部撃沈、何もかもが破壊をされたのでした。私は呉沖の島に住んでいたので数多くの破壊を目にしました。私の島の周囲には多くの船がいたので、激しい爆撃に会いました。だから、私ははっきりと日本に勝ち目はないと思いました。
61	18	After looking at the sinking war~ship and other ship. I thought we couldn't go on any further	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.軍艦や他の船が沈められるのを見て、私はもう駄目だと思いました。
61	19	On the 11th of August that I saw above and I use to tell friend we won't have chance - and surrender came on 15th and my friends were surprise - I felt very sad but I was happy-	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. ８月１１日に私は空を見て、友達に日本は負けるわよといいました。そしたら、１５日に降伏となったので、まあ、友達たちが驚いたこと。私は非常に悲しかったけれどもほっとしました
61	20	I'm very satisfied~ I'm very happy for their kindness and gentleness - (Why) Everything is very lenient and straight -	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 非常に満足しています。彼等が親切でやさしいので私はうれしい。（何故？）全てが寛大で誠実だからです。
61	21	My family is a farmer in Ondo Island. They get along till now so I guess they'll continue as it is -	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私の家族は音戸（島）の農家です。今までどうにかやって来たので、これからも変わらず、やっていくと思います。
61	22	1 think it's too big for me. I'm satisfied with what your troops say (Repeat - but no answer)	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 私には大きすぎる問題です。私はあなた方の軍隊が言っていることに満足をしています。（再度質問したが答えてもらえず）
61	23	Since I'm in this kind of business so I thought I'll be put to farm and work- I hate farm	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 私はこのような職業なので、農業をやらされると考えていました。私は農業が大嫌いなの。
61	24	No -	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. いいえ。
61	25	No	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ。
61	26	I thought for sure we gonna get bomb so I was scared ~ It's a naval base and had lot of ships.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 空襲はきっとあると思っていました。こわかった。呉が海軍基地で軍艦もいっぱいいるので。

61	27	N.A.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。　A.（質問はしなかった）
61	28	Us~ I guess ~ It is war and we had bombed all over and we should expect in return ~	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。A. 私たちに責任があると思います。これは戦争です。日本はあちこち爆撃をしたのだから、私たちも仕返しをされても覚悟をすべきです。
61	29	I have learned about Americans in school so I knew what kind of people they are. Just the way I think now ~ I use to tell my friend about it and they want to see and talk to American soldiers ~	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。　A.私は学校でアメリカ人については習っていたので、彼等がどのような国民かは知っていました。今考えているのと同じでした。私は友達によくそのことを話しました。友達はアメリカ兵に会って話してみたいと思っています。
61	30	1 didn't like the way they use to give us false rumor. I use to know some officers and they use to tell me that how badly we are beaten.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。　A. 私は新聞・ラジオがうその噂を流し続けたやり方が嫌いでした。私は将校に知り合いが何人かいましたが、彼等は日本はさんざんやられているのだと、いつも私に云っていました。
61	31	No ~ I never did ~	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。A. いいえ、ありません。
61	32	1 thought I'll be a gonar and I was scared. I learned in school of their advancement in science and I expected anything we never saw ~	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。A. 私はこれでおしまいだわと思い、怖かったです。学校ではアメリカの科学が進んでいることを学んでいたので、私はこれまで見たこともないような、何が起こっても不思議はないという気持ちでした。
61	33	1 didn't think too much of them ~ it was very poor.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。　A. 大したことはなかったです。非常にお粗末でした。
61	34	It was July 6 when it hit Hiroshima but I figured we didn't have a chance when our area was hit with all the ships sunk ~1 was scared when the lights burst out. But after the explosion a plane flew over my place to	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。A. 廣島が爆撃されたのは７月６日でしたが、私は私達の地区が爆撃され、船が全部沈められた時にもう勝ち目はないと考えていました。光が炸裂したときは怖かったです。しかし爆発の後、私の地区の頭上を一機が廣島へ向かって飛んでゆきました。写真撮影のためであったと思います。

61	35	Yes ~ On July 2nd ~ we met the bombing ~ and when I was out at farm 1 was shot by P~24 ~ came down straffing ~ I got shot two places ~ at the same time I saw the pilot, too~ it was after I left Kure.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい。７月２日に爆撃に会いました。次は私が畠に出ていたときのことです。P~24が機銃掃射で急降下して来たのです。私は２ヶ所撃たれました。その時、私にはパイロットの姿が見えました。これは私が呉を離れて音戸へ移った後の体験です。
61	36	Incendiary bomb fell directly on the house ~ and everything was lost ~ nobody got killed but most of us got burned ~ We ran like a devil~ I cried and cried since I'm way in a hole in debts and Kure we lost our	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 焼夷弾が家を直撃しました。全ての品物を失ったのです。誰も死にはしなかったけれども、ほとんどの者が火傷をしました. みんな必死で逃げました。私は思いっきり泣きました。私は借金で困り果てていたのに、私達の家がなくなったからです。
61	37	Night. When you are in bed it's too much trouble. Our house were hit at night and I got burned. When we ran for open six of us started and I don't know where four went when we hit safety ~ One man gave us some kind of medicine	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜です。寝ているときだから、大変です。私たちの家は夜爆撃され、私は火傷をしました。戸外に飛び出して、私達は６人で逃げ始めました。途中で４人とはぐれました。安全な場所に着いたとき、ひとりの男性が私達に何か痛み止め用の薬をくれました。
61	38	Explosive ~ spread wider and it's explosion more effective~	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A. 破裂弾です。焼夷弾よりも効力があり、及ぶ範囲が広いから。
61	39	1 was scared all the time.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. いつも怖かったです。
61	40	(Repeat Q) We didn't have a good preparation for anything. They should have given us better equipment and	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 私達は準備を十分にしていなかった。私達にもっと良い設備と準備をして欲しかったです。
61	41	They all pitch in help and aid in clothing and food ~	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. みんな衣類や食物の援助をしてくれました。

61	42	Evacuation Schedule Group A. 1.We left Kure because we were bombed out, so I went to my mother at Ondo Is./2.I hated war always./3.On July 2nd when Kure was bombed our house was directly hit so I evacuated. That's the only one./4.I had no place to live and at the same time I was weak so I went back to my mother./5.N.A./6.I was alone in Kure so I returned home./7~9. It is farm and I had to work out in farm, which I hated very much. They are nice cus I knew them from before. They all hated war./8 Well, I hated. I had nothing when I left Kure. just I took	**疎開表**：A 1.焼け出されたので呉を出て音戸の母のところへ帰りました。２．私は戦争がずーと嫌いでした。３．７月２日呉空襲の時、私たちの家が直撃弾を受けたので引き上げました。疎開はこのとき１回きりです。４．私は住むところがないのと、体が弱っていたので母のところへ帰ったのです。５．（質問をしなかった）６．呉には知り合いがいないので戻ってきました。７～９．農業です。野良仕事をしなくてはなりませんでしたが、これが大嫌いでした。近所の人はみんな親切にしてくれました。昔からの知り合いでしたから。みんな戦争を嫌っていました。８．そうね、大嫌いだった。呉を出たときは持ち物一つなく、本当に身ひとつでした。
61	22a	(Repeat) I don't know ~I couldn't even think of myself and how can I think of him ~ I don't care what happen to him.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. （再度質問）分かりません。私自身のことでも考えられないのです。どうして天皇のことが考えられますか。天皇がどうなっても私には関係がないことです。
62	0	machinist/male/1917	機械工/男性/28歳
62	1	Not too well. I can hardly scrape up enough money to buy my rations for the family. Jobs are practically impossible to get and I haven't got enough money to invest in my own business.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。A. 生活状態はあまりよくない。 家族のための食糧を買いたいが、お金が殆ど稼げない。実際に仕事がなくて、自分自身の仕事に回したくても十分なお金がない。
62	2	During the war jobs were plentiful so I had some sort of an income. But now that the war is over, I feel free in the sense that I haven't got the war to worry about. But I am out of a job now.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 戦争中は仕事が多くて、いくらか収入がありました。しかし戦争が終わったので、もう戦争の心配は無用。その意味で私の気分は自由です。 しかし私はただ今失業中です。

62	3	I had some responsibility at the plane factory and my worry was about those under me. To see that they kept moving, my other worry was about the rations of food and clothing which was becoming less and less.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 私は飛行機工場で責任のある立場にいたので、 部下のことが心配でした。 部下の監督をすることと、もう一つ別の心配はだんだんと減って来た食糧と衣類の配給のことでした。
62	4	I was employed at a plane plant.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.私は飛行機工場に勤務していました。
62	5	All the skilled workers were being taken and we were getting lot of green workers which slowed production considerably.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 熟練労働者はみんな次々と取られて、代わりに未経験者が大勢やって来ました。 これで生産性が大変に落ちました。
62	6	It wasn't too well. I had to worry about my workers who came from all fields.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. あまり良くなかった。 私はあらゆる分野から集まってきた部下で苦労をしました。
62	7	None.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 全然取らなかった。
62	8	Omit	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 省略
62	9	Japan's only strong point was the ability to be able to take hardships and dear it.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 日本のただ一つの強みは苦労をいとわない能力でした。
62	10	Her weak point was her inability to produce new and better equipment.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本の弱点は新しくて、より良い装備を生産する能力がなかったことです。
62	11	We had to do whatever the leaders said. They wouldn't listen to us. I didn't think much of the leaders.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 私たちは指導者の命じることは全てやらなければならなかった。 彼等は私たちの言うことにはまったく耳を貸さなかった。 私は指導者をエラくないなと思っていました。
62	12	I thought the leaders were too unreasonable. They barely ration you enough to survive and they expect the maximum of production and support.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 私は指導者はあまりに身勝手だと思いました。 食うや食わずの配給しかくれないで、最大限の生産と奉仕を要求しました。

62	13	Each time the gov't changed, my feelings changed also. It was a sort of a let down each time.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 内閣が変わるごとに私の気持ちも変わりました。 その度に、 何か気持ちが落ち込んでいました。
62	14	It changed a little. Each time those above us gave us an order, we in turn had to enforce it to those below us and naturally their attitudes changed some. It was only natural.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 少し変わりました。 上の方から私たちに命令が来る度に、今度はそれを下の方へ回しました。 当然、彼らの態度は変わりました。 まあ、当たり前のことですが。
62	15	I wouldn't know about all the people. But I think there are those who suffered and those who didn't. (How about Japan as a whole) I don't think everyone suffered alike.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A.国民全体のことは分かりませんが、私は苦しんだ者もあれば､そうでなかった者もいたと思います。 （日本全体としてはどうでしたか？） 私はみんなが同様に苦しんだとは思いません。
62	16	Yes, I began to have my doubts when we lost Saipan.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい、私はサイパンを取られたときに、勝てないのではないかと思い始めました。
62	17	When the air raids started, then I knew Japan could not attain sure victory. I was certain when the Atomic Bomb fell.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 空襲が始まったときに､私は日本は勝利出来ないと思いました。 原子爆弾が投下されたときにそれは 確信となりました。
62	18	Again at these air raids, I thought we couldn't go on. That's how I felt.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.繰り返しになりますが､例の空襲の時に日本は駄目だと思いました。 これが私の率直な気持ちでした。
62	19	It was a big let down. And it was hard to believe at first. I knew we'd lose but it became a reality. We were disappointed.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 大打撃でした。 初めは信じられなかった。 日本が負けることは分かっていたけれども、それが現実となったのです。 私たちはがっかりしました。

62	20	I really don't know what policies the occupational troops are taking and that's what I would like to find out. We're out in the countryside so I think it would be a good idea if one of you gathered us all up some evening and explain the policies to all the elderly persons and to others like myself. It's hard to learn through papers. Then too, elderly persons don't read and it would sink in deeper if we heard through mouth than read by ears.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 本当のことを言うと進駐軍がどのような方針をとっているかは分かりません。 しかし私が知りたいと思っているのも正にこのことなのです。 私たちは田舎に住んでいますので､もしあなた方のお一人が晩にでも私どもを集めて方針の説明をお年寄りや私のような若者にされるのは名案だと私は思います。 新聞で知ることは楽ではありません。 それに、お年寄りは読みませんし、もしみんなが口で話されるのをじかに聞けたら内容が深く理解できるのではないかな。
62	21	What we're going to do in the next 2 or 3 years is our problem. Another problem is how we're going to get along on the small capital that I now have.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. ２，３年後どういう仕事ついているかが1番の難問です。もう一つの難問は現在私が持っているわずかなお金でどう暮らして行くかということです。
62	22	We will become like the Japan of yesterday if we're ordered to do this or that and no more. It would be better if we were allowed to do as we please and think. Don't tie us down like the former gov't.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.もしも私たちがあれこれ命令されるだけであったら､これまで通りの日本になるでしょう。 私たちが思うように行動することが許されたならば､よいことだと思います。これまでの政府のように私たちを縛りつけないで欲しい。
62	23	Even if Japan lost, I thought we didn't need to run or anything. I knew they won't be as cruel and savagery as some thought.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 日本が負けても､逃げるなどする必要はないと私は思っていました。なかにはアメリカ軍が残酷で野蛮だと考える人もいましたが､私はそうではないと分かっていました。
62	24	I did see one propaganda leaflet. A. It stated that Kyoto would not be bombed. B. I believed it and those in Kyoto were relieved also.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. 私は実際に宣伝ビラを見ました。 A.それには京都は爆撃されないと書いてありました。 B.私はビラを信用しました。 京都の住民も安心したと思います。

62	25	I didn't hear personally or hear of any anti -Japanese broadcasts.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。　A.私は反日放送を実際に聞いたことはありませんし、うわさも聞いたことがありません。
62	26	I thought our town would be bombed for it was close to this plane factory.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 私たちの町はこの飛行機工場に隣接しているので爆撃はされるものと思ってました。
62	27	Omit.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.省略
62	28	Naturally we could fight off the planes and it wasn't our duty. The responsibility was on the soldiers, it was their job to ward off these bombers.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 日本軍が米軍機を撃退するのは当然のことでしたが、それは私たちの義務ではなかった。責任は軍人にありました。　これらの爆撃機を防御するのは彼らの仕事でした。
62	29	I had never met any Americans so I didn't think one way or the other about them.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 私はアメリカ人に会ったことがないので､彼らについては何も考えたことがありません。
62	30	Broadcasts and publications were just to encourage us and I'm sure lot of it wasn't true.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 放送や出版はただ私たちを元気づけていました。　確かに中味の多くは本当ではなかった。
62	31	Yes, from hearsay I had heard about some raids before it happened. (What did you think about it) I believed it. But there were many times when the raids came without warning.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、いくつかの空襲について事前にうわさを聞いたことがあります。（それについてどう思いましたか？）私は本当だろうと思いました。　しかし予告なしの空襲もよくありました。
62	32	We were all told no American plane would ever bomb Japan and when it did, we were all disappointed. When the B-29's first came over, we were all so curious, we all stopped to see it forgetting fear.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私たちはみんな米軍機は一機たりとも本土を爆撃させぬと聞いていました。　爆撃されたときは､みんながっかりしました。　B-29が初めて飛来したときは､みんな好奇心いっぱいで､みんな立ち止まって怖さも忘れて機体を見つめていました。
62	33	Protection against air raid was very bad. We hardly had any.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 防空設備は非常に貧弱でした。　ほとんど無かったです。

62	34	With the Atomic Bomb, I thought you would be helpless wherever you are. (Think.) I had heard of its power so I thought there wouldn't be anyone left existing.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 原子爆弾の出現で、もうどこへ逃げても助かりっこはないと思いました。その威力について聞いた後、私は誰も生き残れないと思いました。
62	35	Yes - it was on August 15 daytime explosives.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい、8月15日　昼間破裂弾でした。
62	36	On that date the factory got hit and we were nearby them, so I thought we would catch it next. We were scared alright.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. この日工場が爆撃されました。　私たちは近くにいたので、次にやられると思い､本当に恐ろしかった。
62	37	I feared the night raid more for you don't know where the bombs are going to fall.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 私は夜間空襲の方が恐かった。　どこに爆弾が落ちて来ているのかが分からないから。
62	38	The explosive was worse although in the city incendiaries are worse, because fire spreads fast on such a close populated area.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.破裂弾の方が恐い。しかし都市部では焼夷弾の方が恐い。　そのように人口が密集した地域では火はあっという間に拡がるのです。
62	39	After the raid is all over, you think nothing of it. But when the raid starts again, you get scared inside.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 空襲がすむと、空襲など何ともなくなる。　しかしまた空襲になると心の中では怯えているのでした。
62	40	There weren't too many special measures or welfare services. (Think?) I thought they should have had such things set up.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。　A. 特別の善後策、救済策などあまりなかった。（どう思いましたか？）　私は当局は救済策を立てておくべきだと思いました。
62	41	We helped others by giving them food and clothing. Our supply is small but you feel sorry for those who have none.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 私たちは食べ物や衣類をあげて援助しました。　その量はわずかでしたが、焼け出された人々への気持ちでした。
62	42	Non - Evacuee	疎開表：非疎開者
62	22a	I think it would be better if we left the Emperor as is. We should have our leader like that to lead us, someone who we can rely on.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇は現状のまま残ってもらうのがよいと思います。　日本には私たちを導いて下さる天皇のような指導者が必要です。　私たちが頼ることが出来る誰かが必要です。

63	0	laborer/male/1891//Respondent was leading a life of a hired hand therefore did not know answers to some questions./Respondent is not concerned with the government and is satisfied long as he has enogh to eat and support his family.	労働者/男性/54歳//（尋問者メモ） 回答者は雇い人として生計を立ててきたので、質問によっては答えることが出来なかった。/回答者は政治には関心がなく、食べて家族を養うだけのお金さえあれば満足をしている。
63	1	Due to the decrease in the amount of rationing we are in a difficult position. I am a poor man but in order to please myself I have to save every little amount of money to obtain material through the black market.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 配給量が減ったので困っています。私は貧乏人ですが楽しみのためにお金を少しでも貯めて闇市でものを買うつもりです。
63	2	I think that I am better off now than during the war because when I read the papers I understand that the government is trying to ease the ration of articles.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 戦争中よりも今の方がよいと思います。 新聞を読むと政府は物資の配給を緩めようとしているらしい。
63	3	The only worry that I had was being able to continue a safe living. I'm getting pretty old. Working out on the farm is very hard. As for other worries I did not think of it long as I had enough to eat and keep warm.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. ただ一つの心配は安全な生活が続けられるかということでした。 私は年ですから､百姓仕事はきつい。 他の心配については、食べ物と着るものが十分にありさえすれば何も考えませんでした。
63	4	I was doing all kinds of work such as help work on the farm, work on a transport boat, but most of my work was generally where work was needed the most.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.私は農作業の手伝い、運搬船の仕事などあらゆる種類の仕事をしてきました。しかし仕事の殆どは普通人手が1番不足している種類のものでした。

63	5	My capacity to work did not increase but as they cut down our amount of food during the rationing my spirit also decreased accordingly. The less I had to eat the amount of output of work diminished.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 私の仕事の能率は上がらなかったけれども、配給米の量が減らされるにつれて､私のやる気も減って来ました。　食べる量が減るにつれて仕事のできばえも減って行きました。
63	6	…	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。　A. 記載なし
63	7	…	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 記載なし
63	8	…	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 記載なし
63	9	I didn't think that we did have any strong points. All I was worried about was long as I had enough to eat I was satisfied. Strong points were not in my mind, it was the food problem.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A.　日本に強みがあるとは思いませんでした。　私は食べ物さえ十分にあれば､満足でした。　ただこのことだけが心配でした。日本の強みなど考えたことがない、食べ物だけが問題でした。
63	10	I thought we were weak all over because even when the B-29 came over we did not have anything that would compare with it. Of course Japan started off good but if we were able to hold the islands taken it would not have been so bad. Our machinery was far behind other nations.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 私は日本は何もかも弱いと思いました。 B-29がやって来ても日本には対抗できる飛行機がなかった。　もちろん日本は緒戦はよかった。　取られた島々を保持することが出来ていたら、こうまで悪くはならなかったでしょう。　日本の武器は他の国々に較べてはるかに遅れていました。
63	11	I do not understand anything like that because I was only a worker and what they had to say I had to do.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 私はただの労働者で、命じられる通りにやっていただけなので､指導者のやり方などといったことは分かりません。

63	12	Our leaders took care of the home front very raggedly because the rich people had what they wanted but as for me I had to work hard for the little benefit which I had.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 指導者は銃後の面倒をろくに見なかった。 金持ちは欲しい物を手にしていたのに、私などは、ほんの少しの儲けのために一生懸命に働かなければなりませんでした。
63	13	I did not feel the changes in the government because I only did what I was told and beyond that I did not give it a thought. With the family to feed and working all of the time does not give me any time to think of such changes.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 内閣が変わっても私は何も思わなかった。 私は命じられることをただやるだけで、それ以外のことには目を向けなかった。 家族を養わなければならないし、四六時中働いていたので内閣交替などについて考える暇はなかったです。
63	14	Yes, I think the attitudes and conduct changed. Some of the people were getting a salary that exceeded my earning by many times and the poor worker of course changes his feeling as difficulties arise.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. はい、態度や振る舞いが変わったと思います。 なかには私の稼ぎの何倍もの給料をもらう人がいました。 貧しい労働者は困難が生じると もちろん気分を変えていました。
63	15	I think all kinds of people suffered alike because they would be affected by rationing and the shortage of what they desired.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 全ての階層の人がみんな同じように苦しんだと私は思います。 みんな配給や物不足に悩まされていました。
63	16	I started to have all kinds of doubts when our country began to be bombed day and night. As the raids came our air force did not even take off the ground to meet these attacks so therefore I knew we could not win this war.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 本土が夜昼と無く空襲を受けるようになったときに、私は勝利への疑念が次々と生じてきました。空襲になっても友軍機は迎撃するかと思いきや、離陸さえもしなかった。これで私はこの戦争には勝てないと分かった。

63	17	When the attack came upon Hiro around June or July, or air force evacuated to another field and that was my deciding point that we could no longer attain sure victory.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 6月か7月頃、広 が爆撃されたときだったか、航空隊が別の飛行場へ疎開をしたときに、私にははっきりと日本はもう勝利出来ないと分かりました。
63	18	I did think that if the people had to stand such severe rationing we could no longer go on with the war because it meant that we did not have enough food to feed the population and army adequately.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. 国民があのように厳しい配給に耐えなければならないとしたら、戦争はもはや続行不可能だと私は考えました。 何故ならばこれは国民と軍隊を十分に養うだけの食糧が日本には無いということだから。
63	19	I did not have any feelings at the time and I am glad to see Gen. McArthur leading this nation now.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. あの時私は何も思わなかった。 私はいま日本をマッカーサー元帥が指導しているのがうれしい。
63	20	The policies are not bad but they should realize the shortage of food and aid the poor people with whatever they can.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 方針は悪くないが、進駐軍司令部は食糧不足を十分に認識し、貧しい人々に出来る限りの援助をする必要があります。
63	21	My opinion is long as we can live with the amount we have now I think we can get along but if rationing is cut down again I think the people will die off. The rich people can obtain food through the black market but the poor will have no other means of obtaining food so I think it will become very critical.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 現在の配給量での生活が続けられる限りはどうにかなると思いますが、もし配給がまた減らされでもしたら国民は死んでしまいます。 金持ちは闇市で食べ物を買えますが貧乏人は配給以外には食糧を手にする手段が無いのです。 私はこれは大変重大なことになると思います。

63	22	Everything depends on Gen. McArthur. I just can't think of the future because the present day is very difficult to get along. I just hope that food will become more plentiful and the changes in the government can be left to the leaders.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A. 全てはマッカーサー元帥次第です。 私は毎日が大変なので将来のことなど考えられません。 私はただ食べ物がもっと豊富になって、指導者が内閣を変えてくれたらと願っています。
63	23	After the defeat of Germany I knew that the people of Japan would not be killed but I did expect much more worse treatment because we lost the war.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. ドイツの敗北を見て、私は日本人が殺されはしないことが分かっていたが、敗戦国なのでもっとひどい扱いをされるものと予期していました。
63	24	I did not see a American Propaganda leaflet but I did hear from the people that we should evacuate the industrial area because we do not want to harm innocent people. But now that I think of it it may have been just talk by the people.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. アメリカ軍の宣伝ビラを見たことはないが、人から内容を聞いたことがあります。 それは「我々は罪のない人々を傷つけたくないので、皆さん、工業地区から疎開をして下さい」というものでした。 しかし、考えてみると、それは人々のただの話だったかも知れません。
63	25	I did hear that what area may be bombed next but I did not give it a thought of moving or evacuating. All I thought was if they did bomb us I would run to the shelter.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. 確か聞きました。 次はどの地区が爆撃されるというものでしたが、私は引っ越しや疎開は考えなかった。 爆撃されたら防空壕へ走り込むさと考えただけでした。
63	26	I did think that our city would be hit because it looked like a industrial city.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 私たちの市は空襲されると思いました。 工業都市ですから。
63	27	…	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A. 記載なし

63	28	I just thought it would be natural to be bombing the enemy country because in war anything can happen. I do not put the responsibility on any one. I just blame the war for the bombing.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 私は敵国を爆撃するのは当然のことだと思いました。 戦争では何が起こっても不思議はありません。 私は責任がどちらかの側にあるとは思いません。 空襲があったのは戦争のせいだと思います。
63	29	I did not think of the American people because all my worries were go to work and supply the family with food.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 私はアメリカ人のことなど何も考えなかった。 何故ならば私が気にしていたのは働いて、家族に食べさせることしかなかったからです。
63	30	I have no radio or subscribe for a paper because my eyes are very poor. If I read the paper my head aches terribly.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 私はラジオを持っていませんし、目が悪いので新聞も購読していません。 新聞を読むとひどく頭痛がするのです。
63	31	I did not hear that Americans announcing a city would be bombed before it actually came. When the raids came that was all I knew of what was coming. Many times I nearly got injured because I could not get to the shelter fast enough.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. 私はアメリカ軍が空襲の予告をするのを聞いたことはありません。 空襲になって初めて空襲だと知るだけでした。 何度も私は負傷しかけました。 何故なら防空壕へ早く走り込めなかったからです。
63	32	I just thought that we would soon perish or our home would be burned to the ground.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私はみんな間もなく死んでしまうだろうとか、家が焼かれてしまうなどと考えました。
63	33	We had air raid shelters but they were not adequate because of the concussion of the bomb. The rafters would always give in. (Probe: Were there any other protections?) No.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 防空壕があるにはあったけれども爆弾の襲撃に弱かった。 垂木がいつも折れそうだった。 （さぐり： その他に防空設備がありましたか？） いいえ。
63	34	I did not see the effect but from what I hear the bomb is a very frightful weapon.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私は結果は見ていないけれども、人から聞いて原子爆弾は非常に恐ろしい武器だと思いました。

63	35	Just as I was running into a air raid shelter a incendiary bomb fell about 300 feet away and burned a house down.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. 丁度私が防空壕へ走り込んでいたとき、焼夷弾が300フィート先に落ちて、1軒家が焼けました。
63	36	When the bomb fell I was very frightened and tried to get all the small children in the shelter. We expected a explosive to fall any moment but when the explosion did not come we got out to try and put the fire out.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 爆弾が落ちたとき私は本当に恐ろしかった。　小さい子供たちをみんな防空壕へ入れるのに必死でした。　破裂弾がいつ落ちるかと心配をしました。しかし破裂弾は落ちてこなかったので、私たちは壕を出て、火を消そうと努めました。
63	37	I was afraid of the night raid because it is very difficult to run around in the dark with the raid taking place.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 夜間空襲の方が恐かった。　爆撃の最中、暗がりを逃げるのは本当にむつかしかった。
63	38	All the experience I had was with incendiary bomb but I think they are both very destructive and can injure many people.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.私は焼夷弾の経験しかありませんが、両方とも非常に破壊力が強くて、大勢の人を傷つけると思います。
63	39	All I experienced was the one incendiary bomb raid so I just can't say if I got used to it or scared of it.　From the talk that I hea r d about the Atomic Bomb destroying Hiroshima I can only say that it must have been terrible but I was many miles away so I did not feel the effect.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 私は焼夷弾爆撃を１回経験しただけなので、慣れてきたか、あるいは恐ろしくなったかは言えません。　原子爆弾で広島が破壊されたという話を聞きましたが、私にはそれは大変恐かったに違いないとしか言いようがありません。　私は何マイルも離れていたので、原子爆弾の影響は感じられなかったです。
63	40	We did not have any special measures and we just got along the best we could. The people shared the living quarters with the people that got their homes burned and supplied them with food and clothing.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。　A. 私たちには特別の救済策はなく、ただ出来るだけのことをやっただけです。　焼け出された人々に部屋を提供したり、食べ物や衣類をあげたりしました。

63	41	The people gave anything to the people who were burned out. They did everything they could to help and made them feel at east.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. みんな焼け出された人に何でもあげました。 出来るだけのことをして､その人たちにくつろいでもらいました。
63	42	Evacuation Schedule Group C: 1.All I can recall is about 200 people evacuating into Nigata. /2. I did not any feelings against the people. I just did not think of it but I did feel sorry they had to leave their home./3. No./4. .../5.There is no houses open for a mass evacuation but they were mostly relatives of the bombed area.	疎開表 グループC:1.仁方へはおよそ２００人が疎開して来たことしか思い出せません。/2.私は疎開者に対して悪感情は持っていなかった。家を離れなければならなかったのを気の毒に思った。/3.いいえ。/4.記載なし/5.集団疎開用の公的な建物はなく、受け入れたのは多くが爆撃地区の親戚であった。
63	22a	For many years and centuries we looked up the Emperor as a God therefore I would like to see him remain as a figure for the people. I do not think that harm should come to the Emperor because I personally think he did not want a war.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 何年も、何世紀もの間、日本人は天皇を神として敬ってきました。それ故、私は天皇陛下には国民の象徴として残って頂きたい。天皇陛下に危害を加えてはならないと私は思います。何故ならば、天皇は戦争をお望みではなかったと、私は個人的には思っています。
64	0	file maker in factory/male/1899// Couldn't seem to understand him because he sometimes spoke with his mouth closed. Didn't speak distinctly.	やすり職人/男性/46歳//（尋問者メモ） 回答者は時々口をつむいだまましゃべるので、理解しにくかった。彼は不明瞭な話し方をした。
64	1	Well, everything is going fairly well.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. そうですね、万事好調です。
64	2	Since there is no air raids I'm greatly relieved in that aspect, otherwise there is much change.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 空襲がないので私は本当にほっとしています。他の面でも大きく変わりました。
64	3	I'm not too rich but I have no worries about my work but food's the main worry now.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A.私はそう豊かではありませんが, 仕事の心配はありません。しかし、いま、食べ物が一番に心配です。

64	4	I was a file maker in a factory.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.工場でやすりを作っていました。
64	5	Went on as usual till towards the end of the war when the bombing started.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 戦争末期爆撃が始まるまでは順調でした。
64	6	(He didn't seem to understand what I meant even though I explained to him.)	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. （回答者は私が説明をするのに，質問の意味が理解出来ない様子であった）
64	7	I just kept working right on through except when we had to lay off because of lack of material or no electricity.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 資材不足や電力ストップのため工場が休みになった時は別として，私は休みなしで働きました。
64	8	…	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 質問せず
64	9	I didn't know exactly but I and everybody else worked as much as we could.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 正確には分かりませんが，私も他のみんなも全力で働きました。
64	10	I think it was the food.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本の弱点は食料問題であったと思います。
64	11	I think they were terrific.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. やり方はひどかったと思います。
64	12	My feelings weren't too good towards them.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 私はあまりよくは思っていませんでした。
64	13	I was hoping the new members will do better.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 新しい内閣がよりよくやってくれるように願っていました。
64	14	As they changed - I was worried at times and satisfied.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 振る舞いや態度は変化しました。私は時に当惑しましたが，満足もしました。
64	15	I don't think they did - I don't know exactly.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. そうは思いません。 よくは分からないです。
64	16	Yes, I did - during the time Kure and other places were being bombed severly.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい，思いました。呉や他の場所が激しく爆撃をされていた頃にもう勝ち目はないと思いました。

64	17	Yes, around July when the bombing became fierce and the the radio broadcasted less about Japan's victories.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. はい、７月頃でした。 空襲が激しくなり，ラジオ放送も日本の勝利を伝えることがだんだんと減って来ていました。
64	18	I didn't have any such feeling.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.そのように思ったことはありません。
64	19	They were saying all kinds of big things and when Japan surrendered, I was down hearted.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 指導者は何につけても大言壮語をしていたのに日本は負けた。 私はがっかりしました。
64	20	They're doing a good job. - (In what way?) Would like to see them fix up the food situation.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. よくやっています。 ― （どのように？） 私は進駐軍に食料事情を解決して欲しい。
64	21	We'll go on as usual I guess.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. これまで通りにやっていると思います。
64	22	I don't know what kind of change there should be.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.私には日本がどう変らなければならないかは分かりません。
64	23	I thought we'd live like the German people under more restrictions.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. もっと多くの制限をつけられて，ドイツ人のような生活をするものと思っていました。
64	24	Yes, I heard about it. - "Open your eyes and look forward to brighter world so let's have peace." I didn't think anything about it.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. はい， ビラについて聞いたことがあります。「目をあけてごらん。明るい世界はすぐそこよ。 戦争をやめるのが第一ね。」 私はビラについて何も思わなかったです。
64	25	No. I didn't hear anything about it.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ、それについては何も聞いたことがありません。
64	26	Since Kure was bombed I thought that we would too.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 呉が爆撃されたので，私たちもやられると思っていました。
64	27		Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.記載なし
64	28	No answer.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. 回答なし

64	29	My feeling weren't too good towards them since they were our enemy.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. アメリカ軍は日本の敵だから, 私はあまり良い感情は持っていなかったです。
64	30	They weren't stating the whole facts.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 事実全部を伝えてはいなかったです。
64	31	No.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. いいえ、ありません。
64	32	I just said - "So they finally came."	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私は 「とうとう来たな」 と言っただけでした。
64	33	We hardly had any protecction against air raids and if there ever was a raid there wouldn't of been any protection.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 私たちの所では防空設備が殆どなかった。 もし空襲があったら, 全くの無防備状態でした。
64	34	I thought it was severe.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私は原子爆弾はひどいと思いました。
64	35	No.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. いいえ。
64	36	…	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 記載なし
64	37	…	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 記載なし
64	38	…	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.記載なし
64	39	…	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 記載なし
64	40	…	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 記載なし
64	41	…	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 記載なし
64	42	…	疎開表：記載なし
64	22a	I think he should be left as he is.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A.私は天皇陛下には現在のまま存続して頂きたい。

65	0	household duty/female/1905// I noticed her nervousness by the quivering of her neck muscles and it was apparent throughout the interview./ She was very nervous and structuring was difficult. She didn't smoke and seemed too polite to eat candy./ Considerable probing was necessary and the rapport built up crumbled because there always was a long pause and finally I went on to the next question. The woman didn't have a very worldly view on world and current events. She isn't illiterate, but didn't seem to care - just as long as she got her 3 squares a day.	家事/女性/40歳//（尋問者メモ） 回答者の頸筋が震えていた。私は彼女が神経質になっていることに気がついた。尋問の間じゅうそうであった。/彼女はかなり神経質なので、私は尋問をどのように進めようかと頭をひねった。彼女は煙草はすわず、上品でキャンディは食べなかった。/かなりの「探り」を行って、やっと良好な関係が築かれたと思っていると、彼女はいつも長い間黙り込んでしまった。そのため、私は仕方なく次の質問に移るのであった。この女性は世の中や、時事問題についての関心が少ない。 彼女は学歴があるのに，一日に３度の食事にありつけさえすれば他のことには関心なしという風であった。
65	1	The living condition is very difficult especially the food situation. Food is my primary concern, since I'm a woman.	
65	2	It's better now. (Why do think so) No response. (What makes you think so) - no response - hung her head.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 今の方が良いです。（何故そのように思いますか？）返答なし。（どうしてそう思うのですか？）ー返答なし。ー うつむく。
65	3	I was all keyed up for war efforts, I did not worry.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。A. 私は戦争のことだけに集中をしていましたので，心配はなかったです。
65	4	Since I'm a widow, I hustled around for food and kept my own house.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。A.私は未亡人なので，必死で食料を求め,家事をしました。
65	5	Because of air raid and bombings, my will to do things and capacity was greatly lowered. (Repeated Q).	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 空襲と爆撃のため、物事をやろうという意欲と能率とは大きく下がりました。 （質問をくり返す）
65	6	NA.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 質問せず

65	7	NA.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 質問せず
65	8	NA.	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A.質問せず
65	9	The main strength and greatest strength, I believe lie in Japan's armed might and I had put my trust in it.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 私は主要な，最大の強みは日本の軍事力にあると思います。 私は日本の軍事力を信頼していました。
65	10	I never gave much thought to Japan's weakness because all I thought about was winning. Since I'm alone and a widow, I rarely left my home.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 私は勝つことしか頭になかったので，日本の弱点など考えたこともありません。 私は一人で，未亡人なので，家を空けることは滅多にありませんでした。
65	11	I'm a woman and did not think about the way the government was being run.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 私は女ですから，政府のやり方など考えなかったです。
65	12	I hoped that they could do a little better for us. (Can of you think of anything else) No response.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 指導者がもう少し私たちのためによくして欲しいと思いました。(他のことで何かありませんか？） 回答なし。
65	13	I thought, "well," it changed again but since I know very little about politics I never knew the real cause for it to change. I had guessed that things weren't going very smoothly or as expected.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 私は，「そうなの， また変ったのね」 と思いました。しかし私は政治のことは分からないので，内閣交代の本当の原因は知りませんでした。 私は何か不都合があるとか，期待通りに行かなかったのだろうと思いました。
65	14	Yes. (Can you tell me how and why) People seemed to disregard others and became self-centered - thinking only of themselves.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. はい、ありました。 （どのような変化があったのか、またその理由を教えて下さい） 人々は他人のことを構わなくなったようです。 利己的になって、自分のことしか考えなくなりました。
65	15	People in general suffered because of the scarcity of daily necessities and especially the lack of food.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 人々はたいてい日常品の不足， 特に食べ物がないのに苦しみました。

65	16	I never did have any doubts because I was intent on winning the war and everyone I came into contact with spoke in that manner.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. 私は戦争に勝つことだけに一生懸命でしたので，勝ち目がないなど思ったことはありません。私の知った人はみんなそうでした。
65	17	When I heard about Japan surrendering was the first instance I knew that certain victory was unattainable.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. 日本が降伏をしたと聞いて、初めて勝利は不可能なのだなと知りました。
65	18	(Repeated) I never felt that I couldn't go on but as air raids began, I often wondered where our air force was being used.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.（くり返す） このままではやって行けないなどと思ったことは一度もありません。しかし空襲が始まったとき， 日本軍の空軍はどこで使われているのかなと私はよく疑問に思いました。
65	19	…	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 記載なし
65	20	(Repeated) I think it is good. (Why do you think so?) (Can you explain little more in detail?) No response.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. （くり返す） よいと思います。（何故そう思うのですか？）（もう少し詳しく 説明してくれませんか？）返答なし。
65	21	I often wonder that myself and since I survived the war, I'm confident that I'll make a living.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. 私もよくそのことを心配しますが、この戦争に生き残ったのだから，私は生活をして行けると自信を持っています。
65	22	(Repeated) I haven't taken any interest in the gov't affairs, so I can't quite explain the question.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.（くり返す)政治には関心がなかったので，私には質問には答えることが出来ません。
65	23	In case of surrender I had an uneasy feeling wondering what would happen. I didn't think very strongly about Japan being defeated.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 降伏をしたら何が起こるかと私は不安な気持ちでした。 日本が負けるなど強く思ったことはなかったです。
65	24	No. I live in the country, separated from city people.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. いいえ。 私は町の人とは離れて，田舎に住んでいます。
65	25	No.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ。

65	26	Since the industrial city of Hiro is near by, I had a feeling our village might be bombed.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 工業都市の広が近くなので，私たちの村も爆撃されるかも知れないと思っていました。
65	27	NA.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.質問せず
65	28	(Repeated) I don't know.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. （くり返す） 分かりません。
65	29	I felt very envious of the American when I saw their shining airplanes flying overhead. (Did you feel any other way) Other than that, I had no particular feeling against them.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. 頭上を飛んで行く白銀の機体を見たとき私はアメリカ軍をうらやましく思いました。(別に感じたことは？) それより他には，私はアメリカ軍に対して特別の敵意は感じませんでした。
65	30	I didn't have a radio. Since I wasn't a steady subscriber to a newspaper, I didn't get to read a paper.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 私はラジオを持っていません。 新聞は定期購読をしていなかったので、読まなかったです。
65	31	I did not hear of anything like that.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. そのようなことは聞いたことがありません。
65	32	The first planes I saw, if I remember right, was in March of 1945. Since I was told they were bombing planes, it scared me. I was amazed at the sleek airplanes, flying so high.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. 私が敵機を初めて見たのは１９４５年の３月ではなかったかと思います。 それが爆撃機だと教えられて私はぞーっとしました。 私は空高く飛んで行くつややかな機体に驚きました。
65	33	In my opinion the air raid protections were inadequate and each household constructed temporary shelter for protection.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 私は防空設備は貧弱だったと思います。 各家庭では間に合わせの防空壕を作りました。

65	34	I was amazed at the advancement of science and could hardly believe the effects of that weapon. (Can you explain a little more) I was terrified to hear that one bomb could actually kill so many people and destroy such a large area. I personally felt the concussion of it and at that time wondered what it could have been.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私は科学の進歩に驚き、原子爆弾のもたらした結果をほとんど信じられなかった。　（もう少し説明して下さい）　たった一発の爆弾がこのように大勢の人を殺し、あの広い区域を破壊したと聞いて，私は恐くなりました。私は原子爆弾の衝撃を実際に感じました。　そして、その時、これは一体何だったのかと不思議に思いました。
65	35	I had no bombing experience.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A.私は空襲の経験はありません。
65	36	NA.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A.質問せず
65	37	NA.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 質問せず
65	38	NA.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.質問せず
65	39	NA.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A.　質問せず
65	40	NA.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。　A. 質問せず
65	41	NA.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 質問せず
65	42	x	疎開表C:1.仁方町に大勢の人が来ました。/2.戦争は決して良いものではありませんが、私たちの文明では必要悪のようです。/3.いいえ。/4.回答なし。/5.町なか（呉）から生活と息継ぎのために人々がやって来ました。　殆どの場合親戚を頼ってでした。/
65	22a	I do want the Emperor retained because he's the symbol of Japan itself. (Can you explain a little more) No response.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 私は天皇陛下には是非存続して戴きたい。　陛下は日本自体の象徴ですから。　（もう少し説明してくれませんか？）　返答なし。
66	0	office worker/female/1927/	事務員/女性/18歳

66	1	Pause - Repeated question - Food rationing is very strict. The war ended and now black market is flourishing and I don't know how it will turn up from day to day.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. （ためらい。質問をくり返す） 食料の配給が大変きつい。 戦争が終わって今は闇市が繁盛しています。 毎日がどうなることか分かりません。
66	2	It is better now than during the war. (P How) during the war we lived on strict rationing and we were satisfied with this. But now there is black market and inflation. However I feel that it is much better now than before the war ended.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 戦時中よりは今の方が楽です。 （どのように？） 戦時中は厳しい配給生活でしたが，私たちはこれに満足をしていました。 しかし今は闇市とインフレです。 それでも，私は戦争が終わる前よりも今の方がよっぽどよいと感じています。
66	3	My father was called to the navy in March and I worried about him. Otherwise I had no worries about the family.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 私の父は３月に海軍に召集されました。 私は父のことが心配でした。 ほかには家族についての心配はなかったです。
66	4	Office worker in No.11 Navy Yards.	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.第１１海軍工廠で事務員をしていました。
66	5	I put lots of effort in my work so that our unit will not lose from the others. (P. How compared with other years?) No difference.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. 私は私たちの組がよそに負けない様に仕事に精を出しました。 （過去数年と較べてどうでしたか？） 同じでした。
66	6	We had to work overtime and worked very hard. Worked from 7AM to 6 PM.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A.残業があって，仕事はきつかった。 午前７時から午後６時まで働きました。
66	7	None.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. 休みは取らなかったです。
66	8	.....	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 質問せず
66	9	Pause - Repeated question. Suicide corps. They forgot about their homes and fought for their country.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. （ためらいー 質問をくり返す） 特攻隊です。 隊員は家族のことを忘れて，祖国のために戦いました。

66	10	Pause. - Repeated question. Some people complained about their poor health and missed their work. I believe this hampered their war effort.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. （ためらい ― 質問をくり返す）なかには体の不調を訴えて仕事を休む人がいました。 こうしたことは戦争遂行の妨げだったと思います。
66	11	Pause - (Didn't understand shidosha) Some were very earnest in their work but others were just too aware of their position. (P How did you feel about them) To these people I felt that how can Japan continue the war with these people as leaders.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. ためらい ― （shidoshaの意味が分からなかった風だ） 中にはまじめに仕事をした人もいたけれども，自分の地位を鼻にかけてばかりの人もいました。 （そういう人のことをどう思いましたか？） こうした人が指導者では，日本が戦争を続けることは無理だと思いました。
66	12	There were some who thought very much about the welfare of the people (P) I was grateful to them because they were taking such interest in our welfare as well as their own.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. 国民のしあわせを真剣に思ってくれた指導者もいました。 （具体的にどうぞ） 私はその人たちに本当に感謝をしていました。 自分自身の福祉だけでなく、私たちの福祉にも気を使っていました。
66	13	I wondered why the cabinet changed. (P) I felt that Japan was not doing so good if the government changed so often.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. 私は何故内閣が変わるのかしらと思いました。 内閣が度々変わるのは日本の調子が悪いのだと思いました。
66	14	They were very good. There were mutual aid in housing for homeless and food for those without.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. 人々の態度は非常によかったです。お互いが助け合っていました。 家のない人へは住、食べ物のない人へは食を提供しました。
66	15	I felt that we all suffered alike. (P)(In what way?) During bombing and after we all suffered alike.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 私たちみんなが同じ様に苦しんだと思います。（どのように？） 空襲の最中も、空襲のあともみんな同じ様に苦しみました。
66	16	Yes, the war situation.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい，勝ち目がないと思いました。 戦況からそう思いました。

66	17	I didn't think that Japan would lose. But when the Imperial Rescript was broadcasted in August, I realized that Japan had lost.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A.私は日本は負けないと思っていました。 しかし ８月、天皇の詔勅が放送されたとき，私は日本は負けたのだと知りました。
66	18	I haven't had any thoughts. Because we all were still working earnestly.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A.そのようなことは思ったこともありません。私たちはみんな真剣にまだ努力をしていましたから。
66	19	I thought it wasn't true.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 私は嘘だと思いました。
66	20	Pause - repeated question - (Restructuring) - I feel grateful.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. ためらい―質問をくり返す― (質問形式をかえる) ―私はありがたいと思っています。
66	21	Pause - repeated question - I don't know. (P - How do you think you would fare) I don't know as yet.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. ためらい ― 質問をくり返す― わかりません。(どのような暮らしをしていると思いますか？) まだ，分かりません。
66	22	Pause - repeated question - I haven't thought about this.	Q22.今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。A.ためらい ―質問をくり返す― それについてはまだ考えたことがありません。
66	23	If Japan lost the war, I felt that we could not live. We thought we would all be killed.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. 私は日本が負けたら，日本人は生きてはおられないと思っていました。私たちはみんな殺されるものと思っていました。
66	24	I've heard about it. A. I believe it was leaflet which stated that Japan has no hope of winning the war and should surrender now. B. The ultimate victory lay with us, so I thought there was no need to surrender.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。 A. それについて聞いたことはあります。(A).それはビラで日本には戦争に勝つ望みはないので，今降伏すべきだという内容であったと思います。 (B). 最後の勝利は我が方にある。 従って降伏をする必要はないと私は考えました。
66	25	No.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A. いいえ。
66	26	Yes. Because my home is in Hiro and there is naval installations and warehouses.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。 A. 予想をしていました。 私の家は広町で、 海軍の設備や倉庫があったので。

66	27	…	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。 A.　記載なし。
66	28	Pause - repeated question - restated question. Didn't think much about where the responsibility lay. During war time it is inevitable that places will be bombed.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A.（ためらい。質問をくり返し、次に、言い換えての質問もする。）責任がどこにあるかについてはあまり考えませんでした。　戦時中、まちが爆撃されるのはやむを得ないことです。
66	29	Pause. Repeated question. I felt that Americans must be doing their utmost in the war as we were doing.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A.（ためらい。　質問をくり返す。）私はアメリカ軍も日本軍同様，戦争に全力を尽くしているのに違いないと思いました。
66	30	I think they were adequately reported.	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. まあまあやっていたと思います。
66	31	Yes. I thought it was rather boastful.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、あります。　私はほらを吹いているのかと思いました。
66	32	Pause. Repeated question. I felt that it was regrettable that our holy land was being invaded.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. ためらい。　質問をくり返す。　私たちの神聖な国土が侵されているのは残念だと思いました。
66	33	Inadequate. Air raid shelters were not possible for every household because of lack of space. The evacuation of homes were not finished.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 不十分でした。　スペースがないので、各家庭が防空壕を備えることは不可能でした。　家屋疎開がまだ完了していませんでした。
66	34	Even in war, I thought it was rather cruel to use such destructive means.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. 私は戦争とはいえ、このような破壊兵器を使用するのはひどいと思いました。
66	35	Yes. - March 3, 1945 , May 5 and July 2.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい。１９４５年３月３日、５月５日と７月２日でした。

66	36	I was at the factory during March and May raids and was in air raid shelters. (P) March 3 was my first experience and I was very afraid. I was at home during July raid and my mother and I went into an air raid shelter. (P How did you feel then.) I became more used to raids.	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. ３月と５月の空襲の時，私は工場にいて、防空壕でした。３月３日が私の最初の経験でした。もう恐かったです。 ７月の空襲の時、私は家でした。母といっしょに防空壕に入りました。(そのとき，どのような感じでしたか？） 私は空襲には少し慣れていました。
66	37	Day bombing. (P Why) In May raid there were four shelters and ours was the only one saved.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 昼間の爆撃です。（何故ですか？）５月の空襲では防空壕が４つありましたが，私たちの壕だけが助かりました。
66	38	Explosive. Because you do not have much chance to escape from explosive type.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.破裂弾です。 破裂弾から逃れるチャンスはあまりありません。
66	39	Got more accustomed to raids.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 空襲にはだんだんと慣れときました。
66	40	In July raid on Kure, there were special rationing for those bombed out from the military. (P What did you think about it) Due to lack of personnel, I believe it was not possible to give services to all but all possible aid was given wherever possible.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. ７月の呉空襲の時は、焼け出された人たちには軍から特別の配給がありました。 （それについてどう思いましたか？） 人手不足から，すべての人を援助することは不可能であったと思いますがが，可能な限り、出来るだけの援助がされました。
66	41	The city gathered food, clothing from surrounding areas to give it to those who were bombed out.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. 呉市は周辺地区から焼けだされた人たちに与えるために、食料や衣類を集めました。

66	42	Evacuation Schedule Group C 1.Very few because of lack of homes. Only those who had homes to go to evacuated. /2.I don't know. (P) Repeated question /3. No./4……. /5. Those who had homes and those who had relatives. (P) How did you feel about them) I felt very sorry for them.	疎開表：グループC 1.家屋不足のために疎開をした人はごく少数であった。行く家のある人だけが疎開をした。/2.知りません。（質問をくりかえす）/3.いいえ。/4….5.家があったり、親戚のある人たち。（その人たちのことをどう思いましたか?）本当に気の毒に思いました。/
66	22a	I hope the Emperor would remain as it is. (P Why) We are all subjects of the Emperor.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇陛下にはこのまま在位して頂きたい。（何故？） 私たちはみんな天皇陛下の臣下だからです。
67	0	farming (owner)/ male/ 1928// Seemed to think quite a bit on every question. The answers were not very spontaneous.	農業/男性/17歳//（尋問者メモ） 質問する毎にかなり考え込む様子であった。 回答はあまり自発的ではなかった。
67	1	Many inconveniencies. (p In what ways) Pause. For one thing the food situation is very bad. We can't get the things that we need. (p Other inconveniencies) No response.	Q1.現在の暮らし向き（生活状態）はどうですか。 A. 不都合だらけです。 （どのように？） ためらい。 一つには、食糧事情が非常に悪い。必要な代物を手に入れることが出来ない。 （他に困ったことは？） 返答なし。
67	2	I believe I am better off now than during the war. (p How) because there are more things now than during the war. (p Anything else) There are also bad things now - there is no sense of responsibility now. People are just letting things slide and not much responsibility taken.	Q2. 戦時中の生活に比べて現在の生活はどうですか。 A. 戦時中よりは今が楽だと思います。 （どのように？）戦時中よりは今の方が品物が豊富です。 （他には？） 今も悪いことはあります。 - 今は責任感というものが見られません。 人々は何をするにも成り行き任せで、責任をとらない。

67	3	Whether Japan would lose. (p Any other) My three brothers were in the army and I worried about them. My oldest brother died in battle.	Q3. 戦時中どういうことで一番心配しましたか。 A. 日本が負けるのではないかと心配でした。 （その他には？） 私の３人の兄たちは兵役についており、私は心配だ。 長兄は戦死をしました。
67	4	"Nogyokai" Agricultural credit association? (Government work)	Q4. 今年の初め（正月）から今までどんな仕事をしていましたか。 A.「農業会」に勤めていました。（農業信用組合か？ ）（統制事業）
67	5	Pause. I was farmer before this year and my working capacity was much better than working in the "Nogyokai". (p Why) When you're farming you can put all your effort into it because whatever you produce depends on what you put into the work. (p How about working at Nogyokai) The pay is the same even if you work hard while at the farm is different.	Q5. 今年の初めから今まで、仕事の能率はどうでしたか。A. ためらい。昨年までは農業をしていました。 今の「農業会」の仕事よりはずーっと仕事がはかどっていました。 （なぜ？） 農業をやっていると、自分の力をすっかり出し切ることが可能です。 作物の出来、不出来はあなたの努力次第です。(農業会の仕事はどうですか？） 一生懸命に働いても給料が同じです。 農場では違いがでてくるんですがね。
67	6	There is no transportation and we had to walk to work. It was not much of a place to work.	Q6. 今年の初めから今まで、仕事の状態はどうでしたか。 A. 交通機関がないので職場まで歩かなければならなかった。 便利の悪い職場でした。
67	7	None.	Q7. 今年の初めから戦争が終わるまで休みはとれましたか。 A. １日も取りませんでした。
67	8	…	Q8. その休みをとった理由は何ですか。 A. 。。。
67	9	The spirit of the young men (17 and 18) who volunteered and went off to battle. The "isamashii" (courageous) spirit that these people left their home made me feel that we could win. (P Anything else) The spirit of the common people in putting out whatever was ordered by the deadline. There was unity behind the war effort.	Q9. 戦時中、日本の強みと思う点は何でしたか。 A. 志願兵として戦場へ赴いた若者（１７，１８歳）たちの精神です。 自分たちの家族に別れを告げた彼らの「勇ましい」（勇敢な）精神に思いを致して私は日本は勝つと信じました。（その他には?） 命じられたものは期限までに造りあげるという庶民の意気込みが強みであったと思います。 一致団結をして戦争をやり抜こうという気概がありました。

67	10	There were some "spys" by Japanese. They would report on secrets to the enemy. The heads were spying on warships in Kure harbor. Some of these were high naval officers.	Q10. 戦時中、日本の弱点と思う点は何でしたか。 A. 日本人のなかにスパイがいました。彼らは秘密を敵に報告しました。 首領は呉軍港内の戦艦をスパイしていました。首領の中には海軍高官もいました。
67	11	The leaders would tell us to get behind the war effort while carrying on dirty work such as black market business on rationed goods. (P How did you feel about this) I felt that we would lose the war if they did things like this.	Q11. 戦時中、戦争の指導者のやり方（施策）をどう思いましたか。 A. 指導者は配給品を横流しするなど不正を働きながら、私たちには戦争遂行に全力を尽くせと命じていました。（このことをどうおもいましたか？）指導者がこのようなことをしていては戦争には勝てないなと思いました。
67	12	Pause - repeated question. As I said before, the leaders did dirty work and if you had "friends" up in the leaders you fared pretty well but otherwise you lost out.	Q12. 戦時中、戦争の指導者が生活上とっていたやり方（生活についての施策）をどう思いましたか。 A. ためらい。 質問をくりかえす。先にも言ったように、指導者たちが不正なことをやっていたので、もし彼らと親しかったら、万々歳。コネがなかったら、それはもらいそこないという具合でした。
67	13	Pause. Whenever the cabinet changed I wondered what happened and also wondered what kind of a policy the new cabinet would follow. (P Feelings at time of change) When Tojo cabinet fell I was startled because up to then we thought that Tojo was going to lead us to victory. I wondered why he was being replaced.	Q13. 戦時中、政府（内閣）が変わる度にどういうことを思いましたか。 A. ためらい。 内閣が変わるたびに私は何が起こったのだろうかと不審に思い，また新内閣はどのような政策を取るのだろうかと心配でした。（内閣が交替した時のあなたの気持ちは？）東条内閣が倒れた時は驚きました。その時まで私たちは東条が日本を勝利へと導いてくれるものと思っていましたから。 彼は何故交替させられるのだろうかと思いました。
67	14	Yes. (P How) If we were to win the war, we felt that we must be cooperative and help each other.	Q14. 戦時中、人々の振る舞いや態度に変化がありましたか。 A. はい，変化がありました。 （どのような？） 戦争に勝つためには、みんな協力をしてお互いが助け合わなければならないと思いました。

67	15	The common people suffered mutually, equally because of lack of goods. The officials did not suffer as much. (P How did you feel about it) I thought it was a very unselfish thought.	Q15. 戦時中、一般人は一様に苦しんでいたと思いますか。 A. 庶民は物資欠乏のため、お互い同じ様に苦しみました。 しかし高官はあまり苦しまなかった。 （そのことをどう思いましたか？） 私はそれは非常に利己的な考えだと思いました。
67	16	Yes. When we lost Attu and Agattu. Then also as the war wore on there were more spy activities and black market profiteering and I began to have my thought about the outcome of the war.	Q16. 戦争に勝ち目がないといつから思いましたか。 A. はい。日本がアッツ島とアガツ島を失った時です。 それから戦争が長引くにつれてスパイ活動や闇市暴利行為が盛んになっていきました。 私は戦争の結果について考える様になりました。
67	17	When Saipan fell. (P Why) Because Saipan could be used as a base for attack on the homeland. The thought of Saipan as the gateway to Japan's homeland.	Q17. 戦争に負けると、いつからはっきり思いましたか。 A. サイパンが落ちた時です。 （何故そう思ったのですか？） 何故ならばサイパンは本土爆撃の基地として使用出来るからです。 サイパンは日本本土への関門というべきものでした。
67	18	Yes. When Atomic Bomb fell in August and then Russia entered the war.	Q18. 終戦前に、このままでは戦争をやっていけないと思ったことはありませんか。 A. はい。 原子爆弾が８月に投下され，続いてロシアが参戦をした時に思いました。
67	19	I thought it was only a rumor.	Q19. 日本が降伏したことを聞いてどう思いましたか。 A. 私はただの噂だと思いました。
67	20	I believe things are worked out with justice. (P Detail) I believe the policies taken by the occupation - troop makes it possible for those who had not much money get equal and fair treatment.	Q20. 進駐軍指令部のとっている方針についてどう思いますか。 A. 万事公平に処理されていると思います。 （もっと詳しく話して下さい） 進駐軍の取っている方針のおかげで，お金のあまりない者も平等で公平な扱いを受けることが出来ます。
67	21	Pause. I believe it will be a little easier than up to now.	Q21. 今後２、３年、あなたの家族はどんな暮らしをすると思いますか。 A. ためらい。今までより少しは楽になるだろうと思います。

67	22	I believe the people must lose the individualistic ideas, the idea that they don't care about others just as long as they themselves are benefited.	Q22. 今後日本がどう変わらねばならないと考えますか。 A.みんな個人主義的な考え方、自分さえよければ他人のことは構わないという考え方を捨てなければならないと思います。
67	23	Pause. repeated question. I thought that all the men would be killed. (P Why only men) I think there was a radio broadcast by Pres. Roosevelt that the Japanese race must be wiped out and that all the male will be killed and female would be taken to America and made slaves.	Q23. もし終戦になると、どうなると考えていましたか。A. ためらい。質問をくり返す。男は全員殺されると思っていました。（何故，男性だけですか？） ルーズベルト大統領の「男は全員を殺し，女はアメリカへ連行して奴隷にする」という内容のラジオ放送があったと思います。
67	24	Yes. I heard about it. A. That Hiroshima would be reduced to ashes (around August) - Picture of Japanese covered with injuries and caption said that if Japan did not surrender, this was the fate. B. I wouldn't surrender with just these threats.	Q24. 戦時中、アメリカ軍がまいた宣伝ビラのことを知っていましたか。A. はい，それについて聞いたことがあります。 (A) 広島は８月頃灰にしてやる という内容で，満身創痍の日本人の写真を載せ，もしも日本が降伏しないならば、こうなる運命だと見出しをつけていた。(B) このような脅しに負けてたまるかと私は思いました。
67	25	No.	Q25. 戦時中、反日放送を聞いたことがありましたか。 A.いいえ，聞いたことはありません。
67	26	My home town is in a little farming area in the country and I thought it would be spared. I was in Hiroshima at the time of Atomic Bomb and I had a feeling that Hiroshima would be bombed.	Q26. あなたの町が空襲されることを予想していましたか、免れると思っていましたか。A. 私の町は田舎の小さな農村地区にあったので，私は空襲は避けられると思っていました。原子爆弾が投下された時，私は広島にいました。 広島の空襲は予想していました。
67	27	I thought Japan would be bombed. (P Why) After Okinawa fell I knew that Japan would be bombed.	Q27. 日本本土が爆撃されると思っていましたか。A.日本本土の爆撃は予想していました。 （なぜ？） 沖縄陥落後，私は次は日本本土が爆撃されると分かっていました。

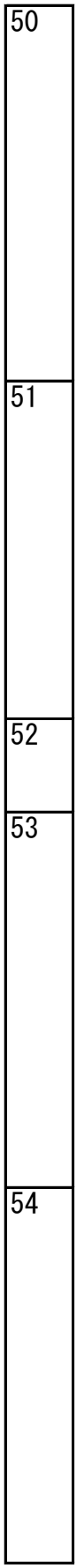
67	28	Pause - With Japan because American planes entered because of the failure of air protection.	Q28. アメリカが日本を空襲した時、その責任はどちらの側にあると思いましたか。 A. ためらい。責任は日本側にあります。　防空体制の失敗故に米軍機が本土へ侵入したのですから。
67	29	Pause - I haven't thought very much about the Americans during the war.	Q29. 戦時中、空襲をしたアメリカ軍のことをどう考えていましたか。 A. ためらい。　戦時中アメリカ軍についてはあまり考えませんでした。
67	30	Very inadequately. The reports stated that the damages were slight and minimized the losses. The newspaper reports always said, "Our side suffered slight damages."	Q30. 戦時中、新聞・ラジオはどういうふうに報道していたと考えますか。 A. 不十分きわまりなし。　報道は損失は控え目にして、損害軽微なりと伝えていました。新聞報道は決まって「当方の損害は軽微」というものでした。
67	31	Yes - I thought they would actually bomb the city.	Q31. アメリカがある町を空襲するぞ、と予告したことを聞いたことがありますか。 A. はい、あります。私は米軍は実際に爆撃をすると思いました。
67	32	Pause - I felt that when American planes started to fly over Japan and bombed the cities we were going to lose the war.	Q32. 最初のアメリカによる本土空襲のことをどう思いましたか。 A. ためらい。　アメリカ軍の飛行機が本土に飛来して、都市を爆撃し始めた時に,　私は戦争は負けだと感じました。
67	33	Not very adequate. The shelters were very few and only covered with thin layers of dirt. The water buckets were small and there weren't very many of them too. It seemed that the people just made a pretense of fixing air raid protection because they were told to do so.	Q33. あなたの町で防空設備はどうであったと思いますか。 A. 不十分でした。　防空壕は少ししかなくて、しかも、薄い土で覆っただけでした。防火用バケツは小さくて，数も少なかった。　みんな命令があったので仕方なく、見せかけで防空設備を用意した風でした。
67	34	Felt that America was far advanced in science and chemistry. (P Anything else) I thought that if America used the Atomic Bombs, Japan would be wiped out.	Q34. 原子爆弾のことをどう思いましたか。 A. アメリカ軍が科学面ではるかに進んでいると感じました。　（その他には？）　もしアメリカ軍が原子爆弾を使ったら，日本は壊滅すると思いました。
67	35	Yes. Once, in August when Atomic Bomb fell on Hiroshima.	Q35. 空襲の経験はありますか。 A. はい。1度だけ。　広島へ原子爆弾が投下された８月でした。

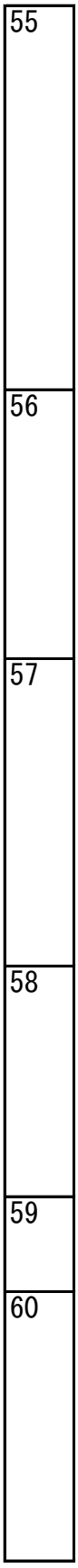
67	36	I was at police station in Kakomachi when the bomb fell. There was a flash and I felt that I was being blown away. When I came to I was buried from waist down in the debris. I could hear very faintly someone calling for help under me but being excited and woozy I didn't do anything about it. I recall now that when there was that flash, my face felt warm. The window was open so I didn't get hurt from the broken glasses. I was lucky. I was in a concrete building. I believe the blast was around 8 AM. I ran out of the wreckage and saw many people dying or partly buried under wreckage. I helped one man out using a big stick. I stayed overnight out in the field. By then I noticed that my back was wet and found that I had hurt myself. Also my hands felt itchy due to the burn and scratches. I went back to the building next morning and asked permission to go home. (Note: The building was about 20 cho "blocks" from the supposed center of blast according to the respondent.)	Q36. その空襲の状況を詳しく話して下さい。 A. 爆弾が投下された時，私は加古町の警察署にいました。 閃光がして，私は吹き飛ばされていると感じました。気がつくと，私は腰から下が瓦礫の中でした。 私の足元から、かすかな声で誰かが助けを求めているのが聞こえてきました。しかし私は気が動転していて、何も出来ませんでした。 閃光があった時，私は顔に熱さを感じたことを今も覚えています。 窓が開いていたので，飛散したガラスで怪我をすることはなかった。 幸運でした。コンクリートの建物の中でした。 爆発は午前８時頃であったと思います。私は瓦礫の中から逃げ出しました。大勢の瀕死の人，瓦礫の下に半身が埋まったままの人の姿が目に飛び込んできました。私は大きな丸太を使ってひとりの男性を助け出しました。 夜は野宿でした。 その頃までには私は背中が濡れているのに気がつきました。怪我をしていたのです。両手も火傷とかき傷とでかゆい。翌朝私は建物へ戻り，家へ帰る許しを得ました.（註：回答者によれば建物は推定爆心地から約20町（ブロック）の距離であった。）
67	37	I only experienced this one bombing in the morning. I believe the night bombing. (P Why) People are sleeping and casualties are higher. If during daytime, people can see their way out and also expect some help.	Q37. 空襲で恐かったのは昼ですか、夜ですか。 A. 私が経験をしたのはこの午前中の爆撃だけです。私は夜間が恐いと思います。 （何故？）人々は就寝中なので被害がより大きいと思います。昼間ならば逃げ道が見えるし，助けも期待出来る。
67	38	Explosive type - Incendiaries, if not too many, can be stopped but explosive type, you can't do much. There are less injury or death resulting from incendiaries.	Q38. 焼夷弾と破裂弾のどちらが恐いですか。 A.破裂弾です。 数が多すぎたら別ですが、焼夷弾は消すことができます。しかし，破裂弾はお手上げです。 焼夷弾による死傷者数はより少ないです。
67	39	Only one big blast. Didn't experience any after that.	Q39. 空襲の度に恐ろしくなりましたか、慣れましたか。A. 経験をしたのはただ一回の大爆発でした。 その後は経験をしていません。

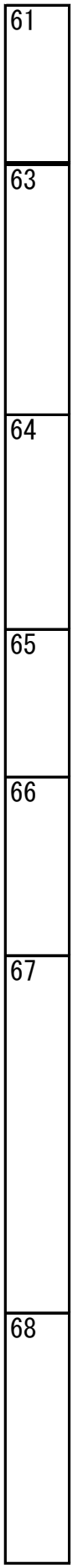
67	40	If there were large buildings such as schools, temples etc, the injured were taken there and given aid and food. There were not many doctors but the injured were given hope that there will be doctors waiting at the evacuated place to give them a fighting spirit. Very inadequate but there were so many injured and homeless that everyone could not be helped. I went home and put on medicine on injuries and burns.	Q40. 空襲の善後策（救済策など）はどうでしたか。 A. 学校やお寺など大きな建物がある場合, 負傷者はそこへ運ばれて治療や食べ物を与えられました。医者の数は少なかったが, 「避難所へ行けば、お医者さんが頑張るんだぞと私たちを待ってくれている。」 と思うだけで負傷者には激励となったのです。とても十分とは言えない援助でしたが、負傷者と家屋をなくした人の数がとても多かったのです。手当を受けられぬ人もいました。 私は家へ戻り、負傷した箇所と火傷へ薬を塗りました。
67	41	There wasn't very much help. At the railroad stations there was hot water and tea for us. In our community, the people sympathized and brought us medicine and food.	Q41. 空襲を受けなかった人々は、罹災者に対してどの程度援助しましたか。 A. あまり援助はなかった。鉄道駅でお湯とお茶が用意してありました。私たちの地区ではみんなが同情をしてくれて, 薬や食べ物を持って来てもらった。
67	42	Evacuation Schedule :No evacuation schedule filled. Respondent's home is in Hiroshima where his family still lives in their home. Respondent came out to Kure to work in the police station after the war ended.	疎開表：疎開表は記入されず。 回答者の家は広島にあって、家族が今もその家に住んでいる。 回答者は戦後、警察署で勤務するために呉へやって来たのである。
67	22a	Should retain the Emperor as now. (P Why) Because the Emperor is our real leader, spiritually.	Q22a. 天皇陛下をどう思いますか。 A. 天皇は存続すべきです。 （何故？） 天皇は私たちの真の指導者、心の支えですから。

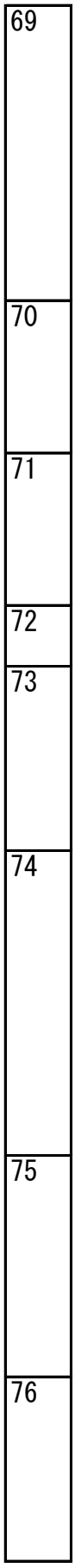
September 8, Wed. 2010 finished!
November 9, Tue.2010

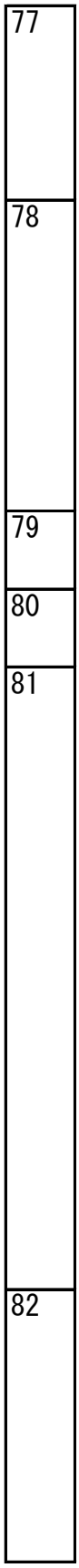
通し番号
45
46
47
48
49

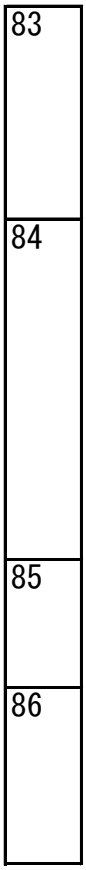

50
51
52
53
54

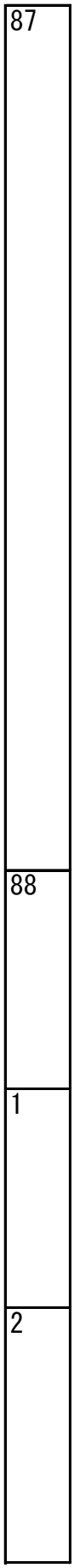

55
56
57
58
59
60

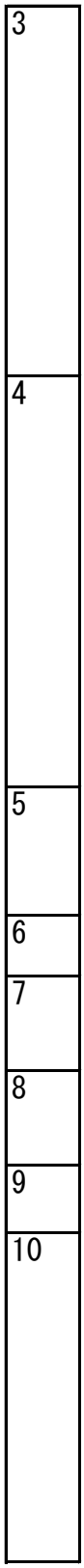

61
63
64
65
66
67
68

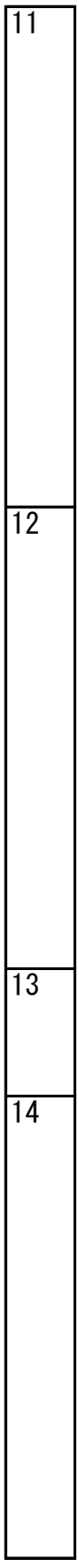

69
70
71
72
73
74
75
76

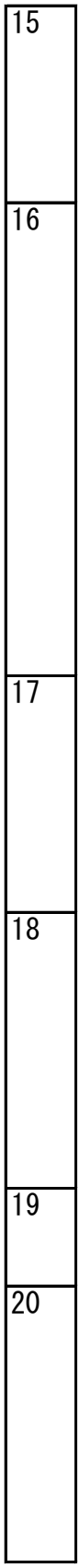

77
78
79
80
81
82


83
84
85
86


87
88
1
2


3
4
5
6
7
8
9
10


11
12
13
14


15
16
17
18
19
20

21

22

23

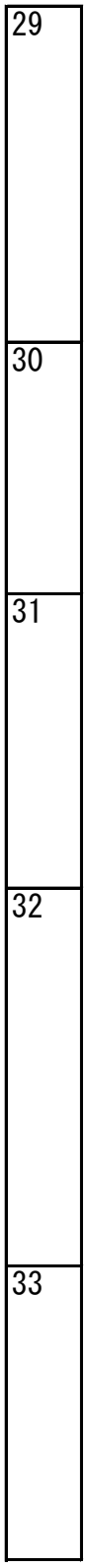
24

25

26

27

28


29
30
31
32
33

34

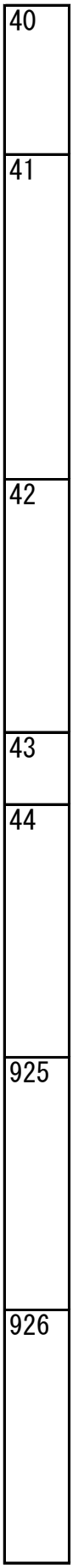
35

36

37

38

39


40
41
42
43
44
925
926

927

928

929

930

931

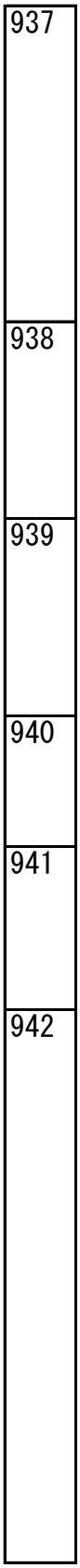
932

933

934

935

936


937
938
939
940
941
942

943

944

945

946

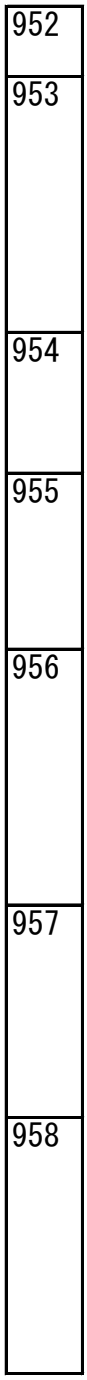
947

948

949

950

951


952
953
954
955
956
957
958

959

960

961

962

963

964

965

966

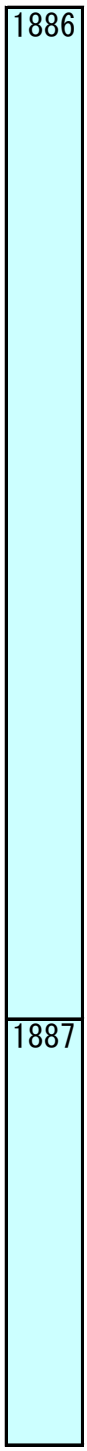
967

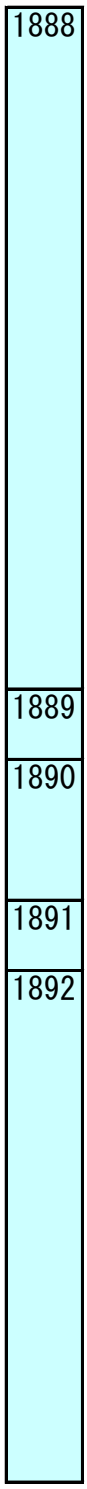
968

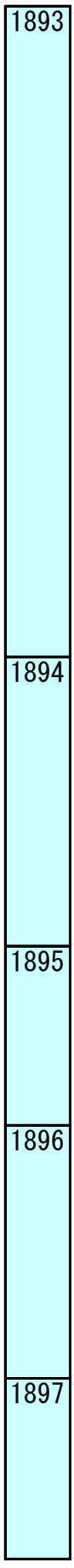
1883

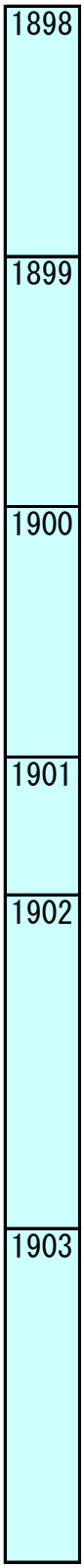
1884

1885


1886
1887


1888
1889
1890
1891
1892


1893
1894
1895
1896
1897


1898
1899
1900
1901
1902
1903

1904

1905

1906

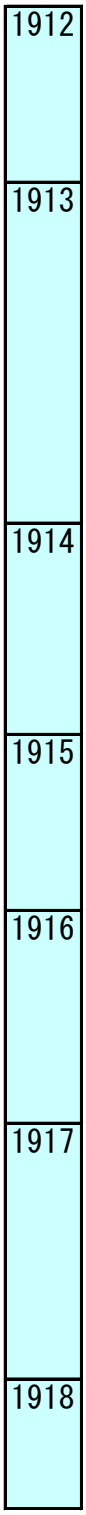
1907

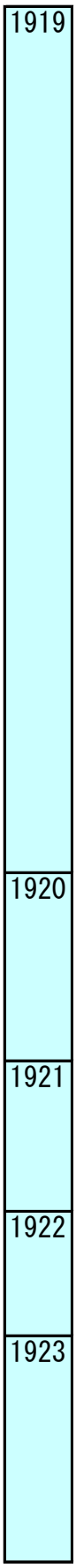
1908

1909

1910

1911


1912
1913
1914
1915
1916
1917
1918


1919
1920
1921
1922
1923

1924

1925

1926

661

662

663

664

665

666

667

668

669

670

671

672

673

674

675

676

677

678

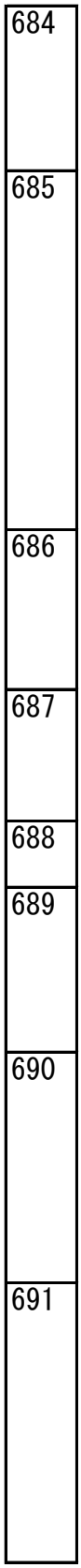
679

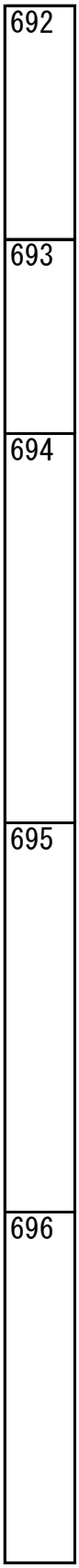
680

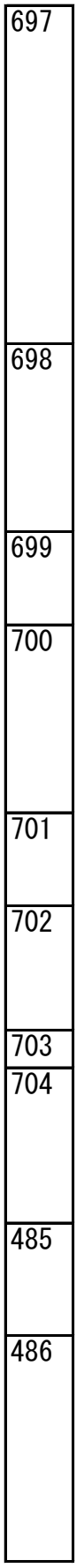
681

682

683


684
685
686
687
688
689
690
691


692
693
694
695
696


697
698
699
700
701
702
703
704
485
486

487

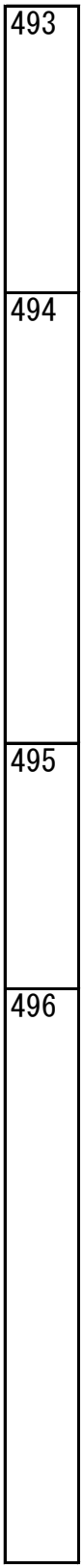
488

489

490

491

492


493
494
495
496

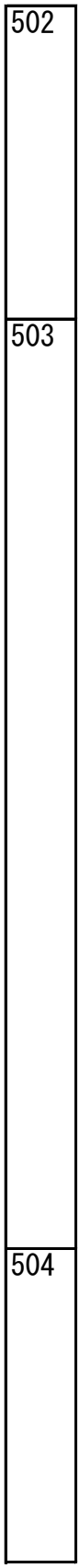
497

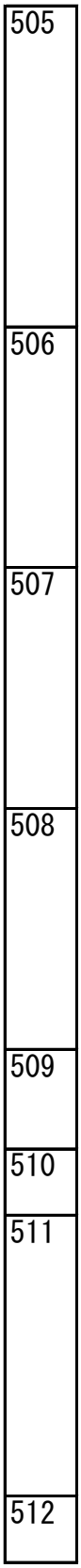
498

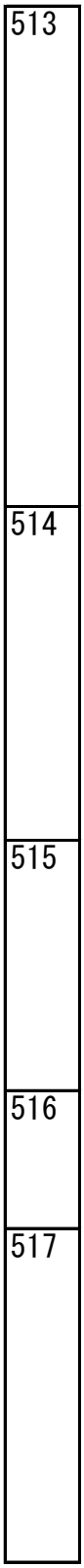
499

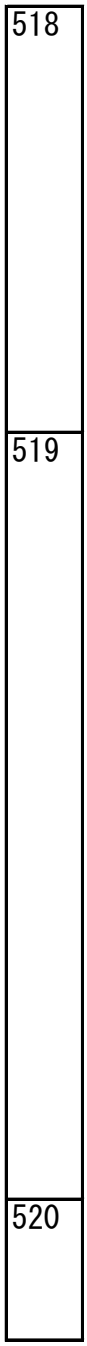
500

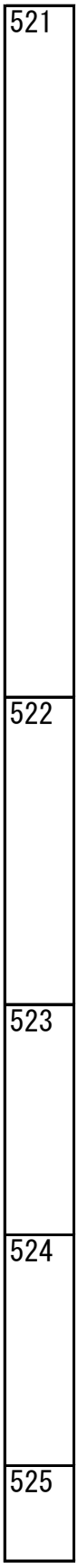
501

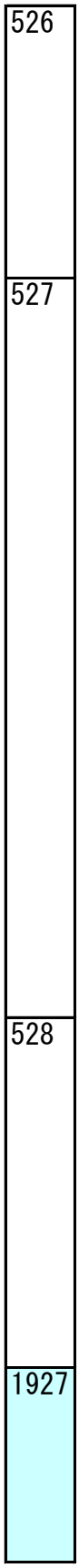

502
503
504

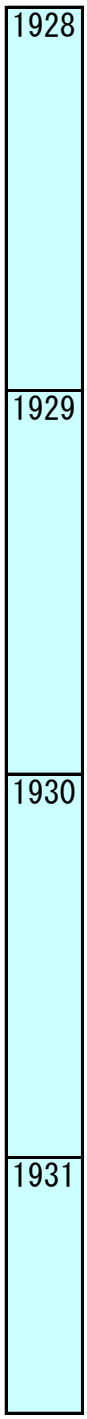

505
506
507
508
509
510
511
512


513
514
515
516
517


518
519
520


521
522
523
524
525


526
527
528
1927


1928
1929
1930
1931

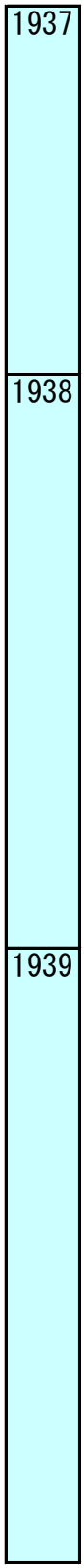
1932

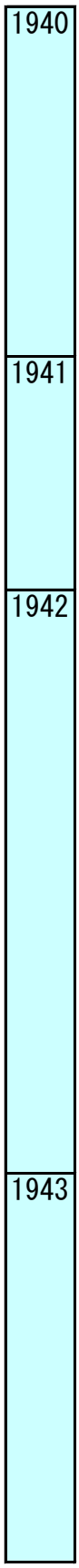
1933

1934

1935

1936


1937
1938
1939


1940
1941
1942
1943

1944

1945

1946

1947

1948

1949

1950

1951

1952

1953

1954

1955

1956

1957

1958

1959

1960

1961

1962

1963

1964

1965

1966

1967

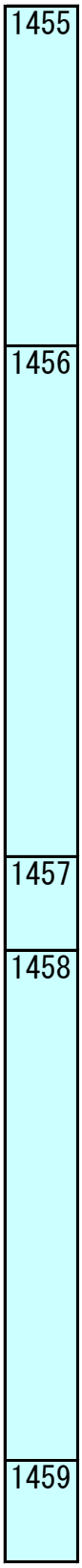
1968

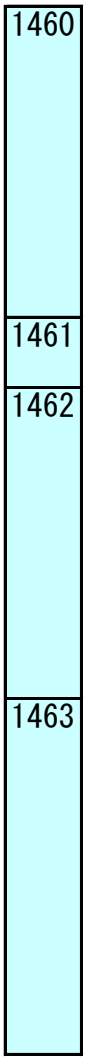
1969

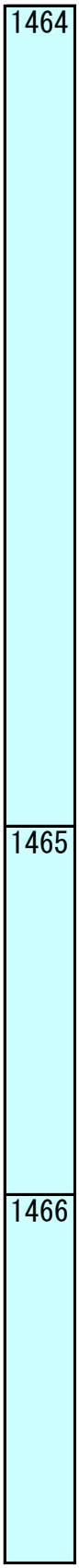
1970

1453

1454


1455
1456
1457
1458
1459


1460
1461
1462
1463


1464
1465
1466

1467

1468

1469

1470

1471

1472

1473

1474

1475

1476

1477

1478

1479

1480

1481

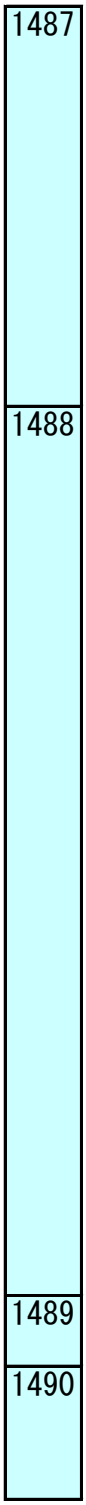
1482

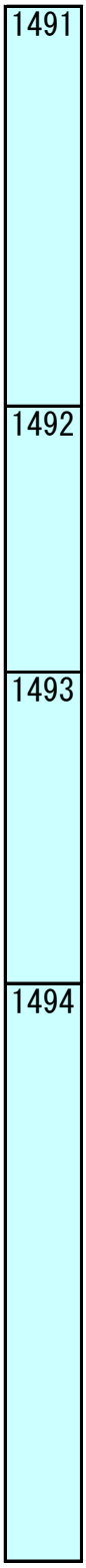
1483

1484

1485

1486


1487
1488
1489
1490


1491
1492
1493
1494

1495

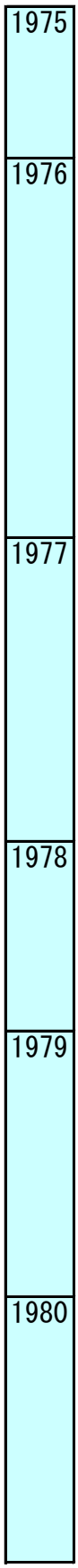
1496

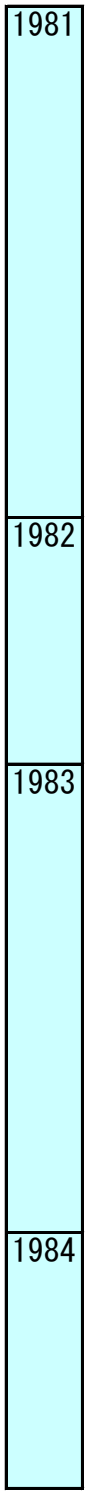
1971

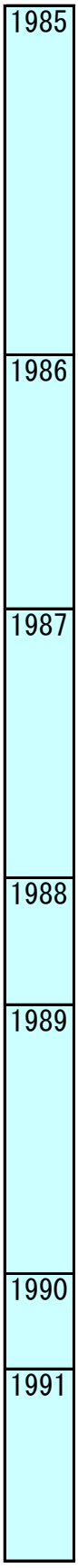
1972

1973

1974


1975
1976
1977
1978
1979
1980


1981
1982
1983
1984


1985
1986
1987
1988
1989
1990
1991

1992

1993

1994

1995

1996

1997

1998

1999

2000
2001
2002
2003
2004
2005
2006
2007
2008
2009
2010

2011
2012
2013
2014
1497
1498
1499
1500
1501

1502

1503

1504

1505

1506

1507

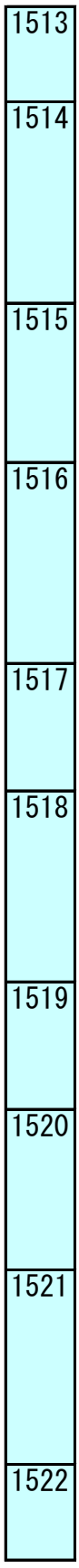
1508

1509

1510

1511

1512


1513
1514
1515
1516
1517
1518
1519
1520
1521
1522

1523

1524

1525

1526

1527

1528

1529

1530

1531

1532

1533

1534

1535

1536

1537

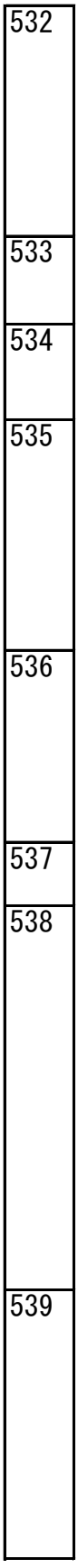
1538

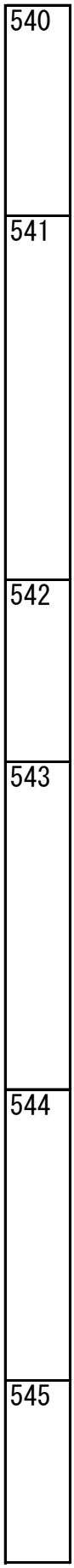
1539

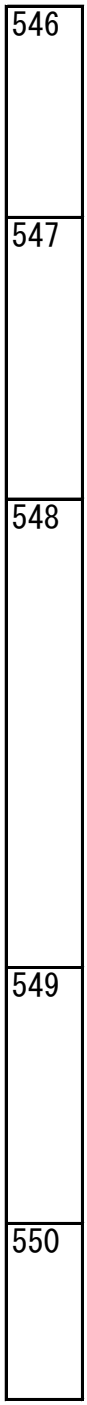
529

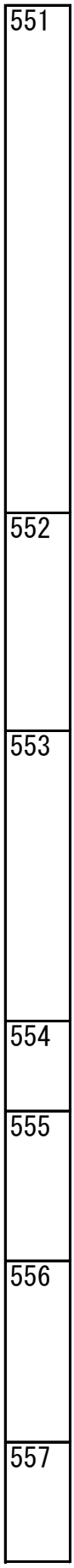
530

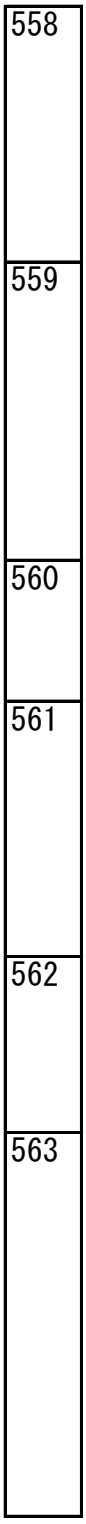
531


532
533
534
535
536
537
538
539

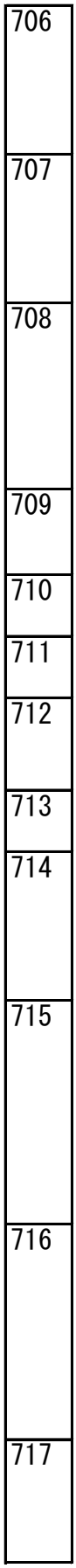

540
541
542
543
544
545

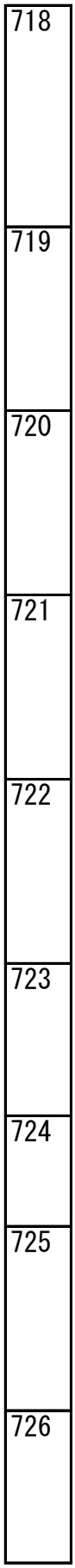

546
547
548
549
550

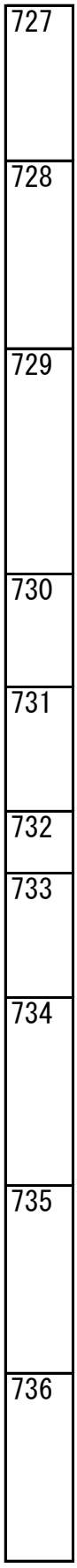

551
552
553
554
555
556
557


558
559
560
561
562
563

564
565
566
567
568
569
570
571
572
705


706
707
708
709
710
711
712
713
714
715
716
717


718
719
720
721
722
723
724
725
726


727
728
729
730
731
732
733
734
735
736

737

738

739

740

741

742

743

744

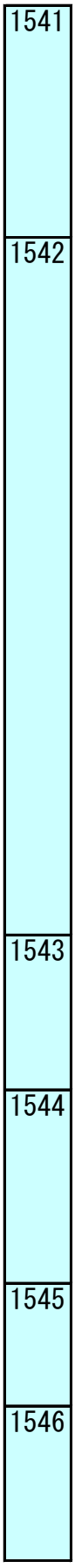
745

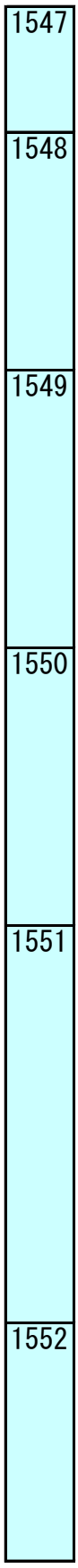
746

747

748

1540


1541
1542
1543
1544
1545
1546


1547
1548
1549
1550
1551
1552

1553

1554

1555

1556

1557

1558

1559

1560

1561

1562

1563

1564

1565

1566

1567

1568

1569

1570

1571

1572

1573

1574

1575

1576

1577

1578

1579

1580

1581

1582

1583

1584

1585

1586

1587

1588

1589

1590

1591

1592

1593

1594

1595

1596

1597

1598

1599

1600

1601

1602

1603

1604

1605

1606

1607

1608

1609

1610

1611

1612

1613

1614

1615

1616

1617

1618

1619

1620

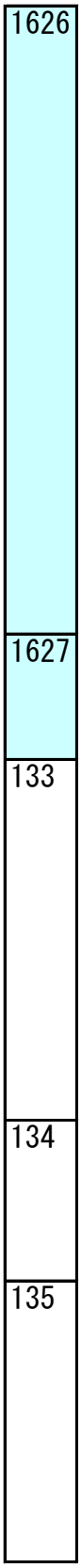
1621

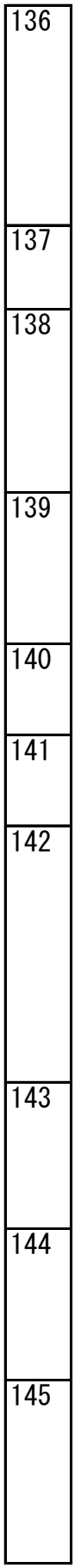
1622

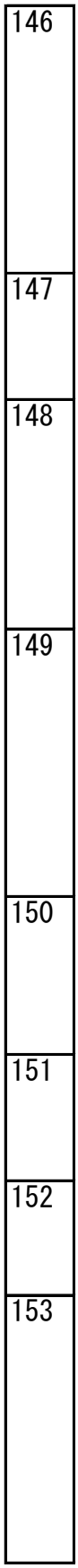
1623

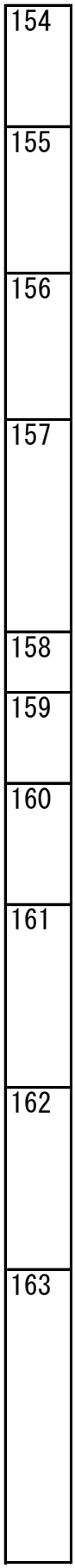
1624

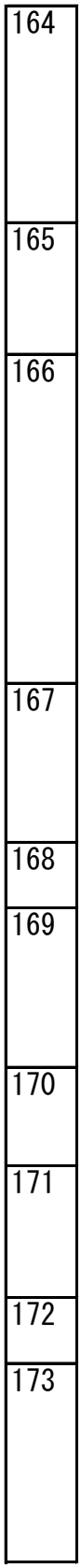
1625


1626
1627
133
134
135


136
137
138
139
140
141
142
143
144
145


146
147
148
149
150
151
152
153


154
155
156
157
158
159
160
161
162
163


164
165
166
167
168
169
170
171
172
173

174

175

176

1628

1629

1630

1631

1632

1633

1634

1635

1636

1637

1638

1639

1640

1641

1642

1643

1644

1645

1646

1647

1648

1649

1650

1651

1652

1653

1654

1655

1656

1657

1658

1659

1660

1661

1662

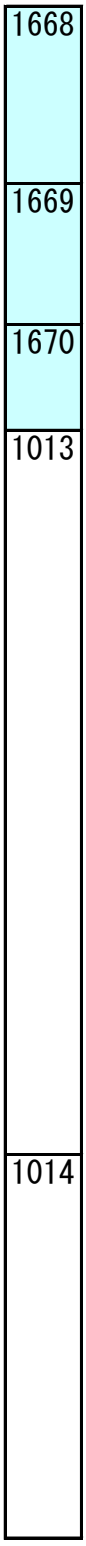
1663

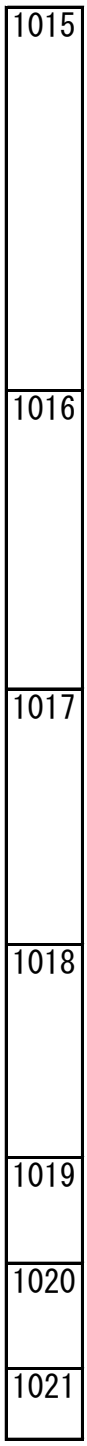
1664

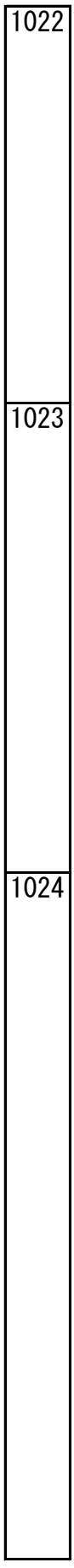
1665

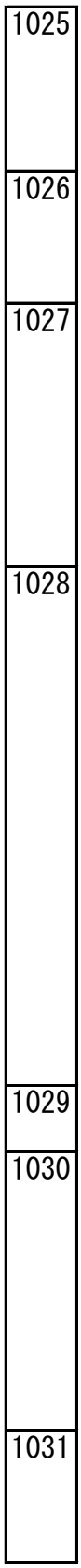
1666

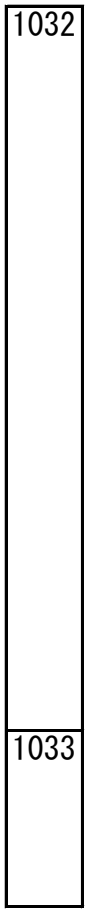
1667

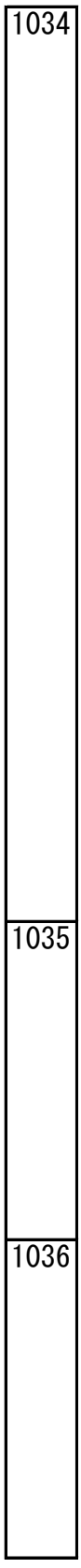

1668
1669
1670
1013
1014

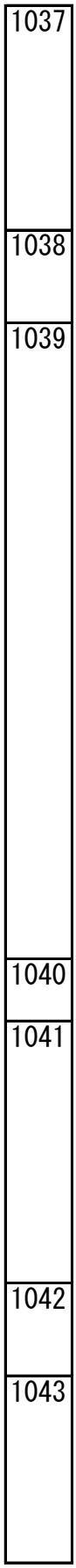

1015
1016
1017
1018
1019
1020
1021


1022
1023
1024


1025
1026
1027
1028
1029
1030
1031


1032
1033


1034
1035
1036


1037
1038
1039
1040
1041
1042
1043

1044

1045

1046

1047

1048

1049

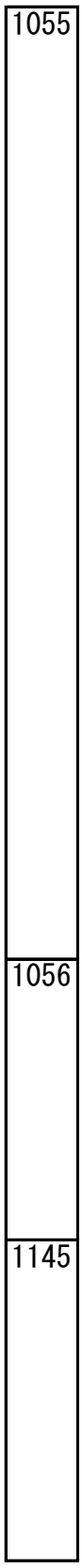
1050

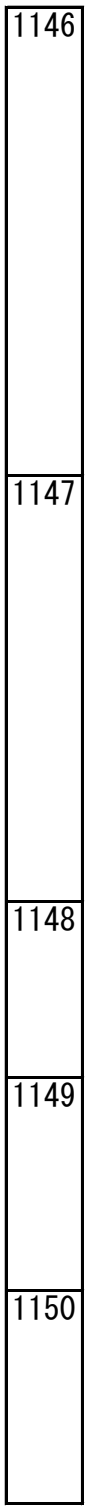
1051

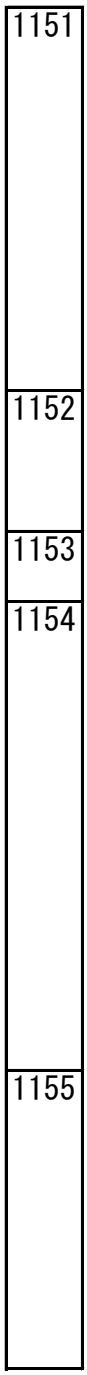
1052

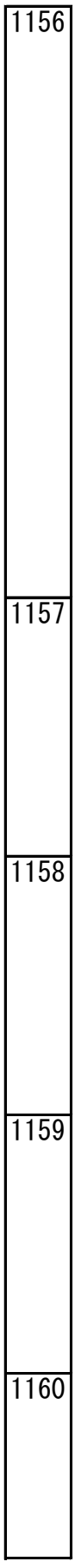
1053

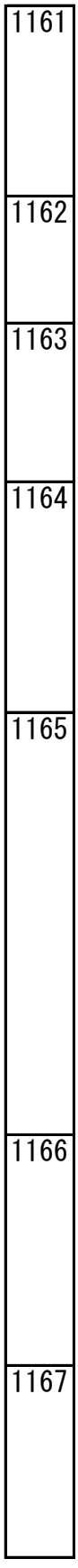
1054

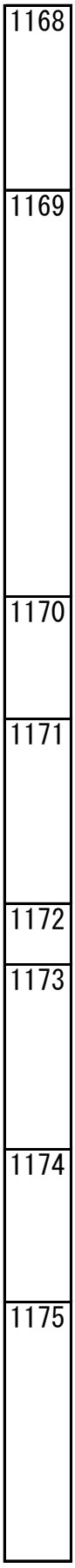

1055
1056
1145

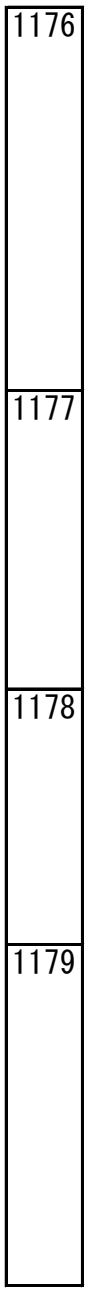

1146
1147
1148
1149
1150

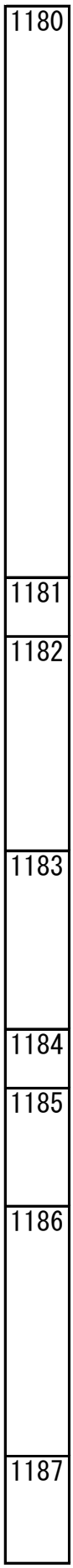

1151
1152
1153
1154
1155

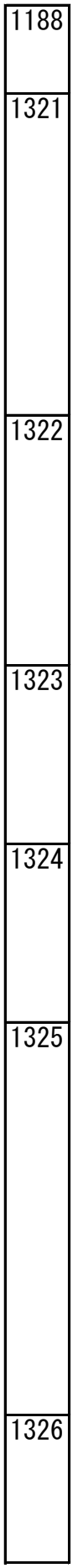

1156
1157
1158
1159
1160

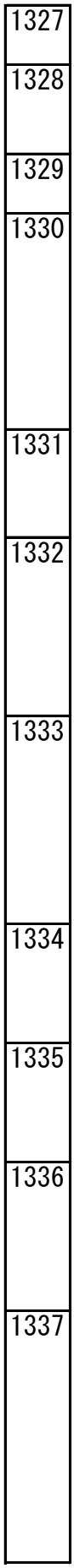

1161
1162
1163
1164
1165
1166
1167


1168
1169
1170
1171
1172
1173
1174
1175


1176
1177
1178
1179


1180
1181
1182
1183
1184
1185
1186
1187


1188
1321
1322
1323
1324
1325
1326


1327
1328
1329
1330
1331
1332
1333
1334
1335
1336
1337

1338

1339

1340

1341

1342

1343

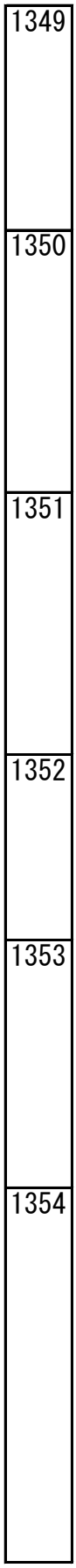
1344

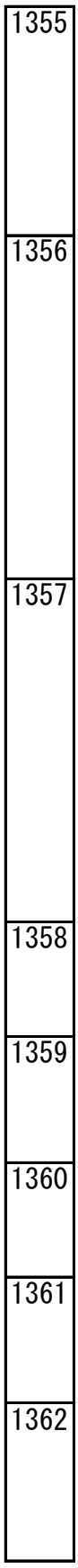
1345

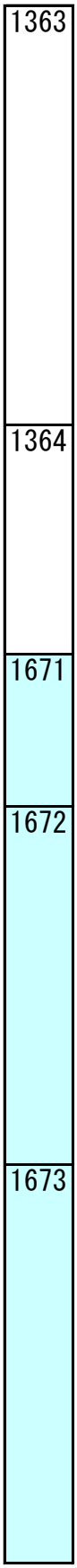
1346

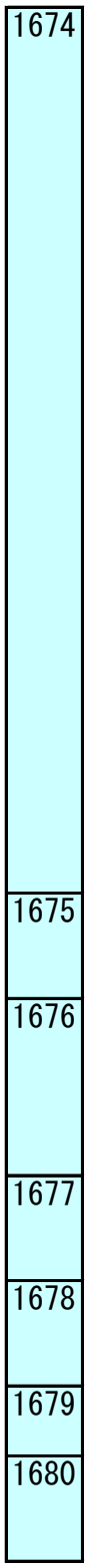
1347

1348


1349
1350
1351
1352
1353
1354


1355
1356
1357
1358
1359
1360
1361
1362


1363
1364
1671
1672
1673


1674
1675
1676
1677
1678
1679
1680

1681

1682

1683

1684

1685

1686

1687

1688

1689

1690

1691

1692

1693

1694

1695

1696

1697

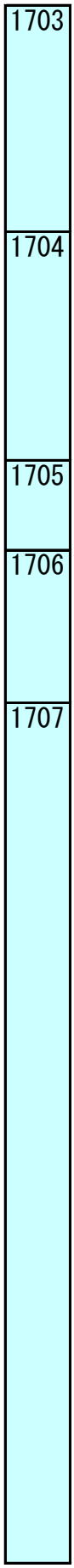
1698

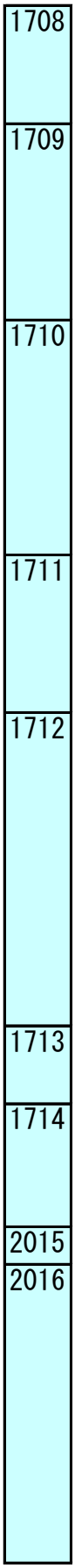
1699

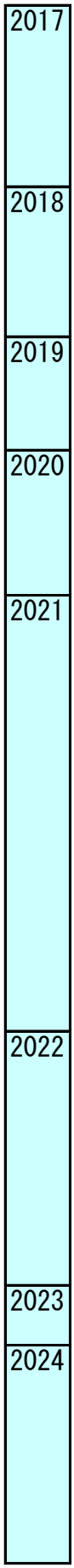
1700

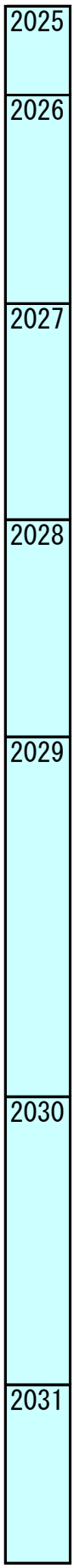
1701

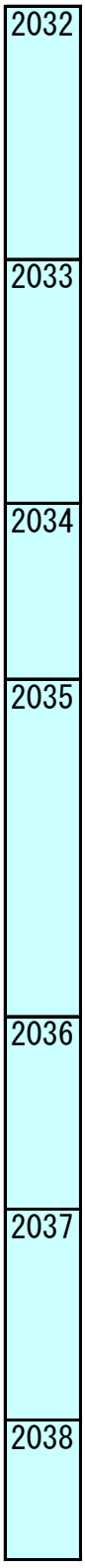
1702

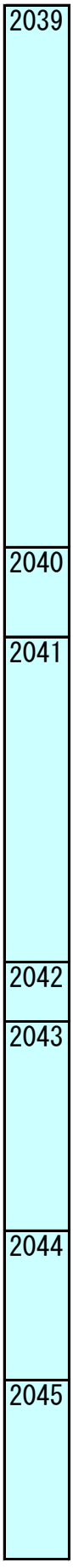

1703
1704
1705
1706
1707


1708
1709
1710
1711
1712
1713
1714
2015
2016


2017
2018
2019
2020
2021
2022
2023
2024


2025
2026
2027
2028
2029
2030
2031


2032
2033
2034
2035
2036
2037
2038


2039
2040
2041
2042
2043
2044
2045

2046

2047

2048

2049

2050

2051

2052

2053

2054

2055

2056

2057

2058

1365

1366

1367

1368

1369

1370

1371

1372

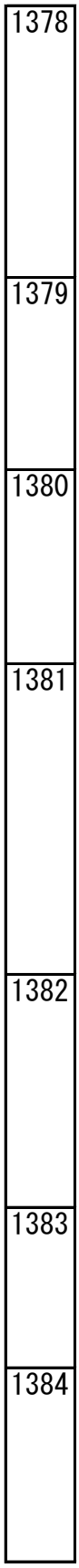
1373

1374

1375

1376

1377


1378
1379
1380
1381
1382
1383
1384

1385

1386

1387

1388

1389

1390

1391

1392

1393

1394

1395

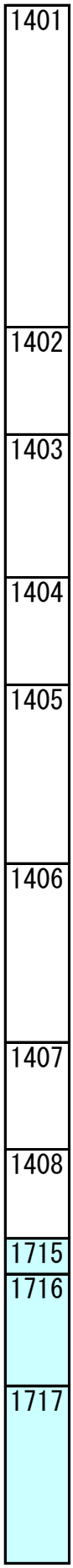
1396

1397

1398

1399

1400


1401
1402
1403
1404
1405
1406
1407
1408
1715
1716
1717

1718

1719

1720

1721

1722

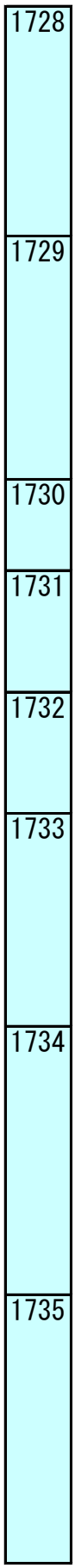
1723

1724

1725

1726

1727


1728
1729
1730
1731
1732
1733
1734
1735

1736

1737

1738

1739

1740

1741

1742

1743

1744

1745

1746

1747

1748

1749

1750

1751

1752

1753

1754

1755

1756

1757

2059

2060

2061

2062

2063

2064

2065

2066

2067

2068

2069

2070

2071

2072

2073

2074

2075

2076

2077

2078

2079

2080

2081

2082

2083

2084

2085

2086

2087

2088

2089

2090

2091

2092

2093

2094

2095

2096

2097

2098

2099

2100

2101

2102

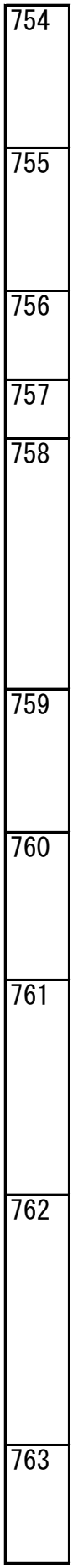
749

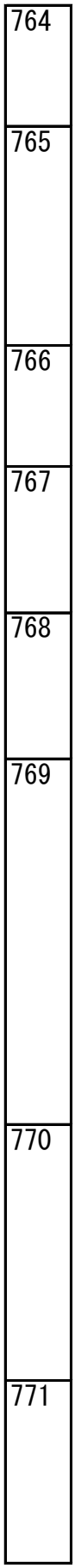
750

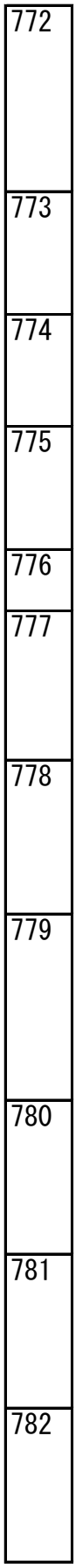
751

752

753


754
755
756
757
758
759
760
761
762
763


764
765
766
767
768
769
770
771


772
773
774
775
776
777
778
779
780
781
782

783

784

785

786

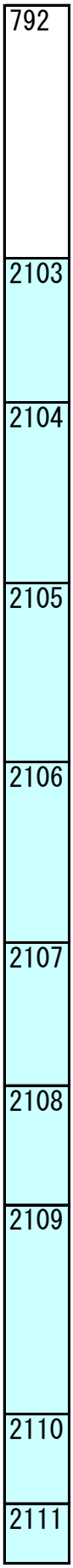
787

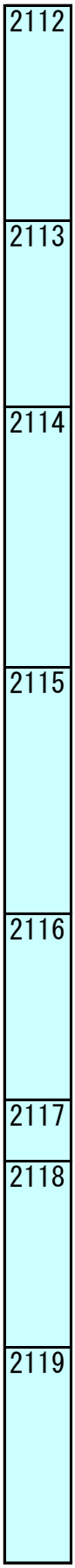
788

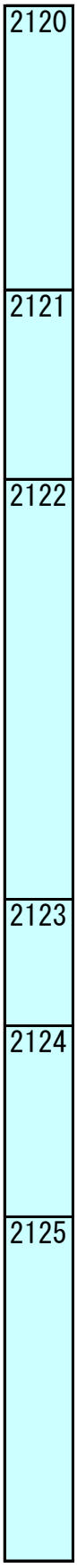
789

790

791


792
2103
2104
2105
2106
2107
2108
2109
2110
2111


2112
2113
2114
2115
2116
2117
2118
2119


2120
2121
2122
2123
2124
2125

2126

2127

2128

2129

2130

2131

2132

2133

2134

2135

2136

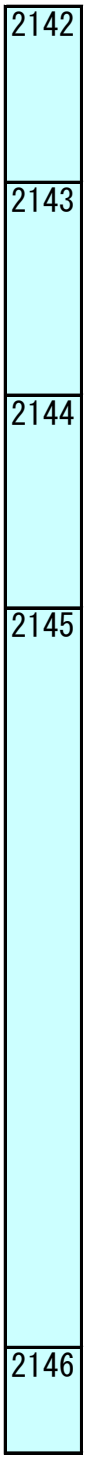
2137

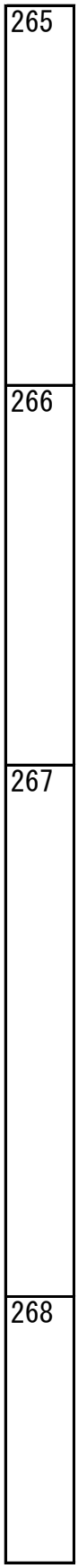
2138

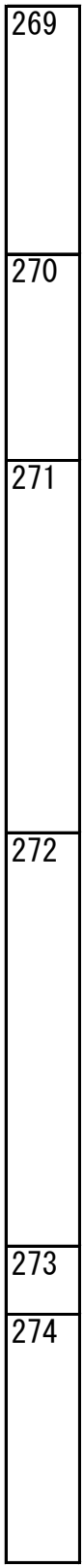
2139

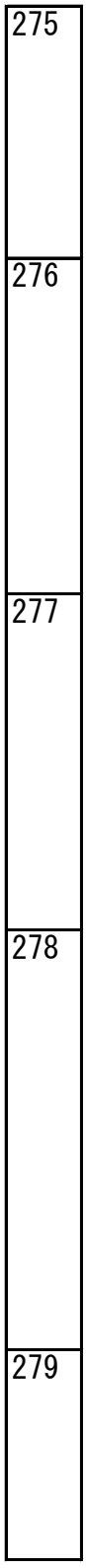
2140

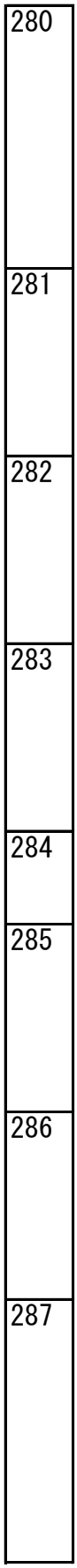
2141


2142
2143
2144
2145
2146


265
266
267
268


269
270
271
272
273
274


275
276
277
278
279


280
281
282
283
284
285
286
287

288

289

290

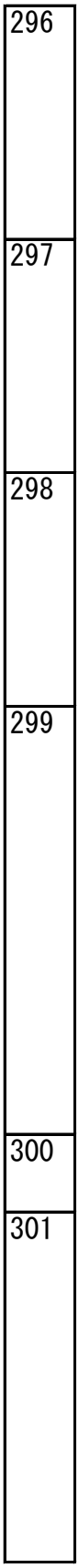
291

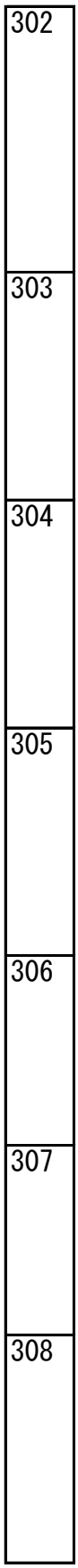
292

293

294

295


296
297
298
299
300
301


302
303
304
305
306
307
308

1758

1759

1760

1761

1762

1763

1764

1765

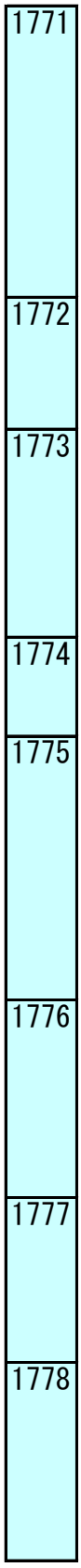
1766

1767

1768

1769

1770


1771
1772
1773
1774
1775
1776
1777
1778

1779

1780

1781

1782

1783

1784

1785

1786

1787

1788

1789

1790

1791

1792

1793

1794

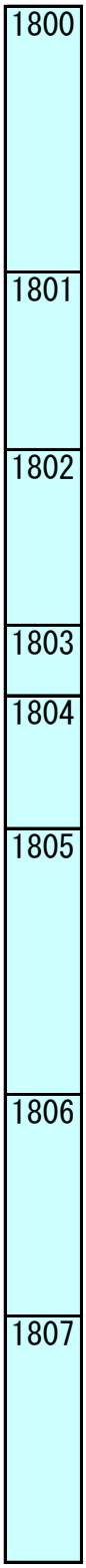
1795

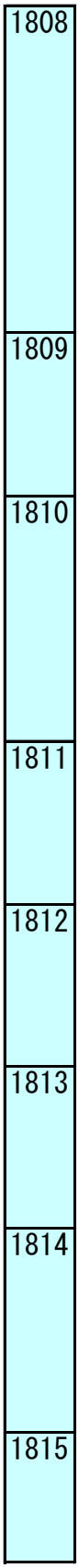
1796

1797

1798

1799


1800
1801
1802
1803
1804
1805
1806
1807


1808
1809
1810
1811
1812
1813
1814
1815

1816

1817

1818

1819

1820

1821

1822

1823

1824

1825

1826

1827

1828

1829

1830

1831

1832

1833

1834

1835

1836

1837

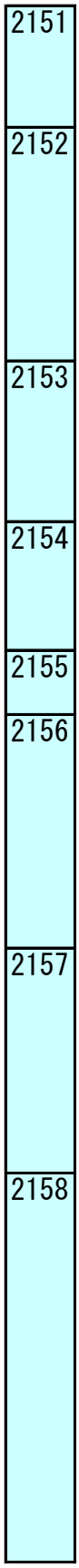
1838

2147

2148

2149

2150


2151
2152
2153
2154
2155
2156
2157
2158

2159

2160

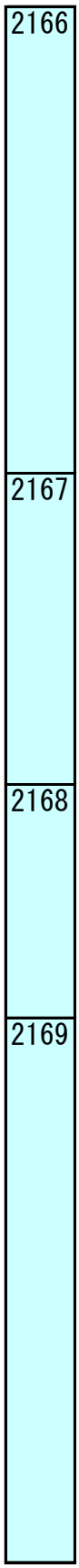
2161

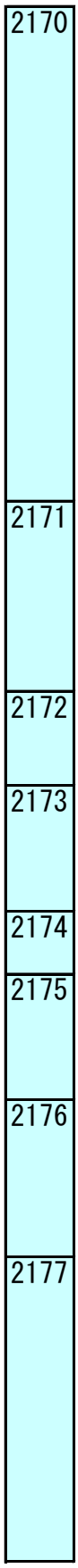
2162

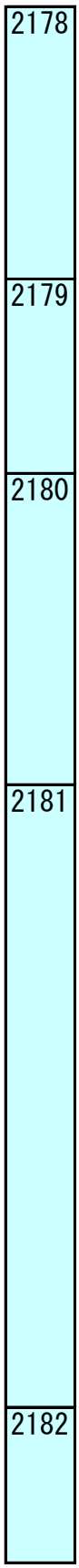
2163

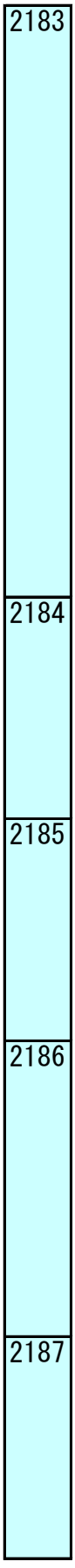
2164

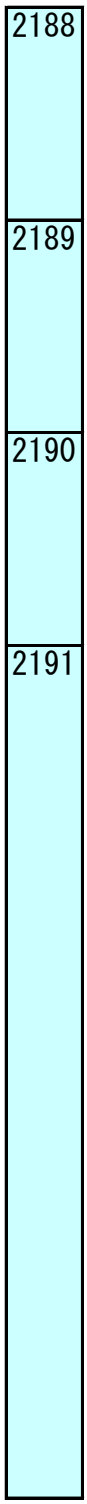
2165

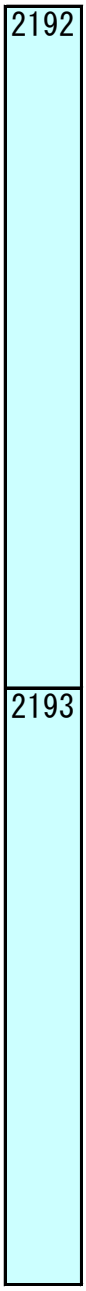

2166
2167
2168
2169

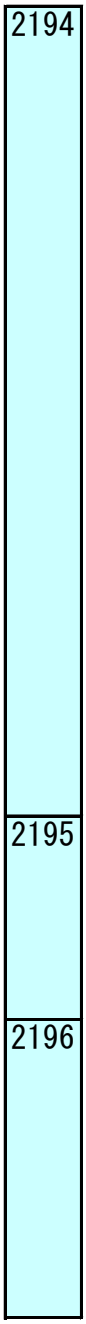

2170
2171
2172
2173
2174
2175
2176
2177

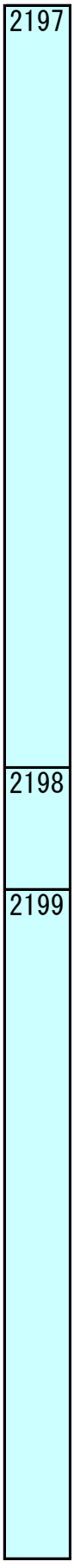

2178
2179
2180
2181
2182

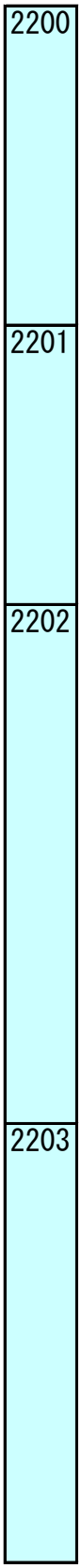

2183
2184
2185
2186
2187

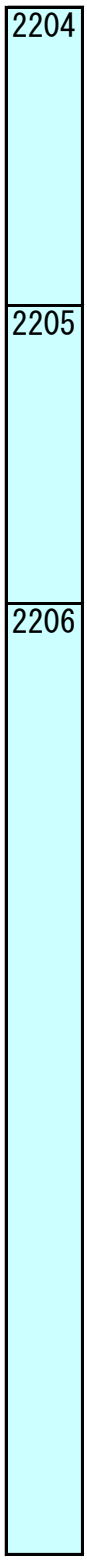

2188
2189
2190
2191

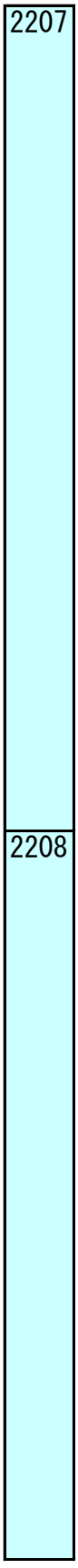

2192
2193

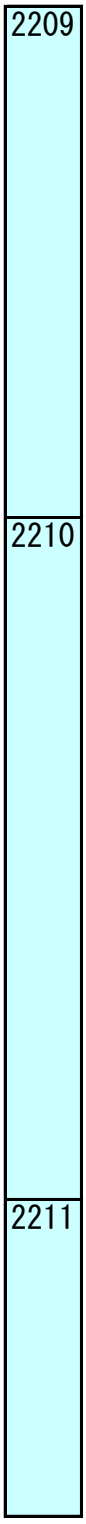

2194
2195
2196

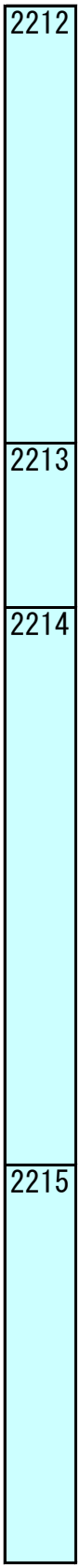

2197
2198
2199

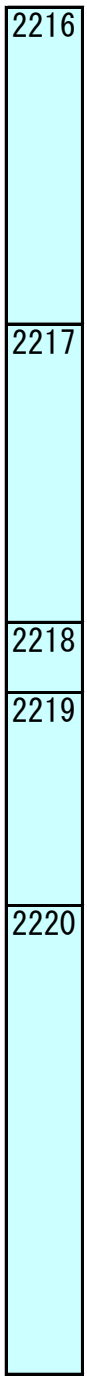

2200
2201
2202
2203

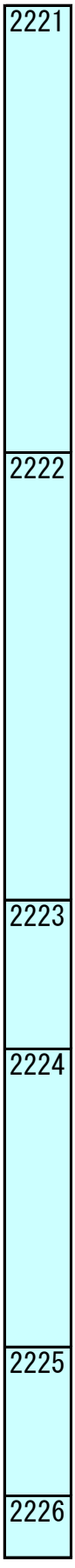

2204
2205
2206


2207
2208


2209
2210
2211


2212
2213
2214
2215


2216
2217
2218
2219
2220


2221
2222
2223
2224
2225
2226

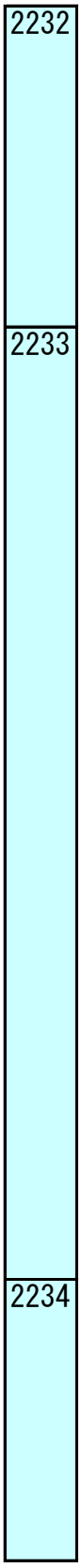
2227

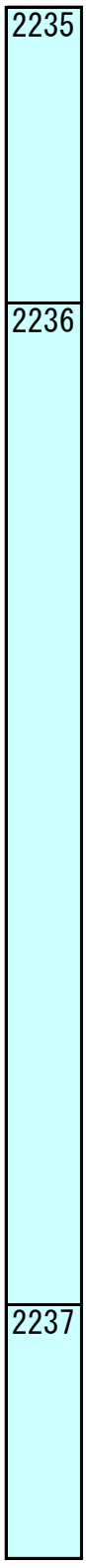
2228

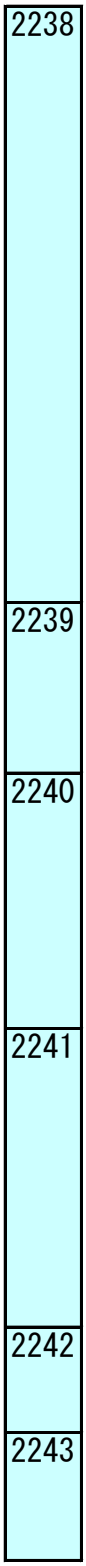
2229

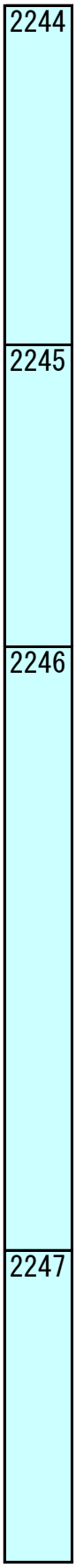
2230

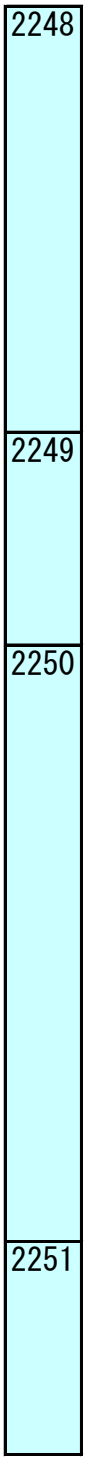
2231


2232
2233
2234


2235
2236
2237


2238
2239
2240
2241
2242
2243


2244
2245
2246
2247


2248
2249
2250
2251

2252

2253

2254

2255

2256

2257

2258

2259

2260

2261

2262

2263

2264

2265

2266

2267

2268

2269

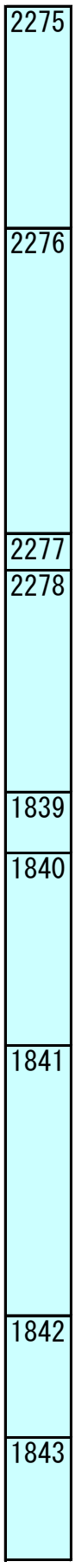
2270

2271

2272

2273

2274


2275
2276
2277
2278
1839
1840
1841
1842
1843

1844

1845

1846

1847

1848

1849

1850

1851

1852

1853

1854

1855

1856

1857

1858

1859

1860

1861

1862

1863

1864

1865

1866

1867

1868

1869

1870

1871

1872

1873

1874

1875

1876

1877

1878

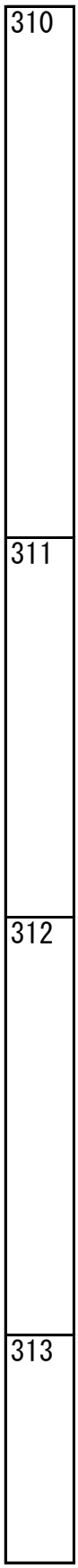
1879

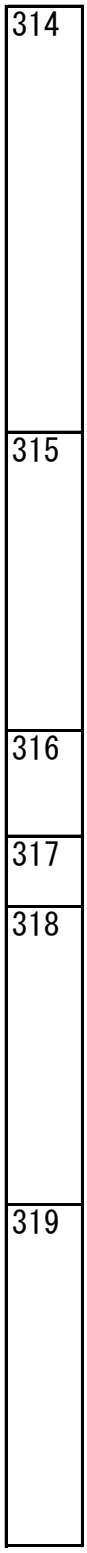
1880

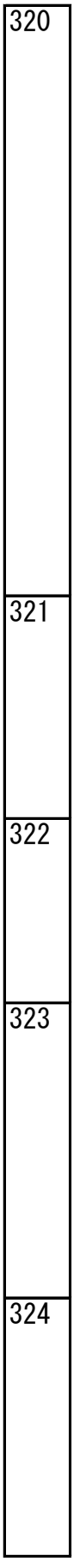
1881

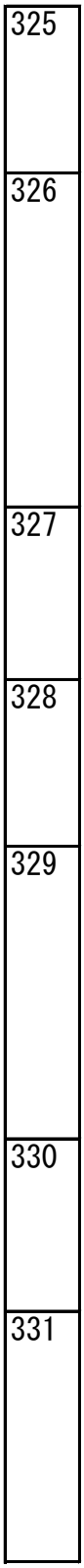
1882

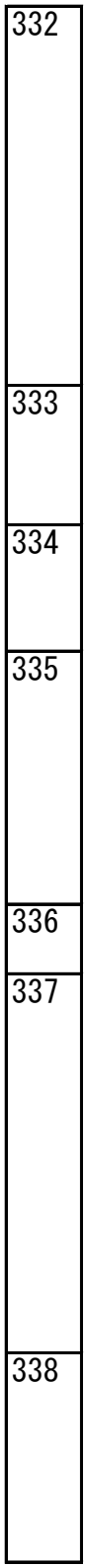
309

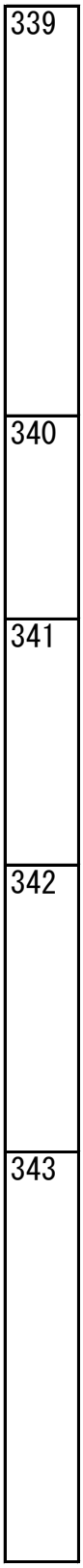

310
311
312
313

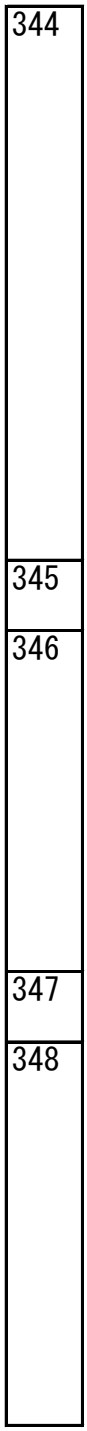

314
315
316
317
318
319


320
321
322
323
324

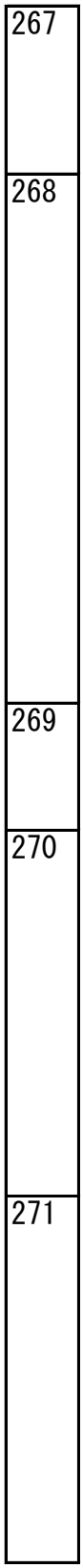

325
326
327
328
329
330
331

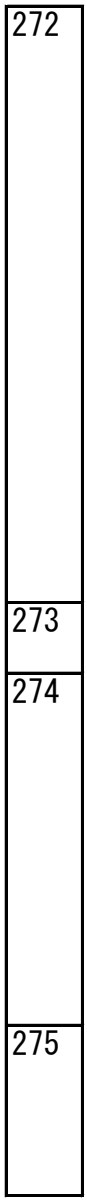

332
333
334
335
336
337
338

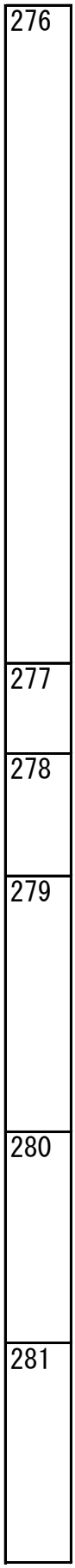

339
340
341
342
343

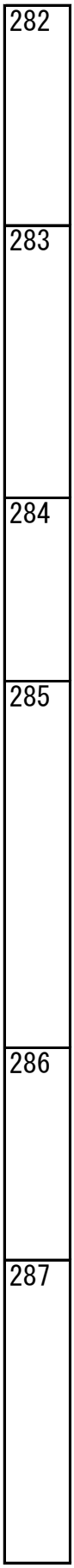

344
345
346
347
348

349
350
351
352
265
266


267
268
269
270
271


272
273
274
275


276
277
278
279
280
281


282
283
284
285
286
287

288

289

290

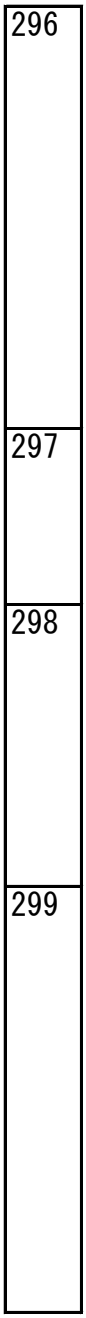
291

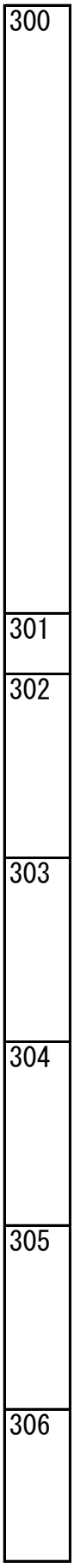
292

293

294

295


296
297
298
299


300
301
302
303
304
305
306

307

308

573

574

575

576

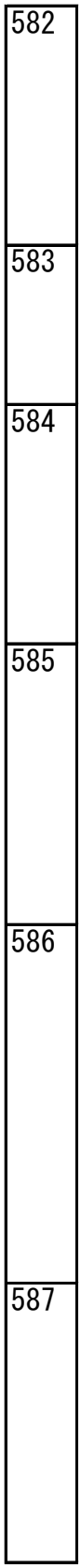
577

578

579

580

581


582
583
584
585
586
587

588

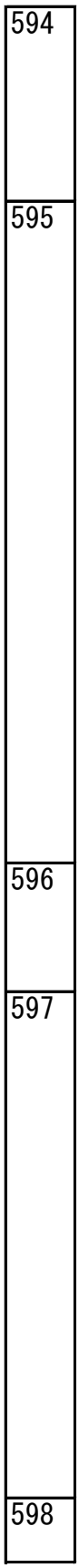
589

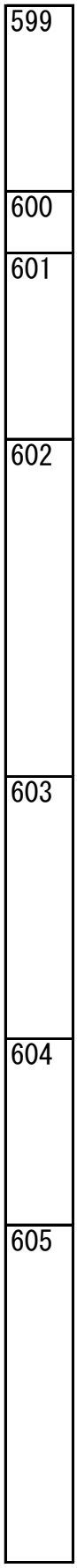
590

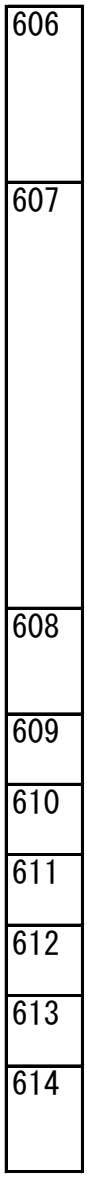
591

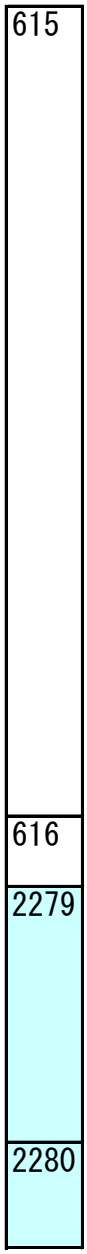
592

593


594
595
596
597
598


599
600
601
602
603
604
605


606
607
608
609
610
611
612
613
614


615
616
2279
2280

2281

2282

2283

2284

2285

2286

2287

2288

2289

2290

2291

2292

2293

2294

2295

2296

2297

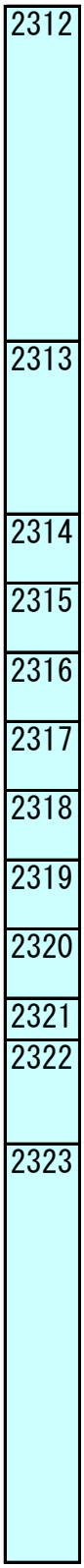
2298

2299

2300

2301

2302
2303
2304
2305
2306
2307
2308
2309
2310
2311


2312
2313
2314
2315
2316
2317
2318
2319
2320
2321
2322
2323

2324

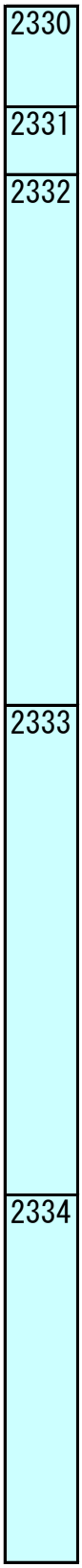
2325

2326

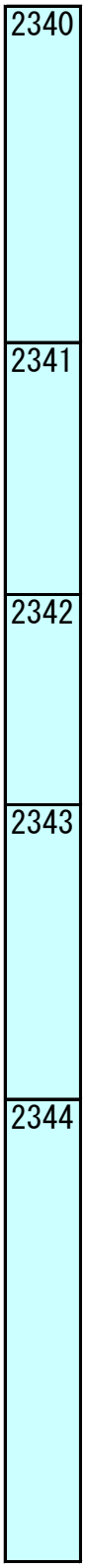
2327

2328

2329


2330
2331
2332
2333
2334

2335
2336
2337
2338
2339


2340
2341
2342
2343
2344

2345

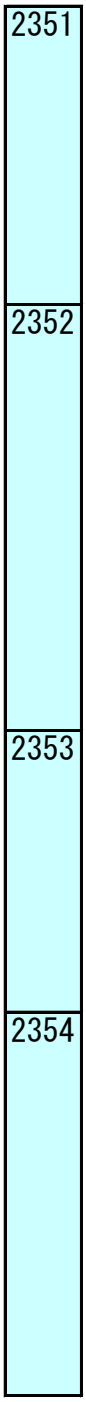
2346

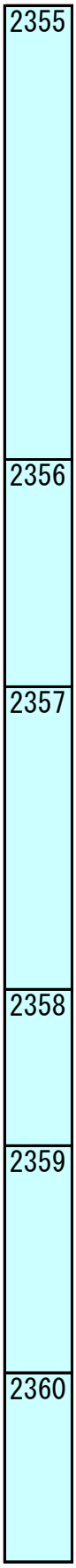
2347

2348

2349

2350


2351
2352
2353
2354


2355
2356
2357
2358
2359
2360

2361

2362

2363

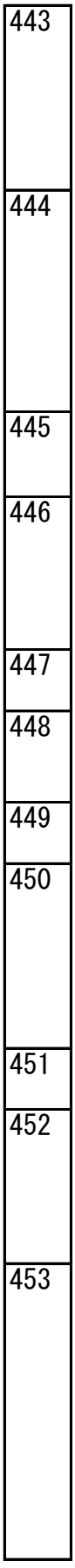
2364

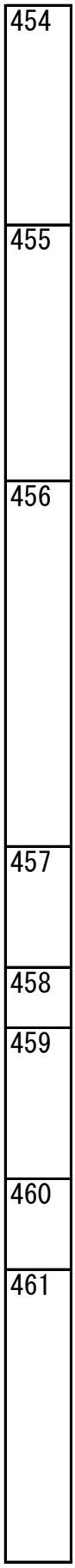
2365

2366

441

442


443
444
445
446
447
448
449
450
451
452
453


454
455
456
457
458
459
460
461

462

463

464

465

466

467

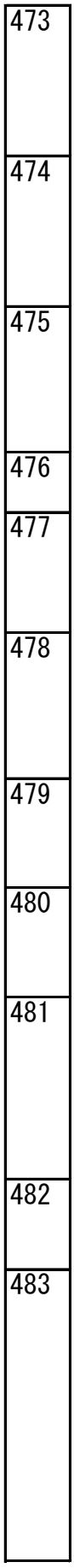
468

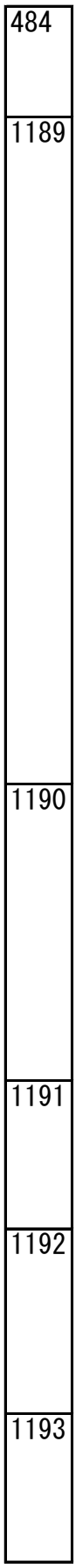
469

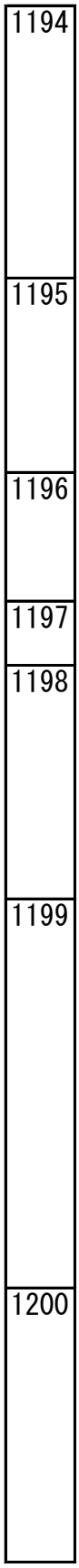
470

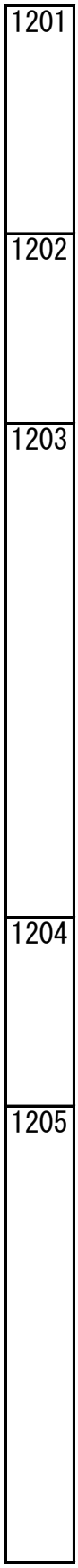
471

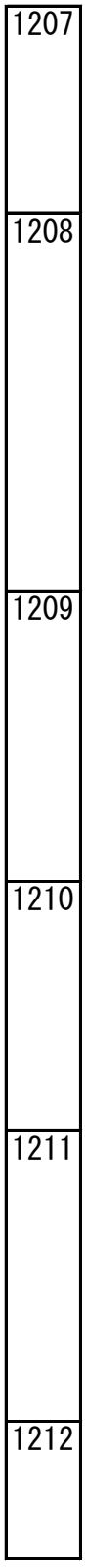
472

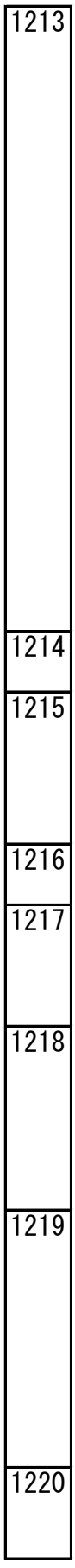

473
474
475
476
477
478
479
480
481
482
483

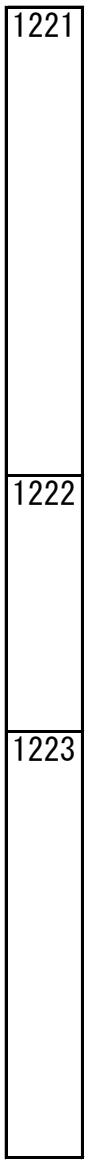

484
1189
1190
1191
1192
1193

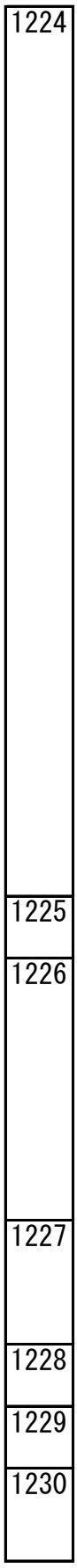

1194
1195
1196
1197
1198
1199
1200

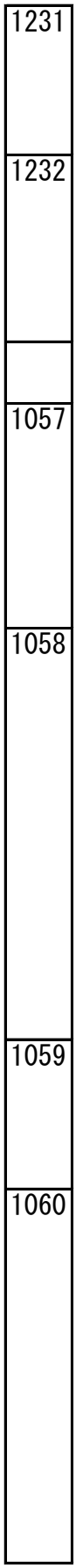

1201
1202
1203
1204
1205


1207
1208
1209
1210
1211
1212


1213
1214
1215
1216
1217
1218
1219
1220


1221
1222
1223


1224
1225
1226
1227
1228
1229
1230


1231
1232
1057
1058
1059
1060

1061

1062

1063

1064

1065

1066

1067

1068

1069

1070

1071

1072

1073

1074

1075

1076

1077

1078

1079

1080

1081

1082

1083

1084

1085

1086

1087

1088

1089

1090

1091

1092

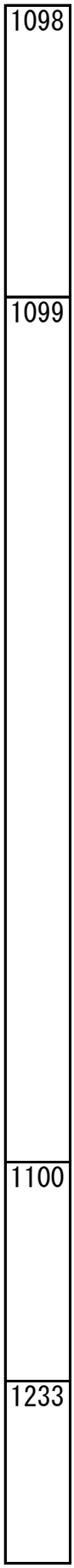
1093

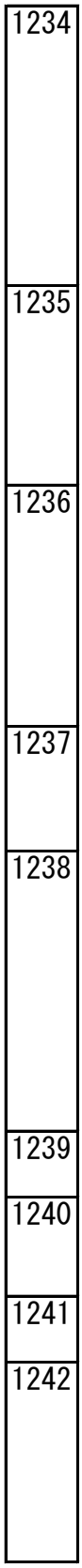
1094

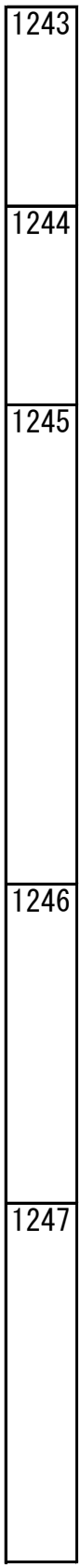
1095

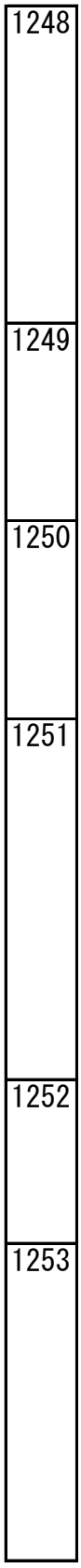
1096

1097


1098
1099
1100
1233


1234
1235
1236
1237
1238
1239
1240
1241
1242


1243
1244
1245
1246
1247


1248
1249
1250
1251
1252
1253

1254

1255

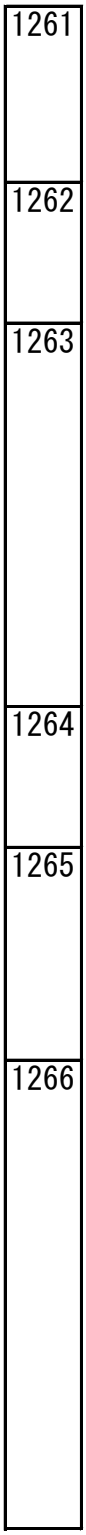
1256

1257

1258

1259

1260

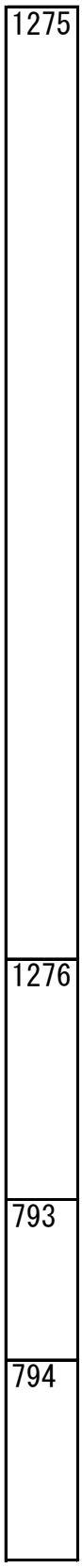

1261
1262
1263
1264
1265
1266

1267

1268

1269

1270
1271
1272
1273
1274


1275
1276
793
794

795

796

797

798

799

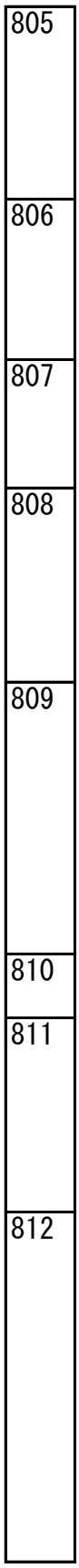
800

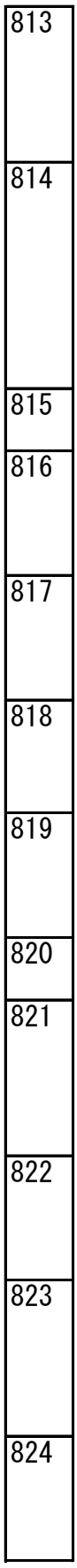
801

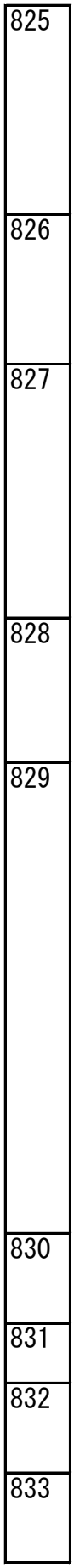
802

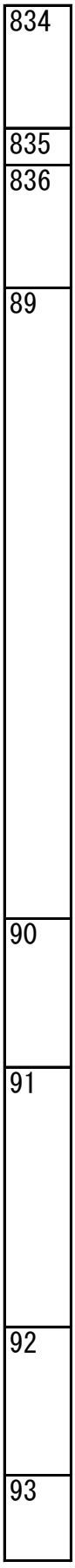
803

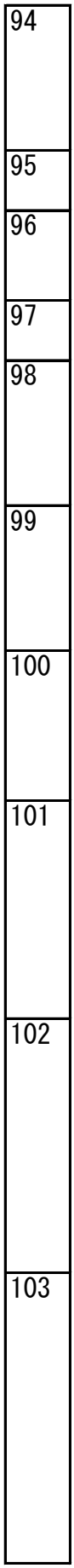
804

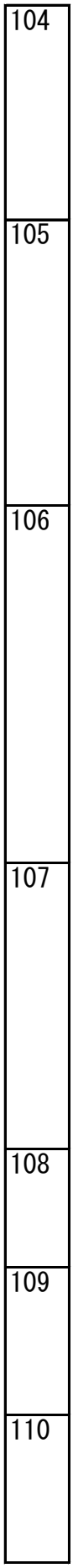

805
806
807
808
809
810
811
812

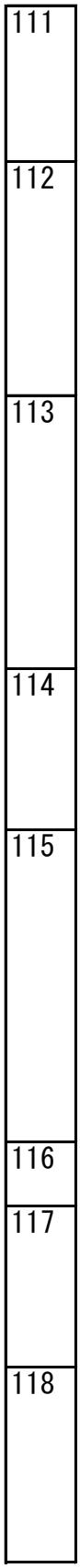

813
814
815
816
817
818
819
820
821
822
823
824


825
826
827
828
829
830
831
832
833


834
835
836
89
90
91
92
93


94
95
96
97
98
99
100
101
102
103


104
105
106
107
108
109
110


111
112
113
114
115
116
117
118

119

120

121

122

123

124

125

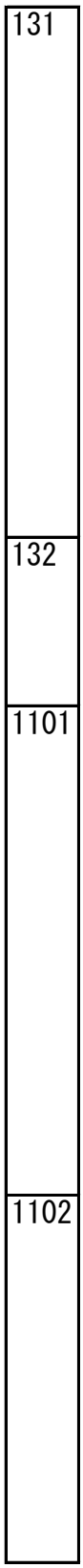
126

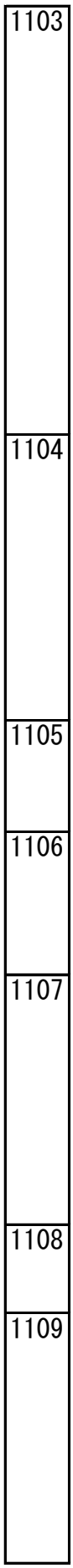
127

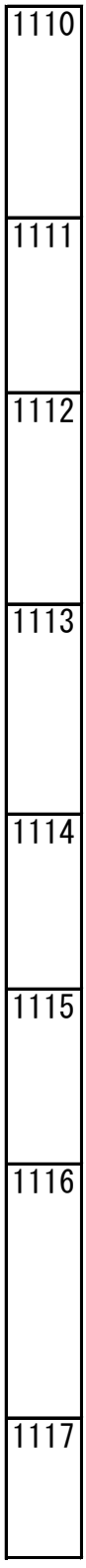
128

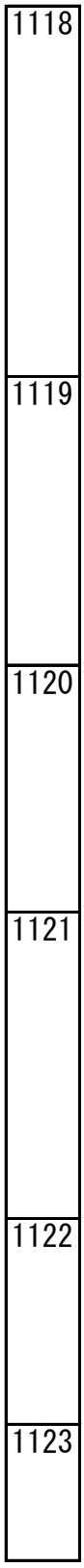
129

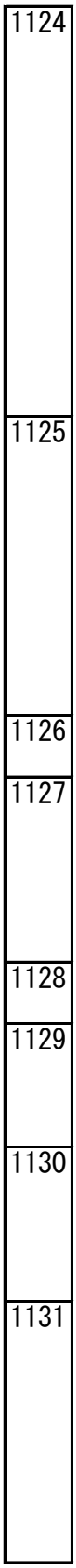
130

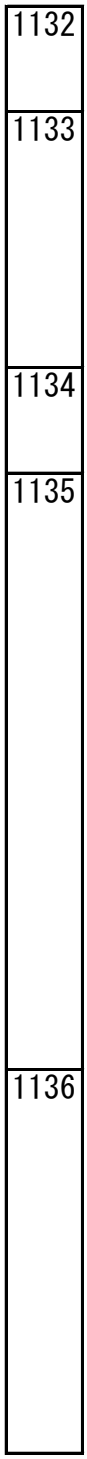

131
132
1101
1102

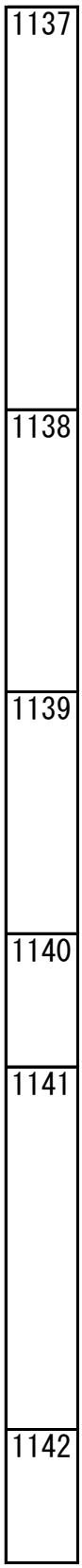

1103
1104
1105
1106
1107
1108
1109

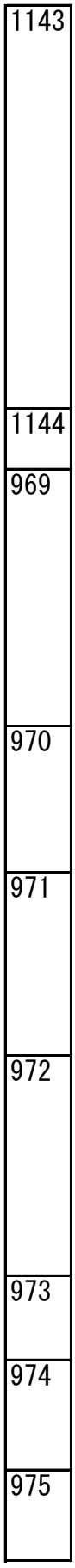

1110
1111
1112
1113
1114
1115
1116
1117


1118
1119
1120
1121
1122
1123


1124
1125
1126
1127
1128
1129
1130
1131


1132
1133
1134
1135
1136


1137
1138
1139
1140
1141
1142


1143
1144
969
970
971
972
973
974
975

976

977

978

979

980

981

982

983

984

985

986

987

988

989

990

991

992

993

994

995

996

997

998

999

1000

1001

1002

1003

1004

1005

1006

1007

1008

1009

1010

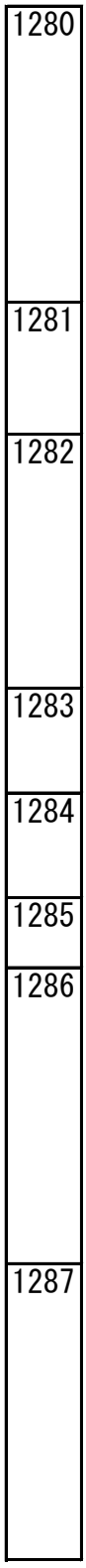
1011

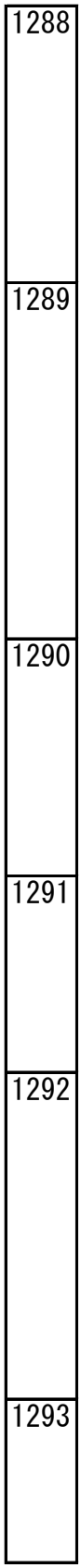
1012

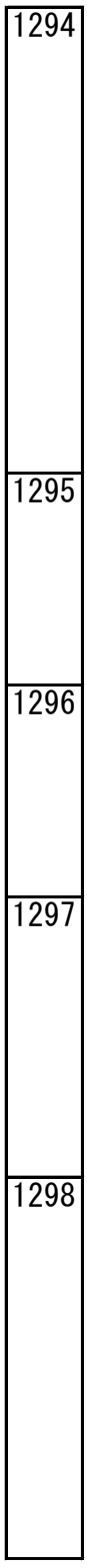
1277

1278

1279


1280
1281
1282
1283
1284
1285
1286
1287


1288
1289
1290
1291
1292
1293


1294
1295
1296
1297
1298

1299

1300

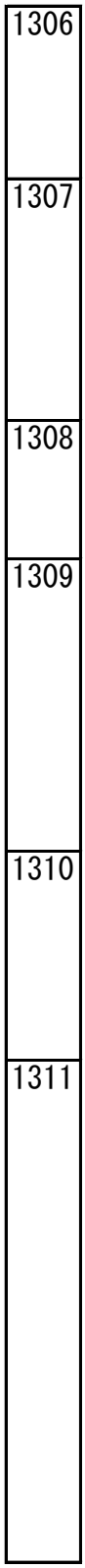
1301

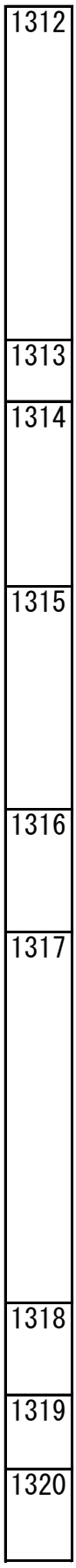
1302

1303

1304

1305


1306
1307
1308
1309
1310
1311


1312
1313
1314
1315
1316
1317
1318
1319
1320

1409

1410

1411

1412

1413

1414

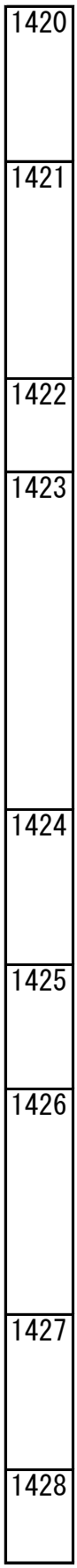
1415

1416

1417

1418

1419


1420
1421
1422
1423
1424
1425
1426
1427
1428

1429

1430

1431

1432

1433

1434

1435

1436

1437

1438

1439

1440

1441

1442

1443

1444

1445

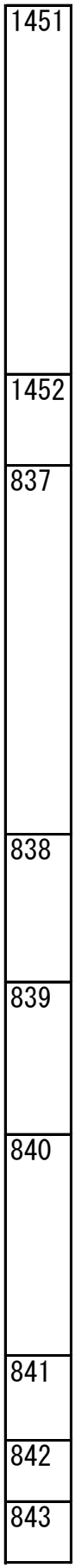
1446

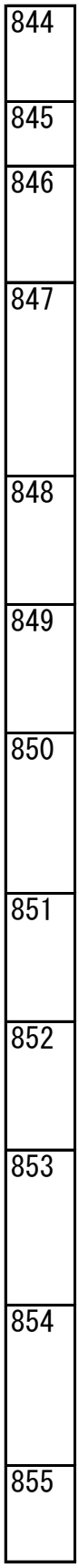
1447

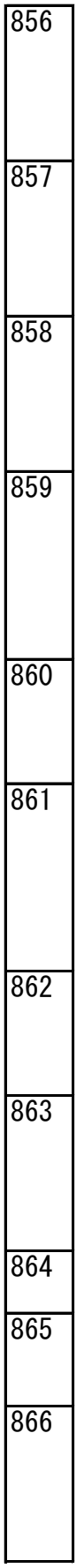
1448

1449

1450


1451
1452
837
838
839
840
841
842
843


844
845
846
847
848
849
850
851
852
853
854
855


856
857
858
859
860
861
862
863
864
865
866

867
868
869
870
871
872
873
874
875
876
877
878
879
880

2367

2368

2369

2370

2371

2372

2373

2374

2375

2376

2377

2378

2379

2380

2381

2382

2383

2384

2385

2386

2387

2388

2389

2390

2391

2392

2393

2394

2395

2396

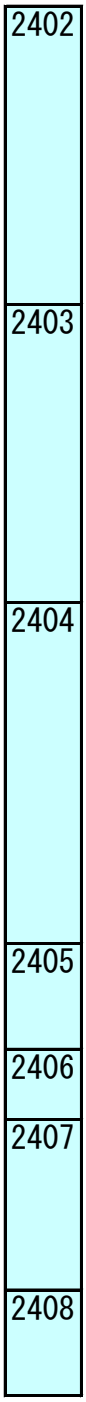
2397

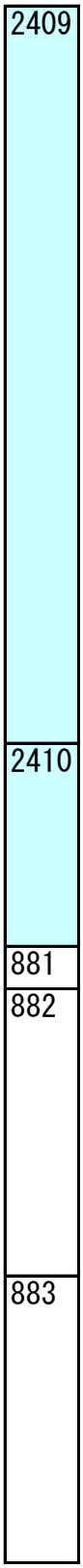
2398

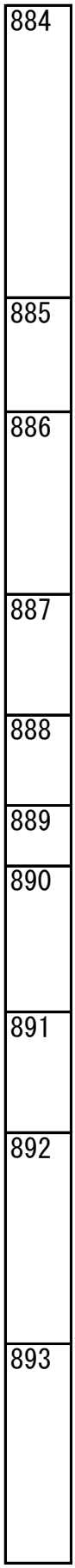
2399

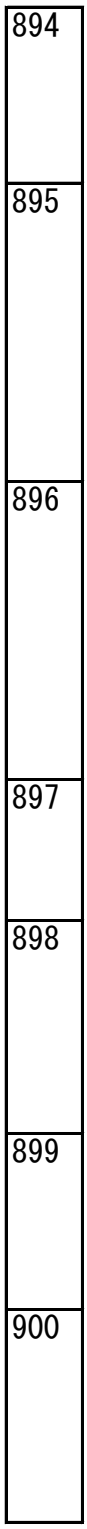
2400

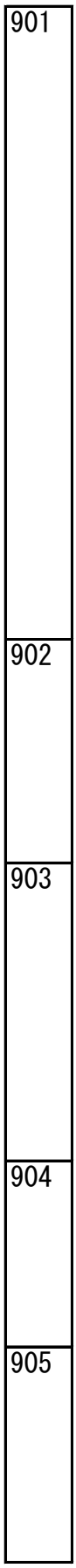
2401

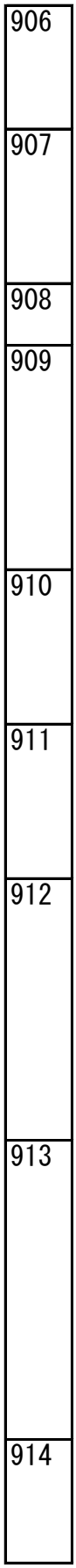

2402
2403
2404
2405
2406
2407
2408

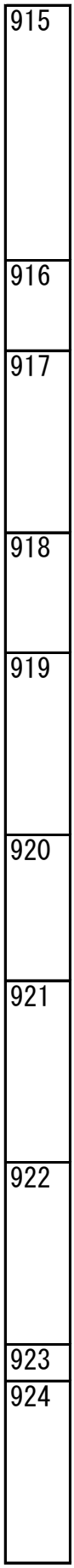

2409
2410
881
882
883

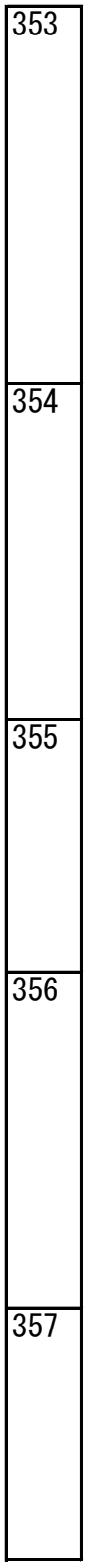

884
885
886
887
888
889
890
891
892
893

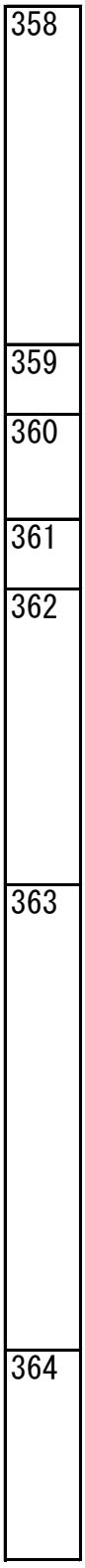

894
895
896
897
898
899
900


901
902
903
904
905


906
907
908
909
910
911
912
913
914


915
916
917
918
919
920
921
922
923
924


353
354
355
356
357


358
359
360
361
362
363
364

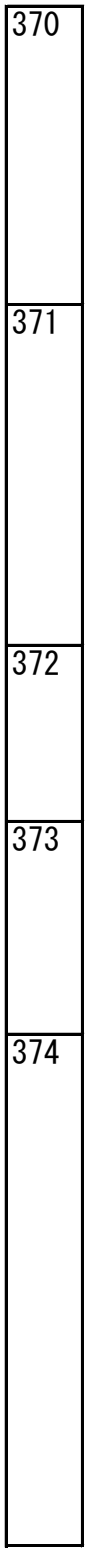
365

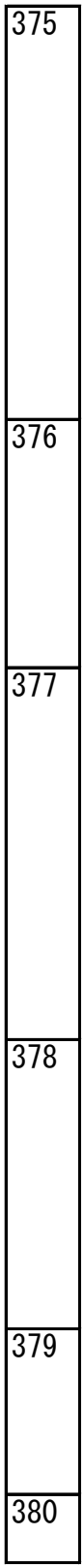
366

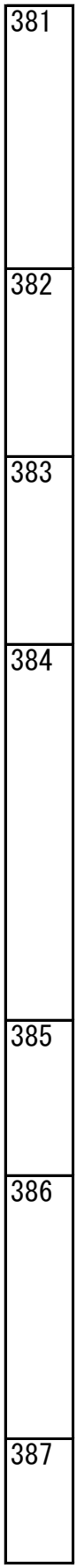
367

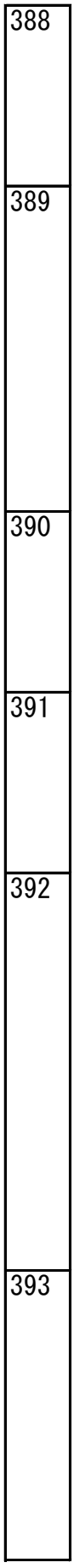
368

369


370
371
372
373
374


375
376
377
378
379
380


381
382
383
384
385
386
387


388
389
390
391
392
393

394

395

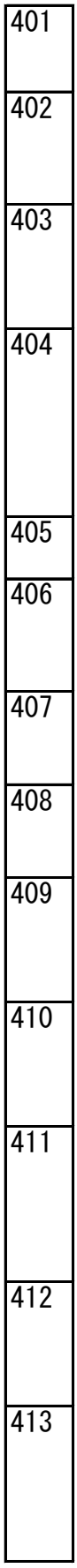
396

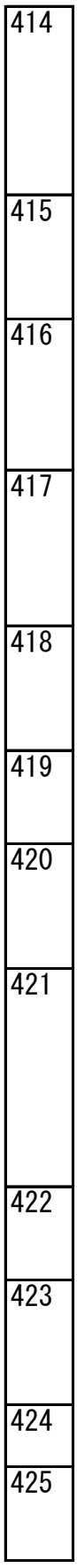
397

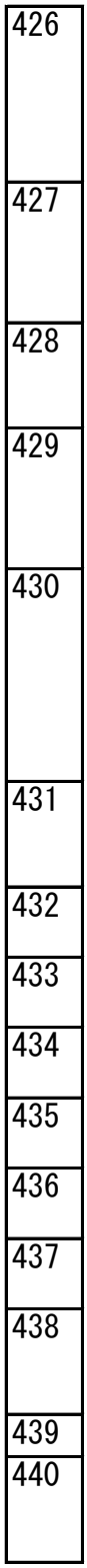
398

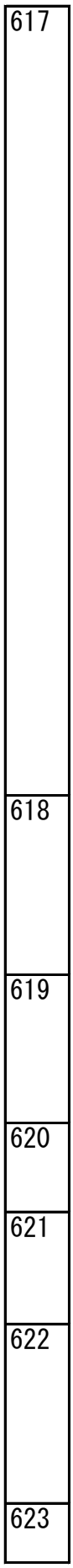
399

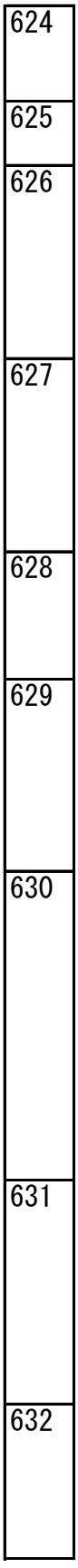
400


401
402
403
404
405
406
407
408
409
410
411
412
413


414
415
416
417
418
419
420
421
422
423
424
425


426
427
428
429
430
431
432
433
434
435
436
437
438
439
440


617
618
619
620
621
622
623


624
625
626
627
628
629
630
631
632

633

634

635

636

637

638

639

640

641

642

643

644

645

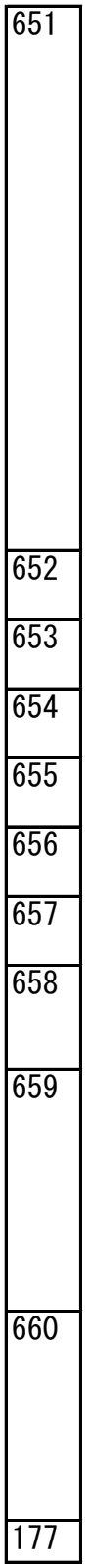
646

647

648

649

650


651
652
653
654
655
656
657
658
659
660
177

178

179

180

181

182

183

184

185

186

187

188

189

190

191

192

193

194

195

196

197

198

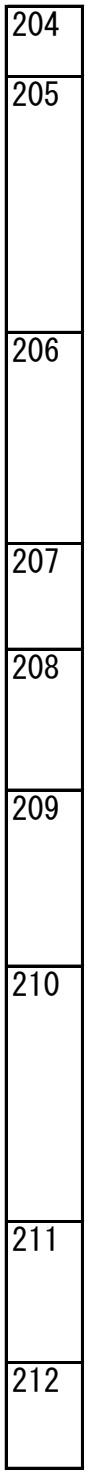
199

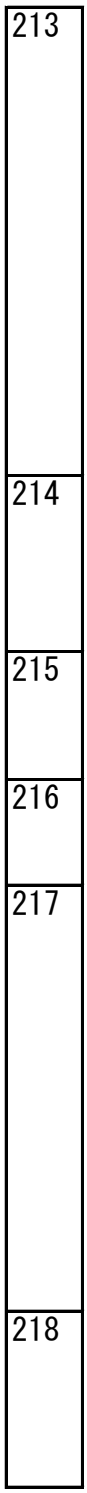
200

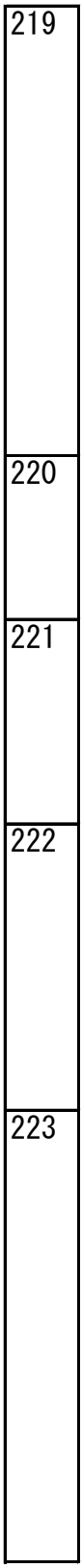
201

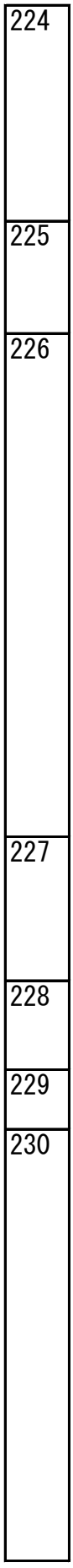
202

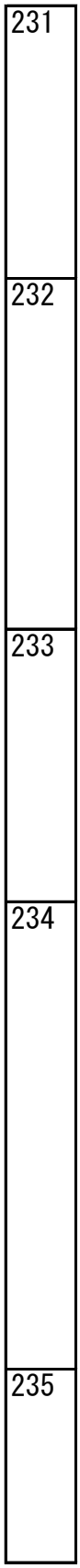
203

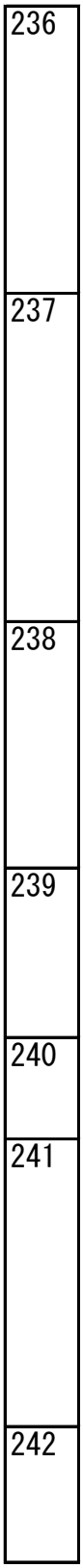

204
205
206
207
208
209
210
211
212

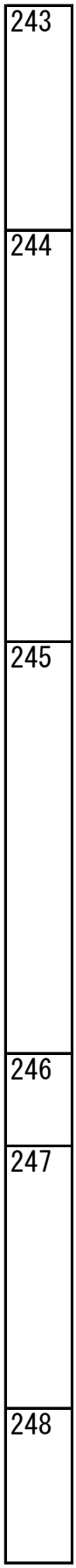

213
214
215
216
217
218


219
220
221
222
223


224
225
226
227
228
229
230


231
232
233
234
235


236
237
238
239
240
241
242


243
244
245
246
247
248

249

250

251

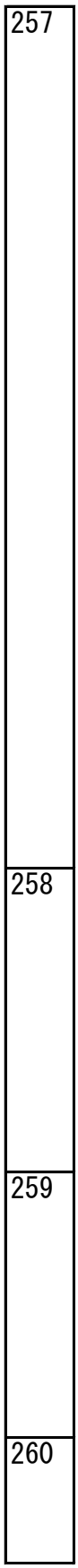
252

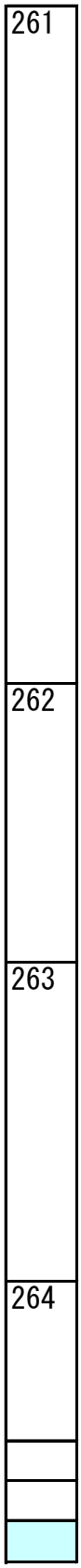
253

254

255

256


257
258
259
260


261
262
263
264